

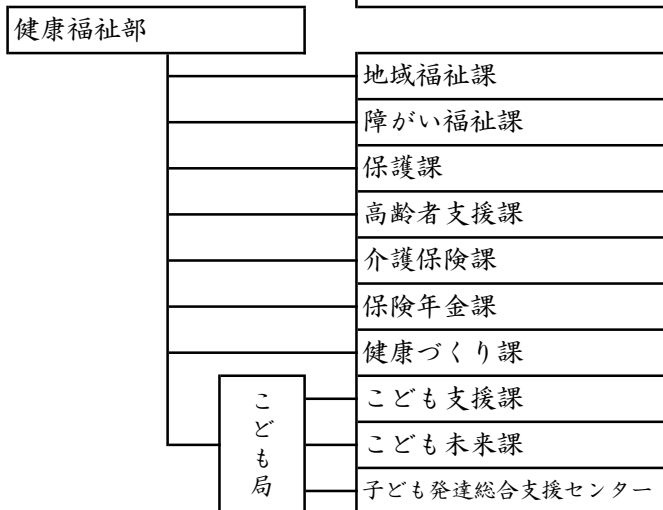
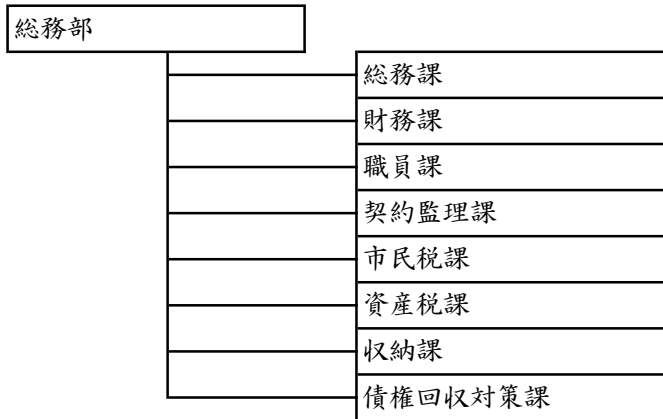
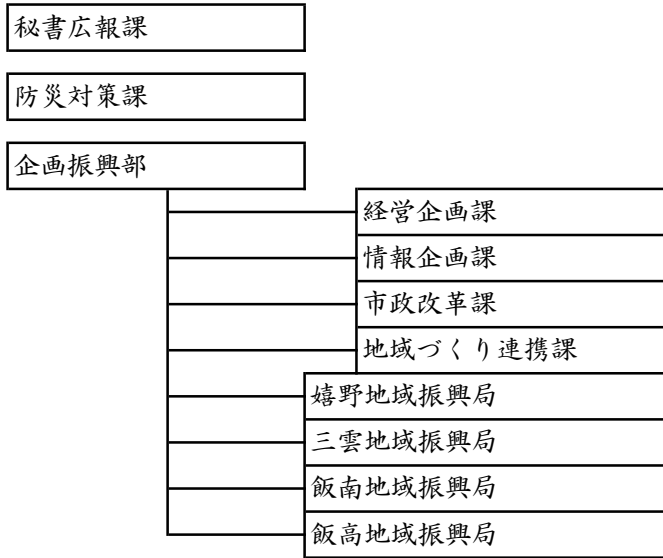
令和元年度 部局長の

「実行宣言」

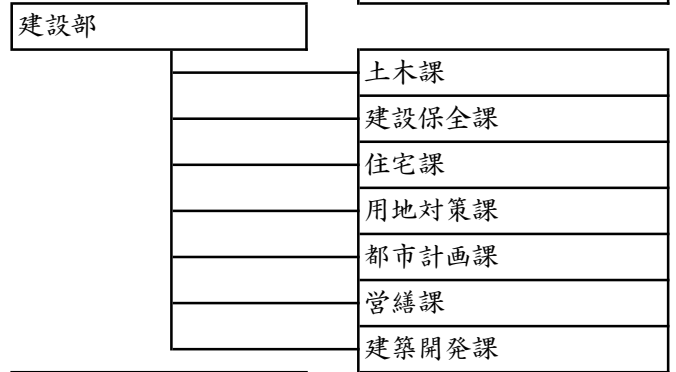
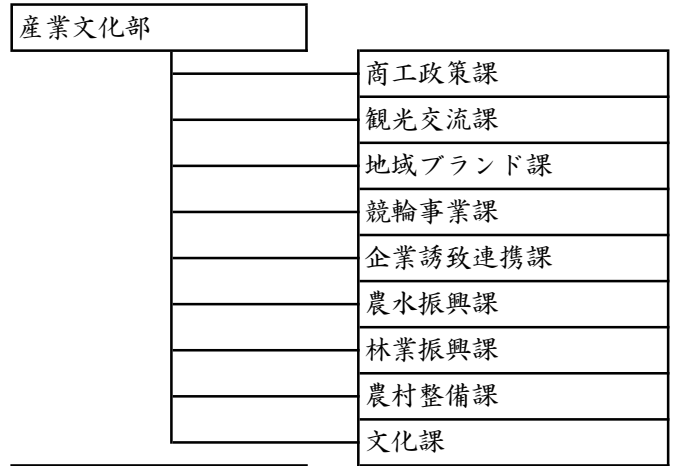


松阪市

令和元年度 松阪市行政組織 (平成31年4月1日時点)



こども局



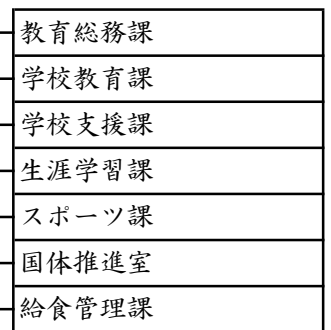
消防団事務局

会計管理課

市民病院事務部

上下水道部

教育委員会事務局



議会事務局

農業委員会事務局

監査委員事務局

選挙管理委員会事務局

ごあいさつ



このたびは、『令和元年度 部局長の「実行宣言」』をご覧いただき、ありがとうございます。

松阪市では現在、平成28年度に策定した『松阪市総合計画～住みやすさ進行中！バージョンアップ松阪～』に基づき、将来像「ここに住んで良かった・・・みんな大好き松阪市」を実現するために、7つの政策を掲げ、政策の具体的な取組として施策や事務・事業を配置し、施策や事務・事業それぞれに主たる活動内容や成果実績等を表す指標と、指標に基づく毎年度の目標を設定しています。

『部局長の「実行宣言」』は、PDCAサイクル[※]に基づく市政運営を推進していくために、平成29年度から導入している松阪市独自の取組です。年度期首に、施策や事務・事業の前年度目標に対する実績を各部局長が評価し、評価結果に基づく対応方針を示しながら、今年度の目標を設定しています。

『部局長の「実行宣言」』の作成にあたっては、副市長とともに、各部局長とのミーティングを行っていますが、その際に最も重視しているのは、「目標を達成しているか」だけではなく、「なぜそのような結果になったのか」ということです。

同じ「目標を達成できなかった」という結果でも、その原因は施策や事務・事業ごとに異なります。個々の原因を明らかにし、適切な改善策を講じていくことで、より効率的・効果的に施策や事務・事業を実施することができるのです。

『部局長の「実行宣言」』導入3年目を迎えますが、各部局において、施策や事務・事業の目的を意識して指標や目標を設定するよう、職員の意識が変化してきていると感じます。

松阪市は近年、人口減少や超高齢社会という大きな課題に直面しています。

この難局を乗り越えるために、PDCAサイクルによる改善を繰り返し、引き続き、「誰のため、何のため」の視点をもって市民のみなさんに「ここに住んで良かった」と実感していただける松阪市をめざしてまいります。

松阪市長

竹上真人

※PDCAサイクル…「Plan（計画）」→「Do（実施）」→「Check（評価）」→「Action（改善）」という循環を繰り返すことで、品質や精度を向上させる進捗管理法。

目 次

| 内 容 | | 頁 |
|-------------------------|-----------|--------------------------|
| ○『部局長の「実行宣言」』について | | 1 |
| ○平成30年度 各評価項目の達成状況について | | 5 |
| 令和元年度 部局長の「実行宣言」 | | |
| 秘書広報課 | 6 | こども未来課 144 |
| 防災対策課 | 11 | 子ども発達総合支援センター 149 |
| 企画振興部 | 18 | 産業文化部 151 |
| 経営企画課 | 22 | 商工政策課 160 |
| 情報企画課 | 24 | 観光交流課 168 |
| 市政改革課 | 26 | 地域ブランド課 173 |
| 地域づくり連携課 | 29 | 競輪事業課 175 |
| 嬉野地域振興局 | 33 | 企業誘致連携課 177 |
| 三雲地域振興局 | 37 | 農水振興課 179 |
| 飯南地域振興局 | 40 | 林業振興課 187 |
| 飯高地域振興局 | 43 | 農村整備課 193 |
| 総務部 | 46 | 文化課 198 |
| 総務課 | 49 | 建設部 205 |
| 財務課 | 52 | 土木課 210 |
| 職員課 | 55 | 建設保全課 214 |
| 契約監理課 | 58 | 住宅課 218 |
| 市民税課 | 60 | 用地対策課 220 |
| 資産税課 | 62 | 都市計画課 222 |
| 収納課 | 64 | 営繕課 224 |
| 債権回収対策課 | 67 | 建築開発課 226 |
| 環境生活部 | 70 | 消防団事務局 228 |
| 環境課 | 76 | 会計管理課 234 |
| 清掃事業課 | 83 | 市民病院事務局 239 |
| 清掃政策課 | 86 | 上下水道部 243 |
| 清掃施設課 | 89 | 教育委員会事務局 250 |
| 戸籍住民課 | 92 | 教育総務課 256 |
| 地域安全対策課 | 94 | 学校教育課 261 |
| 人権・男女共同参画課 | 96 | 学校支援課 265 |
| 健康福祉部 | 99 | 生涯学習課 270 |
| 地域福祉課 | 107 | スポーツ課 274 |
| 障がい福祉課 | 112 | 国体推進室 278 |
| 保護課 | 118 | 給食管理課 280 |
| 高齢者支援課 | 120 | 議会事務局 282 |
| 介護保険課 | 125 | 農業委員会事務局 285 |
| 保険年金課 | 128 | 監査委員事務局 288 |
| 健康づくり課 | 132 | 選挙管理委員会事務局 291 |
| こども支援課 | 139 | |

『部局長の「実行宣言」』について

『部局長の「実行宣言」』は、部局長及び理事が、年度期首に前年度実績を「評価」した上で、今年度の「目標」を設定する取組です。

1. 実施目的

『部局長の「実行宣言」』には、次の2つの目的があります。

①「評価」に基づく「見直し」の促進

各部局の前年度実績を「評価」し、改善点を明らかにすることで、事務・事業の実施手法等の「見直し」につなげ、効率的・効果的な市政運営をめざします。

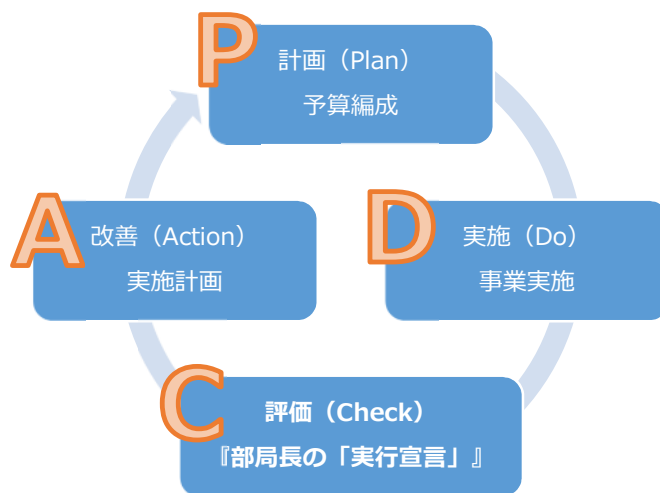
②目標管理型の部局運営の推進

「実行宣言（部局目標）」や各施策、事務・事業の「目標」を「見える化」することで、部局職員の目標管理意識を高め、施策や事務・事業を計画的に推進する組織をめざします。

【参考】市政運営におけるPDCAサイクルについて

市政運営全体の視点で見ると、PDCAサイクルにおける「計画（Plan）」は「予算編成」であり、『部局長の「実行宣言」』は「評価（Check）」にあたります。

松阪市では、総合計画に掲げる政策を効率的・効果的に達成していくために、『部局長の「実行宣言」』における施策や事務・事業の評価を、次年度の「予算編成」に活用できるように、下図のPDCAサイクルに取り組んでいます。



2. 構成

『部局長の「実行宣言」』は次の3つのシートで構成しています。

①部局長シート（部局長・理事が作成）

現在の部局長及び理事が、前年度の部局運営について「評価」した上で、今年度の「目標」を設定します。

| 令和元年度 企画振興部の「実行宣言」 | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|----------------|
| 作成者 (評価者) | 部長 地域振興担当理事 | 家城 吾和 野呂 隆生 |
| 基本方針と使命 | | |
| <p>企画振興部においては、平成28年度に策定した『松阪市総合計画 住みやすさ進行中リバージョンアップ 松阪』に基づき、市民のみなさんと一緒に、「ここに住んで良かった」と思えるまちづくりを推進していくことを使命としています。このことから松阪市の未来につながる戦略性をもった企画・調整、行財政改革、情報化の推進と本庁管内及び郡野、三豊、飯南、飯高の4つの地域振興局管内における特色ある地域づくりを、地域連携、協働という視点でサポートしていきます。</p> <p>本年度の主な取組としては、①施策評価システムのPDCAサイクル確立、②市民生活情報システムの更新を控える中、システム及び...</p> | | |

作成者（評価者）
シート作成を担当した部局長及び理事の名前を記載します。

基本方針と使命
部局の概要を紹介します。

| 『松阪市総合計画』との関わり | 項目 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| | 4 人と地域の強張り力（地域づくり） |
| | 6 快適な生活（生涯基礎の整備） |
| | 7 市民のための市役所（行政縮減） |
| 平成30年度の評価 | |
| 評価基準 - S (100%以上) , A (90~99%) , B (70~89%) , C (50~69%) , D (30~49%) , E (25%以下) | |
| 宣言① | 総合計画の進捗管理を固り施策の推進に努めます！ 評価 B |
| 【評価理由】 | |
| 総合計画の進捗管理においては、施策評価システムを用い業務の効果的な推進に努めていますが、活動指標や目標値の設定や、職員全般の意識、浸透面等、まだまだ課題があると認識しており、更なるブラッシュアップを重ね精度の高いシステムにし、「事業の改善」、「選択と集中」につなげていきたいと考えます。 | |
| 【対応方針】 | |
| 今年度は、評価システム研修会を開催し、システムの理解と浸透、意識改革を図ります。 | |

『松阪市総合計画』との関わり
部局に関する『松阪市総合計画』の政策を記載します。

平成30年度の評価
次の各項目について、平成30年度の評価結果を示します。

- ・「宣言（部局目標）」
- ・「部局マネジメント方針（組織改善目標）」
- ・『松阪市総合計画』関係施策の進捗度」

| 令和元年度 「実行宣言」 | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|--|
| 宣言① | 総合計画の適切な進捗管理を固り、効果的な施策の推進に努めます！ | |
| 宣言② | 市民に役立つ情報施策を実現するとともに、業務効率の向上に努めます！ | |
| 宣言③ | 「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします！ | |
| 宣言④ | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | |
| 部局マネジメント方針 | | |
| <p>交通事故、違反を起こさないよう、また、コンプライアンス意識の向上について毎週開催する部内協議等、機会を捉えて部職員に周知徹底します。</p> <p>職員間の情報共有、「報・連・相」の徹底を浸透させ、全体で助け合える職場環境づくりを行います。</p> <p>係単位や課単位などで業務の均等化を図り、効率的・効果的な実施体制の確立に努め、時間外勤務の削減、職員の健康管理につなげます。</p> | | |

令和元年度「実行宣言」
「平成30年度の評価」を踏まえ、部局長が今年度の

- ・「宣言（部局目標）」
- ・「部局マネジメント方針（組織改善目標）」

を設定します。

②課長シート（本庁各課長・地域振興局長が作成※）

各課（地域振興局）が所管する事務・事業の前年度実績等を総括し、組織として「達成できたこと」及び「達成できなかったこと」を明らかにします。

※課を持たない本庁部局については、部局長が課長シートの作成を担当します。

作成者（評価者）

シート作成を担当した課長の名前を記載します。

関係する「実行宣言」

「部局長シート」に記載の「宣言」の内、自課が主体となって取り組むものを記載します。

| 組織名 | 市政改革課 | 作成者（評価者） | 課長 岡本 孝雄 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|--------------|----------|
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 「行政改革」を市職員全体に浸透させる取組を推進します！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 令和元年度 「行政改革」の取組を計画的に行い持続可能な市政運営をめざします！ | 7-① 計画的な行政運営 | |
| | | 7-③ 健全な財政運営 | |
| | | 課の基本方針と使命 | |
| <p>「松阪市行政改革方針」の3つの基本方針と10の改革の視点を職員に浸透させることにより、市民のための市役所として市民にとって使いやすい市役所をめざすとともに、経営感覚を持ち「選択と集中」を行い計画的な行政運営をめざします。</p> <p>特に改革前はPDCAサイクルと効率的で効果的な組織を念頭に置いた行政運営を推進し、施設マネジメント係は『松阪市公共施設等総合管理計画』と『個別施設計画』等に基づき公共施設の経量の適正化を図り、全庁的な「行政改革」に取り組みます。</p> | | | |

関係する『総合計画』施策

課に關係する『総合計画』施策を記載します。

課の基本方針と使命

課の概要を紹介します。

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・「部局長の『実行宣言』」では、全事務・事業の定量的な指標を設定し7月に公表、11月には中間評価を実施し結果を「施策評価システム」基礎データとして数値化し、平成31年度予算編成資料として活用しました。
- ・「実施計画」ヒアリング、施設マネジメント推進委員会、所管課との横断的協議の際に、『公共施設等総合管理計画』及び『個別施設計画』における進捗状況の確認と見直しを行いました。特に「三益・天白公民館」や「飯高学校給食センター-宮前調理場」について移転・複合化のスケジュールや課題を整理しました。
- ・「公共施設マネジメント基金」を財源に、「プラザ錦」「旧黨林住宅」等の除却及び「旧松阪公民館」の「新福祉会館」への転用を図りました。
- ・市政改革課職員による職員研修を4回、外部講師による職員研修を2回実施しました。
- ・「広報まつさか」「市ホームページ」「各種封筒」「モニター広告」等の広告媒体と、「ネーミングライツ」を合わせ、1,333万2,513円の広告収入を確保しました。
- ・行政のあり方庁内検討委員会の中に「窓口関係ワーキンググループ」及び「支所・出張所ワーキンググループ」を置き、「市民にとってわかりやすく利用しやすい」窓口体制の検討を行いました。

【達成できなかったこと】

- ・今後40年間の更新費用の推計から『公共施設等総合管理計画』において40年後の施設削減率を40%と掲げていますが、現行の削減率は、目標数値と大きくかけ離れていることから、統廃合や長寿命化の取組を加速させるとともに、目標としている施設削減率の見直しをする必要があります。

平成30年度の総括

平成30年度の取組について、【達成できたこと】

【達成できなかったこと】

という視点から総括します。

※個別の事務・事業の評価については、「事務・事業管理シート」に示します。

③事務・事業管理シート（本庁各課長・地域振興局長が作成※）

各課（地域振興局）の事務・事業を一覧にしたシートです。

個別の事務・事業に設定した前年度の「活動指標」、「目標」に対する「実績」及び「評価」を明らかにするとともに、今年度の各事務・事業の「活動指標」、「目標」及び「方針」を示します。

※課を持たない本庁部局については、部局長が課長シートの作成を担当します。

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|------------------------|------|---------|---------|------------------------|------|
| | | | | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | 方針 | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | 方針 |
| 1 | 行政改革推進事業費 | 一般 | 7-① | 1,014 | / | 「行政改革推進方針」の達成度 | → | 1,011 | / | 「行政改革推進方針」の達成度 | → |
| | | | | | | 目標 実績 評価 | 現状維持 | | | 目標 実績 評価 | 現状維持 |
| 2 | 公共施設マネジメント推進事業費 | 一般 | 7-③ | 1,607 | / | 高金及び起債を活用した施設の除却・要約化件数 | → | 1,501 | / | 高金及び起債を活用した施設の除却・要約化件数 | → |
| | | | | | | 目標 実績 評価 | 現状維持 | | | 目標 実績 評価 | 現状維持 |
| 3 | 公共施設点検管理事業費 | 一般 | 7-③ | / | / | 質の高い点検調査の実施 | → | 46,229 | / | 質の高い点検調査の実施 | → |
| | | | | | | 目標 実績 評価 | 現状維持 | | | 目標 実績 評価 | 現状維持 |

会計

事業の会計区分を示します。

【一般/特別/企業】
の3区分あります。

関係施策

『総合計画』における位置づけを示します。

※「7-①」は「政策7の施策①」を表します。

予算額(千円)/決算額(千円)

対象年度事業の当初予算額/決算額を示します。

※補正予算で初めて計上された事業については、予算額は「補正」と表示します。

※『部局長の「実行宣言」』公表時点では、決算額は確定していないため、「/」としています。

活動指標/目標/実績/評価

対象年度事業の主たる「活動指標」「目標」「実績」「評価」を示します。

※ひとつの事業に対して「活動指標」を複数設定する場合があります。

方針

評価を踏まえ、次年度以降の「方針」を示します。

※事務・事業について

『部局長の「実行宣言」』では、各課(地域振興局)に予算配当されている事務・事業を「事務・事業管理シート」に一覧化しています。

これに加えて、職員の創意工夫により、別途予算を確保せずに実施している取組や、他の部署に配当されている予算を執行して事務・事業を実施している取組について、特に注力しているものを「ゼロ予算事業」として「事務・事業管理シート」に表記しています。

3. 評価基準

『部局長の「実行宣言」』各シートで使用する評価基準は以下のとおりです。

【「評価」欄の評価基準】

| 分類 | 評価の目安 |
|----|-------------|
| S | 目標達成度100%以上 |
| A | 目標達成度90~99% |
| B | 目標達成度70~89% |
| C | 目標達成度50~69% |
| D | 目標達成度30~49% |
| E | 目標達成度29%以下 |
| - | 評価対象外 |

【「方針」欄の評価基準】

| 分類 | 判断の目安 |
|-----------|----------------------|
| ↗ 拡大 | 予算、人員等を増加する方針 |
| → 現状維持 | 現在の予算、人員等を維持する方針 |
| ↘ 縮小 | 予算、人員等を削減する方針 |
| *** 定期 | 定期的に実施する方針 |
| ▶ 統合 | 他の事業に統合する方針 |
| — 終了 | 次年度に事業を終了(廃止・完了)する方針 |

平成30年度 各評価項目の達成状況について

1. 平成30年度「実行宣言」の評価実績

| 評価 | S | A | B | C | D | E | - | 総数 |
|---------|----------------------|-------|-------|------|------|------|------|-----------------------|
| 該当数 | 22 | 30 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 63 |
| 割合 | 34.9% | 47.6% | 14.3% | 3.2% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | ※ ¹ 100.0% |
| | 82.5% | | | | | | | |
| 参考H29割合 | ※ ² 83.1% | | 10.2% | 6.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |

2. 平成30年度「部局マネジメント方針」の評価実績

| 評価 | S | A | B | C | D | E | - | 総数 |
|---------|-------|-------|-------|------|------|------|------|--------|
| 該当数 | 4 | 36 | 8 | 2 | 0 | 1 | 0 | 51 |
| 割合 | 7.8% | 70.6% | 15.7% | 3.9% | 0.0% | 2.0% | 0.0% | 100.0% |
| | 78.4% | | | | | | | |
| 参考H29割合 | 63.2% | | 24.6% | 3.5% | 0.0% | 8.8% | 0.0% | 100.0% |

3. 平成30年度「『総合計画』関係施策の進捗度」の評価実績

| 評価 | S | A | B | C | D | E | - | 総数 |
|---------|-------|-------|-------|------|------|-------|----------------------|--------|
| 該当数 | 44 | 25 | 13 | 7 | 3 | 3 | 14 | 109 |
| 割合 | 40.4% | 22.9% | 11.9% | 6.4% | 2.8% | 2.8% | ※ ³ 12.8% | 100.0% |
| | 63.3% | | | | | | | |
| 参考H29割合 | 52.3% | | 15.6% | 4.6% | 2.8% | 22.0% | 2.8% | 100.0% |

4. 平成30年度「事務・事業（予算事業）」の評価実績

| 評価 | S | A | B | C | D | E | - | 総数 |
|---------|-------|-------|-------|------|------|------|------|--------|
| 該当数 | 564 | 135 | 97 | 37 | 10 | 15 | 9 | 867 |
| 割合 | 65.1% | 15.6% | 11.2% | 4.3% | 1.2% | 1.7% | 1.0% | 100.0% |
| | 80.6% | | | | | | | |
| 参考H29割合 | 79.2% | | 10.1% | 4.7% | 1.5% | 3.2% | 1.4% | 100.0% |

5. 平成30年度「事務・事業（ゼロ予算事業）」の評価実績

| 評価 | S | A | B | C | D | E | - | 総数 |
|---------|-------|------|-------|------|------|------|------|--------|
| 該当数 | 40 | 3 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 46 |
| 割合 | 87.0% | 6.5% | 4.3% | 0.0% | 0.0% | 2.2% | 0.0% | 100.0% |
| | 93.5% | | | | | | | |
| 参考H29割合 | 80.7% | | 10.5% | 1.8% | 0.0% | 1.8% | 5.3% | 100.0% |

【部局長の「実行宣言」各項目の評価基準】

| 分類 | 評価の目安 |
|----------|---------------|
| S | 目標達成度100%以上 |
| A | 目標達成度90%～99% |
| B | 目標達成度70～89% |
| C | 目標達成度50～69% |
| D | 目標達成度30～49% |
| E | 目標達成度29%以下 |
| - | 評価対象外※実績未測定含む |

※1 個別の評価分類の割合は小数点第2位以下を四捨五入しているため、個々に合計しても100%とならない場合があります。

※2 「S（100%以上）」は平成30年度評価から導入。
（平成29年度は「A（90%以上）」が最高評価）

※3 平成29年度に比べ、「-（評価対象外）」の割合が大きく増加していますが、これは一部の評価指標（「～と感じる市民の割合」や「～への市民満足度」等）について、平成30年度に実施した「市民意識調査」の調査項目外であったため、実績が未測定であるためです。

令和元年度 秘書広報課の「実行宣言」

| | | |
|--------------|----------|-------|
| 作成者 (評価者) | 危機管理特命理事 | 鈴木 政博 |
|--------------|----------|-------|

| 基本方針と使命 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>市民と行政の情報共有や情報交流を推進し、市民の市政への関心をより高めます。</p> <p>特に、タイムリーで分かりやすい行政情報を提供するとともに、情報通信技術を活用して情報発信の多重化を図るなど、広報活動をより充実し、市民が身近に感じることができる透明性の高い市役所づくりや市政運営への市民参加を促進します。</p> |

| | |
|--------------------|-------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 7 市民のための市役所 |
|--------------------|-------------|

| 平成30年度の評価 | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----|---|
| 評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下) | | | |
| 宣言① | 多様な手法で行政情報を発信し、市民のみなさんの声を市政に生かします。 | 評価 | A |
| <p>【主な理由】</p> <p>松阪市の広報は、より分かりやすく伝わりやすい情報発信をめざし、松阪市の各広報媒体の改善やSNSそれぞれの特色を生かした活用を推進してきました。その中で、「より伝える」ための新たな情報発信として、Instagramの写真を通じ、四季折々の松阪市の風景や文化などを伝えることを始めました。着実にフォロワー数を伸ばし、影響力があるとされる1,000人を3月上旬に達成するなど、行政情報に関心が低い若い世代が、松阪市の広報に興味を持つ一つのきっかけを作ることができました。</p> <p>また、市民との意見交換の場として市内36カ所の小学校の保護者を対象に「市長・教育長と語る会」を開催し、松阪市の子育て支援施策の情報を発信するとともに、子育て世代の課題や教育に対する意見交換を行い、早期の改善や次年度予算に反映することができました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>松阪市の広報媒体の内容の充実に努め、一定の成果を得ることができました。</p> <p>引き続き、「より市民に伝わる」情報発信の取組を続けていきます。</p> | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 時代に応じた情報媒体の特性を生かし、積極的に市政情報の発信に取り組めます。 | | 評価 | A |

【部局長シート】

| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | | |
|-------------------|---------|-------------------------|----------------------------------------------|---------|----------|-------|-------|--------|----------|--|
| 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | | |
| 関係 施策 1 | 7 - ② | | 市民との情報共有 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 市ホームページにおける月平均閲覧数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | |
| | | 目標 | 100,000件 | 実績 | 159,772件 | 評価 | S | 目標 | 100,000件 | |
| | | 対応方針 | 当該指標については一定水準まで目標を達したため、次期総合計画では新たな指標を設定します。 | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 出前講座参加者数 | | | | | | | |
| 目標/実績 | | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | |
| 目標 | | 8,300人 | 実績 | 10,812人 | 評価 | S | 目標 | 8,300人 | | |
| | 対応方針 | S評価を維持できるよう引き続き取組を続けます。 | | | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|------------------------------------------|------------------------------------|
| 宣言① | 多様性社会に適応する情報発信を進め、より広く松阪市の情報を届けます。 |
| 部局マネジメント方針 | |
| 各年代層がそれぞれ自分に合った媒体で気軽に市政情報が入手できるよう取り組みます。 | |

【課長シート】

| | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------------------------------|----------|
| 組織名 | 秘書広報課 | 作成者（評価者） | 課長 浅井 嘉人 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 多様な手法で行政情報を発信し、市民のみなさんの声を市政に生かします。 | |
| | 令和元年度 | 多様性社会に適応する情報発信を進め、より広く松阪市の声を届けます。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-① 計画的な行政運営 | | |
| | 7-② 市民との情報共有 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>市民と行政の情報共有や情報交流を推進し、市民の市政への関心をより高めます。</p> <p>特に、タイムリーで分かりやすい行政情報を提供するとともに、情報通信技術を活用して情報発信の多重化を図るなど、広報活動をより充実し、市民が身近に感じることができる透明性の高い市役所づくりや市政運営への市民参加を促進します。</p> | | | |

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代やシニア世代にも魅力を感じる行政チャンネル番組にするため、時間構成を全体的に見直しすることで、文字放送を減らし新たに「Happybirthday」のコーナーを追加しました。 ・行政チャンネルの「アイウエーブまつさか」では、認知度と話題性の向上のため、松阪工業高校繊維デザイン科の生徒により「スタジオセット」を一新するとともに市内高校生や市職員アナウンサーを起用し、特色ある番組づくりを行いました。 ・新たな番組として、後世に残したい街並みや訪れたい地域の魅力を発信していくため“まつさかさんぽ”「I K O K K A」を自治会連合会と共同制作し放送を開始しました。 ・飯高放送通信センターを民間事業者に無償譲渡することで、維持管理費の削減を実現するとともに飯高地域への安定した視聴サービスを提供することができました。 ・市民の7.5割にご覧いただいている「広報まつさか」では、より分かりやすく伝わりやすい広報誌をめざし、幅広い年代に読んでいただけるようにレイアウトやデザインなどを工夫し、今年度の三重県広報コンクールでは「特選」を受賞するなど一定の評価を得ることができました。 ・「市長・教育長と語る会」と題して、市民の声の届く市政を推進していくため市内36小学校単位で、地域に出向き保護者等と子育て支援施策の周知、教育課題等について意見交換会を行いました。 ・市政バスや出前講座については、近年安定した利用者数で推移しており、市民に定着してきています。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政功労等顕彰事業費 <p>各部局より推薦された方や市政に対して高額な寄附をいただいた方から、規則等で定めた一定条件を満たす方を表彰する事業ですが、今年度は目標数に達することができませんでした。</p> |

【秘書広報課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------|----|------|---------|---------|-----------------|-----------|-------|-----------|---------|---------|-----------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 市長会等事業費 | 一般 | 7-① | 2,997 | / | ①三重県政への要望件数 | | | → 現状維持 | 3,140 | / | ①三重県政への要望件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | ②東海市長会への要望件数 | | | | | | ②東海市長会への要望件数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | ① 3件 | ① 3件 | S | | | | | | | | | |
| | | | | ② 3件 | ② 9件 | | | | | | | | | | |
| 2 | 市政功労等顕彰事業費 | 一般 | 7-① | 198 | / | 市政功労者数（人、団体） | | | → 現状維持 | 211 | / | 市政功労者数（人、団体） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10人（団体） | 8人（団体） | B | | | | 10人（団体） | | | |
| 3 | 秘書一般経費 | 一般 | 7-① | 5,008 | / | 市政等の啓発広告の掲載件数 | | | → 現状維持 | 5,003 | / | 市政等の啓発広告の掲載件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 24件 | 27件 | S | | | | 24件 | | | |
| 4 | 広報松阪発行事業費 | 一般 | 7-② | 99,648 | / | 広報発行部数 | | | → 現状維持 | 98,204 | / | 広報発行部数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 65,000部/月 | 65,000部/月 | S | | | | 65,000部/月 | | | |
| 5 | ホームページ管理運営事業費 | 一般 | 7-② | 3,741 | / | 情報書き込み件数 | | | → 現状維持 | 4,550 | / | 情報書き込み件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 880件 | 929件 | S | | | | 890件 | | | |
| 6 | 市民対話活動事業費 | 一般 | 7-② | 1,107 | / | ①市政バスの利用状況 | | | → 現状維持 | 1,233 | / | ①市政バスの利用状況 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | ②出前講座の利用件数 | | | | | | ②出前講座の利用件数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | ①40件 | ①50件 | S | | | | | | | | | |
| | | | | ②245件 | ②260件 | | | | | | | | | | |
| 7 | 広報広聴業務推進事業費 | 一般 | 7-② | 71,336 | / | 回覧文書、ポスター配布依頼件数 | | | → 現状維持 | 71,208 | / | 回覧文書、ポスター配布依頼件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 4回/月 | 5.1回/月 | S | | | | 4回/月 | | | |
| 8 | 行政情報番組制作事業費 | 一般 | 7-② | 39,489 | / | 自主制作特集本数 | | | → 現状維持 | 38,452 | / | 自主制作特集本数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 39本 | 43本 | S | | | | 40本 | | | |

【秘書広報課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------|----|------|---------|---------|--------------|--------|-----------|---------|---------|--------------|--------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 9 | 広報一般経費 | 一般 | 7-② | 7,427 | / | 各部局からの情報提供件数 | | → 現状維持 | 8,136 | / | 各部局からの情報提供件数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1,450件 | 1,532件 | | | | S | 1,480件 | | | |

令和元年度 防災対策課の「実行宣言」

| | | |
|--------------|--------|-------|
| 作成者 (評価者) | 防災対策課長 | 船木 精二 |
|--------------|--------|-------|

| 基本方針と使命 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>防災対策課は、防災の基本理念である「市民の生命、身体及び財産の安全確保」に基づく、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、市民・企業・行政等がそれぞれの役割を自覚し、相互の連携・協力による危機事態への適切な対策を推進するため、総合的かつ計画的に諸施策を進めます。</p> <p>特に防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助」、「共助」による初動体制の強化を進め、また、近年その発生が懸念される南海トラフ巨大地震や台風等の自然災害に備え「被害の未然防止と最小限化」に向けた取り組みを進め、『災害時の人的被害ゼロ』を防災ビジョンとして掲げ、市民とともに防災対策に努めます。</p> <p>本年度は特に、</p> <p>①平成30年度に策定した「松阪市津波避難計画」に基づき、津波避難困難地域（五主町・松名瀬町）の解消に向け、津波避難施設の整備事業を進めるとともに、他の海岸部地域とワークショップ等を開催しながら、その地域特性に応じた「地区防災計画」の策定支援に取り組みます。</p> <p>②山間部地域で懸念される土砂災害からの人的被害を未然に防ぐため、ハザードマップを作成し、その周知を図るとともに、「地区防災計画」の策定への啓発や策定支援に取り組みます。</p> <p>③市民や地域へ「自らの命は自らで守る。自らの地域はみんなで守る。」という、自助・共助意識の向上に向けた取り組みを進めるとともに、家庭備蓄の更なる啓発や公助として必要な「食料、飲料水、資機材等」の備蓄を計画的に進めます。</p> |

| | |
|--------------------|-------------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 5 安全・安心な生活（防犯・防災） |
|--------------------|-------------------|

| 平成30年度の評価 | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|----|---|
| 評価基準…S（100%以上）、A（90～99%）、B（70～89%）、C（50～69%）、D（30～49%）、E（29%以下） | | | |
| 宣言① | 「松阪市津波避難計画」を策定し、津波避難困難地域の解消をめざす | 評価 | S |
| <p>【評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画スケジュール通り「松阪市津波避難計画」の策定を完了しました。また、津波避難困難地域（鵜地区、西黒部地区）に対し「地区防災計画」の策定支援を行い、松阪市地域防災計画への位置付けを決定しました。 津波避難施設の整備方針を協議・検討し、「松阪市津波避難計画」への位置付けを行いました。 <p>【対応方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 策定支援を行った2地区を先進モデルとして、他の地域への水平展開に取り組みます。 | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 各種防災研修や情報共有会議に積極的に参加し、職員の防災意識の向上を行う | | 評価 | A |
| 月に1回以上職場ミーティングを開催し、職員間の意見交換や情報共有を図る | | 評価 | A |

【部局長シート】

| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | | |
|-------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------|--------|----|--------|-------|-------|--------|--------|
| 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | | |
| 5 - ④ | | 防災・危機管理対策の充実 | | | | | | | | |
| 関係 施策 1 | 指 標 ① | 評価指標 | 災害に対する備えをしている市民の割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 45% | 実績 | 49% | 評価 | S | 目標 | 50.0% |
| | 対応方針 | 防災訓練や出前講座等において、より積極的な啓発に努めます。 | | | | | | | | |
| | 指 標 ② | 評価指標 | 木造住宅耐震診断の受診件数（累計） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 2,732件 | 実績 | 2,932件 | 評価 | S | 目標 | 2,982件 |
| | 対応方針 | 耐震事業の重要性について、引き続き啓発に努めます。 | | | | | | | | |
| | 指 標 ③ | 評価指標 | 市の防災対策への市民満足度 | | | | | | | |
| 目標/実績 | | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | |
| | | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 3.00/5 | |
| 対応方針 | 引き続き市民満足度が向上するよう防災施策の推進に努めます。 | | | | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|----------------------------------------|----------------------------------|
| 宣言① | 地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。 |
| 宣言② | 既存の避難所運営マニュアルの内容精査・改訂を実施します。 |
| 部局マネジメント方針 | |
| 各種防災研修や情報共有会議に積極的に参加し、職員の防災知識の向上を図ります。 | |
| 毎月1回以上職場ミーティングを開催し、職員間の意見交換や情報共有を図ります。 | |

【課長シート】

| | | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|------------------------------------------------------------------|-----------------|----------|
| 組織名 | 防災対策課 | | 作成者（評価者） | 課長 船木 精二 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 「松阪市津波避難計画」を策定し、津波避難困難地域の解消をめざす | | |
| | 令和元年度 | 地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。 既存の避難所運営マニュアルの内容精査・改訂を実施します。 | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 5-④ 防災・危機管理対策の充実 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>防災対策課は、防災の基本理念である「市民の生命、身体及び財産の安全確保」に基づく、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助・共助」による初動体制の強化を進め、大規模地震や台風等の自然災害に備える取り組みや『災害時の人的被害ゼロ』を防災ビジョンに掲げ、市民・地域とともに防災対策に努めます。</p> <p>その中で2019年度は、海岸部地域や山間部地域とのワークショップを開催して、地域特性に応じた『地区防災計画』の策定を地域や防災関係団体と協働で進め、実行性のある防災体制の確立をめざします。</p> | | | | |

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・市民への防災啓発に向け、担当職員の知識向上を目的に、毎年1名防災士の資格取得を実施しています。
- ・市防災訓練をより実効性のある実働型に切り替え、共助として地域を主体とした避難所運営訓練や公助では消防団を中心に救助実働型訓練、災害対策本部では災害時の様々な事象への図上訓練を実施しました。
- ・一般木造住宅耐震診断受診への啓発においては、民間事業者への委託による戸別訪問時に耐震事業の重要性を専門的な資格者により啓発を行いました。
- ・地域が自発的に作成し、地域の防災力を向上させることを目的とした地区防災計画に対し、その策定にあたり支援を行っていた3地区より提案があり、松阪市地域防災計画へ初めて位置付けました。

【達成できなかったこと】

- ・一般木造住宅に係る各種耐震施策を毎年継続して実施し、耐震診断の受診数は増加傾向にあるものの、その後の補強工事や耐震シェルター設置など、近年その申請が減少してきている状況です。
- このことから、市民の生命・財産を守るためにも、より一層市民への「自助」の取り組みに対する意識啓発の強化が必要です。

【防災対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|---------|---------|--------------------|------|-----------|---------|---------|-------------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 防災一般経費 | 一般 | 5-④ | 14,667 | / | 防災担当職員の防災士資格取得率 | | → 現状維持 | 13,923 | / | 防災担当職員の防災士資格取得率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 70% | 75% | | | | S | 50% | | | |
| 2 | 防災啓発事業費 | 一般 | 5-④ | 8,226 | / | 防災出前講座への女性参加率 | | ↗ 拡大 | 13,163 | / | 防災出前講座への女性参加率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 40% | 46% | | | | S | 50% | | | |
| 3 | 防災訓練事業費 | 一般 | 5-④ | 1,000 | / | 防災関係機関との総合防災訓練 | | → 現状維持 | 1,000 | / | 防災関係機関との総合防災訓練 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1回 | 1回 | | | | S | 1回 | | | |
| 4 | 一般木造住宅耐震診断事業費 | 一般 | 5-④ | 20,698 | / | 耐震診断の受診戸数 | | → 現状維持 | 23,308 | / | 耐震診断の受診戸数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 350戸 | 450戸 | | | | S | 400戸 | | | |
| 5 | 防災設備等管理事業費 | 一般 | 5-④ | 47,748 | / | 移動系防災行政無線の機能充実 | | ↗ 拡大 | 49,921 | / | 移動系通信手段の充実 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 33% | 33% | | | | S | 67% | | | |
| 6 | 一般木造住宅耐震補強等事業費補助金 | 一般 | 5-④ | 23,510 | / | 耐震施策（除却含む）事業の補助件数 | | ↗ 拡大 | 28,355 | / | 耐震施策（除却含む）事業の補助件数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 30件 | 80件 | | | | S | 50件 | | | |
| 7 | 自主防災組織活動支援事業費 | 一般 | 5-④ | 4,618 | / | 避難行動要支援者名簿提供の同意確認率 | | ▶ 統合 | - | / | ※防災啓発事業費に統合 | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 0% | | | | E | - | | - | - |
| 8 | 防災行政無線整備事業費 | 一般 | 5-④ | 301,862 | / | カバー目標面積達成率 | | → 現状維持 | 163,510 | / | カバー目標面積達成率 | | — 終了 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 87% | 87% | | | | S | 100% | | | |
| 9 | 高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費 | 一般 | 5-④ | 647 | / | 家具固定実施件数 | | ↗ 拡大 | 1,305 | / | 家具固定実施件数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 50世帯 | 99世帯 | | | | S | 100戸 | | | |

【防災対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|---------|---------|-------------------|----|-----------|---------|---------|----------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 10 | 国民保護法推進事業費 | 一般 | 5-④ | 377 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 236 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 国民保護協議会の開催 | | | | | 国民保護協議会の開催 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 1回 | | |
| 11 | 防災行政無線基地局舎管理事業費 | 一般 | 5-④ | 3,828 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 3,966 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | カバー目標面積達成率 | | | | | カバー目標面積達成率 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | 87% | 87% | S | | | | 100% | | |
| 12 | 防災情報・被災者台帳システム構築事業費 | 一般 | 5-④ | 41,740 | / | 活動指標 | | — 終了 | - | / | 活動指標 | | / |
| | | | | | | 防災情報・被災者台帳システムの構築 | | | | | - | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | 1式 | 1式 | S | | | | - | | |
| 13 | 地域防災計画策定事業費 | 一般 | 5-④ | 1,852 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 1,431 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 防災会議委員への防災情報提供 | | | | | 防災会議委員への防災情報提供 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 1回 | | |
| 14 | 災害用備蓄管理事業費 | 一般 | 5-④ | 23,398 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 22,618 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 非常食の備蓄数 | | | | | 非常食の備蓄数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | 90% | 90% | S | | | | 100% | | |
| 15 | 耐震シェルター設置事業補助金 | 一般 | 5-④ | 800 | / | 活動指標 | | — 終了 | - | / | 活動指標 | | / |
| | | | | | | 耐震シェルターの設置補助件数 | | | | | - | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | 2戸 | 0戸 | E | | | | - | | |
| 16 | 地域防災活動推進助成金 | 一般 | 5-④ | 1,600 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 1,600 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 助成金交付団体数 | | | | | 助成金交付団体数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | 20団体 | 14団体 | B | | | | 20団体 | | |
| 17 | 避難路沿道建築物耐震診断補助金 | 一般 | 5-④ | 10,902 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 3,160 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 耐震診断受診件数 | | | | | 耐震診断受診件数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | 38% | 33% | B | | | | 50% | | |
| 18 | 避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金 | 一般 | 5-④ | 2,140 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 5,749 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 耐震補強設計の補助件数割合 | | | | | 耐震補強設計の補助件数割合 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | 7% | 0% | E | | | | 16% | | |

【防災対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|----------|----------|----------------|-----|-----------|----------|----------|------------------|----------------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 19 | 津波避難対策事業費 | 一般 | 5-④ | 9,065 | | 地区津波避難計画の策定地区数 | | → 現状維持 | 2,655 | | 地区避難マップ作成・啓発（新規） | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 2地区 | 2地区 | | | | S | 2地区 | | | |
| 20 | 風水害対策事業費 | 一般 | 5-④ | 6,571 | | 河川監視カメラの設置 | | — 終了 | - | | - | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 3河川 | 3河川 | | | | S | - | | - | - |
| 21 | 津波避難施設整備事業費 | 一般 | 5-④ | | | 活動指標 | | | 22,630 | | 活動指標 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 基本設計・用地測量・地質調査 | | | |
| | | | | | | | | | | | | 目標 | | 実績 | 評価 |
| 22 | 危険ブロック塀等除却事業補助金 | 一般 | 5-④ | 補正 | | 危険ブロック塀等除却申請数 | | → 現状維持 | 10,000 | | 危険ブロック塀等除却申請数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 85件 | 78件 | | | | A | 85件 | | | |

【防災対策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|-----------------------|----|------|---------|---------|-----------------|------|-----------|---------|---------|---------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| (1) | 防災出前講座や地域訓練への参加・支援・指導 | | 5-④ | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 出前講座・地域訓練支援回数 | | | | | 出前講座・地域訓練支援回数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 90回 | 112回 | S | | | 90回 | | |
| (2) | 親子防災キャンプの実施 | | 5-④ | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 親子で参加できる防災講座の実施 | | | | | 親子で参加できる防災講座の実施 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 30組 | 25組 | B | | | 30組 | | |
| (3) | 避難所運営マニュアルの改訂 | | 5-④ | | | 活動指標 | | | | | 活動指標 | | — 終了 |
| | | | | | | - | | | | | 既存避難所運営マニュアルの見直し・改訂 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | - | - | - | | | 1式 | | |

令和元年度 企画振興部の「実行宣言」

| | | |
|--------------|----------|-------|
| 作成者 (評価者) | 部長 | 家城 斉和 |
| | 地域振興担当理事 | 野呂 隆生 |

| 基本方針と使命 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>企画振興部においては、平成28年度に策定した『松阪市総合計画 住みやすさ進行中!バージョンアップ 松阪』に基づき、市民のみなさんと一緒に、「ここに住んで良かった」と思えるまちづくりを推進していくことを使命としています。このことから松阪市の未来につながる戦略性をもった企画・調整、行財政改革、情報化の推進と本庁管内及び嬉野、三雲、飯南、飯高の4つの地域振興局管内における特色ある地域づくりを、地域連携、協働という視点でサポートしていきます。</p> <p>本年度の主な取組としては、①施策評価システムのPDCAサイクル確立に向けたブラッシュアップ、②改元や住民情報システムの更新を控える中、システム及びネットワークの安全かつ正確な稼働と市民に役立つ自治体総合アプリの導入、③「松阪市行財政改革推進方針」及び「松阪市公共施設等総合管理計画」に基づく行財政効率化への継続した取り組み、④住民自治のあり方検討の継続と、本庁と各地域振興局間の緊密な情報共有と連携のもと、それぞれの地域がめざすべき姿や課題の解決を地域とともに考え、資源や特色を生かしたまちづくりによる地域の活性化、などに取り組んでいきます。</p> |

| | |
|--------------------|--------------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 4 人と地域の頑張る力（地域づくり） |
| | 6 快適な生活（生活基盤の整備） |
| | 7 市民のための市役所（行政経営） |

| 平成30年度の評価 | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----|---|
| 評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下） | | | |
| 宣言① | 総合計画の進捗管理を図り施策の推進に努めます！ | 評価 | B |
| 【評価理由】 | | | |
| <p>総合計画の進捗管理においては、施策評価システムを用い業務の効果的な推進に努めていますが、活動指標や目標値の設定や、職員全般の意識、浸透面等、まだまだ課題があると認識しており、更なるブラッシュアップを重ね精度の高いシステムにし、「事業の改善」、「選択と集中」につなげていきたいと考えます。</p> | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| <p>今年度は、評価システム研修会を開催し、システムの理解と浸透、意識改革を図ります。</p> | | | |
| 宣言② | 職場環境を改善し、市民サービスに寄与します！ | 評価 | B |
| 【評価理由】 | | | |
| <p>保育業務支援用PCの導入、複合機への統合等により職場環境の改善に努めるとともに、マイナンバー関連システムの改修を実施し市民サービスの向上を図りました。またシステム等については、ダウンタイムはあったものの総体的には安定したシステム利用環境を提供できました。</p> <p>一方、各種委員会の開催及び研修会等への参加については、必要に応じ行いましたが目標には至りませんでした。</p> | | | |

【部局長シート】

| | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|------|
| 【対応方針】 職員の技術向上は当課業務の要となる部分であり、疎かにすることなく継続して取り組みます。さらに、近年は新技術に対する期待と要請が高まってきている状況にある中、現実的な解を見い出す役割の重要性に基づいて、改めて積極的に参加していきます。 | | |
| 宣言③ | 「行財政改革」を市職員全体に浸透させる取組を推進します！ | 評価 A |
| 【評価理由】 「松阪市行財政改革推進方針」に基づく平成30年度の取組については、10項目の「改革の視点」全てが「達成」もしくは「概ね達成」でありました。市政改革課として同方針を浸透させる取組として、「松阪市行財政改革」と「施設マネジメント」をテーマに市政改革課職員による内部研修を4回、外部講師による職員研修を2回実施するとともに「行革かわら版：行革ノスゝメ」を年間6回発行し職員の意識向上を図りました。また、「これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会」において「窓口関係ワーキンググループ」及び「支所・出張所ワーキンググループ」を設置し横断的な取組を進め、公共施設マネジメントの推進においては、施設所管課長等で構成する「施設マネジメント推進委員会」を4回、別途、部局を超えた横断的な協議を8回実施することで課題の整理をするとともに全庁的な情報の共有が図れたと考えます。 | | |
| 【対応方針】 職員アンケートを実施することにより浸透状況を検証するとともに、次の行財政改革推進方針策定等の手がかりとします。 | | |
| 宣言④ | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | 評価 A |
| 【評価理由】 平成30年度の各事業については、おおむね目標値を達成することができました。 地域振興局においては、地域と関わりの大きい農林水産、建設、教育、上下水道、飯南飯高においては環境の部門も加え、嬉野と三雲、飯南と飯高でそれぞれ合同の会議を定期的に行き、情報共有や事業の調整、連携を図ることができました。飯南飯高地域においては、過疎地域活性化を考える会の提案をもとに、観光交流人口の増加や移住促進を図るための事業を進めることができました。また、嬉野地域においても空き家バンクの取組を始め、物件の登録と新規移住につなげることができました。 住民自治のあり方については、市の考え方の自治会連合会及び住民協議会に示し、議論を深めた結果、今後の進め方と方向性について一定の合意を得ることができました。 | | |
| 【対応方針】地域及び各部局間との情報共有と連携を積極的に行い、課題解決に向けた議論をしっかりと行うことによって、それぞれの立場で創意と工夫を凝らし、持続可能な地域づくりに向けた取組を進めていきます。 | | |
| 部局マネジメント方針 | | |
| 交通事故、交通違反を起こさないよう、毎週開催する部内協議等、機会を捉えて部職員に周知徹底します。 | | 評価 A |
| 職員の時間外勤務については、個々の職員の健康管理に留意し、係単位や課単位などで効率的・効果的な実施体制に努めます。 | | 評価 A |
| 事務事業の内容や地域情報などについては、市長記者会見や広報誌、SNSなど様々な媒体を活用し、市民のみなさんにわかりやすい形で情報発信していきます。 | | 評価 A |

【部局長シート】

| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | | |
|-------------------|---------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|---------|------|----|-------|---------|-------|--|
| 関係 施策 1 | 施策番号 | 施策名 | | | | | | | | |
| | 4 - ① | 住民協議会・市民活動の推進 | | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 地区住民協議会の認知度 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 40% | 実績 | 63% | 評価 | S | 目標 | 45.0% | |
| | | 対応方針 | 住民協議会の広報活動を支援していくとともに、様々なメディアを活用して情報発信を行い、住民協議会の活動をPRしていきます。 | | | | | | | |
| 指標 ② | 評価指標 | 地区住民協議会への参加率 | | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | |
| | 目標 | 30% | 実績 | 23.6% | 評価 | B | 目標 | 40.0% | | |
| | 対応方針 | 住民協議会の広報活動を支援していくとともに、様々なメディアを活用して情報発信を行い、住民協議会の活動をPRしていきます。 | | | | | | | | |
| 関係 施策 2 | 施策番号 | 施策名 | | | | | | | | |
| | 6 - ⑧ | 中山間地域の振興 | | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 空き家バンク利用登録件数(累計) | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 170件 | 実績 | 216件 | 評価 | S | 目標 | 200件 | |
| | | 対応方針 | 様々な機会を通じて空き家バンク制度と地域の魅力の情報を発信していきます。 | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 空き家バンク物件登録軒数(累計) | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 44軒 | 実績 | 69軒 | 評価 | S | 目標 | 50軒 | |
| | | 対応方針 | 地域と空き家の所有者に対し登録の積極的な呼びかけを行っていきます。 | | | | | | | |
| | 指標 ③ | 評価指標 | 観光施設の宿泊者数(飯南・飯高管内) | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| 目標 | | 13,000人 | 実績 | 15,797人 | 評価 | S | 目標 | 13,000人 | | |
| | 対応方針 | 引き続き、飯南・飯高地域の魅力を発信し、観光交流人口増をめざします。 | | | | | | | | |
| 関係 施策 3 | 施策番号 | 施策名 | | | | | | | | |
| | 7 - ① | 計画的な行政経営 | | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 総合計画の認知度 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 50.0% | | |
| | 対応方針 | 次期基本計画策定に向け、効果的なアンケート方式により周知を図ります。 | | | | | | | | |
| 関係 施策 4 | 施策番号 | 施策名 | | | | | | | | |
| | 7 - ③ | 健全な財政運営 | | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 公共施設(建物)の延床面積削減率 | | | | | | | |
| 目標/実績 | | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | |
| | 目標 | 6% | 実績 | 1.92% | 評価 | D | 目標 | 8% | | |
| | 対応方針 | 施設に係る総コストをもとに目標を見直します。 | | | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 宣言① | 総合計画の適切な進捗管理を図り、効果的な施策の推進に努めます！ |
| 宣言② | 市民に役立つ情報施策を実現するとともに、業務効率の向上に努めます！ |
| 宣言③ | 「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします！ |
| 宣言④ | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ |
| 部局マネジメント方針 | |
| 交通事故、違反を起こさないよう、また、コンプライアンス意識の向上について毎週開催する部内協議等、機会を捉えて部職員に周知徹底します。 | |
| 職員間の情報共有、「報・連・相」の徹底を浸透させ、全体で助け合える職場環境づくりを行います。 | |
| 係単位や課単位などで業務の均等化を図り、効率的・効果的な実施体制の確立に努め、時間外勤務の縮減、職員の健康管理につなげます。 | |

【課長シート】

| | | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-----------------------------|-----------------|----------|
| 組織名 | 経営企画課 | | 作成者（評価者） | 課長 藤木 洋司 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 総合計画の進捗管理を図り施策の推進に努めます！ | | |
| | 令和元年度 | 総合計画の進捗管理を図り効果的な施策の推進に努めます！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-① 計画的な行政運営 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>経営企画課は、重要施策の企画及び総合調整を担う課として、引き続き、松阪市総合計画に掲げる各施策を始め、部局を横断する様々な施策についても着実に推進できるよう調整を図ります。また、今年度の市民意識調査は、従来の紙による方式に加えWebによるアンケート方式も試行する予定で、更なる社会環境や市民ニーズの的確な把握に努めます。また、平成29年度から試行導入した「施策評価システム」の結果をより精度の高いものにブラッシュアップしながら、業務の進捗管理を図ると共に効果的な事業の推進に努めていきます。</p> <p>また、国勢調査の準備作業や経済センサスなど統計法に基づく各種基幹統計調査を実施するほか、人口動態をはじめ各種統計結果をとりまとめ、ホームページ等でわかりやすく情報提供、広報するとともに、新たな政策形成に向けた統計情報の分析と活用を進めていきます。</p> | | | | |

| |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民3,000人を対象とした市民意識調査を8月～9月に実施し、政策や行政サービスに対する市民ニーズ等を把握しました。有効回収率は52.1%でした。（前年比7.8%増） ・若者の市政参画を促すため、昨年引き続き「まつさか若者クラブ2nd season」として、30年後のその先も「みんな大好き松阪市」であり続けられるためにめざすべき姿をテーマに、8回のワーク ショップ等を開催しました。 ・公民連携窓口「共創デスク」を新たに開設し、民間事業者から公民連携につながる提案をいただく窓口としました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度予算ヒアリングから「施策評価システム」を総合計画の進捗管理ツールとして導入し、評価結果を反映していますが、より精度の高い評価結果になるよう「活動指標」等の見直しを行う必要があります。 |

【経営企画課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|----------------------------|------|----|-----------|---------|---------|----------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 定住自立圏構想推進事業費 | 一般 | 7-① | 245 | / | 具体的取組の平均進捗率 | | | → 現状維持 | 470 | / | 具体的取組の平均進捗率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 60% | 93% | S | | | | 70% | | | |
| 2 | 松阪市政推進会議事業費 | 一般 | 7-① | 718 | / | 市政に対する提案の実行数 | | | → 現状維持 | 349 | / | 市政に対する提案の実行数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1件 | 0件 | E | | | | 1件 | | | |
| 3 | 総合計画策定事業費 | 一般 | 7-① | 4,172 | / | 各施策の「数値目標」の達成割合 | | | → 現状維持 | 165 | / | 各施策の「数値目標」の達成割合 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 50% | 28% | C | | | | 100% | | | |
| 4 | 若者チャレンジ松阪創造事業費 | 一般 | 7-① | 757 | / | 会合への参加率 | | | → 現状維持 | 162 | / | 会合への参加率 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 80% | 62% | B | | | | 80% | | | |
| 5 | 超高齢社会対策検討委員会事業費 | 一般 | 7-① | / | / | 課題および施策の抽出数 | | | / | 2,160 | / | 課題および施策の抽出数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 2件 | | | |
| 6 | 企画一般経費 | 一般 | 7-① | 1,064 | / | 部局長の実行宣言に掲げる経営企画課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 1,075 | / | 部局長の実行宣言に掲げる経営企画課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | B | B | | | | A | | | |
| 7 | 統計調査一般経費 | 一般 | 7-① | 839 | / | 部局長の実行宣言に掲げる経営企画課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 6,918 | / | 部局長の実行宣言に掲げる経営企画課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | B | B | | | | A | | | |
| 8 | 各種基幹統計調査事業費 | 一般 | 7-① | 11,308 | / | 調査員の登録数 | | | → 現状維持 | 20,458 | / | 調査員の登録数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 155人 | 157人 | S | | | | 155人 | | | |

【課長シート】

| | | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|---------------------------------|-----------------|---------|
| 組織名 | 情報企画課 | | 作成者（評価者） | 課長 田中 靖 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 職場環境を改善し、市民サービスに寄与します！ | | |
| | 令和元年度 | 市民に役立つ施策を実現するとともに、業務効率の向上に努めます。 | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-① 計画的な行政運営 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>情報通信技術は市民に提供している様々なサービスを支えると共に、限られたリソースの下で市の業務を遂行する役割を担っており、これらの基となるシステム及びネットワークを安全かつ正確に稼働させることが求められています。</p> <p>上記の業務を確実に履行していくためには、市の情報やネットワークが安全に保たれている環境を提供しなければなりません。この中には、市が保有する情報を確実に守るだけでなく、考えられる脅威からのリスクの極小化に努めることも含まれます。</p> <p>また、市民に役立つ自治体総合アプリを導入します。</p> | | | | |

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） | |
| 【達成できたこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育業務支援用タブレットPCを200台導入しました。 ・ 各種システムのダウンタイムを合計するとおおよそ50時間でした。 ・ マイナンバー関連システムを2件改修しました。 ・ セキュリティ研修を延べ7回開催し、460名が参加しました。 ・ 高性能複合機22台を保守し、利用に供しました。 | |
| 【達成できなかったこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報化推進委員会の開催が2回に留まりました。 ・ セミナー、研修会等への参加が延べ32回に留まりました。 | |

【情報企画課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|----------|----------|---------------------|------|----|-----------|----------|----------|---------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 庁内OA化推進事業費 | 一般 | 7-① | 67,341 | / | 職員用パソコンの導入 | | | → 現状維持 | 72,081 | / | 職員用パソコン貸与数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 200台 | 200台 | S | | | | 1830台 | | | |
| 2 | システム管理事業費 | 一般 | 7-① | 207,030 | / | システムダウンタイム | | | → 現状維持 | 197,488 | / | システムダウンタイム | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ゼロ | 50時間 | A | | | | ゼロ | | | |
| 3 | 庁内ネットワーク管理事業費 | 一般 | 7-① | 217,149 | / | システムダウンタイム | | | → 現状維持 | 209,680 | / | システムダウンタイム | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ゼロ | 50時間 | A | | | | ゼロ | | | |
| 4 | 住民情報システム更新事業費 | 一般 | 7-① | - | / | 活動指標 | | | ... | 49,234 | / | 各システム更新切替時の安定稼働率 | | | ... |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | - | - | - | | | | 100% | | | |
| 5 | 情報化推進事業費 | 一般 | 7-① | 714 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 6,121 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 情報化推進委員会等の開催 | | | | | | 自治体総合アプリの導入 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 5回 | 4回 | B | 1件 | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 社会保障・税番号制度システム改修事業費 | 一般 | 7-① | 20,643 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 16,135 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | システムの改修 | | | | | | システムの改修 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 2件 | 2件 | S | 2件 | | | | | | | | | | | | |
| 7 | プリンタ等統合事業費 | 一般 | 7-① | 2,492 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 7,837 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 高機能複合機等の保守 | | | | | | 高機能複合機等の導入 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 22台 | 22台 | S | 12台 | | | | | | | | | | | | |
| 8 | IT推進一般経費 | 一般 | 7-① | 3,011 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 3,012 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | セミナー、研修会等への参加回数（延べ） | | | | | | セミナー、研修会等への参加回数（延べ） | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 40回 | 32回 | B | 40回 | | | | | | | | | | | | |

【課長シート】

| | | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-----------------------------------|----------|----------|
| 組織名 | 市政改革課 | | 作成者（評価者） | 課長 岡本 孝雄 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 「行財政改革」を市職員全体に浸透させる取組を推進します！ | | |
| | 令和元年度 | 「行財政改革」の取組を計画的に行い持続可能な市政運営をめざします！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-① 計画的な行政運営 | | | |
| | 7-③ 健全な財政運営 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>「松阪市行財政改革方針」の3つの基本方針と10の改革の視点を職員に浸透させることにより、市民のための市役所として市民にとって使いやすい市役所をめざすとともに、経営感覚を持ち「選択と集中」を行い計画的な行政運営をめざします。</p> <p>特に改革係はPDCAサイクルと効率的で効果的な組織を念頭に置いた行政運営を推進し、施設マネジメント係は『松阪市公共施設等総合管理計画』と『個別施設計画』等に基づき公共施設の総量の適正化を図り、全庁的な「行財政改革」に取り組みます。</p> | | | | |

| | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） | |
| 【達成できたこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・「部局長の『実行宣言』」では、全事務・事業の定量的な指標を設定し7月に公表、11月には中間評価を実施し結果を「施策評価システム」基礎データとして数値化し、令和元年度予算編成資料として活用しました。 ・「実施計画」ヒアリング、施設マネジメント推進委員会、所管課との横断的協議の際に、『公共施設等総合管理計画』及び『個別施設計画』における進捗状況の確認と見直しを行いました。特に「三雲・天白公民館」や「飯高学校給食センター宮前調理場」について移転・複合化のスケジュールや課題を整理しました。 ・「公共施設マネジメント基金」を財源に、「プラザ鈴」「旧営林署住宅」等の除却及び「旧松阪公民館」の「新福祉会館」への転用を図りました。 ・市政改革課職員による職員研修を4回、外部講師による職員研修を2回実施しました。 ・「広報まつさか」「市ホームページ」「各種封筒」「モニター広告」等の広告媒体と「ネーミングライツ」を合わせ、1,333万2,513円の広告収入を確保しました。 ・行政のあり方庁内検討委員会の中に「窓口関係ワーキンググループ」及び「支所・出張所ワーキンググループ」を置き、「市民にとってわかりやすく利用しやすい」窓口体制の検討を行いました。 | |
| 【達成できなかったこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・今後40年間の更新費用の推計から『公共施設等総合管理計画』において40年後の施設削減率を40%と掲げていますが、現行の削減率は、目標数値と大きくかい離していることから、統廃合や長寿命化の取組を加速させるとともに、目標としている施設削減率の見直しをする必要があります。 | |

【市政改革課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|------------------------|-----|-------|-----------|---------|---------|------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 行財政改革推進事業費 | 一般 | 7-① | 1,014 | / | 「行財政改革推進方針」の達成度 | | | → 現状維持 | 1,011 | / | 「行財政改革推進方針」の達成度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 80% | 84% | S | | | | 80% | | | |
| 2 | 公共施設マネジメント推進事業費 | 一般 | 7-③ | 1,607 | / | 基金及び起債を活用した施設の除却・集約化件数 | | | → 現状維持 | 1,501 | / | 基金及び起債を活用した施設の除却・集約化件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3件 | 4件 | S | | | | 7件 | | | |
| 3 | 公共施設点検管理事業費 | 一般 | 7-③ | / | / | 活動指標 | | | / | 46,229 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 質の高い点検調査の実施 | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 72施設 | | | | | | | | | |

【市政改革課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------------|----|------|---------|---------|--------------------|----|-----------|---------|---------|-------------------|----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 「市民のための市役所」に向けた組織のあり方検討 | | 7-① | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 検討課題に対する取組割合 | | | | | 検討課題に対する取組割合 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 40% | 43% | S | | | | 100% | | | | | |
| (2) | 「民間活力の導入」の推進 | | 7-① | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 新規民間活力導入事業数 | | | | | 新規民間活力導入事業数 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 3件 | 5件 | S | | | | 1件 | | | | | |
| (3) | 「行政経営品質」改善活動の推進 | | 7-① | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 各部局の「マネジメント方針」達成度 | | | | | 各部局の「マネジメント方針」達成度 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 80% | 88% | S | | | | 80% | | | | | |
| (4) | 有料広告事業の推進 | | 7-① | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 広告審査委員会媒体数 | | | | | 広告審査委員会媒体数 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 13件 | 15件 | S | | | | 15件 | | | | | |
| (5) | 「公共施設マネジメント」に関する職員研修の実施 | | 7-③ | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 公共施設マネジメント職員研修の理解度 | | | | | 公共施設マネジメント研修の理解度 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 80% | 92% | S | | | | 80% | | | | | |
| (6) | 施設カルテの更新・公表 | | 7-③ | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 施設カルテの更新・公表回数 | | | | | 施設カルテの更新・公表回数 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 1回 | | | | | |

【課長シート】

| | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|------------------------------|-----------------|
| 組織名 | 地域づくり連携課 | 作成者（評価者） | 課長 村林由美子 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | |
| | 令和元年度 | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 4－① 住民協議会・市民活動の推進 | | |
| | 6－⑧ 中山間地域の振興 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>地域づくり連携課は、社会環境や住民意識の変化によって、地域コミュニティのあり方が変わりつつある中、地域が地域ならではの資源を活用し、創意工夫をもって活性化していく「地域マネジメント」の考えに基づき、地域主体のまちづくりを推進しています。</p> <p>そのために、住民協議会並びに自治会等の地縁に基づく組織や、市民活動団体、企業等が連携した協働のまちづくりを進めていくとともに、地域再生への取組の一環として、移住促進を図ります。</p> | | | |

| |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の元気応援事業への応募を検討している住民協議会や市民活動団体をサポートするために応募説明会を行いました。また審査方法等を見直し、審査員が総合的な評価を容易にできるよう改善しました。 ・今後の地域組織のあり方について、地域（住民協議会、自治会等）と方向性についての協議を進めました。 ・地域づくり団体サポート事業を市民活動センターの指定管理業務に含めることにより、市民活動センターの「市民活動を支援する総合的な拠点」としての役割をより発揮しやすくしました。 ・平成29年度から4年間において徳和と宇気郷を除く地区市民センター（19施設）のトイレを男女別に改修し、利用しやすい環境改善に努めています。平成30年度は5つのセンターを改修しました。 ・田舎暮らしに興味のある人を対象に地域行事の体験や地域住民との交流事業を実施しました。また移住に取り組む地域を対象に具体的に移住を促進するための事例などを学ぶセミナーを開催しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民協議会の存在や活動への市民の認知不足のため、住民協議会主催の事業等への参加率が目標の30%に対して23.6%にとどまり、目標を達成できませんでした。 |

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|----------|----------|-------------------------------|---------|-------|-----------|----------|----------|-------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 松阪市自治会連合会補助金 | 一般 | 4-① | 6,500 | / | 年間事業計画の実施率 | | | → 現状維持 | 6,500 | / | 年間事業計画の実施率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 2 | 地域マネジメント推進事業費 | 一般 | 4-① | 1,746 | / | 市民アンケートにおける「住民協議会」の認知度 | | | → 現状維持 | 1,746 | / | 市民アンケートにおける「住民協議会」の認知度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 40% | 63.1% | S | | | | 70% | | | |
| 3 | 地区集会所建設補助金 | 一般 | 4-① | 25,000 | / | 補助メニューに対する満足度 | | | → 現状維持 | 24,500 | / | 補助メニューに対する満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 80% | 91.4% | S | | | | 80% | | | |
| 4 | 住民協議会活動交付金 | 一般 | 4-① | 81,892 | / | 市民アンケートにおける「住民協議会」への参加率 | | | → 現状維持 | 81,550 | / | 市民アンケートにおける「住民協議会」への参加率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 30% | 23.6% | B | | | | 40% | | | |
| 5 | 地域の元気応援事業市民活動サポート補助金 | 一般 | 6-⑧ | 1,000 | / | げんきアップ松阪への登録数 | | | → 現状維持 | 1,000 | / | げんきアップ松阪への登録数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 40団体 | 38団体 | A | | | | 40団体 | | | |
| 6 | 市民活動センター管理運営事業費 | 一般 | 4-① | 34,060 | / | 市民活動センターの登録団体数 | | | → 現状維持 | 21,076 | / | 市民活動センターの登録団体数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 460団体 | 477団体 | S | | | | 490団体 | | | |
| 7 | 市民活動センター施設整備事業費 | 一般 | 4-① | 1,070 | / | 市民活動センターの利用者数 | | | → 現状維持 | 1,090 | / | 市民活動センターの利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 23,000人 | 22,933人 | A | | | | 23,000人 | | | |
| 8 | 地域づくり連携一般経費 | 一般 | 4-① | 2,415 | / | 部局長の実行宣言に掲げる地域づくり連携課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 2,509 | / | 部局長の実行宣言に掲げる地域づくり連携課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |

【地域づくり連携課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|-------------------|--------|-------|-----------|---------|---------|-------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 9 | コミュニティ助成事業補助金 | 一般 | 4-① | 22,500 | / | コミュニティ助成事業への応募団体数 | | | → 現状維持 | 22,500 | / | コミュニティ助成事業への応募団体数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10団体 | 10団体 | S | | | | 10団体 | | | |
| 10 | 地区市民センター管理運営事業費 | 一般 | 4-① | 83,213 | / | 地区市民センター利用件数 | | | → 現状維持 | 87,463 | / | 地区市民センター利用件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10,000件 | 11,011 | S | | | | 10,000件 | | | |
| 11 | 地区市民センター施設整備事業費 | 一般 | 4-① | 62,000 | / | 地区市民センター利用件数 | | | → 現状維持 | 58,834 | / | 地区市民センター利用件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10,000件 | 11,011 | S | | | | 10,000件 | | | |

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|-------------|----|------|---------|---------|---------------|------|----|---------|---------|------------|----|----|---------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | |
| (1) | 住民自治のあり方検討会 | | - | | | 地域自治組織の方向性の検討 | | | | | 中間課題の取りまとめ | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | 100% | | | |

【課長シート】

| | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|------------------------------|-----------------|-----------------|
| 組織名 | 嬉野地域振興局 | | 作成者（評価者） | 局長 竹内 史郎 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | | |
| | 令和元年度 | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 4－① 住民協議会・市民活動の推進 | | | |
| | 6－⑧ 中山間地域の振興 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>嬉野地域振興局は、各住民協議会の「地域計画」実現に向け、地域連携サポートを充実し、重点課題実現に向け、地域と社会福祉協議会とともに取組を進めていきます。</p> <p>地域が抱える問題は、嬉野宇気郷、中郷の中山間地域では人口減少を含めた超高齢化や獣害対策、中川地区では都市化によるコミュニティ機能の脆弱化、中原地区は浸水対策と様々で、関係課等と協議を行い支援を進めていきます。</p> <p>また各地域の共通課題は災害問題であり、地域との協力体制をより強化し、安全・安心のまちづくりをめざします。</p> | | | | |

| |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「嬉野地域振興局管理運営事業費」…市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議を毎月1回開催し年12回の目標を達成できました。 ・「中山間活性化事業補助金」…嬉野・飯南・飯高で各イベントを実施しました。昨年の10,896人を大きく上回る14,070人の参加をいただき目標を達成しました。 ・「空き家バンク活用補助金」「移住促進の取組」…従来の飯南・飯高地域に加え、今年度新たに嬉野地域の宇気郷、中郷地区を対象にしたことにより、会議や広報活動を9回開催しました。また登録件数も20軒とし、目標を達成できました。 ・「おどろまいか事業の活性化」…前年度の反省から開催日を検討したことにより参加チーム及び来場者数の目標を達成できました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域活性化事業費」…嬉野おおきん祭が台風接近により中止となり、代替イベントを開催したものの大幅な参加者数の減となりました。（例年約15,000人→4,187人） ・「公共施設等総合管理計画に基づく地域集会所の整理」…管内2カ所の集会所譲渡について、地元自治会との調整に時間がかかり、目標は達成できませんでした。 ・「中川新町地域交流センター管理運営事業費」…平成29年度の衆議院議員及び市議会議員選挙の投票者数2回分が今年度減となっている為、目標達成に至っていません。 |

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|---------|---------|-----------------------------|---------|-----------|---------|---------|-----------------------------|---------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 嬉野地域振興局管理運営事業費 | 一般 | 7-① | 36,096 | / | 市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数 | | → 現状維持 | 37,030 | / | 市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 12回 | | | | S | 12回 | | | |
| 2 | 地域づくり支援事業補助金 | 一般 | 4-① | 1,170 | / | イベント参加者数(4事業) | | — 終了 | - | / | - | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 2,000人 | 3,260人 | | | | S | - | | - | - |
| 3 | 地域活性化事業費 | 一般 | 4-① | 13,150 | / | イベント参加者数(9事業) | | → 現状維持 | 12,850 | / | イベント参加者数(9事業) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 32,000人 | 16,776人 | | | | C | 30,000人 | | | |
| 4 | 中山間地域活性化事業補助金 | 一般 | 4-① | 8,600 | / | イベント参加者数(15事業) | | → 現状維持 | 8,600 | / | イベント参加者数(15事業) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12,000人 | 14,070人 | | | | S | 13,000人 | | | |
| 5 | 中川新町地域交流センター管理運営事業費 | 一般 | 7-① | 5,337 | / | 交流センター利用者数 | | → 現状維持 | 6,093 | / | 交流センター利用者数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 20,000人 | 16,250人 | | | | B | 20,000人 | | | |
| 6 | 地域集会所管理事業費 | 一般 | 7-① | 249 | / | 赤桶集会所小便器修繕進捗率(6月完了) | | … 定期 | 249 | / | 赤桶集会所ドア取替修繕(8月完了) | | … 定期 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 100% | | | |
| 7 | 空家バンク活用補助金 | 一般 | 6-⑧ | 3,740 | / | メディアや会議等を通じた広報活動の実施 | | → 現状維持 | 4,200 | / | メディアや会議等を通じた広報活動の実施 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 5回 | 9回 | | | | S | 5回 | | | |

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|--------------------------|----|------|-----------------|-----------------|----------------------|-----|----|---------------------|---------|---------|--------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| (1) | 公共施設等総合管理計画に基づく地域集会所の整理 | | - | | | 地域集会所の譲渡に向けた地域との調整回数 | | | → 現状維持 | | | 自治会への譲渡数 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2カ所 | 0カ所 | E | | | | 1カ所 | | | |
| (2) | うれしのを美しくする運動(ごみゼロ運動)の活性化 | | - | | | 活動指標 | | | ↗ 拡大 | | | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 参加者数 | | | | | | ①参加者数 ②総回収量の削減 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 7,300人 | 7,245人 | A | | | ①7,300人 ②3,000kg | | | | | | |
| (3) | おどろまいか事業の活性化 | | - | | | 活動指標 | | | ↗ 拡大 | | | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | ①出演団体数 ②来場者数の増 | | | | | | ①出演団体数 ②来場者数の増 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | ①20チーム ②700人 | ①22チーム ②845人 | S | | | ①20チーム ②700人 | | | | | | |
| (4) | 移住促進の取組 | | - | | | 活動指標 | | | ↗ 拡大 | | | 活動指標 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 空き家バンクへの登録軒数 | | | | | | ①空き家バンク利用登録件数 ②空き家バンク物件登録軒数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 10軒 | 20軒 | S | | | ①250件 ②80軒 | | | | | | |
| (5) | 三雲地域振興局との情報共有と連携の推進 | | - | | | 活動指標 | | | → 現状維持 | | | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 連携会議開催回数 | | | | | | 連携会議開催回数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 12回 | 12回 | S | | | 12回 | | | | | | |
| (6) | 嬉野管内独自の広報誌「うれしの伝」の発行 | | - | | | 活動指標 | | | → 現状維持 | | | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 広報誌発行回数 | | | | | | 広報誌発行回数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 12回 | 12回 | S | | | 12回 | | | | | | |
| (7) | おやじバンド合戦事業の活性化 | | - | | | 活動指標 | | | ↗ 拡大 | | | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | ①出演団体数 ②来場者数の増 | | | | | | ①出演団体数 ②来場者数の増 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | ①10バンド ②700人 | | | | | | |

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|---------------|----|------|---------|---------|------|----|-------|---------|---------|------|----|---------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| (8) | ふれあい健康まつりの活性化 | | - | | | 活動指標 | | | | | 活動指標 | | ↑ 拡大 |
| | | | | | | 参加者数 | | | | | 参加者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | | | | | | 500人 | | |

【課長シート】

| | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-----------------------|----------|
| 組織名 | 三雲地域振興局 | 作成者（評価者） | 局長 石川 圭一 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | |
| | 令和元年度 | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 4-① 住民協議会・市民活動の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>三雲地域振興局は、三雲管内の地域づくりを担い、同時に地域活動の中核と位置づけられる組織です。地域振興としては、「武四郎まつり」をはじめ、4つの住民協議会や自治会、市民団体と協力しながら地域の特性を生かし活性化を図っていきます。</p> <p>庁舎の維持管理においては、今年度の庁舎2階への三雲天白公民館移転に係る工事を行い、公民館事業と振興局事業との併設になるため管理運営内容を担当部署と協議し取り決めていきます。また、事務においても効率化を図り経費削減に取り組んでいきます。</p> | | | |

| |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議を目標通り12回実施し、災害対策や連携のまつりなどについて会議を行いました。 ・ 三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行し、様々な行事の紹介、地域の活動紹介など定期的に情報発信を行いました。 ・ 住民協議会や自治会、消防団等の行事、会議に参加し連携を図りました。 ・ 地域活性化事業として「武四郎まつり」「鶺鴒七夕まつり」「みくもの七夕笹かざり」を開催し、地域の活性化を図りました。 ・ 三雲・天白公民館の移転について、関係者と協議を進めていたところ、台風被害などで三雲・天白公民館の2階が使用できなくなり、時期を前倒しして移転できるよう、調整を図りました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 武四郎まつりの活動指標の目標人数「6,500人以上」が達成できませんでした。平成30年度の実績は6,000人でした。 |

【三雲地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------------|----|------|---------|---------|--------------------------------|-----------|---------|---------|--------------------------------|-----------|----|-----|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | 方針 | | | | |
| 1 | 三雲地域振興局管理運営 事業費 | 一般 | 7-① | 26,507 | / | 市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議 の開催回数 | → 現状維持 | 26,457 | / | 市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議 の開催回数 | → 現状維持 | | | | |
| | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | 評価 | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | | | | 12回 | | S | 12回 | | |

【三雲地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|---------------------------------|----|------|---------|---------|--------------------------|-------------|-----------|---------|---------|--------------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| (1) | 三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行 | | - | / | / | 活動指標 | | → 現状維持 | / | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 月1回の発行 | | | | | 月1回の発行 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 12回 | 12回 | S | | | 12回 | | |
| (2) | 各地域の団体（住民協議会、自治会、消防団等）との連携・協力体制 | | - | / | / | 活動指標 | | → 現状維持 | / | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 各団体との連携のための会議等への出席回数 | | | | | 各団体との連携のための会議等への出席回数 | | |
| | | | | | | ①自治会・消防団 ②住民協議会・その他団体 | | | | | ①自治会・消防団 ②住民協議会・その他団体 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ①12回以上 ②6回以上 | ①15回 ②8回 | S | | | ①12回以上 ②6回以上 | | |
| (3) | 地域活性化事業として「武四郎まつり」等を開催 | | - | / | / | 活動指標 | | → 現状維持 | / | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 武四郎まつりの参加者数 | | | | | 武四郎まつりの参加者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 6,500人以上 | 6,000人 | A | | | 6,500人以上 | | |
| (4) | 嬉野地域振興局との情報共有と連携の推進 | | - | / | / | 活動指標 | | → 現状維持 | / | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 連携の打合せ回数 | | | | | 連携の打合せ回数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 12回 | 12回 | S | | | 12回 | | |

【課長シート】

| | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|------------------------------|-----------------|-----------------|
| 組織名 | 飯南地域振興局 | | 作成者（評価者） | 局長 榊原 典子 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | | |
| | 令和元年度 | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 4－① 住民協議会・市民活動の推進 | | | |
| | 6－⑧ 中山間地域の振興 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>飯南地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点であり、飯高地域振興局及び西部建設事務所、西部農林水産事務所、西部教育事務所との情報共有を図り、地域課題解決のための各種の事業に取り組んでいます。</p> <p>飯南管内は、人口減少、少子高齢化という過疎地域特有の課題を解決するため、観光交流人口と移住人口の増加を柱に、地域と連携・協働しながら、アイデアと行動力、スピード感を持って、地域活動と地域経済の活性化、安全・安心な暮らしの確保、文化の継承などの事業に取り組んでいます。</p> <p>さらに、この地域の宝である飯南高等学校の活性化、魅力化を支援し、地域を支える人材の育成を図ると共に、学校の存続に向けた取組を進めています。</p> | | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 【達成できたこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・飯高地域振興局と連携し、過疎地域の活性化を考える会の意見と提案をもとに「田舎暮らし交流移住促進事業」と「過疎地域魅力アップ整備事業」を事業化し、観光交流人口の増加と移住促進を図りました。 ・地域づくり連携課と連携し、「田舎暮らしお試し住宅」を開設しました。4世帯12人の利用があり、内1世帯4人が空家バンクを活用し移住しました。また、地域活性化セミナーを5回開催し、人材育成を図ると共に、移住・定住促進に対する地域の機運を高めました。 ・まつさかサイクルチャレンジin香肌峡を実行委員会の協力のもと9月23日から12月2日まで開催し、87人の参加がありました。 ・自然体験イベント（カヌー体験1回、山登り2回）をNPO法人i sierraと連携し実施しました。 ・過疎地域における交流人口促進のため、「恋活in飯南」を開催し、56人の参加がありました。 ・地域の魅力を発信する香肌峡PRパンフレットとWEBサイトを作成しました。 ・自生つつじの剪定等、つつじの名所である富士見ヶ原の整備を行い、地域資源の有効活用につなげました。 | |
| 【達成できなかったこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・なし | |

【飯南地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------------------|----|------|---------|---------|---------------------|-----|-----------|---------|---------|--------------------|-----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 飯南地域振興局管理運営事業費 | 一般 | 7-① | 22,566 | / | 飯南飯高連携会議の開催 | | → 現状維持 | 22,172 | / | 飯南飯高連携会議の開催 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 12回 | | | | S | 12回 | | | |
| 2 | 飯南地域振興局施設整備事業費 | 一般 | 6-⑧ | 2,500 | / | 計画、契約、着工、施工、完成時の確認 | | → 現状維持 | 1,400 | / | 計画、契約、着工、施工、完成時の確認 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 5回 | 5回 | | | | S | 5回 | | | |
| 3 | 飯南コミュニティセンター管理事業費 | 一般 | 7-① | 1,834 | / | 庁内の整理整頓とチェック | | → 現状維持 | 1,848 | / | 庁内の整理整頓とチェック | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 12回 | | | | S | 12回 | | | |
| 4 | 飯南コミュニティセンター施設整備事業費 | 一般 | 7-① | / | / | 計画、契約、着工、施工、完成時の確認 | | → 現状維持 | 4,760 | / | 計画、契約、着工、施工、完成時の確認 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 5回 | | | | | | 5回 | | | |
| 5 | 出張所管理事業費 | 一般 | 7-① | 11,841 | / | 飯南飯高連携会議の開催 | | → 現状維持 | 12,032 | / | 飯南飯高連携会議の開催 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 12回 | | | | S | 12回 | | | |
| 6 | 移住促進のための空家リノベーション支援補助金 | 一般 | 6-⑧ | 1,500 | / | メディアや会議等を通じた広報活動の実施 | | — 終了 | - | / | - | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 5回 | 5回 | | | | S | - | | - | - |
| 7 | 過疎地域交流施設管理運営事業費 | 一般 | 6-④ | 5,994 | / | 半期ごとの点検 | | → 現状維持 | 5,601 | / | 半期ごとの点検 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 2回 | 2回 | | | | S | 2回 | | | |
| 8 | 過疎地域魅力アップ整備事業費 | 一般 | 6-⑧ | 12,397 | / | 4半期ごとの工程管理 | | → 現状維持 | 3,000 | / | 4半期ごとの工程管理 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 4回 | 4回 | | | | S | 4回 | | | |
| 9 | 田舎暮らし交流移住促進事業費 | 一般 | 6-⑧ | 6,097 | / | 調整企画会議と進捗管理 | | → 現状維持 | 6,521 | / | 調整企画会議と進捗管理 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 12回 | | | | S | 12回 | | | |

【飯南地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|---------|---------|---------------------|------|-----------|---------|---------|--------------------|-----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 飯南かわら版の発行 | | - | / | / | 毎月発行 | | → 現状維持 | / | / | 毎月発行 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 12回 | | | | S | 12回 | | | |
| (2) | 過疎地域の活性化を考える会 | | - | / | / | 中期課題の取りまとめ（11月） | | → 現状維持 | / | / | 過疎計画に反映する中間意見集約 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 3月 | | | |
| (3) | 飯高地域振興局との情報共有と連携の推進 | | - | / | / | 連携会議の開催 | | → 現状維持 | / | / | 連携会議の開催 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 12回 | | | | S | 12回 | | | |
| (4) | 飯南高校活性化のための検討 | | - | / | / | 中学校等と連携し意識調査の実施(9月) | | → 現状維持 | / | / | 連携及び支援強化のため定例会議を開催 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 6回 | | | |

【課長シート】

| | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|------------------------------|-----------------|-----------------|
| 組織名 | 飯高地域振興局 | | 作成者（評価者） | 局長 廣本 知律 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | | |
| | 令和元年度 | 地域主体の個性ある地域づくりを支援します！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 4－① 住民協議会・市民活動の推進 | | | |
| | 6－⑧ 中山間地域の振興 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>飯高地域振興局管内は、奈良県境に位置する中山間地域で、市面積の約4割を占める広範囲の行政エリアを有しており、地域振興局と川俣・森・波瀬出張所が行政サービス及び防災の拠点となっています。</p> <p>山間部では、人口減少、高齢化が著しく、集落の維持が危ぶまれる地域が出始めており、高齢者等への生活支援が課題となっています。</p> <p>一方、豊かな自然環境、歴史文化の地域資源に恵まれており、飯南地域振興局との連携のもと、これらの魅力を発信、活用し、交流人口の拡大から、移住・定住者の増加に繋げ、過疎地域の活性化を図っていきます。</p> <p>さらに、この地域の宝である飯南高等学校の活性化、魅力化を支援し、地域を支える人材の育成を図ると共に、学校の存続に向けた取組を進めていきます。</p> | | | | |

| |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯南地域振興局と連携し、過疎地域の活性化を考える会の意見と提案をもとに「田舎暮らし交流移住促進事業」と「過疎地域魅力アップ整備事業」を事業化し、観光交流人口の増加と移住促進を図りました。 ・地域づくり連携課と連携し、「田舎暮らしお試し住宅」を開設しました。4世帯12人の利用があり、内1世帯4人が空家バンクを活用し移住しました。また、地域活性化セミナーを5回開催し、人材育成を図ると共に、移住・定住促進に対する地域の機運を高めました。 ・まつさかサイクルチャレンジin香肌峡を実行委員会の協力のもと9月23日から12月2日まで開催し、87人の参加がありました。 ・自然体験イベント（カヌー体験1回、山登り2回）をNPO法人i sierraと連携し実施しました。 ・地域の魅力を発信する香肌峡PRパンフレットとWEBサイトを作成しました。 ・宮の谷溪谷登山道をリニューアル整備し、駐車場の拡大、迂回路、標識等の整備を行いました。 ・施設マネジメントの観点から、森出張所を飯高保健センターへ統合する令和元年度予算を計上しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化事業において、参加者500人の目標に「香肌峡ふれあいフェスティバル」を開催しましたが、ふれあい市等への参加が少なかつたため、400人余りの参加者に留まりました。 |

【飯高地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|--------------------------|-----|-----------|---------|---------|--------------------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 飯高地域振興局管理運営事業費 | 一般 | 7-① | 35,830 | / | 市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催 | | → 現状維持 | 35,895 | / | 市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 12回 | | | | S | 12回 | | | |
| 2 | 飯高山岳救助隊支援事業補助金 | 一般 | 6-⑧ | 248 | / | 登山道巡視等 | | → 現状維持 | 248 | / | 登山道巡視等 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 5回 | 5回 | | | | S | 5回 | | | |
| 3 | 飯高総合開発センター管理事業費 | 一般 | 7-① | 5,514 | / | 庁舎内の整理整頓とチェック | | → 現状維持 | 5,769 | / | 庁舎内の整理整頓とチェック | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 12回 | | | | S | 12回 | | | |
| 4 | 旧消防車庫解体事業費 | 一般 | 5-⑤ | / | / | / | | / | 2,002 | / | 解体工事進捗率（12月末完成） | | — 終了 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | / | / | | | | / | 100% | | | |

【飯高地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------------------------|----|------|----------|----------|-----------------------|------|-----------|----------|----------|--------------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 出張所（川俣、森、波瀬）業務の効率化 | | - | | | 局内ワーキングの開催 | | → 現状維持 | | | 局内ワーキングの開催 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 6回 | 6回 | | | | S | 6回 | | | |
| (2) | 地域活性化事業 香肌峡ふれあいフェスティバルの開催 | | - | | | 参加者数500人 | | → 現状維持 | | | 参加者数500人 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 80% | | | | B | 100% | | | |
| (3) | 過疎地域の活性化を考える会 | | - | | | 中期課題の取りまとめ（11月） | | → 現状維持 | | | 過疎計画に反映する中間意見集約 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 3月 | | | |
| (4) | 飯高管内独自の振興局だより「飯高とときだより」の発行 | | - | | | 年12回発行 | | → 現状維持 | | | 年12回発行 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 100% | | | |
| (5) | 飯南地域振興局との情報共有と連携の推進 | | - | | | 連携会議の開催 | | → 現状維持 | | | 連携会議の開催 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 12回 | | | | S | 12回 | | | |
| (6) | 飯南高校活性化のための検討及び支援 | | - | | | 管内中学校等と連携し意識調査の実施(9月) | | → 現状維持 | | | 連携及び支援強化のため定例会議を開催 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 6回 | | | |

令和元年度 総務部の「実行宣言」

| | | |
|--------------|--------|--------|
| 作成者 (評価者) | 部長 | 三宅 義則 |
| | 税務担当理事 | 松名瀬 弘己 |

基本方針と使命

総務部は、市の税財政を所掌、事務事業を適切に推進するための法制執務、市有財産の適正な管理と有効活用、人材育成と職員適正配置、適正な入札・契約、情報公開など多岐にわたって市行政を担っています。

総務部として特に、以下の4点を中心に「市民のための市役所」の政策を推進します。

- 市税の適正かつ公平な課税と徴収による財源確保、税外債権の適正管理と移管債権の徴収強化による滞納額の縮減
- 年間総合予算の徹底及び「施策評価システム」を反映させた適正な予算編成
- 適切な予算執行で市債残高の増加を抑制し、健全財政を維持
- 公共調達における公正性、公平性、競争性、透明性を確保

『松阪市総合計画』 との関わり

7 市民のための市役所（行政経営）

平成30年度の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

| 宣言① | 職員の順法意識の維持向上に向け、法令運用支援に努めます！ | 評価 | S |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|----|---|
| 【評価理由】 | | | |
| <p>法務支援業務では、顧問弁護士の法務相談におけるアドバイスにより、政策決定に至っており、さらには、「リーガルアドバイザー」により、債権回収対策課において税外債権の未徴収にかかる相談・支援等、行政不服審査請求の審理のほか、各課の施策全般の法務相談について適宜、指導・支援を行いました。また情報公開事業、個人情報保護事業など各制度の職員研修により職員の非公開情報の判断及び個人情報の保護についての理解が深まり、適切に対応しました。</p> | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| 一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。 | | | |
| 宣言② | 健全な財政運営と市民のための市役所づくりに努めます！ | 評価 | S |
| 【評価理由】 | | | |
| <p>財政運営では、予算要求基準として前年度一般財源の2%減のシーリングを設定、総合計画推進特別枠、施設緊急整備事業枠など枠配分により予算編成を行うとともに、合併特例事業債の短期償還により市債残高の抑制を図りました。また、市民の利便性・効率性の高い庁舎機能を確保するため、平成30年度から2年間にわたり実施する本庁舎の空調設備改修工事を計画的に推進し目標を達成することができました。市民からの意見等への対応を協議するため、職場ミーティングを実施し、情報共有や意見交換により、職員全員で解決策を考えることができました。</p> | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| 一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。 | | | |

【部局長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|------------------|-----------------|
| <p>宣言③</p> | <p>さらなる職員の人材育成・人員の適正配置に努めます！</p> | <p>評価</p> | <p>A</p> |
| <p>【評価理由】</p> <p>人材育成については、人事評価目標設定前に具体例を示した研修を実施したことにより、人事評価に対する職員の理解度を高めることができました。</p> <p>職員採用試験については、より優秀な人材を確保するため受験者数の目標値を450人としましたが目標に達しませんでした。しかしながら、採用試験では豊富な経験やノウハウを有する外部面接官を加えて、個別面接試験、集団討論試験を実施し、多角的な視点により職員を選考することができました。</p> <p>適正な人員配置については、課長補佐級以下のすべての職員に異動希望調書の提出を求めたことにより、適正な人事配置の参考として活用することができました。また次年度以降に、新たな施策や事業を推進していく必要がある所属に対しては、職員採用計画策定段階において、必要職員数を精緻に見積もり、適正な人員配置に努めて組織体制の強化を図ることができました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>職員募集時期の見直し（専門職を中心とした一部について4月から募集開始）、募集事前説明会の実施等により、受験者数の増加を図り、目標達成に努力します。</p> | | | |
| <p>宣言④</p> | <p>適正な入札・契約業務を推進していきます！</p> | <p>評価</p> | <p>S</p> |
| <p>【評価理由】</p> <p>各事業の目標である、電子入札の執行率は、工事関係92%、物品関係83%で概ね達成、平均入札参加者数10.1社、市内業者受注率94.2%で各内容とも達成できました。</p> <p>電子入札システムを利用した一般競争入札では、入札契約に関わる人為的ミスの排除、事務の効率化、速報性の向上、公正性、公平性、透明性、競争性の確保が図られ、適正な入札契約業務を執行することができました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。</p> | | | |
| <p>宣言⑤</p> | <p>確実な自主財源の確保に努めます！</p> | <p>評価</p> | <p>A</p> |
| <p>【評価理由】</p> <p>税務担当課において、未申告調査やスキルアップ研修、早期納付勧奨などの取組により、市税の公平かつ適正な課税及び厳正で適正な滞納整理に向けた目標が達成できました。また、税外未収債権では、移管対象債権を拡大するとともに、滞納処分の徴収強化や債権回収の業務支援が行え、自主財源の確保に努めることができました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>未申告調査やスキルアップ研修、早期納付勧奨、法的手続業務支援などの積極的な取組により、税等の自主財源確保を図ります。</p> | | | |
| <p style="text-align: center;">部局マネジメント方針</p> | | | |
| <p>毎週定期的に幹部ミーティングを開催し、部門内の情報・課題を共有します。また職場内ミーティングにより、組織内のコミュニケーションの活性化を図ります。</p> | | <p>評価</p> | <p>A</p> |
| <p>専門知識の習得、スキルアップ、職員の資質と接遇の向上を図ります。</p> | | <p>評価</p> | <p>A</p> |
| <p>業務内容・体制を見直すなどし、時間外勤務時間数縮減を図ります。（昨年度対比減）</p> | | <p>評価</p> | <p>E</p> |

【部局長シート】

| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | |
|-------------------|-------------|--------------------------------------|-----------------------------|-------|----|---|----|-------|--|
| 関係 施策 1 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | |
| | 7 - ① | | 計画的な行政運営 | | | | | | |
| | 指 標 ① | 評価指標 | 人事評価制度効果度（制度導入による仕事への影響度合い） | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | |
| | 目標 | 95.0% | 実績 | 91.5% | 評価 | A | 目標 | 95.0% | |
| | 対応方針 | 目標達成に向け、職員の制度理解向上に努めます。 | | | | | | | |
| 関係 施策 2 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | |
| | 7 - ② | | 市民との情報共有 | | | | | | |
| | 指 標 ① | 評価指標 | 市の情報公開・情報提供に対し不満と感ずる市民の割合 | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | |
| | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 10% | |
| | 対応方針 | 市民の市政への理解を深めるため、情報提供、情報公開制度の推進に努めます。 | | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|---------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 宣言① | 各部局事務事業の適正な法令運用のための支援に努めます！ |
| 宣言② | PDCAの予算への反映と分かりやすい市役所をめざします！ |
| 宣言③ | 優秀な人材をいち早く確保、職員の適正配置・人材育成に取り組みます！ |
| 宣言④ | 適正な入札・契約業務を推進していきます！ |
| 宣言⑤ | 市税等の自主財源の安定確保に努めます！ |
| 部局マネジメント方針 | |
| 毎週定期的に幹部ミーティングを開催し、部門内の情報・課題を共有します。また職場内ミーティングにより、組織内のコミュニケーションの活性化を図ります。 | |
| 専門知識の習得、スキルアップ、職員の資質と接遇の向上を図ります。 | |
| 業務内容・体制を見直すなどし、時間外勤務時間数縮減を図ります。（昨年度対比減） | |

【課長シート】

| | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------------------------|----------|
| 組織名 | 総務課 | 作成者（評価者） | 課長 山口 博司 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 職員の順法意識の維持向上に向け、法令運用支援に努めます！ | |
| | 令和元年度 | 各部局事務事業の適正な法令運用のための支援に努めます。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-① 計画的な行政運営 | | |
| | 7-② 市民との情報共有 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>総務課は条例、規則、規程、要綱などの制定や改正、市の業務における法務相談など、市の事務・事業に関連する法務全般についての支援を行っています。</p> <p>また、市の事務・事業に関し市民への説明責任を明らかにし、市民の市政へ理解と信頼を深めるための情報公開制度の推進や、市の取り扱う個人情報の適正な管理・保護に関する業務を行っています。</p> <p>そのほかに、社会に有益な人材の育成を目的とする給付型の奨学金の給付、市の文書の保管・收受・発送、各課からの依頼による印刷業務、及び公平委員会、固定資産評価審査委員会、行政不服審査委員会事務局などの事務も担っています。</p> | | | |

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学奨学金給付事業費について、将来社会に有意な人材の育成という制度目的の達成のため、募集周知を進めた結果、33名の応募があり、目標の30名を上回りました。 ・ 弁護士法務支援事業費では、顧問弁護士の法務相談におけるアドバイスを参考とし、60件の案件において政策決定がなされました。 <p>また、弁護士資格を持つ職員「リーガルアドバイザー」により、債権回収対策課において税外債権の未徴収にかかる相談・支援等、また行政不服審査請求の審理のほか、各課の施策全般の法務相談について適宜、指導・支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報公開事業費、個人情報保護事業費、文書管理事業費については、関連性があることから各制度を一括で職員研修を行い、適正な公文書管理や、非公開情報の判断及び個人情報の保護について講義を受けました。参加者については181人、受講者へのアンケートでは、内容に「参考になった」など満足とする回答は95%を占め、業務における疑問解消など理解は深まったものと思われます。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし |

【総務課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------|----|------|---------|---------|--------------------------|-----|-------|-----------|---------|---------|--------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 大学奨学金給付事業費 | 一般 | 7-① | 5,533 | / | 奨学生応募者の人数 | | | → 現状維持 | 5,833 | / | 奨学生応募者の人数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 30人 | 33人 | S | | | | 30人 | | | |
| 2 | 情報公開事業費 | 一般 | 7-② | 1,675 | / | 情報公開制度研修の受講職員の満足度 | | | → 現状維持 | 1,886 | / | 情報公開制度研修の受講職員の満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 85% | 95% | S | | | | 85% | | | |
| 3 | 個人情報保護事業費 | 一般 | 7-② | 341 | / | 個人情報保護研修会の受講職員の満足度 | | | → 現状維持 | 347 | / | 個人情報保護研修会の受講職員の満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 85% | 95% | S | | | | 85% | | | |
| 4 | 弁護士法務支援事業費 | 一般 | 7-① | 1,967 | / | 法務相談により政策決定がなされた案件数 | | | → 現状維持 | 1,985 | / | 法務相談により政策決定がなされた案件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 48件 | 60件 | S | | | | 48件 | | | |
| 5 | 文書管理事業費 | 一般 | 7-① | 11,217 | / | 文書管理に関する職員研修の実施 | | | → 現状維持 | 11,880 | / | 文書管理に関する職員研修の実施回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 1回 | | | |
| 6 | 行政不服審査事業費 | 一般 | 7-① | 241 | / | 行政不服審査制度にかかる職員研修会の実施 | | | → 現状維持 | 247 | / | 行政不服審査制度にかかる研修会の実施及び参加回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 2回 | | | |
| 7 | 総務一般経費 | 一般 | 7-① | 16,753 | / | 部局長の実行宣言に掲げる総務課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 16,751 | / | 部局長の実行宣言に掲げる総務課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 8 | 公平委員会事業費 | 一般 | 7-① | 470 | / | 委員会及び研修会への参加回数 | | | → 現状維持 | 501 | / | 委員会及び研修会への参加回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 7回 | 7回 | S | | | | 7回 | | | |

【総務課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------------|----|------|---------|---------|----------------|----|-------|-----------|---------|------|----------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 9 | 固定資産評価審査委員会 事業費 | 一般 | 7-① | 209 | / | 委員会及び研修会への参加回数 | | | → 現状維持 | 202 | / | 委員会事務局員の研修参加回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5回 | 5回 | S | | | | 2回 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|------------------------------|----------|
| 組織名 | 財務課 | 作成者（評価者） | 課長 北川 高宏 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 健全な財政運営と市民のための市役所づくりに努めます！ | |
| | 令和元年度 | PDCAの予算への反映と分かりやすい市役所をめざします！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-③ 健全な財政運営 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>財務課は、持続可能で健全な財政運営をめざした適正な予算編成・執行管理に努めるとともに、公有財産の適正かつ効率的な管理、市民の利便性・効率性の高い庁舎機能の確保を図り、「市民のための市役所づくり」の実現をめざしています。</p> <p>特に予算編成においては、企画部門と連携しPDCAの予算への反映に取り組み、予算要求・査定に反映してまいります。また、市民のための分かりやすい市役所づくりでは、関係部署との連携を図り、サイン表示による市民にとって機能的で分かりやすい市役所をめざします。</p> | | | |

| |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財政状況の公表を6月と12月の年2回、「広報まつさか」と一緒にご家庭へ届けることができました。 ・ 市民からの意見等への対応を協議するため、毎月職場ミーティングを開催し、情報共有や意見交換とともに解決策を全員で考えることができました。 ・ 空調設備改修工事業者と週例会議を開催し、各部局と協議を行いながら計画的に工事を推進し目標を達成することができました。 ・ 財産管理推進委員会を2回開催し、未登記物件の処理、遊休未利用地の一般競争入札による売却に努め、1件売却することができました。 ・ 公用車の事故発生時の分析や事故発生の抑制に効果が期待できるドライブレコーダーの設置車を増加させ、集中管理者44台中、36台（82%）が設置済みとなり目標を達成することができました。 ・ 市政取締役会や職員ポータル掲示板を通じて、職員に対して公用車の運転に関する注意喚起を行いました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし |

【財務課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|------------|----|------|----------|----------|--------------------------|------|----|-----------|----------|----------|--------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 財政管理事業費 | 一般 | 7-③ | 1,774 | | 財政状況の公表 | | | → 現状維持 | 1,813 | | 財政状況の公表 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 2回 | | | |
| 2 | 庁舎等維持管理事業費 | 一般 | 7-③ | 135,829 | | 庁舎の改善に向けた協議の実施 | | | → 現状維持 | 133,165 | | 庁舎の改善に向けた協議の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 12回 | 12回 | S | | | | 12回 | | | |
| 3 | 庁舎等整備事業費 | 一般 | 7-① | 283,322 | | 平成30年度予定の空調設備工事の進捗率 | | | ↗ 拡大 | 414,146 | | 空調設備工事完成 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 完成 | | | |
| 4 | 市有財産管理事業費 | 一般 | 7-③ | 8,912 | | 未利用地売却の申込件数 | | | → 現状維持 | 8,287 | | 未利用地売却の申込件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1件以上 | 1件 | S | | | | 1件以上 | | | |
| 5 | 車両管理事業費 | 一般 | 7-③ | 21,476 | | 集中管理車のドライブレコーダー搭載率 | | | → 現状維持 | 23,442 | | 集中管理車のドライブレコーダー搭載率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 80% | 82% | S | | | | 95% | | | |
| 6 | 財務書類作成事業費 | 一般 | 7-③ | 11,190 | | 財務4表作成説明会の開催 | | | → 現状維持 | 10,629 | | 財務4表作成説明会の受講者の理解度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回以上 | 2回 | S | | | | 50% | | | |
| 7 | 財産管理一般経費 | 一般 | 7-③ | 353 | | 部局長の実行宣言に掲げる財務課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 353 | | 部局長の実行宣言に掲げる財務課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |

【財務課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|---------|---------|------------|----|-----------|---------|---------|------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 財産管理推進委員会 | / | - | / | / | 未利用地の活用、対策 | | → 現状維持 | / | / | 未利用地の活用、対策 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 2回以上 | 2回 | | | | S | 2回以上 | | | |
| (2) | 市庁舎有効活用等 庁内検討委員会 | / | - | / | / | 活動指標 | | / | / | / | 活動指標 | | 方針 | | |
| | | | | | | 市庁舎の設備等の検討 | | | | | 市庁舎の設備等の検討 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | 2回以上 | | 定期 | | |

【課長シート】

| 組織名 | 職員課 | 作成者（評価者） | 課長 尼子 宗成 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-----------------------------------|----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | さらなる職員の人材育成・人員の適正配置に努めます！ | |
| | 令和元年度 | 優秀な人材をいち早く確保、職員の適正配置・人材育成に取り組みます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | | 7-① 計画的な行政運営 | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>職員課は、多様な人材を採用し、高度化・多様化する市民ニーズや行政課題に柔軟かつ迅速に対応できるよう職員の人材育成を行い、業務量に見合った適正な人員配置に努めます。</p> <p>適正な人員配置においては、市の財政状況も鑑み、現在の職員数と今後の業務量とを慎重に管理するとともに、「最少の経費で最大の効果」が得られるよう取り組みます。</p> <p>地方公務員法の改正に伴い、令和2年から会計年度任用職員制度を導入するため、新制度の構築を進めるとともに、各職場の戦力となる会計年度任用職員の任用に努めます。</p> | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員採用試験においては、昨年に引き続き、採用活動に関して豊富な実績・ノウハウを有する外部面接官による面接試験を取り入れたことにより、一般的な面接では把握困難な受験者の適応能力を見極め評価することができました。 平成30年度の6月1日における本市の障がい者雇用率は2.18%と法定雇用率2.5%を満たすことができなかったため、障がいのある方を対象に追加の職員募集を実施し、一般募集の1名に加えてさらに6名の職員を採用することができ、今年度の法定雇用率は達成できる見込みです。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員採用試験事業費においては、新たな取組として、東京都内における職員採用募集活動やフリーペーパーなどの媒体による啓発により採用試験の受験者数の増加に努めましたが、目標値に達することはできませんでした。その要因は、好景気に伴う民間企業の求人状況の影響により、受験者の多くが流れたものと考えられます。 来年度の職員採用募集に向けては、事務職の一部に加えて、例年応募者数が少ない技術職、保健師などの職種を中心に民間や他自治体に先駆けて前期試験を実施し、優秀な人材確保に努めます。 また、職員採用募集に関する事前説明会を実施し、受験者数の確保に努めます。 |

【職員課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|---------------|----|------|---------|---------|--------------------------|-------|----|-----------|---------|---------|--------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 被災地支援事業費 | 一般 | 7-① | 731 | / | 派遣職員の年度末勤務成績報告書の評定 | | | → 現状維持 | 724 | / | 派遣職員の年度末勤務成績報告書の評定 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | B評価以上 | B評価 | S | | | | B評価以上 | | | |
| 2 | 職員研修事業費 | 一般 | 7-① | 9,750 | / | 職員アンケート調査による研修の理解度 | | | → 現状維持 | 8,997 | / | 職員アンケート調査による研修の理解度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 90% | 90% | S | | | | 90% | | | |
| 3 | 職員採用試験事業費 | 一般 | 7-① | 4,399 | / | 採用試験総受験者数 | | | → 現状維持 | 4,399 | / | 採用試験総受験者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 450人 | 395人 | B | | | | 450人 | | | |
| 4 | 職員通信教育講座受講補助金 | 一般 | 7-① | 376 | / | 通信教育受講者修了者数 | | | → 現状維持 | 376 | / | 通信教育受講者修了者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 47人 | 44人 | A | | | | 47人 | | | |
| 5 | 職員資格取得等補助金 | 一般 | 7-① | 90 | / | 資格取得等補助金制度申請者 | | | → 現状維持 | 90 | / | 資格取得等補助金制度申請者 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2人 | 3人 | S | | | | 2人 | | | |
| 6 | 職員福利厚生事業費 | 一般 | 7-① | 98,680 | / | 産休・育休による欠員に対する補充率 | | | → 現状維持 | 109,762 | / | 産休・育休による欠員に対する補充率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 7 | 安全衛生事業費 | 一般 | 7-① | 11,502 | / | 二次検査等受診結果通知書の提出率 | | | → 現状維持 | 11,502 | / | 二次検査等受診結果通知書の提出率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 50% | 29% | C | | | | 50% | | | |
| 8 | 当直関連業務事業費 | 一般 | 7-① | 8,045 | / | 宿日直の業務日誌及び報告事項のチェック | | | → 現状維持 | 8,172 | / | 宿日直の業務日誌及び報告事項のチェック | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 週5日 | 週5日 | S | | | | 週3日 | | | |
| 9 | 人事評価制度事業費 | 一般 | 7-① | 1,604 | / | 職員アンケート調査による人事評価支援研修の理解度 | | | → 現状維持 | 1,604 | / | 職員アンケート調査による人事評価支援研修の理解度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 95% | 91.5% | A | | | | 95% | | | |

【職員課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------|----|------|---------|---------|--------------------------|-----|-----------|---------|---------|--------------------------|-----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 10 | 人事管理一般経費 | 一般 | 7-① | 15,115 | / | 部局長の実行宣言に掲げる職員課の宣言に対する評価 | | → 現状維持 | 27,501 | / | 部局長の実行宣言に掲げる職員課の宣言に対する評価 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | A評価 | A評価 | | | | A | A評価 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----------------------|----------|
| 組織名 | 契約監理課 | 作成者（評価者） | 課長 松下 敏幸 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 適正な入札・契約業務を推進していきます！ | |
| | 令和元年度 | 適正な入札・契約業務を推進していきます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-① 計画的な行政運営 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>契約監理課は、市が発注する公共工事、物品調達等の入札及び契約に関する業務並びに市が整備する道路や建物の工事検査を主な業務としています。</p> <p>これらの業務を効率化し、公正性、公平性、透明性、競争性のある入札制度を確保するとともに、適正な価格で品質の良い社会資本や行政サービスの実現に役立つことが組織の使命となります。</p> | | | |

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

（電子入札システム事業）

- ・電子入札執行率は、目標90%に対し工事関係92%、物品関係83%で概ね達成できました。
- ・電子入札システムにより、入札契約事務に関わる人為的ミスの排除、効率化、速報性の向上、透明性が確保できました。
- ・入札参加者の入札に係る事務の省力化が図られました。

（契約監理事業）

- ・目標である平均入札参加者10社、市内業者受注率92%は、それぞれ10.1社、94.2%で達成できました。
- ・条件付一般競争入札による工事品質の確保、公正性、公平性、透明性、競争性の確保が図られました。
- ・入札等監視委員会の監視の下、入札及び契約業務の適正化が図られました。

【達成できなかったこと】

- ・なし

【契約監理課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|-------------|----|------|---------|---------|----------------|----|-----------|---------|---------|----------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 1 | 電子入札システム事業費 | 一般 | 7-① | 29,721 | / | ①電子入札執行率（工事関係） | | ↗ 拡大 | 44,445 | / | ①電子入札執行率（工事関係） | | → 現状維持 |
| | | | | | | ②電子入札執行率（物品関係） | | | | | ②電子入札執行率（物品関係） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | ①90% | ①92% | A | | | ①90% | | | | |
| | | | | ②90% | ②83% | | | | ②90% | | | | |
| 2 | 契約監理事業費 | 一般 | 7-① | 4,365 | / | ①平均入札参加者（工事） | | → 現状維持 | 4,424 | / | ①平均入札参加者（工事） | | → 現状維持 |
| | | | | | | ②市内業者受注率（工事） | | | | | ②市内業者受注率（工事） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | ①10社 | ①10.1社 | S | | | ①10社 | | | | |
| | | | | ②92% | ②94.2% | | | | ②92% | | | | |

【課長シート】

| | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------------|---------|
| 組織名 | 市民税課 | 作成者（評価者） | 課長 岡田 康 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 確実な自主財源の確保に努めます！ | |
| | 令和元年度 | 市税等の自主財源の安定確保に努めます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-③ 健全な財政運営 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>市民税課は、個人市民税、法人市民税、軽自動車税、市たばこ税の公平かつ適正な課税を行い、税負担の公平・公正化に努め安定的な自主財源の確保に努めています。</p> <p>公平かつ適正な課税に向け、税制改正等により複雑化する税制に対応するため専門研修などを実施するとともに、各種研修会へ積極的に参加させ、職員のスキルアップと組織としての実践力の向上を図っています。また、システム等を活用し、関係機関と連携して所得未把握者などの調査を行い適正な課税に向け取り組みます。</p> <p>納税者の利便性の向上と事務の効率化の推進については、インターネットによる個人住民税の申告書作成・試算システムの利用、eLTAXによる給与支払報告書、法人市民税申告書の提出など事務の効率化を図るため、一層の活用推進を図っていきます。</p> <p>平成30年2月から開始したマイナンバーカードを利用したコンビニエンスストアでの税務関係証明書交付システムについては、今後も戸籍住民課と連携を取りながら利用増進に向けた普及啓発に取り組みます。</p> | | | |

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 税務窓口での税諸証明発行時の渡し間違い件数、0件を目標達成しました。（発行件数46,200件） ・ 個人市民税の公平・公正な課税に向けた未申告調査の実施による所得把握率は70%（目標値65%）に達し、目標達成しました。 ・ 法人市民税においても公平・公正な課税に向けた、三税（国税・県税・市税）との税情報の突合等による未申告法人調査実施により申告割合は59%（目標値55%）に達し、目標達成しました。 ・ 軽自動車税においては、課税に対する審査申出容認件数を0件とし目標達成しました。 ・ 税務一般経費においては、適切な執行により、公平かつ適正な賦課事務を遂行することができました。 ・ 情報発信については、市行政チャンネルを活用し、申告に関する周知や軽自動車税に関する周知を、職員自らの出演による映像放送や文字放送により、税に対する正しい知識をご理解いただくための周知に努めることができました。（市ホームページ7回・市行政チャンネル2回・市広報紙10回） ・ 職員のスキル向上のため、接遇研修（1回）や職員自らが講師を務める申告研修（7回）を開催するとともに、各種専門研修（12回）へも職員を参加させることができました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし |

【市民税課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------|----|------|---------|---------|---------------------------|-----|-------|-----------|---------|---------|---------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 税務証明交付事業費 | 一般 | 7-③ | 869 | / | 税諸証明発行時の渡し間違い件数 | | | → 現状維持 | 869 | / | 税諸証明発行時の渡し間違い件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |
| 2 | 税務一般経費 | 一般 | 7-③ | 18,633 | / | 部局長の実行宣言に掲げる市民税課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 16,360 | / | 部局長の実行宣言に掲げる市民税課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 3 | 個人市民税賦課事業費 | 一般 | 7-③ | 63,902 | / | 未申告調査による所得把握率 | | | → 現状維持 | 67,204 | / | 未申告調査による所得把握率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 65% | 70% | S | | | | 65% | | | |
| 4 | 法人市民税賦課事業費 | 一般 | 7-③ | 1,301 | / | 未申告法人調査に伴う申告割合 | | | → 現状維持 | 1,369 | / | 未申告法人調査に伴う申告割合 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 55% | 59% | S | | | | 55% | | | |
| 5 | 軽自動車税賦課事業費 | 一般 | 7-③ | 11,851 | / | 課税に対する審査申出容認件数 | | | → 現状維持 | 12,024 | / | 課税に対する審査申出容認件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|----------------------------|----------------|
| 組織名 | 資産税課 | 作成者（評価者） | 課長 西 光一 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 確実な自主財源の確保に努めます！ | |
| | 令和元年度 | 市税等の自主財源の安定確保に努めます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-③ 健全な財政運営 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>資産税課は、固定資産税、都市計画税の公平・公正な課税を行い、自主財源の確保に努めています。</p> <p>課税業務には、複雑な税制度や法令に対応することが求められており、職員のスキルアップが必須であることから、各種研修会等に積極的に参加し知識や経験の習得を行うとともに、課内で情報を共有し、職員全員のレベルアップを図ります。また、松阪市の固定資産税についてまとめた「評価事務取扱要領」を見直し、活用することにより精度の高い評価事務を行うことにより、公平・公正な課税を行います。</p> <p>なお、資産税課は災害時に被害住家の調査を行う必要があることから、今年度も中越大震災ネットワークおぢや主催の実際に災害対応の経験を基に行われる、被災家屋調査研修会に参加し、調査の手法等について学び不測の事態に備えます。</p> | | | |

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部研修会への参加や研修を受講した職員が講師となるフィードバック研修会を開催することにより、職員全員のスキルアップ、レベルアップ、情報共有を図ることができました。（計16回） ・ フェイスブック等により、情報発信を行い業務内容や税に対する周知を行いました。また、行政チャンネルでは、職員が出演し償却資産の申告等について広報を行いました。 （フェイスブック1回、広報まつさか8回、行政チャンネル1回） ・ 毎日就業前と就業後にミーティングを行うことにより、職員間の情報共有や意思疎通を図りました。 ・ 「評価事務取扱要領」を基に納税者への説明や審査申出等の対応を行うことができました。 ・ 次回、評価替え（2021年度）に向けて「土地評価支援業務委託」により民間の技術を活用し、より精度の高い土地の評価計算を行い、納税者に対する課税説明や審査申出等に対応するよう準備しています。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし |

【資産税課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------|----|------|---------|---------|--------------------|-----|-----------|---------|---------|----------------------------------|-----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 固定資産税賦課事業費 | 一般 | 7-③ | 45,528 | / | 実務研修会参加とフィードバック研修会 | | → 現状維持 | 45,679 | / | 専門知識習得のため実務研修会への参加とフィードバック研修会の開催 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 16回 | 16回 | | | | S | 17回 | | | |
| 2 | 固定資産税評価替事業費 | 一般 | 7-③ | 20,544 | / | 実務研修会参加とフィードバック研修会 | | … 定期 | 63,578 | / | 専門知識習得のため実務研修会への参加とフィードバック研修会の開催 | | … 定期 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 16回 | 16回 | | | | S | 17回 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------------|----------|
| 組織名 | 収納課 | 作成者（評価者） | 課長 西田 吉輝 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 確実な自主財源の確保に努めます！ | |
| | 令和元年度 | 市税等の自主財源の安定確保に努めます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-③ 健全な財政運営 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>持続可能な市政運営の実現と市民の信頼を保つため、堅実かつ安定的な自主財源の確保と税負担の公平性の確保に努めます。そのために事務処理体制の整備を図り、社会情勢に柔軟に対応した納税者にとって利用しやすい納税環境を整備することで、税の自主納付の推進と納期内納付の推進を図るとともに、地方税法等に基づく厳正で適正な滞納整理等の強化に努め、滞納を累積しない取組や滞納解消へ向けての取組を進め、収納率の向上に努めます。</p> | | | |

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市税等過誤納還付金及び市税徴収事業費の活動指標の目標を現年度課税分収納率98.6%、滞納繰越分収納率22.4%とし、収納率の向上に取り組み、実績は現年度課税分収納率98.6%、滞納繰越分収納率22.5%と目標を達成しました。 ・ 社会情勢に応じた費用対効果のある利便性の高い納付方法の検討を進め、スマートフォンアプリを利用して納税できるようになりました。 ・ 電話催告による早期の納付勧奨により滞納早期の納付催告を実施し、滞納累積を防止しました。 ・ 三重地方税管理回収機構に職員を派遣し、滞納整理のレベルアップを行うとともに、滞納額の解消に努めました。 ・ 10月と3月を差押強化月間とし職員の意識を高め、年間を通じて差押えに取り組みました。（平成30年度実績：709件） |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし |

【収納課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|--------|-----------|--------|------|---------|---------|---------------|--------|-----------|---------|---------|---------------|--------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 市税等過誤納還付金 | 一般 | 7-③ | 100,000 | / | ①現年度課税分の徴収率向上 | | → 現状維持 | 100,000 | / | ①現年度課税分の徴収率向上 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | ②滞納繰越分の収納率向上 | | | | | ②滞納繰越分の収納率向上 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ①98.6% | ①98.6% | | | | S | ①98.6% | | | |
| ②22.4% | ②22.5% | ②23.2% | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 市税徴収事業費 | 一般 | 7-③ | 84,683 | / | ①現年度課税分の徴収率向上 | | → 現状維持 | 96,375 | / | ①現年度課税分の徴収率向上 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | ②滞納繰越分の収納率向上 | | | | | ②滞納繰越分の収納率向上 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ①98.6% | ①98.6% | | | | S | ①98.6% | | | |
| ②22.4% | ②22.5% | ②23.2% | | | | | | | | | | | | | |

【収納課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------------|----|------|---------|---------|-----------------|-------|---------|---------|---------|------|----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 費用対効果のあるより利便性の高い納付方法の検討 | | - | | | 現年度課税分の徴収率向上 | | — 終了 | | | - | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 98.6% | 98.6% | | | | S | - | | - | - |
| (2) | 地方税共通納税システムの利用拡大を図る | | - | | | 活動指標 | | | | | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 関係団体等に周知用チラシを配布 | | | | | 目標 | 実績 | | 評価 | |
| | | | | | | 500部 | | | | | | | | | |

【課長シート】

| | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------------|----------|
| 組織名 | 債権回収対策課 | 作成者（評価者） | 課長 小路 裕弘 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 確実な自主財源の確保に努めます！ | |
| | 令和元年度 | 市税等の自主財源の安定確保に努めます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-③ 健全な財政運営 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>自主財源を確保し市民負担の公平性を図るため、全ての税外未収債権の徴収強化と適正管理に努めます。</p> <p>強制徴収公債権（公課）については、当課への移管対象を全ての公課に拡大し、滞納処分などの徴収強化を図るとともに、所管課管理の公課についても、財産調査の方法など滞納整理の指導を行い、滞納額の縮減と適正管理に取り組みます。</p> <p>非強制徴収公債権・私債権については、債権回収のための法的手続きの業務支援に取り組みます。</p> <p>各課の債権関係業務に関わる職員を対象に研修会を開催し、債権の適正管理・回収に関する知識の増進及び職員意識の向上を図るとともに、相談業務を常時行い、債権管理の適正化に取り組みます。</p> | | | |

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移管債権 4 公課の徴収率実績は32%で、目標徴収率30%を達成できました。 ・ 平成30年度においては、全ての債権の適正管理に取り組める体制を整えました。 <ul style="list-style-type: none"> ① 移管できる公課について、4 公課に限定していたものを、全ての公課に拡大しました。 ② 非強制徴収公債権や私債権の回収に関する法的手続きの業務支援に取り組み、相談を受けた案件の全てに対応しました。 ・ 債権の適正管理に関する研修会を 2 回開催し、早期着手を促すとともに職員意識の向上を図りました。 ・ 税外未収債権のある所管課にヒアリングを行い、債権回収の方向性について助言・指導を行いました。 ・ 「松阪市税外収入金に対する督促手数料等に関する条例」を見直し、適正な延滞金徴収に向けて関係各課と連携を図りました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし |

【債権回収対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------|----|------|---------|---------|--------------------|------|-----------|---------|---------|----------------|-----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 債権回収対策事業費 | 一般 | 7-③ | 3,034 | | 移管債権の徴収強化(徴収率) | | → 現状維持 | 3,034 | | 移管債権の徴収強化(徴収率) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 30% | 32% | | | | S | 30% | | | |
| 2 | 債権回収支援事業費 | 一般 | 7-③ | - | | 法的手続きの業務支援の強化(処理率) | | → 現状維持 | 521 | | 法的手続きの業務支援件数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 80% | 100% | | | | S | 32件 | | | |

【債権回収対策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------|----|------|---------|---------|---------------|----|-------|-----------|---------|------|---------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 債権管理職員研修会 | / | 7-③ | / | / | 債権管理の職員研修会の開催 | | | → 現状維持 | / | / | 債権管理の職員研修会の開催 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 2回 | | | |

令和元年度 環境生活部の「実行宣言」

| | | |
|--------------|----------|-------|
| 作成者 (評価者) | 部長 | 村林 篤 |
| | 清掃行政担当理事 | 谷口 昌由 |

| 基本方針と使命 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【使命】</p> <p>豊かな自然環境に恵まれる松阪市において、市民生活が及ぼす環境への影響を軽減するとともに市民が安全で安心して暮らせ、かつ一人ひとりが個人として尊重されるまちの実現を使命とします。</p> <p>【基本方針】</p> <p>○一人ひとりが環境問題を「自分のこと」として捉え、環境の保全と創造に向け意識を高め、行動実践していくことで、めざすべき環境像「うるおいある豊かな環境」の実現をめざします。</p> <p>○ごみの減量化と再利用・再資源化の促進やごみの適正処理を推進して、「ムダなく資源が循環しているまち」の実現をめざします。</p> <p>○日常の身近な犯罪や交通事故などの発生を抑制することで、市民の生命、身体及び財産を守り「安全で安心なまちづくり」をめざします。</p> <p>○お互いの人権が尊重される人権意識を高めるとともに性別にとらわれることなく、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画意識を高めることで、一人ひとりが個人として尊重され希望と誇りをもって社会に参画できる地域社会の実現をめざします。</p> <p>○戸籍住民課業務における個人情報については、適切な管理及び取り扱いの徹底を行います。窓口対応については、正確・迅速・丁寧を実現し、安心かつ信頼してご利用いただける環境を提供します。</p> |

| | |
|--------------------|--------------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 4 人と地域の頑張る力（地域づくり） |
| | 5 安全・安心な生活（防犯、防災） |
| | 6 快適な生活（生活基盤の整備） |
| | 7 市民のための市役所（行政経営） |

| 平成30年度の評価 | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|
| 評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下) | | | |
| 宣言① | 一人ひとりが環境問題を「自分のこと」として捉え行動できるよう環境の保全や創造に向けた教育・学習を推進します。（三重県環境学習情報センターを活用した環境学習の園児・児童生徒数1,000人以上） | 評価 | C |
| 【評価理由】 | | | |
| 三重県環境学習情報センターを活用した環境学習の園児・児童生徒数につき、千人以上の目標を掲げましたが環境学習には様々なメニューがあり、少子化による学級等の小規模化により、三重県環境学習情報センターへの施設利用が少なかったのも達成できなかった要因の一つです。 | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| 三重県と共同で取り組んでいる事業での松阪市の環境学習に対する協力支援の周知及び、三重県環境学習情報センターの出前講座等の利用案内の啓発に努めます。 | | | |

【部局長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|----------|
| <p>宣言②</p> | <p>各般の行政領域にまたがる施策を整合性を持って効果的に推進するため「松阪市自殺対策計画」を策定します。</p> | <p>評価</p> | <p>A</p> |
| <p>【評価理由】</p> <p>誰も自殺に追い込まれることのない松阪市の実現をめざして、「松阪市自殺対策計画」を策定しました。その実現にあたり基本方針、基本施策、重点施策を設定し、自殺対策を「生きることの包括的な支援」として推進していきます。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>計画策定という目標は達成したので、計画に基づき施策を効果的に進めていきます。</p> | | | |
| <p>宣言③</p> | <p>交通事故死傷者数646人及び刑法犯認知件数1,240件（平成29年中）以下をめざします。</p> | <p>評価</p> | <p>A</p> |
| <p>【評価理由】</p> <p>交通事故死傷者数は、461人、刑法犯認知件数は、1,101件でした。それぞれの人数、件数ともに年々減少傾向にあります。地域や県警団体、関係機関との連携により交通安全や防犯対策事業を継続実施してきたことや全国的な様々な対策が展開されていることなどが要因ではないかと推測されます。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>単年においては、目標数値以下となったが、両数値が少しでも少なくなるよう関係機関と連携した対策を継続実施して行きます。</p> | | | |
| <p>宣言④</p> | <p>3R活動を推進し、一人一日当たりのごみ排出量900g以下をめざします。</p> | <p>評価</p> | <p>B</p> |
| <p>【評価理由】</p> <p>平成30年度は、ごみ減量にかかる環境啓発講座を積極的に実施するなど、市民と一体となった3R活動を推進しました。一方、平成30年度における一日一人当たりのごみ排出量は、922gと目標数値を達成できませんでした。これは、二度の台風直撃に伴う災害廃棄物の大量発生といった特殊要因が影響したものと考えます。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>総ごみ量の減量に向けた取組を強化します。特に、燃えるごみの削減に向け、啓発講座等の充実を図ります。また、災害廃棄物という特殊要因が発生した場合は、全体のごみ量から除いた数値として算出します。</p> | | | |
| <p>宣言⑤</p> | <p>新最終処分場施設整備について、住民の理解を得て、事業に着手します。</p> | <p>評価</p> | <p>C</p> |
| <p>【評価理由】</p> <p>地元同意の対象としている自治会の同意は得られたものの、最終的に承諾を得たのが、平成31年3月となり、このため事業に着手できなかったことによるものです。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>今年度着手する予定の事業の地元承諾は得られましたので、事業の履行はできると考えますが、地元説明としてはきめ細かく行っていきます。</p> | | | |
| <p>宣言⑥</p> | <p>環境学習の一環として、小学生を対象に「パッカー車によるごみ投入体験」や「ごみ分別学習」等の出前授業を行うことにより、小学生の時からごみに対する意識を高める取組を行います。</p> | <p>評価</p> | <p>S</p> |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|-------|--------|-------|-------|----|--------|-------|
| 【評価理由】 出前体験学習等として職員を派遣するとともにパッカー車を使用して、市内の小学4年生を中心に25校1,059名の児童にごみに対する意識を高める取組を行いました。 | | | | | | | | | | |
| 【対応方針】 小学校の頃からごみに対する意識を高めることは、清掃行政において大きな意義があります。今後も小学校の協力を得てパッカー車によるごみ投入体験やごみ分別学習など、内容をブラッシュアップして取組を行っていきます。 | | | | | | | | | | |
| 宣言⑦ | オリジナル婚姻届を作成することで市への愛着やイメージアップに繋がります。 | | | | | | | 評価 | S | |
| 【評価理由】 一般公募により松阪ブランドをモチーフにしたデザインのオリジナル届書を作成することができました。また、同時進行でオリジナル出生届もデザインを一般公募し、松阪らしさをいかした届書を作成することができました。結婚や出生のお喜び、応援ができ、かつ松阪のブランドをPRすることができています。 | | | | | | | | | | |
| 【対応方針】 事業は完了し、宣言は達成しました。新たな宣言を設定します。 松阪ブランドをよりPRするため、オリジナル婚姻届の配布時にカップル向けの情報提供や市のPRページで構成する「婚姻届け早わかりBOOK」を令和元年6月から配布します。 | | | | | | | | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | | | | | | | | |
| 業務の状況報告や情報の共有があたりまえにできる職場体制をめざします。 | | | | | | | | 評価 | A | |
| 市民に対し、常に親切、丁寧な対応に心がけ市のイメージアップに努めます。 | | | | | | | | 評価 | B | |
| 作業現場における安全対策の確立をめざし安全衛生委員会を毎月開催するとともに毎朝の安全作業等の確認ミーティングを実施します。 | | | | | | | | 評価 | A | |
| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | | |
| 関係施策1 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 4 - ④ | | 人権の尊重 | | | | | | | |
| | 指標① | 評価指標 | 人権講演会の参加者数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | |
| | | | 目標 | 450人 | 実績 | 410人 | 評価 | A | 目標 | 500人 |
| | 対応方針 | | 目標設定が適切ではなかったため、より適切な指標へ見直しを図ります。 | | | | | | | |
| | 指標② | 評価指標 | 人権講演会の参加者満足度（会場アンケート） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | |
| | | | 目標 | 95.0% | 実績 | 92.0% | 評価 | A | 目標 | 95.0% |
| | 対応方針 | | 目標達成に向け、引き続き満足度の向上に努めます。 | | | | | | | |
| 指標③ | 評価指標 | 多言語による生活情報などの提供、窓口業務支援件数 | | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | |
| | | 目標 | 6,000件 | 実績 | 8,143件 | 評価 | S | 目標 | 6,000件 | |
| 対応方針 | | 目標は達成していますが、引き続き情報提供などの充実に努めます。 | | | | | | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|---------------|-----------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|-------|-------|------|----|----|-------|-------|
| | 指標 ④ | 評価指標 | 自殺者数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 26人以下 | 実績 | 34人 | 評価 | B | 目標 | 26人 |
| | | 対応方針 | 目標設定が適切ではなかったため、より適切な指標へ見直しを図ります。 | | | | | | | |
| 関係 施策 2 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 4 - ⑤ | | 男女共同参画の推進 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 「男女共同参画」のことばの認知度 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 60.0% |
| | 対応方針 | 調査実施年ではないため、評価ができていません。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 家事・育児・介護にかかわっている男性の割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| 目標 | | | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 80.0% | |
| 対応方針 | 調査実施年ではないため、評価ができていません。 | | | | | | | | | |
| 関係 施策 3 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 5 - ① | | 交通安全対策の充実 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 交通事故死傷者数（1月～12月） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 820人 | 実績 | 461人 | 評価 | S | 目標 | 770人 |
| | 対応方針 | 目標を達成していますが、引き続き交通安全啓発に努めます。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 交通マナーが悪いと感じる市民の割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 30.0% |
| | 対応方針 | 当評価指標では毎年の測定が不可能であるため、変更を検討します。 | | | | | | | | |
| | 指標 ③ | 評価指標 | 交通安全サポート事業所の登録数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| 目標 | | | 60事業所 | 実績 | 31事業所 | 評価 | C | 目標 | 70事業所 | |
| 対応方針 | 目標達成に向け、引き続き事業所への登録勧誘に努めます。 | | | | | | | | | |
| 関係 施策 4 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 5 - ③ | | 防犯対策の充実 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 刑法犯認知件数（自転車盗）（1月～12月） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 195件 | 実績 | 173件 | 評価 | S | 目標 | 180件 |
| | 対応方針 | 目標を達成していますが、引き続き防犯啓発に努めます。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 特殊詐欺件数（1月～12月） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| 目標 | | | 12件 | 実績 | 5件 | 評価 | S | 目標 | 10件 | |
| 対応方針 | 目標を達成していますが、引き続き防犯啓発に努めます。 | | | | | | | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|---------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------|--------|-----|-------|----|-------|-------|---------|
| | 指標 ③ | 評価指標 | 自主防犯パトロール団体数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 43団体 | 実績 | 42団体 | 評価 | A | 目標 | 44団体 |
| | | 対応方針 | 目標達成に向け、引き続き登録団体数の増加に努めます。 | | | | | | | |
| 関係 施策 5 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 6 - ① | | 自然と生活の環境保全 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 1人1日当たりのエネルギー（電気）消費量 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 6.17kWh |
| | 対応方針 | 当評価指標の算出が不可能になったため、変更を検討します。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 生活排水処理施設整備率 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 86.6% | 実績 | 87.6% | 評価 | S | 目標 | 87.9% |
| | 対応方針 | 単独処理浄化槽及び汲取りから合併処理浄化槽への転換について、引き続き普及促進に努めます。 | | | | | | | | |
| 関係 施策 6 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 6 - ② | | 資源循環型社会の推進 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 1人1日当たりのごみの排出量（集団回収を除く） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 900g以下 | 実績 | 922g | 評価 | B | 目標 | 890g以下 |
| | 対応方針 | 目標達成に向け、啓発活動等を強化します。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 廃棄物（ごみ）対策の整備に満足している人の割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 28.0% |
| | 対応方針 | 当評価指標では毎年の測定が不可能であるため、変更を検討します。 | | | | | | | | |
| 指標 ③ | 評価指標 | 啓発講座開催数 | | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 30回 | 実績 | 29回 | 評価 | A | 目標 | 30回 | |
| 対応方針 | 目標は達成しているため、今後はさらにごみ減量に効果的な新たな内容の啓発講座を検討します。 | | | | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|--------------|----------------------------------------------------------------------|
| 宣言① | 水環境の保全をめざし、生活排水処理施設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を促進します。（生活排水処理施設整備率87.9%以上） |
| 宣言② | 自殺対策を支える人材の育成に向け、メンタルパートナー講座受講者数350人以上をめざします。 |
| 宣言③ | 交通事故死傷者数461人及び刑法犯認知件数1,101件(平成30年中)以下をめざします。 |

【部局長シート】

| | |
|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 宣言④ | ごみ収集作業の円滑化を図り、ごみの散乱防止及び地区の美観、衛生面の向上を図るために、自治会等が設置するごみ及び資源物集積所に対して支援を行います。 |
| 宣言⑤ | 3R活動を推進し、一人一日あたりのごみ排出量890g以下をめざします。 |
| 宣言⑥ | ごみ処理・処分施設の適正管理と、発生するごみを迅速かつ衛生的に処理します。 |
| 宣言⑦ | コンビニ交付での証明書発行の推進を図ります。証明書発行率5%をめざします。 |
| 部局マネジメント方針 | |
| 職員一人ひとりが、やりがいを持っていきいきと仕事に取り組める職場環境づくりに努めます。 | |
| 職員一人ひとりが、自らの強みを生かした一歩進んだ接遇スキルを身に付けます。 | |
| 公私ともに、交通事故及び大きなけがや病気の発生ゼロをめざします。 | |

【課長シート】

| 組織名 | 環境課 | 作成者（評価者） | 課長 荒川 浩和 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 一人ひとりが環境問題を「自分のこと」として捉え行動できるよう環境の保全や創造に向けた教育・学習を推進します。（三重県環境学習情報センターを活用した環境学習の園児・児童生徒数1,000人以上） | |
| | 令和元年度 | 水環境の保全をめざし、生活排水処理施設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を促進します。（生活排水処理施設整備率87.9%以上） | |
| 関係する『総合計画』施策 | 6-① 自然と生活の環境保全 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>環境課は、快適で安全な生活環境の実現、環境にやさしい活動実践、省エネルギーの推進、さらには新たなエネルギー政策等、みんなで地球にやさしい生活をするこで、豊かな自然を身近に感じることができ環境づくりの推進をしています。</p> <p>環境の保全に向けて、第二次松阪市環境基本計画に示す「自分のこと化」を一人ひとりが意識し行動実践できるよう、環境パートナーシップ会議を中心として、市民、市民団体、事業者とともに環境にやさしい行動の普及・啓発に取り組んでいきます。</p> <p>自治体新電力会社による市公共施設の電気使用料削減と事業収益による充当事業での地域活性化をめざしていきます。</p> <p>動物愛護意識の高揚に向けた啓発活動を実施し、人と動物の共生する社会の実現に取り組みます。</p> <p>水環境の保全を目指し、単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換促進に取り組みます。</p> <p>火葬場（斎場）・霊苑施設の利便性の向上に取り組みます。</p> <p>飯南・飯高管内の浄化槽事業のあり方を協議・検討し、今後どのように事業展開していくのかについて方針を示していきます。</p> | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画策定事業費 第二次環境基本計画の概要版、こども版を作成し、こども版は市内小学5～6年生の全児童に配布しました。 ・斎場・火葬場管理事業費 篠田山斎場及び篠田山霊苑の利用者からの要望に対し、施設・設備の修繕、除草、支障木伐採等を行いました。 ・火葬施設解体事業費 田引火葬場解体工事に際し、地元への説明を行い苦情が発生すること無く解体を行いました。 ・浄化槽設置促進事業費、浄化槽設置整備事業補助金 合併処理浄化槽の設置促進を行い、計画通り汚水処理人口普及率を向上させることができました。 ・畜犬登録等事業費 集合注射及び犬の登録状況の調査を行い、狂犬病予防注射接種率の目標を達成することができました。 ・し尿業者許可事業費 一般廃棄物収集運搬業（し尿）及び浄化槽清掃業の許可申請（更新）手続きを行い、許可業者の把握に努めました。 |

【課長シート】

【達成できなかったこと】

- ・篠田山霊苑利用者からの要望のうち、工事施工が必要なものや予算措置が必要になるものについては平成30年度に達成できませんでした。これらについては、優先順位をつけ、年次計画を立てて取り組んでいきます。
- ・三重県環境学習情報センターを活用した環境学習の園児・児童生徒数につき、千人以上の目標を掲げたが学校・生徒の環境学習への取組や、少子化による学級等の小規模化により、三重県環境学習情報センターへの施設利用が行えなかったため達成できませんでした。
- ・犬猫去勢避妊手術費補助金の活動指標を「犬猫の殺処分数10頭・匹以下」と掲げましたが、生まれたばかりの子猫の遺棄が複数件あったことや、負傷動物の保護を行ったが、松阪保健所内において死亡したことにより、目標を達成できませんでした。

【環境課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------------|----|------|---------|---------|---------------------|-------|-------|-----------|---------|---------|---------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 浄化槽設置促進事業費 | 一般 | 6-① | 63,298 | / | 汚水処理人口普及率 | | | → 現状維持 | 237 | / | 汚水処理人口普及率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 86.6% | 87.6% | S | | | | 87.9% | | | |
| 2 | 浄化槽設置整備事業補助金 | 一般 | 6-① | - | / | 汚水処理人口普及率 | | | ↘ 縮小 | 42,324 | / | 汚水処理人口普及率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 86.6% | 87.6% | S | | | | 87.9% | | | |
| 3 | 畜犬登録等事業費 | 一般 | 6-① | 3,765 | / | 狂犬病予防注射の接種率 | | | ↗ 拡大 | 3,873 | / | 狂犬病予防注射の接種率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 73.0% | 74.2% | S | | | | 73.0% | | | |
| 4 | 行旅死亡人取扱事業費 | 一般 | 6-① | 896 | / | 行旅死亡人の処理 | | | ↗ 拡大 | 1,031 | / | 行旅死亡人の処理 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 5 | 公衆便所管理事業費 | 一般 | 6-① | 3,770 | / | トイレの不具合件数 | | | → 現状維持 | 3,512 | / | トイレの不具合件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 月1回以下 | 0.5 | S | | | | 月1回以下 | | | |
| 6 | 共同簡易飲料水供給施設管理事業費 | 一般 | 6-⑦ | 300 | / | 木梶、栃谷両地区の利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 | 300 | / | 木梶、栃谷両地区の利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |
| 7 | 犬猫去勢避妊手術費補助金 | 一般 | 6-① | 3,719 | / | 犬猫の殺処分数 | | | → 現状維持 | 3,000 | / | 犬猫の殺処分数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10頭・匹以下 | 24頭・匹 | D | | | | 10頭・匹以下 | | | |
| 8 | 共同浴場解体事業費 | 一般 | 6-① | 補正 | / | 石綿（アスベスト）調査進捗率 | | | ↗ 拡大 | 62,700 | / | 解体工事に伴う苦情件数 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 0件 | | | |

【環境課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|---------|---------|------------------------------------------------|--------------------------------------------|-----------|---------|---------|--------------------------------|-------------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 9 | 環境衛生一般経費 | 一般 | 6-① | 2,564 | / | 三重県環境学習情報センターの環境学習講座等を受講した松阪市内の幼稚園児及び小学校児童・生徒数 | | → 現状維持 | 2,044 | / | 汚水処理人口普及率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1,000人 | 延べ677名 | | | | C | 87.9% | | | |
| 10 | 戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金 | 一般 | 6-① | 78,168 | / | 飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率 | | → 現状維持 | 79,858 | / | 飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 59% | 60% | | | | S | 61% | | | |
| 11 | 環境調査事業費 | 一般 | 6-① | 3,939 | / | 騒音・振動・悪臭に関する苦情件数 | | → 現状維持 | 4,317 | / | 騒音・振動・悪臭に関する苦情件数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 月1件以下 | 0.2 | | | | S | 月1件以下 | | | |
| 12 | 環境啓発活動事業費 | 一般 | 6-① | 1,825 | / | エネルギー使用量（電気）を現状より増やさない。 | | → 現状維持 | 2,041 | / | エネルギー使用量（電気）を現状より増やさない。 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 7.25kWh/人・日 | 6.75kWh/人・日 | | | | S | 7.25kWh/人・日 | | | |
| 13 | Matsusaka-EMS事業費 | 一般 | 6-① | 1,263 | / | エコフィス計画によるCO2の削減の達成 | | → 現状維持 | 1,270 | / | エコフィス計画によるCO2の削減の達成 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | △4.2% | 集計中 | | | | - | △6.3% | | | |
| 14 | 環境基本計画策定事業費 | 一般 | 6-① | 729 | / | 計画の周知に向けた冊子の印刷と小学校等への配布 | | … 定期 | - | / | 計画の周知に向けた冊子(こども版)の小学5年生全児童への配布 | | … 定期 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1,400冊 | 概要版2千冊作成 825冊配布、こども版1万8千冊作成 3,545冊配布 | | | | S | 100% | | | |
| 15 | 環境パートナーシップ会議事業費 | 一般 | 6-① | 1,551 | / | 環境フェア来場者数 | | → 現状維持 | 1,498 | / | 環境フェア来場者数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 4,200人 | 4,206人 | | | | S | 4,200人 | | | |

【環境課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------|----|------|---------|---------|------------------------------------------------|--------|-------|-----------|---------|---------|--------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 16 | 環境保全一般経費 | 一般 | 6-① | 1,714 | | 三重県環境学習情報センターの環境学習講座等を受講した松阪市内の幼稚園児及び小学校児童・生徒数 | | | → 現状維持 | 1,484 | | 騒音・振動・悪臭に関する苦情件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,000人 | 延べ677名 | C | | | | 月1件以下 | | | |
| 17 | 火葬施設解体事業費 | 一般 | 6-① | 2,500 | | 解体工事に伴う苦情件数 | | | → 現状維持 | 552 | | 解体工事に伴うアスベスト調査 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 9月まで | | | |
| 18 | 斎場・火葬場管理事業費 | 一般 | 6-① | 112,049 | | 利用者からの苦情・要望への対応率 | | | → 現状維持 | 96,208 | | 利用者からの苦情・要望への対応率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 19 | 篠田山墓地管理事業費 | 一般 | 6-① | 11,339 | | 利用者からの苦情・要望への対応率 | | | → 現状維持 | 16,997 | | 利用者からの苦情・要望への対応率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 85% | B | | | | 100% | | | |
| 20 | 斎場・火葬場施設整備事業費 | 一般 | 6-① | 22,383 | | 工事に伴う利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 | 7,511 | | 工事に伴う利用者からの苦情件数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |
| 21 | 篠田山霊苑施設整備事業費 | 一般 | 6-① | 2,850 | | 工事に伴う利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 | 3,100 | | 工事に伴う利用者からの苦情件数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |
| 22 | し尿業者許可事業費 | 一般 | 6-① | 79 | | 2年に1回の更新件数率 | | | ↘ 縮小 | 25 | | 2年に1回の更新件数率 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 23 | し尿転送業務負担金 | 一般 | 6-① | 7,480 | | 飯南・飯高管内の利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 | 7,480 | | 飯南・飯高管内の利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |

【環境課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------|----|------|---------|---------|--------------------|------|-------|-----------|---------|---------|--------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 24 | 合理化事業計画策定事業費 | 一般 | 6-① | / | / | 活動指標 | | | / | 3,577 | / | 活動指標 | | | — |
| | | | | | | 合理化事業計画の策定 | | | | | | — | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 策定 | | | | | | | | | | | |
| 25 | 松阪地区広域衛生組合分担金 | 一般 | 6-① | 368,201 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 400,622 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | し尿等の処理率 | | | | | | し尿等の処理率 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 100% | | | 100% | | | S | | | | | |
| 26 | 一般管理経費 | 特別 | 6-① | 3,356 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 2,552 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率 | | | | | | 飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 59% | | | 60% | | | S | | | | | |
| 27 | 施設維持管理事業費 | 特別 | 6-① | 138,433 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 143,362 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率 | | | | | | 飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 59% | | | 60% | | | S | | | | | |
| 28 | 生活排水処理施設整備事業費 | 特別 | 6-① | 42,624 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 42,626 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率 | | | | | | 飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 59% | | | 60% | | | S | | | | | |
| | | | | 61% | | | 61% | | | | | | | | |

【環境課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------|----|------|---------|---------|-------------------------|--------------------------------------------|-------|---------|---------|--------------------------------|------|-----|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 環境基本計画の周知活動 | 一般 | 6-① | 729 | / | 計画の周知に向けた冊子の印刷と小学校等への配布 | | ... | - | / | 計画の周知に向けた冊子(こども版)の小学5年生全児童への配布 | | ... | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1,400冊 | 概要版2千冊作成 825冊配布、こども版1万8千冊作成 3,545冊配布 | | | | S | 100% | | | |
| | | | | | | | | | | | | 定期 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 組織名 | 清掃事業課 | 作成者（評価者） | 課長 山本 誠 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 環境学習の一環として、小学生を対象に「パッカー車によるごみ投入体験」や「ごみ分別学習」等の出前授業を行うことにより、小学生の時からごみに対する意識を高める取組を行います。 | |
| | 令和元年度 | ごみ収集作業の円滑化を図り、ごみの散乱防止及び地区の美観、衛生面の向上を図るために、自治会等が設置するごみ及び資源物集積所に対して支援を行います。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 6-② 資源循環型社会の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>ごみの適正な分別・収集・処理を市民と連携して取り組み、居心地が良いと感じられる環境にやさしいまちづくりを進めます。また、ムダなく資源が循環しているまちをめざし、3Rの推進、環境教育、啓発の推進等に取り組み、ごみ減量と再利用化の促進等を図ります。</p> <p>主な取組として、</p> <p>①適正なごみ処理体制を維持するために「ごみの分け方・出し方」の周知や啓発、業務量に応じた人員配置による処理体制の強化等に取り組みます。</p> <p>②監視活動や啓発の推進により、不法投棄を発生させない環境づくりに取り組みます。</p> <p>③リサイクル施設の運転及び資源化処理として、資源物の圧縮・梱包や選別・破碎に取り組みます。</p> | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|-----|----|
| 【達成できたこと】 | | | | |
| No | 事業名 | 活動指標 | 目標 | 評価 |
| 1 | 塵芥収集車購入事業費 | 塵芥収集車の修繕件数 | 38件 | 達成 |
| 【達成できなかったこと】 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃一般経費 一人一日当たりのごみの排出量900g以下を目標としていましたが、台風の直撃に伴う災害廃棄物の増加等により922gの実績となりました。 ・ 塵芥収集事業費 ごみ収集量は37,100tの目標を達成しましたが、不法投棄の件数については50件の目標に対し市民通報の増加等により55件の実績となりました。 ・ 松ヶ崎公園管理事業費 松ヶ崎公園のグラウンド等の利用回数及び利用者数について550回、25,000人を見込んでいましたが、444回、22,908人の利用となりました。利用者数が見込みより減となった理由につきましては、グラウンド等が屋外の施設であり天候の影響があったと考えています。 利用者に対しては、インターネットを通じて施設の空き状況の照会や利用予約申請ができる『松阪市体育施設予約システム』の利用を周知していきます。 ・ 廃棄物集積所設置補助金 ごみの散乱についての問い合わせ件数が28件の目標でしたが、37件ありました。更なるごみ出しルールの徹底とともに集積所設置補助金補助金の利用を周知していきます。 ・ 塵芥処理一般経費 ①公務災害の件数4件、②ダイオキシン類に係る水質・土壌検査の環境基準数値1pg-TEQ/ℓ以下、1,000pg-TEQ/g以下という目標に対し、②は目標を達成しましたが、①は5件の実績となりました。地元要望の多様化も一つの要因と考えられますが今後も安全作業の徹底に努めていきます。 | | | | |

【清掃事業課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------|----|------|---------|---------|------------------------------------------|-------------------------------------|-------|-----------|---------|---------|------------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 清掃一般経費 | 一般 | 6-② | 14,040 | / | 一人一日当たりのごみ排出量 | | | → 現状維持 | 14,091 | / | 一人一日当たりのごみ排出量 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 900g以下 | 922g | B | | | | 890g以下 | | | |
| 2 | 松ヶ崎公園管理事業費 | 一般 | 6-② | 14,139 | / | ①利用回数 ②利用者数 | | | → 現状維持 | 14,780 | / | ①利用回数 ②利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①550回 ②25,000人 | ①444回 ②22,908人 | B | | | | ①500回 ②24,000人 | | | |
| 3 | 塵芥収集事業費 | 一般 | 6-② | 377,068 | / | ①ごみ収集量 ②不法投棄の件数 | | | → 現状維持 | 387,481 | / | ①ごみ収集量 ②不法投棄の件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①37,100 t ②50件以下 | ①36,959 t ②55件 | A | | | | ①36,900 t ②50件以下 | | | |
| 4 | 廃棄物集積所設置補助金 | 一般 | 6-② | 2,500 | / | ごみの散乱についての問い合わせ件数 | | | → 現状維持 | 2,500 | / | ごみの散乱についての問い合わせ件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 28件以下 | 37件 | B | | | | 30件以下 | | | |
| 5 | 塵芥収集車購入事業費 | 一般 | 6-② | 26,900 | / | 塵芥収集車の修繕件数 | | | → 現状維持 | 26,630 | / | 塵芥収集車の修繕件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 38件以下 | 35件 | S | | | | 32件以下 | | | |
| 6 | 塵芥処理一般経費 | 一般 | 6-② | 12,950 | / | ①公務災害の件数 ②ダイオキシン類に係る水質・土壌検査の環境基準数値 | | | → 現状維持 | 9,492 | / | ①公務災害の件数 ②ダイオキシン類に係る水質・土壌検査の環境基準数値 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①4件以下 ②1pg-TEQ/ℓ以下, 1000pg-TEQ/g以下 | ①5件 ②0.11pg-TEQ/ℓ, 30pg-TEQ/g | B | | | | ①3件以下 ②1pg-TEQ/ℓ以下, 1000pg-TEQ/g以下 | | | |

【清掃事業課】 事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------------------------------------|----|------|---------|---------|---------------|---------------|-----------|---------|---------|-------|---------------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 出前授業 対象：市内小学生 バッカー車によるごみ投入体験、ごみ分別学習等 | | 6-② | | | 参加児童数 | | → 現状維持 | | | 参加児童数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 20校 1,000人 | 25校 1,059人 | | | | S | 20校 1,000人 | | | A |
| (2) | 自治会等の要請によるごみ回収 地域の一斉清掃、草刈等に応じて収集する。 | | 6-② | | | 出勤回数 | | → 現状維持 | | | 出勤回数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 130回 | 151回 | | | | S | 130回 | | | A |

【課長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|-------------------------------------|----------|
| 組織名 | 清掃政策課 | 作成者（評価者） | 課長 竹川 福男 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 3R活動を推進し、一人一日当たりのごみ排出量900g以下をめざします。 | |
| | 令和元年度 | 3R活動を推進し、一人一日当たりのごみ排出量890g以下をめざします。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 6-② 資源循環型社会の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>清掃政策課は、3Rの考え方を基本として、市民・事業・行政が連携してごみの適正な処理を行うとともに、ごみの発生抑制を図ることで、資源を有効に利用できる循環型のまちづくりをめざします。</p> <p>令和元年度は、新最終処分場施設整備事業について地権者への説明と現地測量や用地測量などの現地調査に着手します。</p> <p>また、小学校を中心とした環境学習の実施、3Rサポーター活動の支援、ごみ減量に関する各種講座の開催、資源物集団回収補助金の推進、生ごみ堆肥化容器補助金制度の推進など、ごみの減量化の推進に取り組めます。</p> | | | |

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎及び設備に関する苦情は0件であり、来庁者や電話対応の問い合わせに対して的確で丁寧な対応が徹底できました。 ・一般廃棄物処理基本計画等策定事業の中で策定を計画した「松阪市循環型社会形成推進地域計画」を計画通り策定できました。 ・清掃施設災害復旧事業において計画した三雲リサイクルセンターにおける施設災害復旧事業について、計画通りストックヤード倉庫の修繕を完了しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一日当たりのごみ量は922gとなり、目標を達成できませんでした。これは、平成30年度が2度にわたる台風の直撃を受けたことによる災害廃棄物の増加の影響を受けたことなどによるものです。 ・資源物集団回収活動における回収量は3,096tとなり、目標を達成できませんでした。これは、全体的な資源量の枯渇化、特に紙類の減少に影響を受けていることに加え、スーパー等で展開する資源物店頭回収の影響も受けていると考えます。 ・省資源再資源化一般経費にかかる事業の部長宣言における評価はBとなり、目標を達成できませんでした。これは、当該事業における活動指標を一人一日当たりのごみ量における部長宣言評価としているため、目標達成できなかったものです。 ・ごみ処理基盤施設建設事業にかかる事業の進捗は85%となり、目標を達成できませんでした。これは、平成30年度を終了予定とした各施設整備事業のうち、クリーンセンター資源物保管庫建設事業について、建設資材の枯渇化の影響を受け工期の延期となり、年度内完成ができなかったことによるものです。 ・新最終処分場施設整備事業にかかる事業の部長実行宣言における評価はCとなり、目標を達成できませんでした。これは、地元同意の対象としている自治会の同意は得られたものの、最終的に全自治会に承諾を得たのが平成31年3月末日となったため、事業に着手できなかったことによるものです。 |

【清掃政策課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|----------|----------|----------------------------|----|----|-----------|----------|----------|----------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | リサイクル事業費 | 一般 | 6-② | 66,778 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 71,050 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 一日一人当たりのごみ量 | | | | | | 一日一人当たりのごみ量 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 900g以下 | 922g | B | | | | | 890g以下 | | | | |
| 2 | ごみ減量対策事業費 | 一般 | 6-② | 2,987 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 4,698 | / | 活動指標 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 一日一人当たりのごみ量 | | | | | | 一日一人当たりのごみ量 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 900g以下 | 922g | B | | | | | 890g以下 | | | | |
| 3 | 生ごみ堆肥化容器等購入補助金 | 一般 | 6-② | 1,941 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 1,710 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 一日一人当たりのごみ量 | | | | | | 一日一人当たりのごみ量 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 900g以下 | 922g | B | | | | | 890g以下 | | | | |
| 4 | 資源物集団回収活動補助金 | 一般 | 6-② | 17,351 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 16,992 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 集団回収量 | | | | | | 集団回収量 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 3,500t | 3,096 t | B | | | | | 3,500t | | | | |
| 5 | リサイクルセンター管理事業費 | 一般 | 6-② | 15,329 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 15,083 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 庁舎及び設備に関する苦情件数 | | | | | | 庁舎及び設備に関する苦情件数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 0件 | 0件 | S | | | | | 0件 | | | | |
| 6 | 一般廃棄物処理基本計画等策定事業費 | 一般 | 6-② | 3,240 | / | 活動指標 | | | — 終了 | - | / | 活動指標 | | | / |
| | | | | | | 事業の進捗状況 | | | | | | - | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 100% | 100% | S | | | | | - | - | - | | |
| 7 | 省資源再資源化一般経費 | 一般 | 6-② | 1,427 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 1,412 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 部局長の実行宣言に掲げる清掃政策課の宣言に対する評価 | | | | | | 部局長の実行宣言に掲げる清掃政策課の宣言に対する評価 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | A | B | B | | | | | A | | | | |
| 8 | ごみ処理基盤施設建設事業費 | 一般 | 6-② | 143,246 | / | 活動指標 | | | — 終了 | - | / | 活動指標 | | | / |
| | | | | | | 事業の進捗状況 | | | | | | - | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 100% | 85% | B | | | | | - | - | - | | |
| 9 | 新最終処分場施設整備事業費 | 一般 | 6-② | 50,000 | / | 活動指標 | | | ↗ 拡大 | 65,923 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 部局長の実行宣言に掲げる清掃政策課の宣言に対する評価 | | | | | | 部局長の実行宣言に掲げる清掃政策課の宣言に対する評価 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | A | C | C | | | | | A | | | | |

【清掃政策課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------|----|------|---------|---------|-------------------------|------|---------|---------|---------|------|----|----|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 10 | 清掃施設災害復旧事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 三雲リサイクルセンターストックヤードの現状復旧 | | — 終了 | - | / | - | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | - | | - | - |

【課長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|---------------------------------------|----------|
| 組織名 | 清掃施設課 | 作成者（評価者） | 課長 大塚 弘也 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 新最終処分場施設整備について、住民の理解を得て、事業に着手します。 | |
| | 令和元年度 | ごみ処理・処分施設の適正管理と、発生するごみを迅速かつ衛生的に処理します。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 6-② 資源循環型社会の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>クリーンセンターと最終処分場の管理・運営の中で、ごみの適正な処理を行い、熱回収の循環的な利用を促進することにより、温室効果ガスの排出量を削減し、資源を有効活用できる循環型社会の実現をめざし、周辺地域の生活環境の保全と公衆衛生の向上に努めます。</p> | | | |

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設の適正かつ計画的な維持管理ができ、焼却炉施設については、効率的で安定したごみ処理を行うことができました。年間稼働日数は348日で、目標の350日には届いていませんが、これは経済産業省の電気事業法に基づく、タービンの4年に一度の定期事業者点検が11日間あったため、その期間中、全休炉したためです。 ・最終処分場周辺地域の環境保全のため、放流水の水質検査を12回実施しました。また、最終処分場周辺地域における処理水の水質検査の数値を地元との協定で、BOD（生物化学的酸素要求量）10mg/L、COD（化学的酸素要求量）20mg/L、SS（浮遊物質）10mg/Lと定めていますが、いずれも基準値以下でした。 ・上川町遊歩道公園の利用者数は6,579人であり、目標の6,500人を達成しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし |

【清掃施設課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|---------------|----|------|---------|---------|----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|-----------|---------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 1 | クリーンセンター管理事業費 | 一般 | 6-② | 16,423 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 17,490 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 一般廃棄物を適正に処理するための年間稼働日数 | | | | | 排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl（塩化水素） ③SOx（硫黄酸化物） ④Nox（窒素酸化物） ⑤ダイオキシン類 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 350日 | 348日 | A | | | ①0.01g/m ³ N ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤0.1ng-TEQ/m ³ N | | |
| 2 | 最終処分場管理事業費 | 一般 | 6-② | 9,542 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 7,873 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD（生物化学的酸素要求量） ②COD（化学的酸素要求量） ③SS（浮遊物質） | | | | | 処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD（生物化学的酸素要求量） ②COD（化学的酸素要求量） ③SS（浮遊物質） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L | ①1.05mg/L ②0.817mg/L ③0mg/L | S | | | ①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L | | |
| 3 | 上川町遊歩道公園管理事業費 | 一般 | 6-② | 12,021 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 13,466 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 利用者数 | | | | | 利用者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 6,500人 | 6,579人 | S | | | 6,500人 | | |

【清掃施設課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------|----|------|---------|---------|----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|-----------|---------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 4 | ごみ処理事業費 | 一般 | 6-② | 295,754 | / | 一般廃棄物を適正に処理するための年間稼働日数 | | → 現状維持 | 284,877 | / | 排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl（塩化水素） ③SOx（硫黄酸化物） ④Nox（窒素酸化物） ⑤ダイオキシン類 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 350日 | 348日 | | | | A | | | | |
| 5 | 最終処分場事業費 | 一般 | 6-② | 56,486 | / | 処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD（生物化学的酸素要求量） ②COD（化学的酸素要求量） ③SS（浮遊物質） | | → 現状維持 | 56,527 | / | 処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD（生物化学的酸素要求量） ②COD（化学的酸素要求量） ③SS（浮遊物質） | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L | ①1.05mg/L ②0.817mg/L ③0mg/L | | | | S | ①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L | | | |
| 6 | 最終処分場施設整備事業費 | 一般 | 6-② | - | / | - | | … 定期 | 3,700 | / | 処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD（生物化学的酸素要求量） ②COD（化学的酸素要求量） ③SS（浮遊物質） | | … 定期 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | - | - | | | | - | ①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L | | | |

【課長シート】

| | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|---------------------------------------|----------|
| 組織名 | 戸籍住民課 | 作成者（評価者） | 課長 北村 哉女 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | オリジナル婚姻届を作成することで市への愛着やイメージアップに繋がります。 | |
| | 令和元年度 | コンビニ交付での証明書発行の推進を図ります。証明書発行率5%をめざします。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-① 計画的な行政運営 | | |
| | 7-② 市民との情報共有 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>戸籍に関する届出や住民異動の手続き、各種証明書の交付などを行う窓口で、多くの個人情報を取り扱うため、常に慎重に取り扱いながら正確・迅速・丁寧を心がけた窓口サービスを行っています。</p> <p>平成30年2月から「証明書コンビニ交付サービス」を開始し、証明書発行数も伸びては来ていますが、まだまだ市民のみなさんへの周知は必要です。コンビニ交付の発行件数の増加は、マイナンバーカード取得が必須です。今後も市民のみなさんに活用していただけるようマイナンバーカードの普及促進に力をいれていきます。</p> <p>また、ライフステージに特化した窓口として、「おくやみコーナー」を開設しご好評を得ております。今後は、更なる利便性の向上をめざします。</p> <p>市役所を身近に感じ、市民のみなさんとの距離感を縮めていけるよう窓口業務においても、正確、丁寧、迅速に努め、信頼のある窓口業務に努めます。</p> | | | |

| |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの申請率は17.62%（3月末）で、目標の14%を達成できました。 ・コンビニ交付での申請書発行率は2.48%（3月末）で目標の1%を達成できました。 ・オリジナル婚姻届書の作成については、一般公募を行い、38点の応募の中から最優秀作品を選び完成しました。同時にオリジナル出生届書も作成いたしました。8月完成が目標でしたが、10月中旬配布、11月22日受付開始の予定には十分間に合ったことから達成と判断しています。 ・おくやみコーナーワンストップ率は51.5%で、目標の40%を達成できました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし |

【戸籍住民課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------|----|------|---------|---------|-----------------|--------|-------|-----------|---------|---------|-----------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 個人番号カード交付事業費 | 一般 | 7-① | 23,797 | / | マイナンバーカードの申請率 | | | ↗ 拡大 | 27,530 | / | マイナンバーカードの申請率 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 14% | 17.17% | S | | | | 20% | | | |
| 2 | 証明書コンビニ交付事業費 | 一般 | 7-① | 14,120 | / | コンビニ交付での申請書発行率 | | | ↗ 拡大 | 14,204 | / | コンビニ交付での申請書発行率 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1% | 2.26% | S | | | | 5% | | | |
| 3 | 結婚お祝い事業費 | 一般 | 7-② | 2,145 | / | オリジナル婚姻届書の作成 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10月完成 | 9月完成 | S | | | | - | - | - | |
| 4 | 戸籍住民基本台帳一般経費 | 一般 | 7-① | 44,064 | / | おくやみコーナーワンストップ率 | | | → 現状維持 | 42,709 | / | おくやみコーナーワンストップ率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 40% | 51.50% | S | | | | 50% | | | |

【課長シート】

| | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------------------------------------|----------|
| 組織名 | 地域安全対策課 | 作成者(評価者) | 課長 越川 元博 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 交通事故死傷者数646人及び刑法犯認知件数1,240件(平成29年中)以下をめざします。 | |
| | 令和元年度 | 交通事故死傷者数461人及び刑法犯認知件数 1,101 件(平成30年中)以下をめざします。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 5-① 交通安全対策の充実 | | |
| | 5-② 防犯対策の充実 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>地域安全対策課は、課名が示すように『松阪市の安全』を担うことを業務としている部署であり、私たちはこの目的を達成するため、2つの柱を構築し、事業を進めています。</p> <p>一つ目の柱は、「交通安全対策の充実」です。</p> <p>私たちは、様々な交通安全対策を通じて、松阪市民の交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組み、交通事故死者数ゼロをめざします。</p> <p>二つ目の柱は、「防犯対策の充実」です。</p> <p>私たちは地域や関係団体と連会をした防犯対策事業に取り組み、安全で安心なまちづくりを進め、刑法犯認知件数の半減をめざします。</p> | | | |
| 平成30年度の総括(個々の事業については次ページ以降をご覧ください。) | | | |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街頭啓発活動を積極的に実施したことにより、目標を大きく上回る防犯啓発活動を開催することができました。 ・自治会が設置する防犯カメラ設置にかかる補助金について、補助金額、カメラ台数とも目標に達し、防犯カメラの整備に寄与することができました。 ・自治会や住民協議会等に向けて、交通安全教室を行うことで地域における交通安全意識の高揚を図りました。 ・氏郷まつり等のイベント時や商業施設において啓発チラシ等の配布を行ない目標に達し、交通ルールや交通マナーの向上を訴えました。 ・松阪高等学校や三重高等学校等の市内高校の新生、新たに転居してきた市民等に向けて、自転車の放置禁止区域および松阪駅周辺等の自転車駐車場のチラシを配布しました。 | | | |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松阪市交通安全サポート事業所の登録において、平成30年度の目標60事業所に対して、実績は31事業所でした。 ・交通安全教室の延べ参加者数の目標22,700人に対して、実績は17,474人でした。 | | | |

【地域安全対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------------|----|------|---------|---------|--------------------|---------|-----------|---------|---------|-----------------------------|---------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 交通安全啓発事業費 | 一般 | 5-① | 6,522 | / | 交通安全啓発延べ人数 | | ↗ 拡大 | 6,107 | / | 交通安全啓発延べ人数 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 6,300人 | 7,040人 | | | | S | 7,000人 | | | |
| 2 | 交通安全教育推進事業費 | 一般 | 5-① | 9,150 | / | 交通安全教室延べ参加者数 | | ↗ 拡大 | 7,429 | / | 交通安全教室延べ参加者数 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 22,700人 | 17,474人 | | | | B | 18,000人 | | | |
| 3 | 地域交通安全対策活動事業費 | 一般 | 5-① | 2,559 | / | 地域での交通安全教室開催回数 | | ↗ 拡大 | 1,660 | / | 地域での交通安全教室開催回数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 26回 | 26回 | | | | S | 26回 | | | |
| 4 | 自転車駐車対策事業費 | 一般 | 5-① | 9,316 | / | 放置自転車対策啓発延べ人数 | | ↗ 拡大 | 9,931 | / | 放置自転車対策啓発延べ人数 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 5,300人 | 5,300人 | | | | S | 5,600人 | | | |
| 5 | 交通安全対策一般経費 | 一般 | 5-① | 5,723 | / | 交通安全啓発延べ人数 | | ↗ 拡大 | 5,574 | / | 部長の実行宣言に掲げる地域安全対策課の宣言に対する評価 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 6,300人 | 7,040人 | | | | S | A | | | |
| 6 | 安全・安心なまちづくり推進事業費 | 一般 | 5-③ | 2,356 | / | 安全・安心施策推進協議会等の開催回数 | | *** 定期 | 1,671 | / | 安全・安心施策推進協議会等の開催回数 | | *** 定期 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 7回 | 7回 | | | | S | 2回 | | | |
| 7 | 防犯対策事業費 | 一般 | 5-③ | 14,692 | / | 防犯啓発活動等の開催回数 | | ↗ 拡大 | 13,159 | / | 防犯啓発活動等の開催回数 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12回 | 21回 | | | | S | 12回 | | | |
| 8 | 防犯カメラ設置補助金 | 一般 | 5-③ | 1,000 | / | 防犯カメラの設置台数 | | → 現状維持 | 1,000 | / | 防犯カメラの設置台数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 10台 | 12台 | | | | S | 10台 | | | |
| 9 | 犯罪被害者日常生活支援事業費 | 一般 | 2-④ | - | / | 犯罪被害者への支援件数 | | / | 490 | / | 犯罪被害者への支援件数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | | 1件 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----------------------------------------------------|-----------|
| 組織名 | 人権・男女共同参画課 | 作成者（評価者） | 課長 武田 誉利子 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 各般の行政領域にまたがる施策を整合性を持って効果的に推進するため「松阪市自殺対策計画」を策定します。 | |
| | 令和元年度 | 自殺対策を支える人材の育成に向け、メンタルパートナー講座受講者数350人以上をめざします。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 4-④ 人権の尊重 | | |
| | 4-⑤ 男女共同参画の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>人権・男女共同参画課は、市民一人ひとりの人権が尊重され、障がい者、高齢者、女性、子ども、外国人への差別や部落差別など、あらゆる差別をなくすための人権意識を高め、すべての人々が希望と誇りを持って社会に参加できる地域社会の実現をめざします。</p> <p>市民が性別にかかわらず個人として尊重され、責任も分かちあい、個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざします。</p> <p>誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現のため自殺対策に取り組みます。</p> | | | |

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・「松阪市自殺対策計画」を策定しました。
- ・人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、人権啓発強調月間や人権週間にあわせて街頭啓発や講演会、映画会等を実施し啓発を行いました。講演会「心をつなぐ集い」では、410人の参加があり満足度も92%でした。
- ・人権関係職員等養成講座を開催し、人権教育啓発リーダーの養成を行いました。
- ・外国人住民に対し、母国語による生活情報等の提供・説明や窓口業務の支援を行いました。
- ・男女共同参画社会の実現に向けてさまざまな事業を実施し、フォーラム参加者の満足度は目標以上となりました。
- ・プラザ鈴の建物を解体撤去しました。

【達成できなかったこと】

- ・人権図画ポスター応募者数 目標600人のところ536人と目標達成度89%でした。
- ・多文化共生推進事業イベント「やたいむら」は台風の影響により中止となりました。
- ・自殺者数 目標26人以下のところ34人でした。一人でも多くの方が相談窓口へたどりつけるよう、「相談窓口」の周知や「合同相談会」の開催を引き続き行います。

【人権・男女共同参画課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|----------------|----|------|---------|---------|---------------------------|----|-----------|---------|---------|---------------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 1 | 人権啓発活動推進事業費 | 一般 | 4-④ | 1,942 | / | 活動指標 | | ▶ 統合 | - | / | 活動指標 | | / |
| | | | | | | 人権図画ポスター応募者数 | | | | | ※人権啓発事業費と人権啓発一般経費に統合 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 600人 | 536人 | B | | | - | - | - | | |
| 2 | 人権啓発事業費 | 一般 | 4-④ | 5,097 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 5,683 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 人権講演会参加者満足度 | | | | | 人権講演会参加者満足度 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 95% | 92% | A | | | 95% | | | | |
| 3 | 人権施策推進事業費 | 一般 | 4-④ | 403 | / | 活動指標 | | ▶ 統合 | - | / | 活動指標 | | / |
| | | | | | | 人権関係職員等養成講座受講者数 | | | | | ※人権啓発事業費に統合 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 40人 | 40人 | S | | | - | - | - | | |
| 4 | 多文化共生推進事業費 | 一般 | 4-④ | 1,064 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 1,118 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | イベント参加者数 | | | | | イベント参加者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 4,500人 | 中止（台風） | - | | | 4,500人 | | | | |
| 5 | 地域自殺対策強化事業費 | 一般 | 4-④ | 1,700 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 1,174 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 自殺者数 | | | | | 自殺者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 26人以下 | 34人 | B | | | 26人以下 | | | | |
| 6 | 生活オリエンテーション事業費 | 一般 | 4-④ | 6,933 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 6,878 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 通訳、翻訳対応件数 | | | | | 通訳、翻訳対応件数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 8,000件 | 8,143件 | S | | | 8,000件 | | | | |
| 7 | 人権啓発一般経費 | 一般 | 4-④ | 1,509 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 3,509 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 三重県人権・同和行政連絡協議会の研修内容の課内研修 | | | | | 三重県人権・同和行政連絡協議会の研修内容の課内研修 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 1回 | 1回 | S | | | 1回 | | | | |
| 8 | 男女共同参画行政推進事業費 | 一般 | 4-⑤ | 2,230 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 2,219 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 男女共同参画松阪フォーラム参加者満足度 | | | | | 男女共同参画松阪フォーラム参加者満足度 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 95% | 100% | S | | | 95% | | | | |
| 9 | 男女共同参画一般経費 | 一般 | 4-⑤ | 3,934 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 2,760 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 女性委員登用率 | | | | | 女性委員登用率 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 35% | 33% | A | | | 35% | | | | |

【人権・男女共同参画課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------|----|------|---------|---------|--------|------|---------|---------|---------|------|----|----|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 10 | プラザ鈴解体事業費 | 一般 | 4-⑤ | 142,320 | / | 解体工事進捗 | | — 終了 | - | / | - | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | - | | - | - |

令和元年度 健康福祉部の「実行宣言」

| | | |
|--------------|---------------|------|
| 作成者 (評価者) | 部長 | 小山 誠 |
| | 福祉担当理事兼福祉事務所長 | 片岡 始 |
| | 理事兼こども局長 | 園部 功 |

| 基本方針と使命 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>健康福祉部は、安心して子育てができるまち、市民みんなが、元気にいきいきとした生活が送れるまち、お年寄りが住みなれた地域で、安心して暮らし続けるまちをめざしています。事業の推進については、福祉、子育て、介護、保険、医療の連携を強化し、健康のための各種施策の実施、子育て環境の整備、高齢者や障がい者への支援に取り組みます。</p> <p>本年度は特に</p> <p>①「地域の絆と支援の輪で暮らしを支える安心のまち」を実現するため、生活困窮者、障がい者の相談支援の充実をはじめ、新たに福祉団体と連携した包括的な相談支援体制づくりを進めます。</p> <p>②産婦健康診査のスタートや風しんの予防など、妊娠から子育て期におけるワンストップ拠点として、子育て環境を充実させ、「子育てするなら松阪」と言われるよう「松阪版ネウボラ」の施策を推進します。</p> <p>③ 令和元年10月から始まる幼児教育無償化に向けた制度の周知およびスムーズな移行をめざすとともに、昨年度に引き続き「松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針」に基づく意見交換会を開催し、一定の方向性を示していきます。</p> |

| | |
|--------------------|------------------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 1 輝く子どもたち（子育て・教育） |
| | 2 いつまでもいきいきと（福祉・健康づくり） |

| 平成30年度の評価 | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|----|---|
| 評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下) | | | |
| 宣言① | 地域と連携・協働した地域共生社会実現に向け、市内全域（エリア別9か所）で地域福祉意見交換会を開催します！ | 評価 | S |
| 【評価理由】 | | | |
| 市内全域（エリア別9か所）で地域福祉計画を基に、説明と意見交換を行いました。我が事・丸ごとにより地域生活課題を解決していく体制の具現化に向けて、各地域の福祉活動関係者等への周知・認識の共有を図りました。 | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| 意見交換を踏まえ、今後は、包括的・総合的な相談支援体制の確立に向けた取組を進めていきます。 | | | |
| 宣言② | 障がいを理由とする差別を解消するための取組を効果的かつ円滑に実施するネットワークを構築します！ | 評価 | B |

【部局長シート】

| | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|----|---|
| 【評価理由】 障がいを理由とする差別に関する相談及び当該相談に係る事例を踏まえた障がい理由とする差別を解消するための取組を効果的かつ円滑に実施するネットワークを構築するため、松阪市障がい者地域自立支援協議会の専門部会に図り、協議・検討のうえ、松阪市障がい者差別解消支援地域協議会規則を制定しましたが、具体的な組織運営にまでは至りませんでした。 | | | |
| 【対応方針】 令和元年度前半に関係組織による協議会を発足し、障がい理由とする差別に関する相談事案等の情報共有の組織体制づくり、啓発活動等に取り組みます。 | | | |
| 宣言③ | 訪問活動を充実し生活保護の適正実施に取り組みます！ | 評価 | A |
| 【評価理由】 生活保護受給者数は、関係機関との連携協力による自立支援の取組や経済状況の好転等が続いていることもあり平成24年度をピークに減少傾向にあります。 面接率80%を目標として、訪問活動の充実に取り組んだところ、実績として面接率74%となりました。 | | | |
| 【対応方針】 ケースワークの基本となる訪問調査の面接率が、昨年度以上となるよう面接方法(訪問の約束、訪問時間等)を工夫して取り組みます。 | | | |
| 宣言④ | 介護予防を強力に推進。一般介護予防事業の参加者15,000人！ | 評価 | S |
| 【評価理由】 高齢者がいつまでも元気で暮らし続けられるよう、介護予防や認知症対策に取り組みました。特に地域でできる介護予防に努め、一般介護予防事業の参加者は、15,401人になりました。また、生活支援サービスの体制づくりを進めるなど高齢者の見守り体制の充実を図りました。 | | | |
| 【対応方針】 一定水準まで達したため、当該宣言は完了とし、今年度以降は新たな宣言を設定します。 | | | |
| 宣言⑤ | 施設整備や介護サービスの質の確保及び保険給付の適正化を推進し、介護を受けながら安心してできる暮らしを支えます！ | 評価 | A |
| 【評価理由】 飯高西圏域に地域密着型の特別養護老人ホームを整備や事業所への実施指導等を行い、介護サービスの向上に努めました。また、保険給付の適性化のため、ケアプラン点検を始め、認定調査状況チェック等を実施しました。 | | | |
| 【対応方針】 介護施設の整備を進めるとともに、介護サービスの確保、介護給付の適正化に努めます。 | | | |
| 宣言⑥ | 健康診査・保健指導等の実施により、疾病予防や医療費抑制を図り、国民健康保険・後期高齢者医療制度の安定した運営に努めます！ | 評価 | A |
| 【評価理由】 国民健康保険においては、平成30年度からスタートした「国保の広域化(県単位化)」による運用が実施され、安定した運営に努めることができました。しかし、特定検診の受診率はまだまだ低い状況です。後期高齢者医療制度においては、収納率の向上に取り組み安定した運営に努めました。 | | | |

【部局長シート】

| | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|
| <p>【対応方針】</p> <p>特定検診の受診率向上のため、様々な手法で啓発に取り組むとともに保健指導等を推進します。</p> | | | |
| 宣言⑦ | <p>土曜はるる遊ぼうDAYや日曜はるる子育てセミナーを開催して、松阪版ネウボラを推進します！</p> | 評価 | S |
| <p>【評価理由】</p> <p>土曜はるる遊ぼうDAY等を開催し、妊娠・出産から子育て期を途切れなくサポートする松阪版ネウボラの拠点として、誰もが気軽に立ち寄れふれあいや交流ができる施設となるよう努めました。利用者アンケートにおいても健康センターはるるの満足度は83.4%、38,216人（休日夜間応急診療所利用除く）の利用がありました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。</p> | | | |
| 宣言⑧ | <p>次期子ども・子育て支援事業計画作成の基礎となる保護者のニーズを的確に把握するため、アンケート調査項目の充実及び回収率アップ！</p> | 評価 | S |
| <p>【評価理由】</p> <p>「第2期松阪市子ども・子育て支援事業計画」の作成にあたり、保護者のニーズを的確に把握するためのアンケート調査項目について、専門的知識を有する委員で構成される「子ども・子育て会議」において検討し、国の定める項目に加えて、子育て施策、子育て支援の充実、子育て環境への満足度に関する市独自の項目を設定しました。</p> <p>また、アンケートの回収率については、回答者にわかりやすく、記入しやすいようアンケート用紙のレイアウトを検討するとともに、回答忘れを防止するためリマインドはがきを活用し、回収率は前回の59.1%を上回り60.5%となりました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>アンケート調査結果を基に、「子ども・子育て会議」を計画的に開催するとともにパブリックコメントによる意見募集を行い検討を重ね、「第2期松阪市子ども・子育て支援事業計画」を作成します。なお、当該宣言は完了とし、新たな宣言を設定します。</p> | | | |
| 宣言⑨ | <p>昨年度に引き続き、「松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針」に基づき、保育園・幼稚園の再編・統廃合等に向け各地域での意見交換会を開催するとともに、一定の方向性を示していきます！</p> | 評価 | S |
| <p>【評価理由】</p> <p>意見交換会を開催し、飯南・飯高地域の保育園3園を令和2年4月から認定こども園へ移行する方向性を示すことができました。また、認定こども園の安定した運営をめざすため、保育園・幼稚園の園長を含む34人によるプロジェクトチームを立ち上げ、先進地視察など移行実施に向け取り組みました。</p> <p>なお、令和元年10月から始まる幼児教育無償化の影響がまだ把握できないことから、大石地区（大石幼稚園・みなみ保育園）を除く他園の方向性についての意見交換会は見送りました。</p> <p>また、平成31年4月から全公立幼稚園において3歳児保育の実施と給食の提供を行うことを決定しました。</p> | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------|---------------------------------------------|-----|----|-----|----|----|-------|-------|
| 【対応方針】 大石地区については、新年度の保護者との意見交換会の開催および地域住民等との意見交換会をふまえ一定の方向性を示します。他の地域については、幼児教育無償化が令和元年10月から始まることから、その動向を見極め引き続き保護者、地域の方々などと十分な協議を行いながら進めていきます。 | | | | | | | | | | |
| 宣言⑩ | | 障がい児支援の提供体制の充実！ | | | | | | 評価 | A | |
| 【評価理由】 済生会明和病院なでしこ小児科医師等からの医療的助言を受けながら、当センターの看護師も技術指導研修を受ける中で、人工呼吸器装着児等医療的ケアが必要な重症心身障がい児を受け入れることができました。 また、児童発達支援の集団療育のあり方を検討する中、予約制から基本的に年齢、就園未就園、児童の様子（発達段階、発達の傾向）などによって分かれ、児童の特性に合わせた課題を提供できるクラス制に変更しました。クラス制にすることにより、児童の発達の経過や課題を職員がつかみやすくなることで、より児童の発達に寄り添う療育が可能になり、児童の発達やニーズを保護者の方と共有しやすくなりました。さらに、児童の興味関心に沿った遊びを展開しやすくなり、保護者同士の関係が作りやすくなったと考えられます。 | | | | | | | | | | |
| 【対応方針】 今後も、医療的ケアが必要な障がい児を積極的に受け入れる方針であるとともに、児童発達支援の集団療育のあり方を検討します。 | | | | | | | | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | | | | | | | | |
| 部長・理事・課長による「健康福祉部月例会」を開催し、部内における情報共有・連携・調整により適確かつ円滑に施策を展開します。 | | | | | | | 評価 | A | | |
| 事業計画表を作成し、事業の目的の明確化、進捗管理に努めます。 | | | | | | | 評価 | A | | |
| 無事故、無違反を目標に交通安全の意識向上に努めます。 | | | | | | | 評価 | B | | |
| 事業の見直しに取り組み、時間外勤務時間の削減に努めます。 | | | | | | | 評価 | B | | |
| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | | |
| 関係 施策 1 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 1 - ① | | 子育て支援の推進 | | | | | | | |
| | 指 標 ① | 評価指標 | 乳児家庭全戸訪問実施率 | | | | | | | |
| | | 目 標/ 実 績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 95% | 実績 | 92% | 評価 | A | 目標 | 95.0% |
| | 対応方針 | | 妊娠・出産・子育てを途切れなく支援するため、母子訪問に取り組みます。 | | | | | | | |
| | 指 標 ② | 評価指標 | 児童虐待件数 | | | | | | | |
| | | 目 標/ 実 績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 20件 | 実績 | 65件 | 評価 | C | 目標 | 0件 |
| | 対応方針 | | 児童虐待に関する市民の理解を深めるとともに関係機関と綿密に連携し、情報共有を図ります。 | | | | | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|---------------|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|----------------------------|-------|----|-------|----|-------|-------|-------|
| | 指標 ③ | 評価指標 | 松阪市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者の割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 95.0% | 実績 | 96.2% | 評価 | S | 目標 | 95.0% |
| | | 対応方針 | 産婦検診の導入等松阪版ノウハウを充実させます。 | | | | | | | |
| 関係 施策 2 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 1 - ② | | 未就学児への支援 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 保育園の待機児童数（10月1日国基準） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 0人 | 実績 | 71人 | 評価 | E | 目標 | 0人 |
| | 対応方針 | 0歳児から2歳児を受け入れる体制作りを図るため、私立認可保育園の改築等の支援及び、保育士不足の解消に向けて取り組みます。 | | | | | | | | |
| 指標 ② | 評価指標 | 幼稚園の3歳児保育実施園数 | | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 13 | 実績 | 13 | 評価 | S | 目標 | 全園達成済 | |
| 対応方針 | 令和元年度において、幼稚園全園（18園）にて3歳児保育の実施を図りました。今後は、その運営体制の維持に努めます。 | | | | | | | | | |
| 関係 施策 3 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 2 - ① | | 健康づくりの推進 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 乳がん検診受診率（40～69歳） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 23.0% | 実績 | 17.5% | 評価 | B | 目標 | 23.0% |
| | 対応方針 | がん検診の受診率向上のため、啓発に努めます。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 虫歯のない3歳児の割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 83.0% | 実績 | 83.2% | 評価 | S | 目標 | 83.0% |
| | 対応方針 | 乳児健康診査に努めます。 | | | | | | | | |
| 指標 ③ | 評価指標 | 健康だと思っている市民の割合 | | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 80.0% | |
| 対応方針 | 市民の健康づくりを推進します。 | | | | | | | | | |
| 関係 施策 4 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 2 - ③ | | 救急医療体制の確保 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 医療施設、救急医療が整っていると感じる市民の割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| 目標 | | | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 30.0% | |
| 対応方針 | 一次救急医療体制の充実に取り組みます。 | | | | | | | | | |

【部局長シート】

| 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
|---------------|-----------------------------------------|----------------------------------------|-------|---------|--------|---------|-------|-------|--------|
| 2 - ④ | | 地域福祉・生活支援の充実 | | | | | | | |
| 関係 施策 5 | 評価指標 | 地域福祉計画実践プランの取組を充実している地区 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | 目標/実績 | 目標 | 43地区 | 実績 | 43地区 | 評価 | S | 目標 |
| | 対応方針 | 目標を達成したため、新たに各種連携機関による地域支援活動を展開していきます。 | | | | | | | |
| 評価指標 | 生活困窮者自立相談新規受付件数 | | | | | | | | |
| 指標 ② | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | 目標/実績 | 目標 | 34件/月 | 実績 | 22件/月 | 評価 | C | 目標 | 36件/月 |
| 対応方針 | 国の示す平均基準値を設定しているため、市の実態に即した指標へ見直しを図ります。 | | | | | | | | |
| 評価指標 | プラン(自立支援計画)作成件数 | | | | | | | | |
| 指標 ③ | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | 目標/実績 | 目標 | 14件/月 | 実績 | 7.4件/月 | 評価 | C | 目標 | 18件/月 |
| 対応方針 | 国の示す平均基準値を設定しているため、市の実態に即した指標へ見直しを図ります。 | | | | | | | | |
| 評価指標 | 就労支援対象者数 | | | | | | | | |
| 指標 ④ | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | 目標/実績 | 目標 | 8人/月 | 実績 | 2.9人/月 | 評価 | D | 目標 | 11人/月 |
| 対応方針 | 国の示す平均基準値を設定しているため、市の実態に即した指標へ見直しを図ります。 | | | | | | | | |
| 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| 2 - ⑤ | | 高齢者福祉の推進 | | | | | | | |
| 関係 施策 6 | 評価指標 | 認知症サポーター養成講座受講者数 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | 目標/実績 | 目標 | 24,000人 | 実績 | 24,207人 | 評価 | S | 目標 |
| | 対応方針 | 26,000人を超えられるよう、認知症サポーター養成講座の実施します。 | | | | | | | |
| 評価指標 | 医療と介護の連携拠点の整備数 | | | | | | | | |
| 指標 ② | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | 目標/実績 | 目標 | 1か所 | 実績 | 1か所 | 評価 | S | 目標 | 1か所 |
| 対応方針 | 平成30年4月から、連携拠点を運営しています。 | | | | | | | | |
| 評価指標 | お年寄りが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりの市民満足度 | | | | | | | | |
| 指標 ③ | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | 目標/実績 | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 3.10/5 |
| 対応方針 | 高齢者が住みやすいまちづくりをめざし、地域で支える仕組みを進めます。 | | | | | | | | |

【部局長シート】

| 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
|---------------|-------------------------------------------------------|----------------------------------|---------------|------|-----|-------|-------|----|-----|
| 2 - ⑥ | | 障がい者福祉の推進 | | | | | | | |
| 関係 施策 7 | 指標 ① | 評価指標 | グループホームの利用者数 | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 145人 | 実績 | 143人 | 評価 | A | 目標 |
| | 対応方針 | 利用者（養護者等）への必要な情報の提供と適切な支援を継続します。 | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 就労移行支援事業所利用者数 | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 20人 | 実績 | 37人 | 評価 | S | 目標 |
| | 対応方針 | 利用者（養護者等）への必要な情報の提供と適切な支援を継続します。 | | | | | | | |
| | 指標 ③ | 評価指標 | 手話奉仕員養成講座修了者数 | | | | | | |
| 目標/実績 | | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | |
| | | 目標 | 41人 | 実績 | 33人 | 評価 | B | 目標 | 60人 |
| 対応方針 | 受講した全員が終了することを目標としており、受講生の意見を十分取り入れ、継続して受講できる環境を整えます。 | | | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|--------------|-------------------------------------------------------------|
| 宣言① | 複合する福祉課題を「丸ごと」受け止め解決する、包括的な相談支援体制の整備に向け、関係機関との連携強化に取り組みます！ |
| 宣言② | 障がい者が地域社会において安心して生活できるよう福祉避難所確保に向けて取り組みます！ |
| 宣言③ | 生活保護の適正実施のため訪問、面接活動を充実します！ |
| 宣言④ | 介護予防の推進と高齢者の見守り体制を充実します！ |
| 宣言⑤ | 保険給付の適正化に取り組み、介護を受けながら安心してできる暮らしを支えます！ |
| 宣言⑥ | 国民健康保険・後期高齢者医療制度の安定した運営のため、健康診査・保健指導等を推進し、疾病予防や医療費抑制を図ります！ |
| 宣言⑦ | 産婦健康診査を開始し、妊娠、出産、子育て期の途切れない支援を行い松阪版ネウボラを推進します！ |
| 宣言⑧ | ファミリーサポートセンター利用に対する補助対象世帯及び補助率拡大の周知徹底！利用件数900件！！ |
| 宣言⑨ | 大石地区の保育園・幼稚園の再編・統廃合等、一定の方向性を示すとともに、幼児教育無償化で始まる給食費徴収に係る滞納ゼロ！ |
| 宣言⑩ | 児童発達支援センター（松阪多気地域子ども発達総合支援センター：仮称）の2021年度設置に向け整備方針を策定します！ |

【部局長シート】

| 部局マネジメント方針 | |
|------------|--------------------------------------------------------------------|
| | 部長・理事・課長による「健康福祉部月例会」を開催し、部内における情報共有・連携・調整により、事業の進捗管理を行い、施策を展開します。 |
| | 無事故、無違反を目標に交通安全の徹底に努めます。 |
| | 事業の効率化・見直しに取り組み、時間外勤務時間の削減に努めます。 |

【課長シート】

| 組織名 | 地域福祉課 | | 作成者（評価者） | 課長 伊藤 由里 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|------------------------------------------------------------|----------|----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 地域と連携・協働した地域共生社会実現に向け、市内全域（エリア別9か所）で地域福祉意見交換会を開催します！ | | |
| | 令和元年度 | 複合する福祉課題を「丸ごと」受け止め解決する、包括的な相談支援体制の整備に向け、関係機関との連携強化に取り組みます！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 1－① 子育て支援の充実 | | | |
| | 2－④ 地域福祉・生活支援の充実 | | | |
| | 2－⑥ 障がい者福祉の推進 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>地域福祉課は、それぞれの地域において誰もが安心して暮らせるよう、地域社会の福祉の向上に取り組んでいます。</p> <p>平成30年度よりスタートした第3期松阪市地域福祉計画の2年目を迎え、複数分野の問題を抱える対象者や世帯など、ニーズが多様化・複雑化する中で、分野横断的かつ包括的な相談・支援体制の整備が求められています。今年度は、多様なニーズ等に対応した総合的なアセスメントや関係機関との調整と地域づくりも含めたコーディネーターの役割を担う相談支援体制について関係機関と連携し、協議・検討を進め設置に向けて取り組みます。</p> <p>また、生活困窮世帯の子どもが能力を伸ばし社会で自立して生きていく力を身に付けるため、個々の能力に応じ基礎学力の向上を図るために行う学習支援の充実・拡大を図ります。</p> | | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内全域（エリア別9か所）で地域福祉計画を基に、説明と意見交換を行い、地域共生社会の実現に向け、各地域の福祉活動関係者等への周知・認識の共有を図りました。 ・保護司会補助金は、保護観察支援の取組数が目標を上回り、活動支援につながりました。 ・中国残留邦人等生活支援給付事業は、支援・相談の訪問面談が目標を上回り、老後の生活支援を行うことができました。 ・生活困窮者自立相談支援事業費は、継続して相談者への自立に向けた就労・生活相談支援を行うことができました。 ・生活困窮者家計改善支援事業費は、継続して相談者の家計管理の意欲を高める支援を行うことができました。 ・新福祉会館施設整備事業費は、スケジュール通り工事を進めることができ、平成31年4月1日に開館しました。 | |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺族会補助金は、高齢化等により年々減少する会員数を維持するため、若い世代の参加を目標としましたが、会員数の増には至らず、目標を下回りました。 ・戦没者追悼式事業は、高齢化等により追悼式参加者が減少しています。 ・生活困窮者住居確保給付金事業費は、支援件数は4件ありましたが、1件は現在就労訓練中で、就労につながったのは3件となりました。 ・生活困窮者就労準備支援事業費は、一般就労に向けた日常生活・社会生活の改善につなげる支援の利用者数は少なく、目標を下回りました。 | |

【地域福祉課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|---------|---------|-----------------------------------------------|--------------------------|----|-----------|---------|---------|-----------------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 社会福祉協議会補助金 | 一般 | 2-④ | 208,703 | / | 小地域福祉活動の支援地区数 | | | → 現状維持 | 213,017 | / | 小地域福祉活動の支援地区数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 35地区 | 35地区 | S | | | | 35地区 | | | |
| 2 | 保護司会補助金 | 一般 | 2-④ | 1,295 | / | 保護司支援活動数 | | | → 現状維持 | 1,668 | / | 保護司支援活動数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 50回/月 | 80回/月 | S | | | | 50回/月 | | | |
| 3 | 遺族会補助金 | 一般 | 2-④ | 1,120 | / | 遺族会活動の推進と若い世代の参加（会員数増） | | | → 現状維持 | 1,124 | / | 遺族会活動の推進への若い世代の参加（会員数増） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10人 | 0人 | E | | | | 3人 | | | |
| 4 | 厚生団体補助金 | 一般 | 2-④ | 45 | / | 松阪地区母親大会参加者数 | | | → 現状維持 | 45 | / | 松阪地区母親大会参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100人 | 県共催450人 | S | | | | 100人 | | | |
| 5 | 民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金 | 一般 | 2-④ | 5,259 | / | ①活動日数（一人平均） ②相談支援件数（一人平均） ③研修参加回数（一人平均） | | | → 現状維持 | 5,542 | / | ①活動日数（一人平均） ②相談支援件数（一人平均） ③研修参加回数（一人平均） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①12日/月 ②3回/月 ③3回/年 | ①18日/月 ②3回/月 ③3回/年 | S | | | | ①12日/月 ②3回/月 ③3回/年 | | | |
| 6 | 民生委員児童委員一斉改選事業費 | 一般 | 2-④ | - | / | - | | | … 定期 | 676 | / | 民生委員児童委員の選任者数（任期3年） | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | - | - | - | | | | 387名 | | | |
| 7 | 社会福祉統計調査事業費 | 一般 | 2-④ | 20 | / | 調査依頼時の実施率 | | | → 現状維持 | 20 | / | 調査依頼時の実績率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 調査実施なし | - | | | | 100% | | | |
| 8 | 戦没者追悼式事業費 | 一般 | 2-④ | 1,307 | / | 追悼式出席者数 | | | → 現状維持 | 1,042 | / | 追悼式出席者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 700人 | 600人 | B | | | | 600人 | | | |

【地域福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-----------------------|----|------|---------|---------|---------------------|----------|----|-----------|---------|---------|-------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 9 | 中国残留邦人等生活支援 給付事業費 | 一般 | 2-④ | 4,738 | / | 支援・相談員訪問面談回数 | | | → 現状維持 | 6,061 | / | 支援・相談員訪問面談回数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 15回/年 | 25回/年 | S | | | | 25回/年 | | | |
| 10 | 社会福祉法人指導監査等 事業費 | 一般 | 2-④ | 1,185 | / | 一般監査における「助言」件数 | | | → 現状維持 | 1,175 | / | 設立認可、定款変更等の届出受理後、2週間以 内の処理 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3件/回 | 3件/回 | S | | | | 100% | | | |
| 11 | 地区民生委員児童委員協 議会補助金 | 一般 | 2-④ | 9,935 | / | 研修の実施、地域活動の実施 | | | → 現状維持 | 9,935 | / | 研修の実施、地域活動の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 各2回 | 各2回 | S | | | | 各2回 | | | |
| 12 | 生活困窮者自立相談支援 事業費 | 一般 | 2-④ | 16,816 | / | 生活困窮者自立相談受付件数 | | | → 現状維持 | 16,666 | / | 生活困窮者自立相談受付件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 200件/月 | 248.4件/月 | S | | | | 200件/月 | | | |
| 13 | 生活困窮者住居確保給付 金支給事業費 | 一般 | 2-④ | 1,181 | / | 支援件数に対する就労率 | | | → 現状維持 | 1,181 | / | 支援件数に対する就労率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 75% | B | | | | 100% | | | |
| 14 | 生活困窮者家計改善支援 事業費 | 一般 | 2-④ | 5,203 | / | 生活困窮者家計相談件数 | | | → 現状維持 | 5,208 | / | 生活困窮者家計相談件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 20件/月 | 45件/月 | S | | | | 20件/月 | | | |
| 15 | 生活困窮者就労準備支援 事業費 | 一般 | 2-④ | 5,949 | / | 生活困窮者就労準備支援事業利用者数 | | | → 現状維持 | 5,946 | / | 生活困窮者就労準備支援事業対応件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10人 | 2人 | E | | | | 50件 | | | |
| 16 | 生活困窮世帯学習支援事 業費 | 一般 | 2-④ | 4,106 | / | 生活困窮世帯学習支援事業利用者数 | | | ↗ 拡大 | 4,687 | / | 生活困窮世帯学習支援事業登録者数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 75人 | 71人 | A | | | | 85人 | | | |
| 17 | 社会福祉一般経費 | 一般 | 2-④ | 4,414 | / | 経費の効率化（当初予算額からの削減額） | | | → 現状維持 | 4,249 | / | 経費の効率化（当初予算額からの削減額） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100千円 | 400千円 | S | | | | 100千円 | | | |

【地域福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------------|----|------|----------|----------|-----------------------|-----------|----|-----------|----------|----------|---------------------|-----------------|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 18 | 医療費助成事業費 (障がい者医療費助成) | 一般 | 2-⑥ | 478,542 | / | H31.4月末就学児の現物給付への進捗管理 | | | ↗ 拡大 | 479,579 | / | 助成データチェック業務に要する日数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 25日/月 | | | |
| 19 | 福祉会館管理運営事業費 | 一般 | 2-⑥ | 9,826 | / | 会館利用団体等の利用回数 (前年度5%増) | | | → 現状維持 | 14,769 | / | 会館利用団体等の利用回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,680回 | 1,558回 | A | | | | ①福祉関係団体等 ②一般使用者等 | ①1760回 ②120回 | | |
| 20 | 新福祉会館施設整備事業費 | 一般 | 2-⑥ | 499,264 | / | H31年4月移転に向けた改修工事の進捗管理 | | | — 終了 | 162,830 | / | 建物撤去及び駐車場整備の進捗管理 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | H31.4.1開設 | H31.4.1開設 | S | | | | 2020.1月供用 | | | |
| 21 | 隣保館管理運営事業費 | 一般 | 2-④ | 30,984 | / | 職員の目視等による施設点検 | | | → 現状維持 | 30,918 | / | 来館者の施設利用満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 毎日2回 | 毎日2回 | S | | | | 100% | | | |
| 22 | 隣保館施設整備事業費 | 一般 | 2-④ | 29,463 | / | 年度内の改修工事完了に向けた進捗管理 | | | → 現状維持 | 17,930 | / | 改修工事完了に向けた進捗管理 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 23 | 隣保館事業費 | 一般 | 2-④ | 9,568 | / | 各隣保館における対前年度交流人口 | | | → 現状維持 | 9,340 | / | 各隣保館における対前年度交流人口 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 101% | 92% | A | | | | 100% | | | |
| 24 | 医療費助成事業費 (子ども医療費助成) | 一般 | 1-① | 593,560 | / | H31.4月現物給付・年齢拡大への進捗管理 | | | ↗ 拡大 | 629,831 | / | 助成データチェック業務に要する日数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 25日/月 | | | |
| 25 | 医療費助成事業費 (一人親家庭等) | 一般 | 1-① | 110,890 | / | H31.4月末就学児の現物給付への進捗管理 | | | ↗ 拡大 | 113,165 | / | 助成データチェック業務に要する日数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 25日/月 | | | |

【地域福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------|----|------|---------|---------|-----------------|-------|-----------|---------|---------|-----------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 26 | 災害弔慰金 | 一般 | 2-④ | 5,000 | / | 支給対象者の把握率 | | → 現状維持 | 5,000 | / | 支給対象者の把握率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 対象者無し | | | | - | 100% | | | |
| 27 | 小災害見舞金 | 一般 | 2-④ | 1,300 | / | 対象者への見舞金支給までの期間 | | → 現状維持 | 1,300 | / | 対象者への見舞金支給までの期間 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 3日以内 | 3日以内 | | | | S | 3日以内 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-------------------------------------------------|---------|
| 組織名 | 障がい福祉課 | 作成者（評価者） | 課長 西嶋秀喜 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 障がいを理由とする差別を解消するための取組を効果的かつ円滑に実施するネットワークを構築します！ | |
| | 令和元年度 | 障がい者が地域社会において安心して生活できるよう福祉避難所の確保に向けて取り組みます。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 2-⑥ 障がい者福祉の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>障がい者の人権が尊重され、障がい者が自らの意思に基づき、社会のあらゆる分野の活動に参加・参画し、住み慣れた地域において自立した安心で安全な生活を送ることができるまちづくりを進めます。</p> <p>関係機関との連携のもと災害時における障がい者等の避難行動要援護者名簿の整備とともに福祉避難所の確保に向けて取り組みます。</p> <p>障害者差別解消法に基づく松阪市障がい者差別解消支援地域協議会において、障がいを理由とする差別の効果的かつ円滑な解消に向けた組織的な取組を進めます。</p> <p>地域の相談支援の拠点として、総合的な相談業務（身体障がい・知的障がい・精神障がい）をはじめ、成年後見制度の利用支援や入所施設、病院等からの地域移行と定着、自立支援協議会の運営支援等を行う基幹相談支援センターの設置に向けて取り組みます。</p> | | | |

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「障がい者の望む地域支援」では、自立支援給付の訓練等給付における自立支援生活援助と就労定着支援を推進するとともに、障がいがあり低所得の方が障害福祉サービスから介護保険サービスへ移行する際に発生する利用者負担の増額分について、利用者に還元する仕組みを構築しました。 ・「障がい児支援のニーズの多様化へのきめ細かな対応」では、居宅訪問型児童発達支援の新設及び保育所等訪問支援では、乳児院と児童養護施設に通う子どもも対象に加えました。 ・「サービスの質の確保・向上に向けた環境整備」では、自立支援給付の訓練等給付のひとつである補装具について、従来からの購入に加え、貸与の費用も対象としました。 ・「第5期障がい福祉計画」に示す数値目標を達成するため各種事業の取組を進めるとともに、「第1期障がい児福祉計画」における児童発達支援センター設置に向けて関係機関と協議を進めました。 <p>また、障がいを理由とする差別に関する相談及び当該相談に係る事例を踏まえた障がいを理由とする差別を解消するための取組を効果的かつ円滑に実施するネットワークを構築するため、松阪市障がい者地域自立支援協議会の課題別ワーキングチームが中心になり協議・検討を行い、松阪市障がい者差別解消支援地域協議会規則を制定しました。</p> |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者差別解消法に基づく松阪市障がい者差別解消支援地域協議会による組織的な活動を開始するまでに至りませんでした。 ・障害者ケア事業費は、身体障がい者相談員7名及び知的障がい者相談員5名への相談件数が、見込んだ相談件数を下回りました。 ・障がい者団体活動事業費補助金は、各障がい者団体の活動事業参加者が当初見込みに達しませんでした。 ・自立支援医療給付事業費は、給付対象件数が見込み件数に達しませんでした。 ・重度障がい者（児）紙オムツ給付事業費は、見込んだ給付目標件数を下回りました。 ・自立支援協議会事業費は、障がい者の理解を深める研修会等の開催回数について、目標15回（本会3回・研修会2回・リーダー会議含む部会10回）のところ、実績8回（本会2回・研修会2回・部会4回）となりました。 |

【障がい福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------------------------------|----|------|---------|---------|------------------------------|-----------|--------|---------|------------------------|-----------|----|------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 重度障がい者外出支援事業費（H30まで重度身体障がい者自動車燃料費助成事業費） | 一般 | 2-⑥ | 11,012 | / | 重度身体障がい者自動車燃料費助成事業利用者数 | → 現状維持 | 23,586 | / | 重度心身障がい者タクシー料金助成事業利用者数 | → 現状維持 | | | | |
| | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | 評価 | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 415人 | | | | 403人 | | A | 550人 | | |
| 2 | 重度心身障がい者タクシー料金助成事業費 | 一般 | 2-⑥ | 10,161 | / | 重度心身障がい者タクシー料金助成事業利用者数 | ▶ 統合 | - | / | ※重度障がい者外出支援事業費へ統合 | / | | | | |
| | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | 評価 | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 550人 | | | | 564人 | | S | - | - | - |
| 3 | 重度身体障がい者福祉タクシー料金助成事業費 | 一般 | 2-⑥ | 2,592 | / | 重度身体障がい者福祉タクシー料金助成事業利用者数 | ▶ 統合 | - | / | ※重度障がい者外出支援事業費へ統合 | / | | | | |
| | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | 評価 | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 80人 | | | | 75人 | | A | - | - | - |
| 4 | 障がい者ケア事業費（H30まで障がい者相談員設置事業費） | 一般 | 2-⑥ | 212 | / | 障がい者等からの相談件数 | → 現状維持 | 2,398 | / | 障がい者等からの相談件数 | → 現状維持 | | | | |
| | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | 評価 | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 60件 | | | | 53件 | | B | 53件 | | |
| 5 | 障がい者団体活動事業費補助金 | 一般 | 2-⑥ | 2,160 | / | 各障がい者団体の活動事業参加者増加率（平成29年度対比） | → 現状維持 | 1,960 | / | 各障がい者団体の組織率 | → 現状維持 | | | | |
| | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | 評価 | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 3% | | | | △15% | | B | 15% | | |
| 6 | 障がい児通所施設等医療的ケア支援事業費 | 一般 | 2-⑥ | 726 | / | 障がい児通所施設等医療的ケア支援事業対象児童数 | ▶ 統合 | - | / | ※障がい者ケア事業費へ統合 | / | | | | |
| | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | 評価 | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1人 | | | | 0人 | | - | - | - | - |
| 7 | 心身障害者扶養共済掛金助成金 | 一般 | 2-⑥ | 72 | / | 三重県心身障害者扶養共済掛金助成金対象者数 | → 現状維持 | 72 | / | 三重県心身障害者扶養共済掛金助成金対象者数 | → 現状維持 | | | | |
| | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | 評価 | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1人 | | | | 0人 | | - | 1人 | | |
| 8 | 手話普及啓発事業費 | 一般 | 2-⑥ | 2,345 | / | 手話普及啓発イベント参加者数 | → 現状維持 | 2,345 | / | 手話普及啓発イベント参加者数 | → 現状維持 | | | | |
| | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | 評価 | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 350人 | | | | 368人 | | S | 350人 | | |

【障がい福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | | |
|-----|------------------------------|----|------|-----------|---------|------|----|-----------|-----------|---------|------|--------------------------------|-----------|--------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | | |
| 9 | 障がい者福祉給付事業費 | 一般 | 2-⑥ | / | / | 活動指標 | | / | 1,321 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 重度障がい者（児）紙オムツ給付件数 | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | | 200件 | | | | |
| 10 | 特別障害者手当等給付事業費 | 一般 | 2-⑥ | / | / | 活動指標 | | / | 81,340 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 特別障害者手当受給者数 | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | | 210人 | | | | |
| 11 | 障害者グループホーム等施設整備費補助金 | 一般 | 2-⑥ | / | / | 活動指標 | | / | 15,000 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 障害者グループホームの新設 | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | | 1件 | | | | |
| 12 | 障がい者福祉一般経費（H30まで障害者総合支援一般経費） | 一般 | 2-⑥ | / | / | 活動指標 | | / | 29,217 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 介護給付費給付件数 | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | | 18,000件 | | | | |
| 13 | 緊急通報装置貸与事業費 | 一般 | 2-⑥ | 137 | / | 活動指標 | | ▶ 統合 | - | / | 活動指標 | | / | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 緊急通報装置利用者数 | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | S | 4人 | | 5人 | S | |
| 14 | 精神障がい者デイケア事業費 | 一般 | 2-⑥ | 153 | / | 活動指標 | | ▶ 統合 | - | / | 活動指標 | | / | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 精神障がい者の生活訓練事業実施回数 | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | S | 12回 | | 12回 | S | |
| 15 | 重度障がい者（児）紙オムツ給付事業費 | 一般 | 2-⑥ | 927 | / | 活動指標 | | ▶ 統合 | - | / | 活動指標 | | / | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 重度障がい者（児）紙オムツ給付件数 | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | B | 260件 | | 232件 | B | |
| 16 | 施設入通所措置事業費 | 一般 | 2-⑥ | 4,065 | / | 活動指標 | | ▶ 統合 | - | / | 活動指標 | | / | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 障害者虐待防止法による被虐待者の保護が必要な場合の施設入所率 | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | - | 100% | | 0% | - | |
| 17 | 介護給付費等給付事業費（H30まで介護給付事業費） | 一般 | 2-⑥ | 2,603,426 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 3,552,206 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 介護給付費給付件数 | | 目標 | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | S | 420人/月 | | 484人/月 | S | |

【障がい福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|---------------------------------|----|------|-----------|---------|-------------------------|--------|----|-----------|---------|---------|--------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 18 | 訓練等給付事業費 | 一般 | 2-⑥ | 1,029,602 | / | 就労継続支援B型事業所利用者数 | | | ▶ 統合 | - | / | ※介護給付費等給付事業費へ統合 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 320人/月 | 346人/月 | S | | | | - | - | - | |
| 19 | 自立支援医療費給付事業費（H30まで自立支援医療給付事業費） | 一般 | 2-⑥ | 238,352 | / | 自立支援医療給付対象件数 | | | → 現状維持 | 237,282 | / | 自立支援医療費（育成医療・更生医療）給付決定件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 350件 | 235件 | C | | | | 200件 | | | |
| 20 | 障害者補装具費給付事業費（H30まで障害者補装具給付事業） | 一般 | 2-⑥ | 40,000 | / | 障害者補装具給付件数 | | | → 現状維持 | 42,000 | / | 障害者補装具費給付件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 320件 | 359件 | S | | | | 320件 | | | |
| 21 | 障害者日常生活用具給付等事業費 | 一般 | 2-⑥ | 45,047 | / | 障害者日常生活用具給付件数（排泄管理支援用具） | | | → 現状維持 | 46,586 | / | 障害者日常生活用具給付件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 290人/月 | 359人/月 | S | | | | 3,500件 | | | |
| 22 | 障害者日常生活支援事業費（H30まで障害者日中一時支援事業費） | 一般 | 2-⑥ | 65,466 | / | 障害者日中一時支援利用者数 | | | → 現状維持 | 88,359 | / | 日中一時支援給付決定件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 135人/月 | 141人/月 | S | | | | 500件 | | | |
| 23 | 障害者社会参加促進事業費 | 一般 | 2-⑥ | 2,650 | / | 身体障がい者自動車改造費等助成件数 | | | ▶ 統合 | - | / | ※障害者日常生活支援事業費へ統合 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10件 | 9件 | A | | | | - | - | - | |
| 24 | 生活訓練等支援事業費 | 一般 | 2-⑥ | 9,312 | / | 知的障がい者生活訓練利用者数 | | | ▶ 統合 | - | / | ※障害者日常生活支援事業費へ統合 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 370人 | 347 | A | | | | - | - | - | |
| 25 | 移動支援事業費 | 一般 | 2-⑥ | 104,424 | / | 移動支援実利用者数 | | | → 現状維持 | 104,402 | / | 移動支援給付決定件数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 190人/月 | 210人/月 | S | | | | 500件 | | | |
| 26 | 地域活動相談支援事業費（H30まで障害者相談支援事業費） | 一般 | 2-⑥ | 29,666 | / | 障がい者相談支援員による相談件数 | | | → 現状維持 | 38,642 | / | 障がい者相談支援員による支援件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 6,700件 | 8,063件 | S | | | | 6,700件 | | | |

【障がい福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------------------------|----|------|----------|----------|---------------------------|--------|----|-----------|----------|----------|---------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 27 | 意思疎通支援事業費 | 一般 | 2-⑥ | 15,643 | / | 聴覚障がい者の意思疎通支援のための登録手話通訳者数 | | | → 現状維持 | 15,717 | / | 聴覚障がい者の意思疎通支援のための登録手話通訳者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 12人 | 13人 | S | | | | 12人 | | | |
| 28 | 地域活動支援センター事業費 | 一般 | 2-⑥ | 9,000 | / | 地域活動支援センターによる生活訓練利用者数(延べ) | | | ▶ 統合 | - | / | ※地域活動相談支援事業費へ統合 | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 280人 | 418人 | S | | | | - | - | - | |
| 29 | 在宅身体障がい者訪問入浴サービス事業費 | 一般 | 2-⑥ | 10,260 | / | 在宅身体障がい者訪問入浴サービス利用回数 | | | ▶ 統合 | - | / | ※障害者日常生活支援事業費へ統合 | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 730回 | 695回 | A | | | | - | - | - | |
| 30 | 職親委託措置事業費 | 一般 | 2-⑥ | 2,160 | / | 職親委託利用者数 | | | ▶ 統合 | - | / | ※障害者日常生活支援事業費へ統合 | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 6人 | 6人 | S | | | | - | - | - | |
| 31 | 福祉ホーム運営事業費補助金 | 一般 | 2-⑥ | 320 | / | 福祉ホーム利用者数 | | | → 現状維持 | 320 | / | 福祉ホーム利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1人 | 1人 | A | | | | 1人 | | | |
| 32 | 障害者総合支援認定審査事業費（H30まで障害者自立支援認定審査事業費） | 一般 | 2-⑥ | 15,664 | / | 障害者自立支援認定審査件数 | | | → 現状維持 | 15,569 | / | 障害者自立支援認定審査件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 544件 | 602件 | S | | | | 550件 | | | |
| 33 | 自立支援協議会事業費 | 一般 | 2-⑥ | 1,569 | / | 障がい者の理解を深める研修会等開催回数 | | | → 現状維持 | 1,060 | / | 会議等開催回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 15回 | 6回 | D | | | | 8回 | | | |
| 34 | 障害者総合支援一般経費 | 一般 | 2-⑥ | 24,270 | / | 生活介護利用者数 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 420人/月 | 484人/月 | S | | | | - | - | - | |
| 35 | 特別障害者手当等給付事業費 | 一般 | 2-⑥ | 80,948 | / | 特別障害者手当受給者数 | | | ▶ 統合 | - | / | ※特別障害者手当等給付事業費へ統合 | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 230人 | 216人 | A | | | | - | - | - | |

【障がい福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------------------------|----|------|----------|----------|------------------------|--------|-----------|----------|----------|-----------------------|--------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 36 | 給付事務費 | 一般 | 2-⑥ | 382 | / | 特別児童扶養手当受給者数 (延べ) | | ▶ 統合 | - | / | ※特別障害者手当等給付事業費へ統合 | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 4,800人 | 5,472人 | | | | S | - | | - | - |
| 37 | 障害者福祉センター管理運営事業費 | 一般 | 2-⑥ | 5,908 | / | 障害者福祉センター利用者登録人数 | | → 現状維持 | 6,030 | / | 障害者福祉センター利用者登録人数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 120人 | 121人 | | | | S | 120人 | | | |
| 38 | 障害者福祉センター創作活動等事業費 | 一般 | 2-⑥ | 10,249 | / | 障害者福祉センター社会参加促進事業利用人数 | | → 現状維持 | 13,556 | / | 障害者福祉センター社会参加促進事業利用人数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100人 | 115人 | | | | S | 100人 | | | |
| 39 | 障害者福祉センター施設整備事業費 | 一般 | - | 7,031 | / | トイレ改修工事実施率 | | — 終了 | - | / | - | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | - | | - | - |
| 40 | 障害者福祉センター機能訓練事業費 | 一般 | 2-⑥ | 989 | / | 障害者福祉センター機能訓練事業利用人数 | | ▶ 統合 | - | / | ※障害者福祉センター創作活動等事業費へ統合 | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 20人 | 19人 | | | | A | - | | - | - |
| 41 | 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業費 | 一般 | 2-⑥ | 232 | / | 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付対象児童数 | | ▶ 統合 | - | / | ※障がい者福祉給付事業費へ統合 | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1人 | 0人 | | | | - | - | | - | - |
| 42 | 障害児通所支援事業費 (H30まで児童発達支援給付事業費) | 一般 | 2-⑥ | 640,078 | / | 児童発達支援利用者 | | → 現状維持 | 552,081 | / | 児童発達支援延べ利用者数 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 180人/月 | 258人/月 | | | | S | 2,800人 | | | |
| 43 | 障害児福祉手当等給付事業費 (H30まで障害児福祉手当給付事業費) | 一般 | 2-⑥ | 25,695 | / | 障害児福祉手当受給者数 | | → 現状維持 | 24,654 | / | 障害児福祉手当受給者数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 115人 | 118人 | | | | S | 115人 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|-----------------------------------|-----------------|
| 組織名 | 保護課 | 作成者（評価者） | 課長 橋爪 敏昭 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 訪問活動を充実し生活保護の適正実施に取り組みます！ | |
| | 令和元年度 | 生活保護の適正実施のため訪問、面接活動を充実します！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 2-④ 地域福祉・生活支援の充実 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>生活保護制度は、資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、「健康で文化的な最低限度の生活」を保障するとともに、自立を助長することを目的とし、生活困窮者対策の中の最後のセーフティネットとしての役割を担っています。このため、保護課では、生活に困窮する方に、社会保障や生活困窮の支援対策、様々な生活課題に対応する福祉サービスなどの情報提供に努めるとともに、生活保護適正実施の基本となる訪問、面接活動により生活保護受給者の自立阻害要因を把握し、個々に必要な支援等を行います。また、令和3年1月から施行が予定される「被保護者健康管理支援事業」の調査、研究を進めて行きます。</p> | | | |

| |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活保護法の改正により平成30年10月から後発医薬品使用の原則化が行われ、このことについて、生活保護受給者の方、関係機関にチラシ等により周知を行いました。その結果、平成31年3月末での後発医薬品使用率は、87%となりました。（厚生労働省は、生活保護における後発医薬品の使用割合について、平成30年度までに80%とする目標を設定しています。） 稼働年齢層の方が世帯主である「その他世帯」が減少する中、自立支援プログラムにより積極的な就労指導を行いました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通院中の生活保護受給者について嘱託医師に医学的な見地から「病状把握、就労指導の可否の検討、頻回受診にあたるかどうか」などについて意見を求める医療検討会を毎月行っています。生活保護受給世帯のうち、高齢者世帯の割合が、58%（平成31年3月末現在）を超える中、医療検討会で検討すべき件数が減少しました。 |

【保護課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------|----|------|-----------|---------|-----------------------|------|-----------|-----------|---------|-----------------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 嘱託医師報酬 | 一般 | 2-④ | 900 | / | 医療検討会での検討回数 | | → 現状維持 | 900 | / | 医療検討会での検討回数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 150件 | 114件 | | | | B | 120件 | | | |
| 2 | 生活保護適正実施推進事業費 | 一般 | 2-④ | 2,901 | / | 後発医薬品の使用割合 | | → 現状維持 | 3,816 | / | 後発医薬品の使用割合 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 80% | 87% | | | | S | 90% | | | |
| 3 | 生活保護受給者就労支援事業費 | 一般 | 2-④ | 4,365 | / | 自立支援プログラムによる就労開始、自立件数 | | → 現状維持 | 4,365 | / | 自立支援プログラムによる就労開始、自立件数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 30件 | 28件 | | | | A | 30件 | | | |
| 4 | 生活保護一般経費 | 一般 | 2-④ | 12,972 | / | 訪問計画に対する面接率 | | → 現状維持 | 12,646 | / | 訪問計画に対する面接率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 80% | 74% | | | | A | 80% | | | |
| 5 | 生活保護扶助費 | 一般 | 2-④ | 4,200,000 | / | 訪問計画に対する面接率 | | → 現状維持 | 4,050,000 | / | 訪問計画に対する面接率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 80% | 74% | | | | A | 80% | | | |

【課長シート】

| | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|----------------------------------------|-----------------|
| 組織名 | 高齢者支援課 | 作成者（評価者） | 課長 松田 佳浩 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 介護予防を強力に推進。一般介護予防事業の参加者15,000人！ | |
| | 令和元年度 | 介護予防の推進と高齢者の見守り体制を充実します！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 2-⑤ 高齢者福祉の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>高齢者支援課は、2025年には団塊の世代が75歳以上の高齢者となることや、今以上に単身や夫婦のみの高齢者世帯、要介護認定者、認知症高齢者が増加することが見込まれることから、高齢者がいつまでも元気で暮らし続けられるよう、介護予防や認知症対策に取り組みます。</p> <p>また、高齢者の社会参加の機会を増やし、元気な高齢者を増やしていく施策を推進する一方、在宅医療・介護連携の推進に向けて必要な人材確保やスムーズな連携が図れるよう、関係者との協議を踏まえた施策を展開しています。</p> <p>今年度は、地域でできる介護予防を広め、生活支援サービスの体制づくりを進めるなど高齢者の見守り体制の充実を図ります。また松阪地域在宅医療・介護連携拠点において医療と介護の連携がより密になるよう進めるとともに、認知症初期集中支援チームによる認知症施策をより一層進めていきます。</p> | | | |

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・地域敬老事業推進特別交付金は全ての住民協議会に交付し、各地域の特性に応じた活用がなされました。
- ・高齢者等活力推進事業費では、お元気応援ポイント事業への関心が高く登録団体数が伸びており、高齢者の社会参加の増加と元気高齢者づくりにつながりました。
- ・寝具丸洗乾燥事業、訪問理美容サービス事業、紙オムツ給付事業の高齢者サービスは対象者のニーズが増えている事業です。
- ・松阪市老人福祉センター（松寿園）、飯高老人福祉センター、飯南高齢者生活福祉センターの稼働率及び利用件数が高く、利用者の多い施設です。
- ・介護予防事業は地域包括支援センターと市が協力して様々な地域において実施し、目標を超える市民の参加があり、健康寿命延伸のために取り組む市民が増えています。
- ・「松阪地域在宅医療・介護連携拠点」と「松阪市認知症初期集中支援チーム」を松阪地区医師会館に新規開設することができました。専門職による医療や介護の関係者の連携を推進していきます。

【達成できなかったこと】

- ・老人クラブ活動事業補助金は、老人クラブへの加入者が年々減少しています。
- ・緊急通報装置貸与事業は、利用者の死亡や在宅から施設に移ったことなどにより利用台数が減少しました。
- ・日常生活用具給付事業費は、火災報知機の普及とガスコンロの安全性の向上により、火災報知機と自動消火器のニーズが減りました。
- ・飯高高齢者生活福祉センター管理事業費は、利用者の介護度が上がり施設へ移ったことから利用者が減少しました。

【高齢者支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|------------------|----|------|----------|----------|--------------------------|--------|----|-----------|----------|----------|--------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 飯南ふれあいセンター管理事業費 | 一般 | 2-⑤ | 10,482 | / | 複合利用施設としての年間利用件数 | | | → 現状維持 | 12,213 | / | 複合利用施設としての年間利用件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 300件 | 408件 | S | | | | 300件 | | | |
| 2 | 高齢者虐待防止緊急一時保護事業費 | 一般 | 2-⑤ | 308 | / | 緊急時の一時保護におけるベッド利用日数 | | | → 現状維持 | 308 | / | 緊急時の一時保護者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 25日 | 13日 | A | | | | 2人 | | | |
| 3 | 老人クラブ活動事業補助金 | 一般 | 2-⑤ | 8,757 | / | 老人クラブ会員数 | | | → 現状維持 | 8,849 | / | 老人クラブ会員数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 7,000人 | 5,352人 | B | | | | 7,000人 | | | |
| 4 | 長寿者祝事業費 | 一般 | 2-⑤ | 2,424 | / | 満100歳訪問対象者 | | | → 現状維持 | 2,406 | / | 満100歳訪問対象者 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 50人 | 45人 | A | | | | 50人 | | | |
| 5 | 地域敬老事業推進特別交付金 | 一般 | 2-⑤ | 16,015 | / | 全ての住民協議会への交付 | | | → 現状維持 | 16,091 | / | 全ての住民協議会への交付 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 43団体 | 43団体 | S | | | | 43団体 | | | |
| 6 | 高齢者等活力推進事業費 | 一般 | 2-⑤ | 8,915 | / | お元気応援ポイント事業の登録団体数 | | | ↗ 拡大 | 8,528 | / | お元気応援ポイント事業の登録団体数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 450団体 | 500団体 | S | | | | 510団体 | | | |
| 7 | うきさと憩センター施設整備事業費 | 一般 | 2-⑤ | 1,300 | / | 修繕工期内での完成 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3ヶ月 | 2ヶ月 | S | | | | - | - | - | |
| 8 | 終活情報登録事業費 | 一般 | 2-⑤ | / | / | 市民への周知活動回数 | | | / | 1,422 | / | 市民への周知活動回数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 20回 | | | | | | 20回 | | | |
| 9 | 老人福祉一般経費 | 一般 | 2-⑤ | 6,589 | / | 高齢者への相談対応・各種調査・会議等（外出）回数 | | | → 現状維持 | 5,840 | / | 高齢者への相談対応・各種調査・会議等（外出）回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 600回 | 510回 | B | | | | 600回 | | | |

【高齢者支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|--------------------|----|------|----------|----------|-----------------|--------|----|-----------|----------|----------|----------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 10 | 高齢者生活管理指導短期宿泊事業費 | 一般 | 2-⑤ | 702 | / | 短期宿泊による一時的養護の日数 | | | → 現状維持 | 698 | / | 短期宿泊による一時的養護者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100日 | 11日 | A | | | | 8人 | | | |
| 11 | 緊急通報装置貸与事業費 | 一般 | 2-⑤ | 15,163 | / | 緊急通報装置貸与台数 | | | → 現状維持 | 14,492 | / | 緊急通報装置貸与台数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 660台 | 560台 | B | | | | 625台 | | | |
| 12 | 高齢者在宅生活支援事業費 | 一般 | 2-⑤ | 870 | / | 延べサービス提供時間数 | | | → 現状維持 | 870 | / | 延べサービス提供時間数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 304時間 | 302時間 | A | | | | 420時間 | | | |
| 13 | 寝具丸洗乾燥事業費 | 一般 | 2-⑤ | 1,128 | / | 延べ利用者数 | | | → 現状維持 | 1,336 | / | 延べ利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 310人 | 289人 | A | | | | 320人 | | | |
| 14 | 訪問理美容サービス事業費 | 一般 | 2-⑤ | 105 | / | 延べ利用者数 | | | → 現状維持 | 105 | / | 延べ利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 20人 | 17人 | B | | | | 20人 | | | |
| 15 | 日常生活用具給付事業費 | 一般 | 2-⑤ | 783 | / | 延べ利用者数 | | | → 現状維持 | 816 | / | 延べ利用者数 | | | ↘ 縮小 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 45人 | 17人 | D | | | | 45人 | | | |
| 16 | 在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費 | 一般 | 2-⑤ | 120 | / | 延べ利用者数 | | | → 現状維持 | 120 | / | 延べ利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1人 | 1人 | S | | | | 1人 | | | |
| 17 | 老人ホーム入所措置事業費 | 一般 | 2-⑤ | 263,743 | / | 入所措置利用延べ人数 | | | → 現状維持 | 260,981 | / | 入所措置利用延べ人数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,440人 | 1,395人 | A | | | | 1,500人 | | | |
| 18 | 松寿園管理運営事業費 | 一般 | 2-⑤ | 10,100 | / | 施設貸館の稼働率 (月単位) | | | → 現状維持 | 14,488 | / | 施設貸館の稼働率 (月単位) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 85% | 89% | S | | | | 85% | | | |

【高齢者支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|---------|---------|------------------------|---------|----|-----------|---------|---------|-------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 19 | 飯南高齢者生活福祉センター管理事業費 | 一般 | 2-④ | 12,457 | / | 居室部門の定員稼働率(月単位) ※定員5人 | | | → 現状維持 | 14,431 | / | 居室部門の月単位稼働率 ※居室数5 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 85% | 80% | A | | | | 85% | | | |
| 20 | 飯高高齢者生活福祉センター管理事業費 | 一般 | 2-④ | 12,824 | / | 居室部門の定員稼働率(月単位) ※定員10人 | | | → 現状維持 | 13,928 | / | 居室部門の月単位稼働率 ※居室数8 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 85% | 40% | C | | | | 85% | | | |
| 21 | 飯高高齢者生活福祉センター施設整備事業費 | 一般 | 2-④ | / | / | 活動指標 | | | / | 24,739 | / | 活動指標 | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 工期内での完成 | | | |
| | | | | | | | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 22 | 飯高老人福祉センター管理運営事業費 | 一般 | 2-⑤ | 7,409 | / | 複合利用施設としての年間利用件数 | | | → 現状維持 | 7,481 | / | 複合利用施設としての年間利用件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,200件 | 1,275件 | S | | | | 1,200件 | | | |
| 23 | 指定管理者選定委員会事業費 | 一般 | 2-⑤ | 72 | / | 指定管理者の決定 | | | ... 定期 | - | / | 活動指標 | | | ... 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 全施設 | 全施設 | S | | | | - | - | - | |
| 24 | 医療介護連携システム事業費 | 特別 | 2-⑤ | 297 | / | ICT活用勉強会開催回数 | | | → 現状維持 | 297 | / | システム利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5回 | 7回 | S | | | | 400人 | | | |
| 25 | 介護予防・生活支援サービス事業費 | 特別 | 2-⑤ | 325,245 | / | サービス延べ件数 | | | → 現状維持 | 326,620 | / | サービス延べ件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 12,500件 | 13,001件 | S | | | | 13,200件 | | | |
| 26 | 高額介護予防サービス費等相当事業費 | 特別 | 2-⑤ | 320 | / | 延べ件数 | | | → 現状維持 | 3,729 | / | 延べ件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 160件 | 237件 | S | | | | 250件 | | | |
| 27 | 介護予防ケアマネジメント事業費 | 特別 | 2-⑤ | 43,445 | / | ケアマネジメント延べ件数 | | | → 現状維持 | 43,445 | / | ケアマネジメント延べ件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 9,900件 | 8,975件 | A | | | | 10,000件 | | | |

【高齢者支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------|----|------|---------|---------|-------------------|---------|-----------|---------|---------|-------------------|---------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 28 | 一般介護予防事業費 | 特別 | 2-⑤ | 57,777 | / | 一般介護予防事業の延べ参加者数 | | → 現状維持 | 57,243 | / | 一般介護予防事業の延べ参加者数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 15,000人 | 15,401人 | | | | S | 15,500人 | | | |
| 29 | 地域包括支援センター事業費 | 特別 | 2-⑤ | 144,614 | / | センターでの総合相談等個別対応件数 | | → 現状維持 | 142,910 | / | センターでの総合相談等個別対応件数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 4,000件 | 3,976件 | | | | A | 4,000件 | | | |
| 30 | 高齢者支援事業費 | 特別 | 2-⑤ | 48,807 | / | 紙オムツ給付延べ利用者数 | | → 現状維持 | 51,116 | / | 紙オムツ給付延べ利用者数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 8,500人 | 8,821人 | | | | S | 8,500人 | | | |
| 31 | 安心生きがい支援事業費 | 特別 | 2-⑤ | 241 | / | 認知症サポーター養成（年間） | | → 現状維持 | 211 | / | 認知症サポーター養成（年間） | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 2,000人 | 2,138人 | | | | S | 2,000人 | | | |
| 32 | 在宅医療・介護連携推進事業費 | 特別 | 2-⑤ | 22,791 | / | 地域包括ケア推進会議の実施 | | → 現状維持 | 26,310 | / | 地域包括ケア推進会議の実施 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 3回 | 3回 | | | | S | 3回 | | | |
| 33 | 生活支援体制整備事業費 | 特別 | 2-⑤ | 27,800 | / | 生活支援コーディネーターの配置 | | → 現状維持 | 27,950 | / | 生活支援コーディネーターの配置 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 5名 | 5名 | | | | S | 5名 | | | |
| 34 | 認知症総合支援事業費 | 特別 | 2-⑤ | 39,763 | / | 認知症地域支援推進員の配置 | | → 現状維持 | 37,205 | / | 認知症地域支援推進員の配置 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 6名 | 6名 | | | | S | 6名 | | | |
| 35 | 審査支払手数料 | 特別 | 2-⑤ | 1,128 | / | 総合事業の審査支払にかかる件数 | | → 現状維持 | 1,128 | / | 総合事業の審査支払にかかる件数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 24,000件 | 21,976件 | | | | A | 22,000件 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|---------------------------------------------------------|----------|
| 組織名 | 介護保険課 | 作成者（評価者） | 課長 田中 孝子 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 施設整備や介護サービスの質の確保及び保険給付の適正化を推進し、介護を受けながら安心してできる暮らしを支えます！ | |
| | 令和元年度 | 保険給付の適正化に取り組み、介護を受けながら安心してできる暮らしを支えます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 2-⑤ 高齢者福祉の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>介護保険課は、「介護を受けながら安心してできる暮らし」を支えるため、第1号保険料の賦課徴収、介護施設の基盤整備、介護サービスの質の確保と介護給付の適正化などに取り組んでいます。</p> <p>平成30年度から居宅介護支援事業者の指定の権限等が県より市へ移譲され、保険者機能強化推進交付金が創設されるなど、保険者の機能強化が求められています。</p> <p>今年度は、「第8次高齢者保健福祉計画及び第7期介護保険事業計画」に基づき施設整備を進めるとともに、2021年度（令和3年度）からの次期計画の策定準備に取り組みます。</p> | | | |

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで設置が無かった飯高西圏域に地域密着型の特別養護老人ホームを整備することができました。 ・指定の権限等が県から移譲された居宅介護支援事業者63事業所については、集団指導または実施指導を行い、届出事務を適正に行い、支援しました。 ・介護保険料の賦課徴収は、毎月の督促や催告、電話や訪問などを実施したことにより現年収納率（特別徴収+普通徴収）は前年度と比較すると向上しました。 ・介護給付費の適正化のため、活動指標に掲げたケアプラン点検を始め、認定調査状況チェック、住宅改修等の点検、医療情報との突合、介護給付費通知を着実に実施することができました。 ・介護認定審査会は、目標の288回開催し、公平・公正かつ効率的な審査判定を実施することができました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型サービス運営委員会は3回開催予定でしたが、公募した地域密着型介護老人福祉施設の新規指定及び地域密着型通所介護事業所9カ所の指定更新等を同時期に行うことができたことにより、1回の開催となりました。 |

【介護保険課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------------|----|------|-----------|---------|---------------------------------|--------------|-------|-----------|-----------|---------|---------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 介護保険事業特別会計繰出金 | 一般 | 2-⑤ | 2,590,890 | / | ①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数 | | | ↗ 拡大 | 2,701,298 | / | ①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①3回 ②6事業所 | ①3回 ②6事業所 | S | | | | ①3回 ②10事業所 | | | |
| 2 | 介護保険暫定サービス利用者負担助成金 | 一般 | 2-⑤ | 50 | / | 認定調査前に死亡された暫定サービス利用件数 | | | → 現状維持 | 50 | / | 認定調査前に死亡された暫定サービス利用件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |
| 3 | 社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業費 | 一般 | 2-⑤ | 150 | / | 軽減事業実施事業所数 | | | → 現状維持 | 100 | / | 軽減措置実施法人の割合 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 78事業所 | 78事業所 | S | | | | 100% | | | |
| 4 | 離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費 | 一般 | 2-⑤ | 90 | / | 利用者数 | | | → 現状維持 | 90 | / | 負担軽減措置事業利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 30人 | 28人 | A | | | | 30人 | | | |
| 5 | 福祉有償運送運営協議会事業費 | 一般 | 2-⑤ | 192 | / | 運営協議会の開催回数 | | | → 現状維持 | 192 | / | 輸送中の事故件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 0件 | | | |
| 6 | 介護・福祉空間整備費補助金 | 一般 | - | 補正 | / | 介護施設の改修補助に対する応募件数 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1施設以上 | 7施設 | S | | | | - | - | - | |
| 7 | 公的介護施設等整備費補助金 | 一般 | 2-⑤ | 141,839 | / | 介護老人福祉施設の整備 | | | ↘ 縮小 | 19,600 | / | 介護老人福祉施設の改修支援 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 年度内の完成 | 平成31年3月4日完成 | S | | | | 年度内の改修 | | | |
| 8 | 一般管理経費 | 特別 | 2-⑤ | 46,250 | / | コピー代・用紙・トナーの消耗品費の削減率 (前年度対比) | | | → 現状維持 | 43,888 | / | コピー代・用紙・トナーの消耗品費の削減率 (前年度対比) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5% | 34.2% | S | | | | 5% | | | |
| 9 | 介護保険事業計画等策定事業費 | 特別 | 2-⑤ | - | / | - | | | … 定期 | 326 | / | 策定委員会の立ち上げ・開催 | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | - | - | - | | | | 1回 | | | |

【介護保険課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|---------|---------|---------------------------------------|--------------------------|-------|-----------|---------|---------|----------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 10 | 三重県国民健康保険団体連合会負担金 | 特別 | 2-⑤ | 900 | / | 第三者行為求償事務研修会への参加回数 | | | → 現状維持 | 900 | / | 第三者行為求償事務研修会への参加回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 1回 | | | |
| 11 | 賦課徴収事業費 | 特別 | 2-⑤ | 24,963 | / | 保険料の賦課・徴収及び未納者への督促の実施 | | | → 現状維持 | 25,161 | / | 介護保険料の収納率向上（現年度） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 毎月 | 毎月 | S | | | | 99.20% | | | |
| 12 | 認定調査等事業費 | 特別 | 2-⑤ | 106,067 | / | 認定調査員の研修会の参加回数 | | | → 現状維持 | 107,306 | / | 三重県介護保険審査会への要介護認定不服申立て件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 0件 | | | |
| 13 | 認定審査会運営事業費 | 特別 | 2-⑤ | 76,201 | / | 公平・公正かつ効率的な審査判定の実施回数 | | | → 現状維持 | 73,323 | / | 公平・公正かつ効率的な審査判定の実施回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 288回 | 288回 | S | | | | 327回 | | | |
| 14 | 趣旨普及事業費 | 特別 | 2-⑤ | 1,556 | / | ①介護保険ハンドブック送付数 ②イベント等における啓発冊子の配布部数 | | | → 現状維持 | 1,855 | / | ①介護保険ハンドブック送付数 ②イベント等における啓発冊子等の配布部数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①65歳到達者 全員 ②1,200部 | ①65歳到達者 全員 ②1,200部 | S | | | | ①65歳到達者 全員 ②1,500部 | | | |
| 15 | 地域密着型サービス運営委員会事業費 | 特別 | 2-⑤ | 286 | / | 事業所の指定更新等に係る運営委員会の開催回数 | | | → 現状維持 | 286 | / | 介護事業所の不正請求件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3回 | 1回 | D | | | | 0件 | | | |
| 16 | 介護サービス事業所監査事業費 | 特別 | 2-⑤ | 389 | / | 集団指導（1回）及び実地指導（23回）の実施回数 | | | → 現状維持 | 403 | / | 指定更新事業所に対する実地指導割合 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 24回 | 26回 | S | | | | 100% | | | |
| 17 | 介護給付適正化等事業費 | 特別 | 2-⑤ | 8,798 | / | ①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数 | | | ↗ 拡大 | 9,345 | / | ①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①3回 ②6事業所 | ①3回 ②6事業所 | S | | | | ①3回 ②10事業所 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|--------------------------------------------------------------|---------|
| 組織名 | 保険年金課 | 作成者（評価者） | 課長 北村 充 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 健康診査・保健指導等の実施により、疾病予防や医療費抑制を図り、国民健康保険・後期高齢者医療制度の安定した運営に努めます！ | |
| | 令和元年度 | 国民健康保険・後期高齢者医療制度の安定した運営に努め、まず健康診査・保健指導等を推進します。！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 2-① 健康づくりの推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>保険年金課は、病気にかかった時に安心して医療が受けられるよう、また将来の生活の保障である年金が受給できるよう、制度の安定した運営に取り組んでいます。</p> <p>急速な高齢化と医療技術の高度化により、医療給付費が毎年増加し財政は厳しい状態となる中、安定的・効率的な事業運営をめざして平成30年度に国民健康保険の広域化(県一元化)が行われました。令和元年度は広域化初年度である昨年度の実績を踏まえて、更なる事業安定化をめざしていかなければなりません。</p> <p>また、将来にわたって医療保険制度を持続させるためには医療費適正化の取組が必要であり、特定健診の受診率向上やジェネリック医薬品の普及促進等を一層進めていきます。</p> | | | |

| |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <p>特定健診の実施などにより疾病予防や医療費抑制を図り、国民健康保険・後期高齢者医療制度の安定した運営に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費適正化の取組として、医療費通知・ジェネリック医薬品の差額通知・糖尿病重症化予防の啓発などを行いました。 ・国保税の納税奨励として、啓発物品の配布や通知書発送時にチラシ・口座振替届出書を同封するなど、啓発に努めました。 ・健康フェスティバルと歯と口腔の健康まつりに対して補助を行うことにより、市民の健康への意識向上に努めました。 ・国保運営協議会を開催し、事業運営の適正化を図りました。 ・後期高齢者医療保険料の口座振替奨励、納期限到来の事前通知による納付のうっかり忘れ防止など保険料収納率の向上に努めました。 ・国民年金について、日本年金機構と連携し協力体制を強化する中で、資格異動・免除申請・裁定請求などの迅速・適切な処理に努めました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診については、集団健診の受診期間延長や各種メディアを利用した啓発などの効果で、毎年わずかず受診率が上がってきてはいるものの、40歳代・50歳代の受診率の低迷が影響し、目標には届きませんでした。 |

【保険年金課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|-----------|---------|--------------------------------------|------------------|----|-----------|-----------|---------|--------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 国民健康保険事業特別会計繰出金 | 一般 | 2-① | 1,554,263 | / | 特定健診の受診率 | | | → 現状維持 | 1,569,242 | / | 特定健診の受診率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 43.7% | 37.2% | B | | | | 47.0% | | | |
| 2 | 国民年金事務事業費 | 一般 | 2-⑤ | 11,584 | / | 国民年金制度の周知に向けた「広報まつさか」への記事掲載回数 | | | → 現状維持 | 8,362 | / | 国民年金制度の周知に向けた「広報まつさか」への記事掲載回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5回 | 5回 | S | | | | 5回 | | | |
| 3 | 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 | 一般 | 2-① | 2,342,237 | / | 財源確保のための収納率向上（現年度保険料収納率） | | | → 現状維持 | 2,330,901 | / | 財源確保のための収納率向上（現年度保険料収納率） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 99.5% | 99.4% | A | | | | 99.5% | | | |
| 4 | 一般管理経費 | 特別 | 2-⑤ | 25,842 | / | 財源確保のための収納率向上（現年度保険料収納率） | | | → 現状維持 | 24,357 | / | 財源確保のための収納率向上（現年度保険料収納率） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 99.5% | 99.4% | A | | | | 99.5% | | | |
| 5 | 徴収事業費 | 特別 | 2-⑤ | 4,838 | / | 口座振替での納付件数 | | | → 現状維持 | 5,156 | / | 口座振替での納付件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 30,000件 | 29,800件 | A | | | | 30,000件 | | | |
| 6 | 一般管理経費 | 特別 | 2-① | 121,246 | / | ジェネリック医薬品の差額通知、特定健診未受診者への受診勧奨通知回数 | | | → 現状維持 | 112,714 | / | ジェネリック医薬品の差額通知、特定健診未受診者への受診勧奨通知回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 2回 | | | |
| 7 | 国保事業協力交付金 | 特別 | 2-① | 1,500 | / | ①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数 | | | → 現状維持 | 1,500 | / | ①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①1,500件 ②300件 | ①1,601件 ②455件 | S | | | | ①1,500件 ②300件 | | | |
| 8 | 三重県国民健康保険団体連合会負担金 | 特別 | 2-① | 3,938 | / | 国保制度研修会への参加回数 | | | → 現状維持 | 3,791 | / | 国保制度研修会への参加回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3回 | 9回 | S | | | | 3回 | | | |

【保険年金課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|---------------|----|------|---------|---------|--------------------------------------|------------------|----|-----------|---------|---------|--------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 9 | 賦課徴収事業費 | 特別 | 2-① | 187 | / | 賦課徴収専門講座・研修の受講人数 | | | → 現状維持 | 187 | / | 賦課徴収専門講座・研修の受講人数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3人 | 3人 | S | | | | 3人 | | | |
| 10 | 納税奨励事業費 | 特別 | 2-① | 3,899 | / | 国保税納付における口座振替の割合 | | | → 現状維持 | 3,969 | / | 国保税納付における口座振替の割合 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 対前年比増 | △0.2% | A | | | | 対前年比増 | | | |
| 11 | 国保運営協議会事業費 | 特別 | 2-① | 361 | / | 国保運営協議会の開催回数 | | | → 現状維持 | 361 | / | 国保運営協議会の開催回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 2回 | | | |
| 12 | 保健衛生普及事業費 | 特別 | 2-① | 9,865 | / | ①医療費のお知らせ ②ジェネリック医薬品の差額通知 | | | → 現状維持 | 9,675 | / | ①医療費のお知らせ ②ジェネリック医薬品の差額通知 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①3回 ②2回 | ①3回 ②2回 | S | | | | ①3回 ②2回 | | | |
| 13 | 保健事業負担金 | 特別 | 2-① | 3,669 | / | ①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数 | | | → 現状維持 | 3,842 | / | ①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①1,500件 ②300件 | ①1,601件 ②455件 | S | | | | ①1,500件 ②300件 | | | |
| 14 | 健康フェスティバル補助金 | 特別 | 2-① | 2,700 | / | 健康フェスティバルへの参加者数 | | | → 現状維持 | 2,700 | / | 健康フェスティバルへの参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3,500人 | 3,500人 | S | | | | 3,600人 | | | |
| 15 | 歯と口腔の健康まつり補助金 | 特別 | 2-① | 900 | / | 歯と口腔の健康まつりへの参加者数 | | | → 現状維持 | 900 | / | 歯と口腔の健康まつりへの参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2,000人 | 2,000人 | S | | | | 2,100人 | | | |
| 16 | 疾病予防事業費 | 特別 | 2-① | 430 | / | 糖尿病重症化予防パンフレットを作成し配布 | | | → 現状維持 | 370 | / | 糖尿病重症化予防パンフレットを作成し配布 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,000部 | 1,000部 | S | | | | 1,000部 | | | |

【保険年金課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------|----|------|---------|---------|-------------------|-------|-----------|---------|---------|-------------------|--------------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 17 | 高額医療費資金貸付事業費 | 特別 | 2-① | 2,400 | / | 高額医療費資金貸付申請に対する実施 | | → 現状維持 | 2,400 | / | 高額医療費資金貸付申請に対する実施 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 申請に基づき 実施 | 4名 | | | | A | 申請に基づき 実施 | | | |
| 18 | 出産費資金貸付事業費 | 特別 | 2-① | 1,008 | / | 出産費資金貸付に対する実施 | | → 現状維持 | 1,008 | / | 出産費資金貸付に対する実施 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 申請に基づき 実施 | 0名 | | | | - | 申請に基づき 実施 | | | |
| 19 | 特定健康診査等事業費 | 特別 | 2-① | 148,829 | / | 特定健診の受診率 | | → 現状維持 | 149,636 | / | 特定健診の受診率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 43.7% | 37.2% | | | | B | 47.0% | | | |

【課長シート】

| 組織名 | 健康づくり課 | 作成者（評価者） | 課長 糸川 千久佐 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------------------------------------|-----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 土曜はるる遊ぼうDAYや日曜はるる子育てセミナーを開催して、松阪版ネウボラを推進します！ | |
| | 令和元年度 | 産婦健康診査を開始し、妊娠、出産、子育て期の途切れない支援、松阪版ネウボラの充実を図ります。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 1-① 子育て支援の推進 | | |
| | 2-① 健康づくりの推進 | | |
| | 2-③ 救急医療体制の確保 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>健康づくり課は、健康センターはるるを拠点に、母子保健、検診・健康相談などの保健活動と一次救急医療活動を実施しており、松阪市の健康予防や健康づくりの機能強化に努めるとともに、妊娠・出産子育て期に対する相談・支援体制を充実させ、途切れのない支援を行うことで、「松阪版ネウボラ」を推進しています。</p> <p>「第2次松阪市健康づくり計画」に基づき、「元気なからだ」、「笑顔で子育て（松阪版ネウボラの推進）」、「健康なまちづくり」を基本方針として、市民の健康づくりを推進していきます。</p> <p>また、一次救急医療の拠点である休日夜間応急診療所について、年間を通じて休日・夜間・深夜における安定した一次救急を実施していきます。</p> | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年4月に健康センターはるるが開設しました。市民が集まり活躍できる、元気づくりの拠点として、また妊娠・出産から子育て期を途切れなくサポートする松阪版ネウボラの拠点として、保健の専門的機能と一次救急の機能に加え、誰もが気軽に立ち寄りふれあいや交流ができる施設としています。 ・利用者アンケートにおいても健康センターはるるの満足度は83.4%と目標を達成し、38,216人の利用がありました。 ・はるる遊ぼうDAY、日曜はるる子育てセミナーでは、延べ1,634人（大人：846人、子ども：788人）の方が参加し、はるる遊ぼうDAYの父親の参加率は20.8%でした。参加者満足度は87.1%でした。 ・一次救急を担う、休日夜間応急診療所は365日開設し、特別診察室を整備することで、感染症への対策を強化しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康手帳の交付数は、平成29年度から国の指針がダウンロードでの使用に変更したこともあり、目標を達成できませんでした。 ・胃がん検診、大腸がん検診は受診者数が減少し、受診率の目標を達成できませんでした。 |

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|----------------|----|------|---------|---------|-----------------------------|--------|-----------|---------|---------|-----------------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 1 | 食生活改善推進員支援事業費 | 一般 | 2-① | 414 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 236 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 食生活改善推進員研修会参加者数 | | | | | 食生活改善推進員研修会参加者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 1,200人 | 1,292人 | S | | | 1,200人 | | |
| 2 | 献血推進協議会運営費補助金 | 一般 | 2-① | 172 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 172 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 定期献血における年間献血者数 | | | | | 定期献血における年間献血者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 500人 | 610 | S | | | 500人 | | |
| 3 | 予防接種事業費 | 一般 | 2-① | 453,406 | / | 活動指標 | | … 定期 | 467,341 | / | 活動指標 | | … 定期 |
| | | | | | | 接種率の低いMR2 期の接種勧奨取組回数 | | | | | 接種率の低いMR2 期の接種勧奨取組回数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 3回 | 3回 | S | | | 3回 | | |
| 4 | 感染症予防事業費 | 一般 | 2-① | 323 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 274 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 備蓄品の確認作業の実施回数 | | | | | 備蓄品の確認作業の実施回数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 3回 | 3回 | S | | | 3回 | | |
| 5 | 予防接種健康被害対策事業費 | 一般 | 2-① | 13,763 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 12,945 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 予防接種健康被害発生時の健康被害調査委員会の開催 | | | | | 予防接種健康被害発生時の健康被害調査委員会の開催 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | 100% | | |
| 6 | 食生活改善推進協議会補助金 | 一般 | 2-① | 650 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 650 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 食生活改善推進員地区グループ活動回数（委託事業を除く） | | | | | 食生活改善推進員地区グループ活動回数（委託事業を除く） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 300回 | 359回 | S | | | 300回 | | |
| 7 | 任意接種助成事業費 | 一般 | 2-① | 3,551 | / | 活動指標 | | — 終了 | - | / | 活動指標 | | / |
| | | | | | | 任意接種助成事業の周知回数 | | | | | - | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 3回 | 3回 | S | | | - | | |
| 8 | 骨髓移植ドナー支援事業助成金 | 一般 | 2-① | 420 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 420 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 定期献血時の骨髓バンク登録可能者への周知 | | | | | 定期献血時の骨髓バンク登録可能者への周知 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | 100% | | |
| 9 | 予防接種県外接種費用助成金 | 一般 | 2-① | 1,215 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 1,250 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 母子健康手帳交付時の情報提供の実施 | | | | | 母子健康手帳交付時の情報提供の実施 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | 100% | | |

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|------------------------------|----|------|---------|---------|-----------------------------|----|-----------|---------|---------|-----------------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 10 | おたふくかぜワクチン接種費用助成金 | 一般 | 2-① | / | / | 活動指標 | | / | 15,510 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 事業周知回数 | 3回 | | | | 事業周知回数 | 3回 | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| 11 | 麻しん及び風しんワクチン接種費用助成金 | 一般 | 2-① | / | / | 活動指標 | | / | 140 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 事業周知回数 | 3回 | | | | 事業周知回数 | 3回 | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| 12 | 風しんワクチン接種費用助成金 | 一般 | 2-① | / | / | 活動指標 | | / | 2,500 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 事業周知回数 | 3回 | | | | 事業周知回数 | 3回 | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| 13 | 予防一般経費 | 一般 | 2-① | 3,615 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 3,609 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価 | | | | | 部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| 14 | 母子保健事業費 | 一般 | 1-① | 170,059 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 | 158,854 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 乳児家庭全戸訪問実施率（市外依頼含まず） | | | | | 乳児家庭全戸訪問実施率（市外依頼含む） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| 15 | 1歳6か月児健康診査事業費→H31~乳幼児健康診査事業費 | 一般 | 2-① | 5,962 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 26,993 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 1歳6か月児健康診査受診率 | | | | | 1歳6ヶ月、3歳児健康診査受診率 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| 16 | 3歳児健康診査事業費 | 一般 | 2-① | 6,282 | / | 活動指標 | | ▶ 統合 | - | / | 活動指標 | | / |
| | | | | | | 3歳児健康診査受診率 | | | | | ※乳幼児健康診査事業費へ統合 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| 17 | 特定不妊治療費助成金 | 一般 | 1-① | 21,100 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 22,600 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 三重県内指定医療機関への申請書・リーフレット設置率 | | | | | 三重県内指定医療機関への申請書・リーフレット設置率 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| 18 | 妊婦一般健康診査県外受診費助成金 | 一般 | 2-① | 2,542 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 3,190 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 母子健康手帳交付時の情報提供の実施 | | | | | 母子健康手帳交付時の情報提供の実施 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|----------------|----|------|---------|---------|-----------------------------|-----------------|----|-----------|---------|---------|-----------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 19 | 未熟児養育医療給付事業費 | 一般 | 2-① | 12,582 | / | 母子健康手帳交付時の情報提供の実施 | | | → 現状維持 | 18,459 | / | 母子健康手帳交付時の情報提供の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 20 | 不育症治療費助成金 | 一般 | 1-① | 1,034 | / | 三重県内指定医療機関への申請書・リーフレット設置率 | | | → 現状維持 | 1,500 | / | 三重県内指定医療機関への申請書・リーフレット設置率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 21 | 産婦健康診査県外受診費助成金 | 一般 | 2-① | / | / | 活動指標 | | | / | 700 | / | 母子健康手帳交付時の情報提供の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 100% | | | |
| 22 | フッ化物洗口事業補助金 | 一般 | 2-① | / | / | 活動指標 | | | / | 218 | / | 対象園の事業実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 100% | | | |
| 23 | 健康づくり推進事業費 | 一般 | 2-① | 2,150 | / | 部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 2,069 | / | 部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 24 | 健康手帳交付事業費 | 一般 | 2-① | 34 | / | 健康手帳交付数 | | | → 統合 | - | / | ※健康相談事業費へ統合 | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 300冊以上 | 153 | C | | | | | | | |
| 25 | 健康教育事業費 | 一般 | 2-① | 6,524 | / | 健康教育利用者数 | | | → 現状維持 | 6,089 | / | 健康教育利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 24,000人以上 | 23,232人 | A | | | | 24,000人以上 | | | |
| 26 | 健康相談事業費 | 一般 | 2-① | 591 | / | 健康相談利用者数 | | | → 現状維持 | 808 | / | 健康相談利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,200人以上 | 1,381人 | S | | | | 1,200人以上 | | | |
| 27 | 健康診査事業費 | 一般 | 2-① | 346,224 | / | 活動指標 | | | ↗ 拡大 | 345,755 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①15.0% ②10.5% | ①13.5% ②9.1% | C | | | | ①15% ②15% | | | |

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|----------|----------|------------------------|------|----|-----------|----------|----------|------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 28 | 訪問指導事業費 | 一般 | 2-① | 119 | / | 訪問指導延件数 | | | → 統合 | - | / | 健康相談事業費へ統合 | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 200人以上 | 194人 | A | | | | | | | |
| 29 | 中学生ピロリ菌除菌治療費助成金 | 一般 | 2-① | 補正 | / | 活動指標 | | | / | 160 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 除菌治療対象者助成利用率 | | | |
| | | | | | | | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 30 | 健康センター管理運営事業費 | 一般 | 2-① | 28,035 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 27,908 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 年間利用延べ人数（休日夜間応急診療所を除く） | | | | | | 年間利用延べ人数（休日夜間応急診療所を除く） | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 31 | 健康センター施設整備事業費 | 一般 | 2-① | 36,000 | / | 活動指標 | | | — 終了 | - | / | 活動指標 | | | / |
| | | | | | | 健康センター施設整備の実施 | | | | | | - | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 32 | 三雲保健福祉センター管理運営事業費 | 一般 | 2-① | 19,154 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 21,526 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 年間利用延べ人数 | | | | | | 年間利用延べ人数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 33 | 飯高保健センター管理運営事業費 | 一般 | 2-① | 5,946 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 6,704 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 年間利用延べ人数 | | | | | | 年間利用延べ人数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 34 | 飯高保健センター施設整備事業費 | 一般 | 2-① | 2,733 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 34,349 | / | 活動指標 | | | — 終了 |
| | | | | | | 飯高保健センター施設整備の実施 | | | | | | 飯高保健センター施設整備の実施 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 35 | 指定管理者選定委員会事業費 | 一般 | 2-① | 72 | / | 活動指標 | | | … 定期 | - | / | 活動指標 | | | … 定期 |
| | | | | | | 指定管理者選定委員会の開催回数 | | | | | | - | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 36 | 歯科センター管理運営事業費 | 一般 | 2-③ | 7,774 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 8,663 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 歯科休日応急診療所開設率 | | | | | | 歯科休日応急診療所開設率 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| 37 | 地域医療推進事業費 | 一般 | 2-③ | 40,332 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 42,570 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 休日夜間応急診療所開設率 | | | | | | 休日夜間応急診療所開設率 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|------------------|----|------|----------|----------|--------------------|------|----|-----------|----------|----------|---------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 38 | 病院群輪番制病院運営費補助金 | 一般 | 2-③ | 34,523 | / | 二次救急開設率 | | | → 現状維持 | 34,950 | / | 二次救急開設率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 39 | 地域医療安定化対策支援補助金 | 一般 | 2-③ | 5,060 | / | 救急医療意識啓発回数 | | | → 現状維持 | 5,060 | / | 救急医療意識啓発回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 1回 | | | |
| 40 | 小児救急輪番制運営事業補助金 | 一般 | 2-③ | 12,786 | / | 小児二次救急開設率 | | | → 現状維持 | 12,944 | / | 小児二次救急開設率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 41 | 休日夜間応急診療所管理運営事業費 | 一般 | 2-③ | 110,454 | / | 休日夜間応急診療所開設率 | | | → 現状維持 | 113,378 | / | 休日夜間応急診療所開設率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 42 | 松阪市民病院事業会計繰出金 | 一般 | 2-③ | 8,856 | / | (仮称) 医療機関関係者検討会の開催 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5回 | 3回 | C | | | | - | - | - | |
| 43 | 飯高診療所事業費 | 一般 | 2-③ | 2,843 | / | 病院・診療所の安定した開設 | | | → 現状維持 | 2,854 | / | 病院・診療所の安定した開設 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 44 | 飯高診療所医療機器整備事業費 | 一般 | 2-③ | 1,487 | / | 医療機器整備の実施 | | | → 現状維持 | 4,422 | / | 医療機器整備の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 45 | 飯高診療所施設解体事業費 | 一般 | 2-③ | / | / | 施設解体事業の実施 | | | / | 5,720 | / | 施設解体事業の実施 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 100% | | | |
| 46 | 飯南眼科クリニック事業費 | 一般 | 2-③ | 10,487 | / | 病院・診療所の安定した開設 | | | → 現状維持 | 10,514 | / | 病院・診療所の安定した開設 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 47 | 嬉野宇気郷診療所事業費 | 一般 | 2-③ | 98 | / | 病院・診療所の安定した開設 | | | → 現状維持 | 98 | / | 病院・診療所の安定した開設 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------|----|------|---------|---------|-----------------|----|-------|-----------|---------|---------|------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 48 | 指定管理者選定委員会事業費 | 一般 | 2-③ | 72 | / | 指定管理者選定委員会の開催回数 | | | *** 定期 | - | / | - | | | *** 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | - | - | - | |

【課長シート】

| 組織名 | こども支援課 | | 作成者（評価者） | 課長 荒木 章次 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----------------------------------------------------------------|----------|----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 次期子ども・子育て支援事業計画作成の基礎となる保護者のニーズを的確に把握するため、アンケート調査項目の充実及び回収率アップ！ | | |
| | 令和元年度 | ファミリーサポートセンター利用に対する補助対象世帯及び補助率拡大の周知徹底！利用件数900件！！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 1-① 子育て支援の推進 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>こども支援課は、次世代を担う子どもたちが保護者とともに地域で心身ともに健やかに育つことができる環境づくりを進め、子どもの福祉の増進を図ります。</p> <p>平成27年3月に作成した「松阪市子ども・子育て支援事業計画」の点検・進捗管理を行っていくとともに「第2期松阪市子ども・子育て支援事業計画」の作成に取り組みます。</p> <p>また、児童虐待をはじめとする児童に関わる相談等に迅速かつ適切に対応するため、関係機関・団体との連携を密にして、児童虐待の予防や早期発見、早期対応に努めるとともに、要支援児童に対する途切れのない支援に努めます。</p> | | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 【達成できたこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・「第2期松阪市子ども・子育て支援事業計画」の作成に向け、保護者のニーズを的確に把握するためのアンケート調査を実施しリマインドはがきを活用した結果、回収率は60.5%となり、前回調査の59.1%を上回りました。 ・三世代（親世代・子世代・孫）同居・近居支援事業は、地域の研修会やハウスメーカー等へもPRを図り、助成件数は27件（同居5件・近居22件）でした。 ・「孫育て講座」を3回シリーズで開催し、祖父母世代の方13名の参加があり、孫や子世代との関わり方や地域での子育て支援について学んでいただきました。 ・児童虐待や子育て等家庭や児童の問題に関する相談については、児童相談所、学校、警察署等関係機関と連携し、問題の解消及び軽減を図りました。特に児童虐待通告の場合は、厚生労働省指針に基づき、児童相談所とともに48時間以内の安全確認を行いました。 | |
| 【達成できなかったこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・母子寡婦福祉会活動補助金は松阪市母子寡婦福祉会へ交付しています。会の周知、会員募集については、市ホームページに掲載していますが、会員数は減りつつあり145人でした。 ・児童センターの利用者数については、施設の周知・PR不足や猛暑・台風等異常気象などの要因から来館者が減少し、1日当たりの平均利用者数は9人でした。 ・交通遺児入進学卒業祝金支給事業は、市広報を活用し周知を図りましたが、対象者はいませんでした。 ・母子生活支援施設入所事業は、自立に向け入所者と定期的に面談を行っていますが、施設からの自立世帯はありませんでした。 ・児童虐待防止の啓発活動やマスコミによる事件の報道等により、市民の児童虐待問題に対する意識の高まりから、通告のあった児童虐待件数は65件でした。 | |

【こども支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-----------------------------|----|------|-----------|---------|------------------------|-------|----|-----------|-----------|---------|------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 子ども・子育て支援推進事業費 | 一般 | 1-① | 5,055 | / | 子ども・子育て支援事業計画の点検・評価事業数 | | | ↗ 拡大 | 3,469 | / | 子ども・子育て支援事業計画の点検・評価事業数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 119事業 | 119事業 | S | | | | 119事業 | | | |
| 2 | 児童手当支給事業費 | 一般 | 1-① | 2,645,969 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 2,589,049 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 現況届の未提出者数 | | | | | | 現況届の未提出者数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | ゼロ | 32人 | A | ゼロ | | | | | | | | |
| 3 | 児童福祉一般経費 | 一般 | 1-① | 65 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 64 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 児童センター1日あたりの利用者数 | | | | | | ファミリーサポートセンター年度末の登録会員数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 15人 | 9人 | C | 600人 | | | | | | | | |
| 4 | ファミリーサポートセンター事業費 | 一般 | 1-① | 9,599 | / | 活動指標 | | | ↗ 拡大 | 10,410 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 年度末の登録会員数 | | | | | | 年度末の登録会員数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 600人 | 673人 | S | 600人 | | | | | | | | |
| 5 | 三世代同居・近居支援補助金 | 一般 | 1-① | 6,060 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 6,060 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 三世代同居・近居1年継続世帯数 | | | | | | 助成世帯数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 20世帯 | 20世帯 | S | 27世帯 | | | | | | | | |
| 6 | 自立支援教育訓練給付金 | 一般 | 1-① | 625 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 1,625 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 対象講座修了者数 | | | | | | 対象講座修了者数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 6人 | 5人 | A | 6人 | | | | | | | | |
| 7 | 高等職業訓練給付金 | 一般 | 1-① | 10,192 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 15,902 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 取得資格を活用した就業者数 | | | | | | 取得資格を活用した就業者数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 2人 | 2人 | S | 2人 | | | | | | | | |
| 8 | 児童扶養手当支給事業費 | 一般 | 1-① | 704,683 | / | 活動指標 | | | ↗ 拡大 | 914,858 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 現況届の未提出者数 | | | | | | 現況届の未提出者数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | ゼロ | 59人 | A | ゼロ | | | | | | | | |
| 9 | ひとり親家庭等ファミリーサポートセンター利用支援補助金 | 一般 | 1-① | 200 | / | 活動指標 | | | ↗ 拡大 | 278 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 利用件数 | | | | | | 利用件数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 150件 | 672件 | S | 900件 | | | | | | | | |

【こども支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|--------------------|----|------|---------|---------|---------------|------|----|-----------|---------|---------|---------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 10 | 母子寡婦福祉会活動補助金 | 一般 | 1-① | 480 | / | 会員数 | | | → 現状維持 | 480 | / | 会員数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 200人 | 145人 | B | | | | 160人 | | | |
| 11 | 母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費 | 一般 | 1-① | 202 | / | 申請受付から送付までの日数 | | | → 現状維持 | 202 | / | 申請受付から送付までの日数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5日以内 | 5日以内 | S | | | | 5日以内 | | | |
| 12 | 児童センター管理運営事業費 | 一般 | 1-① | 5,106 | / | 1日あたりの利用者数 | | | ↗ 拡大 | 7,104 | / | 1日あたりの平均利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 15人 | 9人 | C | | | | 12人 | | | |
| 13 | 児童センター施設整備事業費 | 一般 | 1-① | - | / | 活動指標 | | | / | 2,000 | / | 1日あたりの平均利用者数 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 12人 | | | |
| 14 | 家庭児童相談事業費 | 一般 | 1-① | 7,345 | / | 相談、通告に対する対応率 | | | → 現状維持 | 7,369 | / | 相談、通告に対する対応率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 15 | 養育支援訪問事業費 | 一般 | 1-① | 1,413 | / | 相談に対する対応率 | | | → 現状維持 | 2,605 | / | 相談に対する対応率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 16 | 子育て支援ショートステイ事業費 | 一般 | 1-① | 496 | / | 相談に対する対応率 | | | → 現状維持 | 992 | / | 相談に対する対応率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 17 | 一日里親事業費 | 一般 | 1-① | 94 | / | 子どもたちの満足度 | | | → 現状維持 | 90 | / | 子どもたちの満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 18 | 交通遺児入進学卒業祝金支給事業費 | 一般 | 1-① | 180 | / | 支給人数 | | | ↗ 拡大 | 180 | / | 広報・窓口等による周知期間 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1人 | 0人 | B | | | | 12か月 | | | |

【こども支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|--------------|------|-----------|---------|---------|--------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 19 | 女性保護事業費 | 一般 | 1-① | 295 | / | DV相談等に対する対応率 | | → 現状維持 | 108 | / | DV相談等に対する対応率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 100% | | | |
| 20 | 母子生活支援施設入所事業費 | 一般 | 1-① | 21,501 | / | 施設からの自立世帯数 | | → 現状維持 | 20,149 | / | 施設からの自立世帯数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1世帯 | 0世帯 | | | | B | 1世帯 | | | |
| 21 | 助産施設入所事業費 | 一般 | 1-① | 6,053 | / | 申請受付から決定まで日数 | | → 現状維持 | 5,176 | / | 申請受付から決定まで日数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 5日以内 | 5日以内 | | | | S | 5日以内 | | | |
| 22 | 要保護児童対策事業費 | 一般 | 1-① | 562 | / | 児童虐待件数 | | ↗ 拡大 | 702 | / | 児童虐待件数 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 20件 | 65件 | | | | C | 0件 | | | |
| 23 | 児童センター施設災害復旧事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 修復率 | | — 終了 | - | / | - | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | - | | - | - |

【こども支援課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------|----|------|---------|---------|---------|----|-------|-----------|---------|------|---------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 出前講座「児童虐待について」 | | 1-① | | | 出前講座の実施 | | | → 現状維持 | | | 出前講座の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3回 | 5回 | S | | | | 3回 | | | |

【課長シート】

| 組織名 | こども未来課 | | 作成者(評価者) | 課長 谷中 靖彦 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 昨年度に引き続き、「松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針」に基づき、保育園・幼稚園の再編・統廃合等に向け各地域での意見交換会を開催するとともに、一定の方向性を示していきます! | | |
| | 令和元年度 | 大石地区の保育園・幼稚園の再編・統廃合等、一定の方向性を示すとともに、幼児教育無償化で始まる給食費徴収に係る滞納ゼロ! | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 1-① 子育て支援の推進 | | | |
| | 1-② 未就学児への支援 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保されるよう、子ども及びその保護者に必要な施設型給付等及び地域子ども・子育て支援事業を総合的かつ計画的に行うことを使命としています。</p> <p>平成30年度は、『松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針』に基づき、飯南・飯高地域の保育園4園を令和2年4月から認定こども園に移行すると決定しました。また、今年10月から始まる幼児教育無償化に対応するため、市内の公立幼稚園全園で3歳児保育を4月から開始するとし、同時に3歳児の給食を完全給食化と決定し、今年4月実施に向けた取組を行いました。</p> <p>令和元年度は、10月から始まる幼児教育無償化に向けて、公私立認可保育園、認可外保育施設等関係する機関と協力、連携を取りながらスムーズな開始に向けて取り組んでいきます。</p> <p>『松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針』に基づく取組も、引き続き園児が減少している地域の保育園・幼稚園の今後の方向性、地域の方との意見交換を重ねながら方向性を示していきます。</p> <p>また、働き方改革を一つのきっかけとして、時間外勤務時間の削減に取り組めます。</p> | | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に飯南・飯高管内の3保育園に幼稚園機能を付加する「保育所型認定こども園」への移行と移行後の保育方法の確立に向けて取り組むことができました。 令和元年度新規入園児童からを対象に、保育園の入園基準をこれまでの園単位での入園調整から、新入園申込者全員の保育の必要度を点数化し、本来保育が必要な子どもが入園できるような入園調整基準を構築しました。 令和元年度から幼稚園の3歳児保育の全園実施を決定しました。 令和元年度から幼稚園の3歳児の給食完全実施を決定しました。 令和元年度から幼稚園の5歳児クラス（年長）の受け入れ定員を35人から30人としました。 春日保育園園舎移転改築工事は、地域住民の多大なるご理解とご協力、また保護者も仮送迎用駐車場の利用のルールとマナーを遵守していただくなどにより、令和2年4月の開園に向け順調に工事が進められました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 私立保育園施設整備において、2園の内1園が鋼材(高力ボルト)の不足により、年度内完成が見込めなかったことから平成30年度の建設は中止となりました。 私立認可保育園障がい児保育事業において、全園（15園）での受け入れ体制を整えましたが、対象児童の入園が13園となりました。 |

【こども未来課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|-----------|---------|--------------------|---------|----|-----------|-----------|---------|--------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 子育て支援センター管理運営事業費 | 一般 | 1-① | 22,417 | / | 公立子育て支援センターの年間利用者 | | | → 現状維持 | 25,392 | / | 公立子育て支援センターの年間利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 32,000人 | 29,478人 | A | | | | 32,000人 | | | |
| 2 | 私立保育園子育て支援センター運営事業費 | 一般 | 1-① | 19,200 | / | 私立子育て支援センターの設置箇所数 | | | → 現状維持 | 19,200 | / | 私立子育て支援センターの年間利用者数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 8箇所 | 8箇所 | S | | | | 20,000人 | | | |
| 3 | 病児・病後児保育事業費 | 一般 | 1-① | 18,374 | / | 病児・病後児保育施設利用児童数 | | | → 現状維持 | 18,536 | / | 病児・病後児保育施設利用児童数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 延500人 | 延487人 | A | | | | 延600人 | | | |
| 4 | 一時預かり事業費 | 一般 | 1-① | 9,531 | / | 一時預かり利用人数 | | | → 現状維持 | 8,730 | / | 一時預かり利用人数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 延100人 | 延445人 | S | | | | 延600人 | | | |
| 5 | 保育士修学支援事業費 | 一般 | 1-② | 12,000 | / | 修学資金貸付件数 | | | → 現状維持 | 17,500 | / | 修学資金貸付申込件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10件 | 10件 | S | | | | 20件 | | | |
| 6 | 私立保育園管理運営事業費補助金 | 一般 | 1-② | 112,342 | / | 私立認可保育園の受入れ児童数 | | | ↗ 拡大 | 162,609 | / | 私立認可保育園の受入れ児童数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2,400人 | 2,371人 | A | | | | 2,440人 | | | |
| 7 | 私立保育園延長保育促進事業費補助金 | 一般 | 1-② | 12,836 | / | 私立認可保育園の延長保育実施園数 | | | → 現状維持 | 10,752 | / | 私立認可保育園の延長保育利用児童数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 15園 | 15園 | S | | | | 延13,000人 | | | |
| 8 | 私立保育園運営事業費 | 一般 | 1-② | 2,365,874 | / | 私立認可保育園の受入れ児童数 | | | ↗ 拡大 | 2,456,336 | / | 私立認可保育園の受入れ児童数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2,400人 | 2,371人 | A | | | | 2,440人 | | | |
| 9 | 私立保育園障がい児保育事業費補助金 | 一般 | 1-② | 73,690 | / | 私立認可保育園の障がい児保育実施園数 | | | → 現状維持 | 73,690 | / | 私立認可保育園の障がい児保育実施園数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 15園 | 13園 | B | | | | 15園 | | | |

【こども未来課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|---------|---------|-------------------|----------|-------|-----------|---------|---------|-------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 10 | 私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金 | 一般 | 1-② | 14,250 | / | 私立認可保育園の受入れ0～2歳児数 | | | ↗ 拡大 | 14,250 | / | 私立認可保育園の受入れ0～2歳児数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,000人 | 1,011人 | S | | | | 1,030人 | | | |
| 11 | 私立保育園施設整備費補助金 | 一般 | 1-② | 502,219 | / | 整備園数 | | | ↗ 拡大 | 425,237 | / | 整備着工園数 | | | ↘ 縮小 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2園 | 1園 | C | | | | 3園 | | | |
| 12 | 保育園外国語翻訳・通訳サポート事業費 | 一般 | 1-② | 10,907 | / | 配置する通訳の人数 | | | ↗ 拡大 | 13,730 | / | 配置する通訳の人数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 4人 | 4人 | S | | | | 5人 | | | |
| 13 | 保育園嘱託医・嘱託歯科医報酬 | 一般 | 1-② | 7,593 | / | 検診回数 | | | → 現状維持 | 7,540 | / | 検診回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 年3回 | 年3回 | S | | | | 年3回 | | | |
| 14 | 保育園管理運営事業費 | 一般 | 1-② | 974,919 | / | 公立保育園の受入れ児童数 | | | → 現状維持 | 907,675 | / | 公立保育園の受入れ児童数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,900人 | 1,782人 | A | | | | 1,900人 | | | |
| 15 | 延長保育事業費 | 一般 | 1-② | 4,190 | / | 公立保育園の園長保育実施園数 | | | → 現状維持 | 4,165 | / | 公立保育園の延長保育利用児童数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2園 | 2園 | S | | | | 延1,000人 | | | |
| 16 | 保育園看護師等配置事業費 | 一般 | 1-② | 15,819 | / | 必要とする児童への対応率 | | | → 現状維持 | 22,202 | / | 必要とする児童への対応率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 17 | 保育園広域入園事業費 | 一般 | 1-② | 24,719 | / | 申請受付から決定までに要する期間 | | | → 現状維持 | 24,719 | / | 申請受付から決定までに要する期間 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 30日以内 | 30日以内 | S | | | | 25日以内 | | | |
| 18 | 日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 | 一般 | 1-② | 732 | / | 入園者への制度説明 | | | → 現状維持 | 701 | / | 入園者への制度説明 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5か国語以上対応 | 5か国語以上対応 | S | | | | 5か国語以上対応 | | | |

【こども未来課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------|----|------|---------|---------|--------------------|--------|-------|-----------|---------|---------|--------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 19 | 春日保育園移転改築事業費 | 一般 | 1-② | 352,125 | / | 工事進捗率 | | | → 現状維持 | 459,925 | / | 工事進捗率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 7% | 6.8% | A | | | | 80% | | | |
| 20 | 保育園ブロック塀等対策事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 予定工事進捗率 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |
| 21 | 保育園一般経費 | 一般 | 1-② | 4,915 | / | 公立保育園の受入れ児童数 | | | → 現状維持 | 5,009 | / | 公立保育園の受入れ児童数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,900人 | 1,782人 | A | | | | 1,900人 | | | |
| 22 | 幼稚園管理運営事業費 | 一般 | 1-② | 354,907 | / | 公立幼稚園の3歳児保育実施園数 | | | ↗ 拡大 | 374,844 | / | 公立幼稚園の受入れ児童数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 13園 | 13園 | S | | | | 900人 | | | |
| 23 | 幼稚園施設整備事業費 | 一般 | 1-② | 12,096 | / | 緊急修繕整備率 | | | ↗ 拡大 | 22,660 | / | 緊急修繕整備率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 24 | 幼稚園空調設備整備事業費 | 一般 | 1-① | 115,658 | / | 工事進捗率 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |
| 25 | 公立幼稚園等施設型給付事業費 | 一般 | 1-② | 1,121 | / | 他市町における公定価格の算定回数確認 | | | → 現状維持 | 1,121 | / | 他市町における公定価格の算定回数確認 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 1回 | | | |
| 26 | 保育園ブロック塀等対策事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 工事進捗率 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |
| 27 | 私立幼稚園就園奨励費補助金 | 一般 | 1-② | 30,000 | / | 私立幼稚園の定員充足率 | | | ↘ 縮小 | 21,000 | / | 私立幼稚園の定員充足率 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 95% | 82.5% | A | | | | 95% | | | |

【こども未来課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------|----|------|---------|---------|----------------------------|------|---------|---------|---------|----------------------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 28 | 私立幼稚園振興補助金 | 一般 | 1-② | 565 | / | 私立幼稚園の定員充足率内科・歯科検診受診に対する補助 | | ↓ 縮小 | 300 | / | 私立幼稚園の定員充足率内科・歯科検診受診に対する補助 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 100% | | | |
| 29 | 私立幼稚園等施設型給付事業費 | 一般 | 1-② | 9,103 | / | 公定価格の算定確認回数 | | ↑ 拡大 | 115,388 | / | 公定価格の算定確認回数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1回 | 2回 | | | | S | 2回 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|------------------------------------------|-----------------|
| 組織名 | 子ども発達総合支援センター | 作成者（評価者） | 所長 西山 久司 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 障がい児支援の提供体制の充実！ | |
| | 令和元年度 | 児童発達支援センターの2021年度設置に向け整備方針を策定します！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 1-① 子育て支援の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>子ども発達総合支援センターは、心身の発達に心配がある又は障がいのある児童及びその家族へ途切れのない支援を提供することを目的に事業展開をしています。</p> <p>主として、心身の発達を促す療育又は訓練を提供し、子育て、就園・就学及び発達に関する相談支援をしています。また、専門機関との連携と協働によって必要とする支援の提供、地域の児童発達支援事業所や相談支援事業所で従事している方を対象に技術研修や情報の提供、市内の保育園、幼稚園及び小中学校に当センターから職員を派遣し保育士や教諭に必要とする情報提供や相談支援を実施しています。</p> <p>また、第1期障がい児福祉計画に基づき、児童発達支援センター（松阪多気地域子ども発達総合支援センター：仮称）の2021年(令和3年)4月設置に向けた取組を行います。</p> | | | |

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工呼吸器装着児等医療的ケアが必要な重症心身障がい児を受け入れるために、済生会明和病院なでしこ小児科医師等からの医療的助言を受けながら、当センターの看護師も技術指導研修を受ける中で、医療的ケアが必要な障がい児を受け入れることができました。 ・児童発達支援の集団療育のあり方を検討し、より児童の発達に寄り添う療育が可能になるとともに児童の発達やニーズを保護者の方と共有しやすくするため、予約制からクラス制に変更しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし |

【子ども発達総合支援センター】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|---------|---------|-----------------------|----|-----------|---------|---------|-----------------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 1 | 子ども発達総合支援センター管理運営事業費 | 一般 | 1-① | 78,729 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 79,510 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 利用者アンケートの満足度 | | | | | 利用者アンケートの満足度 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 95% | 87.03% | A | | | 95% | | | | |
| 2 | 子ども発達総合支援センター施設整備事業費 | 一般 | 1-① | 5,098 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 | 7,436 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 利用者アンケートの満足度 | | | | | 利用者アンケートの満足度 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 95% | 87.03% | A | | | 95% | | | | |
| 3 | 育ちサポート推進事業費 | 一般 | 1-① | 16,023 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 15,989 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 就園・就学及び発達に関する相談支援実施日数 | | | | | 就園・就学及び発達に関する相談の保護者アンケート満足度 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | 244日 | 244日 | S | | | 95% | | | | |

令和元年度 産業文化部の「実行宣言」

| | | |
|--------------|----------|-------|
| 作成者 (評価者) | 部長 | 内山 次生 |
| | 競輪事業担当理事 | 奥野 義彦 |
| | 農林水産担当理事 | 竹岡 和也 |

| 基本方針と使命 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>産業文化部は、雇用対策、商工振興、観光、企業誘致連携、交通政策、農林水産の振興、ブランドの推進、競輪事業と市内における産業全般の振興に取り組み、産業政策の活性化により地域経済の発展をめざすとともに、文化と観光を連携させた「地域づくり・まちづくり」を進めていきます。</p> <p>松阪市が将来にわたって競争力を持ち、活力のある地域として持続的に発展していくために、産業政策を戦略的に推進し、また、市民の豊かな心を育むまちづくりを推進していくために文化の振興を図り、さらには、競輪事業の経常的な黒字化により市の自主財源の確保を図ることを使命とします。</p> |

| | |
|--------------------|--------------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 3 活力ある産業（産業振興） |
| | 4 人と地域の頑張る力（地域づくり） |
| | 5 安全・安心な生活（防犯・防災） |
| | 6 快適な生活（生活基盤の整備） |
| | 7 市民のための市役所（行政経営） |

| 平成30年度の評価 | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|----|---|
| 評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下) | | | |
| 宣言① | 松阪に“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出します！ | 評価 | A |
| <p>【評価理由】</p> <p>中心市街地活性化複合施設（日野町のカリヨンビル）の管理運営については、市街地の活性化を目的とした自主事業を実施したことにより、目標を上回る駐車場利用がありました。令和2年度から予定している指定管理者制度に向けて、円滑な移行に取り組みます。</p> <p>人口減少対策として南三重地域の16市町で「南三重地域就労対策協議会」を設立しました。若者の地元就職及び定着、Uターン就職の推進に向けて、一体的な若者就労対策を進めていきます。</p> <p>地域公共システム事業では、市中心部の交通空白地域を解消するため、鈴の音バスの新規路線設置の検討を進め、平成31年4月から運行開始することができました。さらに多くの皆様に利用していただけるよう、利用促進に努めます。</p> <p>海上アクセス旅客ターミナルについて、建屋の利活用に関する方針を決定し、解体可能な施設・設備は解体・撤去を完了しました。今後における建屋の利活用について、港湾管理者である三重県とともに前向きに検討を進めていきます。</p> | | | |

【部局長シート】

| | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|----|---|
| <p>【対応方針】</p> <p>中心市街地活性化複合施設をより効果的に活用するため、次年度に指定管理者による管理を推し進めること、幸中央線を新設したことによる中心市街地における交通不便地域の解消並びに大型ショッピングセンターの新たな交通結節点を設置したことにより、さらなる“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出します。</p> | | | |
| 宣言② | 選ばれる観光地“松阪”をめざします！ | 評価 | A |
| <p>【評価理由】</p> <p>観光・レクリエーション入込客数については、平成28年から減少に転じておりましたが、平成30年は、台風による国道の通行止めなど天候により、施設等によっては入込客数の減がありました。全体的には前年と比較して微増となりました。特に松坂城跡周辺の文化・観光施設については、4.8%の増加となりました。</p> <p>また、文化財を活用した観光を推進し、まちなか観光の拠点となる「豪商のまち松阪観光交流センター」の整備を行いました。観光交流センターの運営は、旧長谷川治郎兵衛家他2施設の文化財施設と一体的に運営するため、公募により指定管理者を選定しました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>豪商のまち松阪観光交流センターを拠点に、文化財施設等と連携し、歴史・文化を活かした「まちなか」観光を推進するとともに、本市の食・自然を今まで以上に効果的なPRを行うことで観光入込客数増加への取組を強化します。</p> | | | |
| 宣言③ | 企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします！ | 評価 | A |
| <p>【評価理由】</p> <p>平成30年度中に企業立地件数として5件、産官学金が連携した取組件数として11件を達成することができました。また、国内外企業の誘致戦略、立地済企業を留め置く誘置戦略、継続的な取組の方向性や立地環境整備の基本方針等を示した「松阪市企業立地戦略」を策定しました。中小企業伴走型支援事業では、公開審査にて選ばれた「山越畜産松阪豚まつぶた」に対して、情報発信や人的ネットワークと資金面の両面から支援し、主に首都圏・関西圏における販路拡大、市内企業や高等学校等との共同開発による新商品の発売などの取り組みにより同社の純利益が前年度比の1.2倍となりました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>松阪市企業立地戦略に基づき、戦略的に企業誘致活動を展開していきます。中小企業伴走型支援事業では、1年間しっかり支援できる体制を構築し、支援体制の充実を図ります。</p> | | | |
| 宣言④ | 松阪ブランドを全国に売り込みます！ | 評価 | S |
| <p>【評価理由】</p> <p>平成30年度に運用を開始した松阪ブランド認定制度を活用するとともに、地域の優れた特産品を広く発信し、16か所の販路を開拓しました。</p> <p>ふるさと応援寄附金は、返礼品と申込サイトの拡充などにより、前年度比約2.5倍の673,805千円の寄附金につなげました。（目標6億円：実績112%）</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。</p> | | | |
| 宣言⑤ | 農業者・漁業者への支援を全力で行います！ | 評価 | A |

【部局長シート】

【評価理由】

農業については、地域農業の担い手となる認定農業者数については188経営体、前年度比で9経営体の増となりました。平坦地域においては、農地の集積促進を図る中、ブロックローテーションによる生産調整などに対し支援を行い、農業経営体の活性化につなげました。また、中山間地域では、野生鳥獣による農作物被害を軽減するため、地域住民への防護柵の推進と、猟友会の協力により、有害鳥獣捕獲業務などを実施するとともに、藍、モロヘイヤ、シシトウ及びエゴマなど獣害に強い作物の作付振興を進めました。

畜産業については、肥育農家のコスト負担を軽減するため、昨年度に引き続き兵庫県産素牛導入支援などの補助を行うとともに、特産松阪牛の出荷については、ネットオークション、東京出荷などの交付要件に加え、平成30年度からは市内農家が相対取引する特産松阪牛についても補助対象とし、特産松阪牛の生産振興を図りました。

水産業については、アサリ漁獲量増大のため、漁協が実施する砕石覆砂やかぶせ網、海底耕運に対する事業費補助を行うとともに、平成31年2月に発生が確認されたカイヤドリウミグモの寄生については、県水産研究所など関係機関と連携し、発生状況を定期的に調査する中、今後の対策を検討します。また、水産資源増殖のため、ガザミ、鮎などを放流しました。

【対応方針】

市の基幹産業である一次産業の活性化や松阪ブランドの推進に努めます。また、自然災害・獣害被害などの課題についても速やかに対応できるよう努めます。

| | | | |
|-----|-----------------------------------|----|---|
| 宣言⑥ | 計画的な農業基盤整備により効率的で持続可能な農業経営をめざします。 | 評価 | A |
|-----|-----------------------------------|----|---|

【評価理由】

ほ場整備事業は、水田の高度利用と農業生産性の向上に効果がある事業で、地域農業が抱える構造的な問題を解消するため、事業の推進を行っております。現在2地区で事業が実施されており、新たに小片野北谷地区で、事業計画が実施されるよう推進に努めました。

また、多面的機能支払交付金の活用により、地域共同活動の支援を行い、施設の維持・発揮が図れるよう推進し新たに4組織の加入がありました。

【対応方針】

ほ場整備事業と多面的機能支払交付金事業は、今後の農地保全の観点から必要不可欠であり、事業の必要性を推進し組織が継続して取り組めるよう支援していきます。

| | | | |
|-----|------------------------|----|---|
| 宣言⑦ | 計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！ | 評価 | A |
|-----|------------------------|----|---|

【評価理由】

森林整備においては計画的な林道・作業道の整備や利用間伐促進事業への支援等により、素材生産量は49,815m³となり、昨年度対比11.7%の増となりました。また未利用間伐材の搬出については18,705tの搬出量があり、森林資源の有効活用を図ることができました。また、みえ森と緑の県民税を活用した里山の森安全安心対策事業の実施により、災害に強い森林づくりに取り組みました。

林業支援センターでは木材需要の拡大を図る中、個々の製材工場や素材生産業者に製材機械や高性能林業機械の導入や、国の補助メニューの提案・申請などの支援を行いました。また営業活動では、原木を選定し建築用集成材等の原料として、県外の大型製材工場への販売ルートを確立したことや県内外の大手ビルダーや工務店等の情報収集にあたりながら市内製材工場の製品についての利用提案等に積極的に取り組みました。

【部局長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|----|---|
| 【対応方針】 森林整備については、利用間伐促進事業の支援を更に拡大し、目標達成に努めていきます。素材生産量は増加傾向にあるものの、より一層の増大に向けて林業事業体への提案や、支援を行っていきます。また林業支援センターでは、県内外への営業活動や、松阪産材のPR活動を充実させ、新たな販売ルートの拡充に努めていきます。 | | | |
| 宣言⑧ | 生誕200年を迎えた松浦武四郎の偉業を全国発信するとともに、文化財の保存・活用を推進します！ | 評価 | A |
| 【評価理由】 松浦武四郎生誕200年事業においては、平成30年2月の武四郎まつりオープニングイベントを皮切りに、記念館での取組をはじめ、北海道・帯広市・三重県での特別展、武四郎フォーラムの開催など、積極的なPR活動とメディアへの露出が増えたことにより、北海道をはじめ全国から多くの来訪者があり、松浦武四郎記念館ならびに誕生地への入館者数がいずれも目標値を上回り、武四郎の知名度アップにつながりました。 その結果、令和元年度はNHK全国放送のテレビドラマ化にもつながり、これからもさらに注目を浴びることが期待されます。 松坂城跡保存整備では石垣修理や樹木伐採を行い、殿町武家屋敷生垣においては補助金申請者全員が生垣等の刈り込みを実施し、本殿町・上殿町の武家屋敷の町並みを維持するなど、文化財の保存と景観保持に努め、武家地エリアへの入込客数の増加につながりました。 旧長谷川邸や松阪商人の館においては、令和元年度からの指定管理者制度導入に伴う移行期間として、3月上旬より閉館したため、目標入館者数を下回る結果となりましたが、指定管理への移行をスムーズに行うことができ、今後、より効果的な保存・活用の環境を整えることができました。 | | | |
| 【対応方針】 旧長谷川家や旧小津家等の指定管理者に対するモニタリングと協議を通じ、適切な維持管理と魅力的な活用が図られるよう働きかけ、目標入館者数の達成をめざします。 | | | |
| 宣言⑨ | 市の自主財源を確保します！更なる収益の増加を図り一般財源への繰り入れを強化します。 | 評価 | A |
| 【評価理由】 競輪事業の安定的経営、黒字体質の確立に努めた結果、平成30年度も前年度収益の4.9%、1,500万円を一般財源へ繰り入れることができました。また、ミッドナイト競輪を開催し更なる安定的収益の確保に努めました。バンクや場内施設の一般開放を積極的に推進し、地域や市民に親しまれる競輪場をめざしました。 | | | |
| 【対応方針】 8年ぶりとなる特別競輪を開催するとともにミッドナイト競輪を1年を通して開催し、更なる収益の増加を図り、一般財源への繰り入れを強化します。 | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 来庁者や職員間で明るく元気なあいさつを交わし、コミュニケーションを図ります。 | | 評価 | A |
| 部内における情報共有を密にするために、職場内、職場間のミーティングを実施します。 | | 評価 | A |
| 関係団体と目的達成への情報共有の強化を図ります。 | | 評価 | A |
| 市ホームページやSNS等を活用し積極的な情報発信に努めます。 | | 評価 | A |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | |
|-------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------|----------|--------|-------|-------|----------|
| ノ一残業デーにおける定時退庁の徹底と、時間外勤務時間数の前年度対比減をめざします。 | | | | | | | 評価 | A | |
| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | |
| 関係施策1 | 施策番号 | 施策名 | | | | | | | |
| | 3 - ① | 農業の振興 | | | | | | | |
| | 指標① | 評価指標 | 認定農業者数 | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 187経営体 | 実績 | 188経営体 | 評価 | S | 目標 |
| | 対応方針 | 地域農業の担い手となる認定農業者の確保について、規模拡大等意欲ある農業者に人・農地プランの推進や営農組合等の会合、また、関係機関からの情報提供を通じてアプローチを行い確保し、各種制度を活用し、支援、育成を図ります。 | | | | | | | |
| | 指標② | 評価指標 | 人・農地プラン作成数(平坦地のみ) | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 59集落 | 実績 | 55集落 | 評価 | A | 目標 |
| | 対応方針 | 農地中間管理事業等により、ほ場整備の実施や営農組合の設立等を目指す集落を中心に関係部署、機関とともに話し合いの機会を通じて積極的に参画し、「今後の地域農業のあり方」の目安となる人・農地プランの作成を進めます。 | | | | | | | |
| | 指標③ | 評価指標 | 鳥獣による農作物被害額 | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | |
| 目標 | | | 11,584千円 | 実績 | 12,849千円 | 評価 | A | 目標 | 10,903千円 |
| 対応方針 | 目標達成に向け、引き続き獣害被害対策を進め、農作物被害の軽減に努めます。 | | | | | | | | |
| 指標④ | 評価指標 | 茶防霜ファン改修基数 | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 達成済み | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 70基 |
| 対応方針 | 平成29年度にて目標達成済み（平成28年度12基、繰越51基、平成29年度6基計69基）です。今後も状況把握に努め、必要があれば改修等検討していきます。 | | | | | | | | |
| 関係施策2 | 施策番号 | 施策名 | | | | | | | |
| | 3 - ② | 松阪牛の振興 | | | | | | | |
| | 指標① | 評価指標 | 松阪肉牛共進会の出品頭数 | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 50頭 | 実績 | 49頭 | 評価 | A | 目標 |
| | 対応方針 | 目標は達成しているため、引き続き松阪肉牛共進会を開催するなど特産松阪牛の名声保持に努めます。 | | | | | | | |
| | 指標② | 評価指標 | 特産松阪牛の出荷頭数割合 | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 4.3% | 実績 | 3.4% | 評価 | B | 目標 |
| | 対応方針 | 目標達成に向け、引き続き特産松阪牛の生産振興を図り、肥育農家の経営安定化に努めます。 | | | | | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|-------|------------------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------|------|----------------------|--------|----|-------|----------------------|--------|
| 関係施策3 | 指標③ | 評価指標 | 特産松阪牛の海外輸出頭数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 10頭 | 実績 | 0頭 | 評価 | E | 目標 | 10頭 |
| | 対応方針 | 目標設定をより適切な指標へ見直しを図ります。 | | | | | | | | |
| | 施策番号 | 3 - ③ 林業の振興 | | | | | | | | |
| | 指標① | 評価指標 | 林道(トロセ線)の延長(累計) | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 642m | 実績 | 407.4m | 評価 | C | 目標 | 1,010m |
| | 対応方針 | 国庫補助事業であることから、目標達成に向けさらに県との協議を進め、施工延長の確保に努めていきます。 | | | | | | | | |
| | 指標② | 評価指標 | 木材搬出用作業路の延長(累計) | | | | | | | |
| 目標/実績 | | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 36,000m | 実績 | 33,907m | 評価 | A | 目標 | 45,000m | |
| 対応方針 | 目標達成に向け、松阪飯南森林組合との連携を深め、施工延長の確保に努めていきます。 | | | | | | | | | |
| 指標③ | 評価指標 | 間伐による森林整備面積(累計) | | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 3,190ha | 実績 | 2,556ha | 評価 | B | 目標 | 3,991ha | |
| 対応方針 | 目標達成に向け、林業事業者への支援を引き続き行っていきます。 | | | | | | | | | |
| 指標④ | 評価指標 | 未利用間伐材の木質バイオマス活用量 | | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 18,000t | 実績 | 18,705t | 評価 | S | 目標 | 21,000t | |
| 対応方針 | 目標は達成しているため、今後もさらに活用量の増加に努めます。 | | | | | | | | | |
| 指標⑤ | 評価指標 | 主伐による木材生産量 | | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 29,000m ³ | 実績 | 24,140m ³ | 評価 | B | 目標 | 31,000m ³ | |
| 対応方針 | 目標達成に向け、林業事業者との情報交換を密にし生産量の増加に努めます。 | | | | | | | | | |
| 関係施策4 | 施策番号 | 3 - ④ 水産業の振興 | | | | | | | | |
| | 指標① | 評価指標 | アサリ漁獲量 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 100t | 実績 | 6t | 評価 | E | 目標 | 300t |
| | 対応方針 | 目標設定が適切でなかったため、より適切な指標の見直しを図ります。 | | | | | | | | |
| | 指標② | 評価指標 | アオサ漁獲量 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 150t | 実績 | 238t | 評価 | S | 目標 | 150t |
| | 対応方針 | 目標は達成しているため、今後もさらに漁獲高の増加に努めます。 | | | | | | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|---------------|---------|------------------------------------------|---------------------------------------------------------|------|-----------|------|----|-------|-------|------|
| 関係 施策 5 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 3 - ⑤ | | 商工業の振興 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 新規創業者・第二創業者相談件数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 90件 | 実績 | 47件 | 評価 | C | 目標 | 100件 |
| | | 対応方針 | 目標達成に向け、引き続き創業機運を高めるよう、各支援事業の周知に努めます。 | | | | | | | |
| 関係 施策 6 | 指標 ② | 評価指標 | 中小企業・小規模事業者の相談件数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 500件 | 実績 | 638件 | 評価 | S | 目標 | 500件 |
| | | 対応方針 | 目標は達成しているため、今後はより事業者のニーズにあった支援に努めます。 | | | | | | | |
| 関係 施策 7 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 3 - ⑥ | | 企業誘致・連携の推進 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 企業立地件数（累計） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 12件 | 実績 | 12件 | 評価 | S | 目標 | 12件 |
| | | 対応方針 | 松阪市企業立地戦略に基づき、戦略的に企業立地活動を展開していきます。 | | | | | | | |
| 関係 施策 8 | 指標 ② | 評価指標 | 産学官金が連携した取組件数（累計） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 20件 | 実績 | 29件 | 評価 | S | 目標 | 20件 |
| | | 対応方針 | 県及び市の産業支援センターと連携するとともに、中小企業ハンズオン支援事業を通じて、企業連携支援に取り組みます。 | | | | | | | |
| 関係 施策 7 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 3 - ⑦ | | 観光・交流の推進 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 観光入込客数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 293万人 | 実績 | 266万人 | 評価 | A | 目標 | 300万人 | |
| | 対応方針 | 効果的な観光PRに努めることで観光誘客を推進します。 | | | | | | | | |
| 関係 施策 8 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 3 - ⑧ | | 地域ブランドの推進 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | ふるさと応援寄付金の額 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 6億円 | 実績 | 6億7,380万円 | 評価 | S | 目標 | 10億円 | |
| | 対応方針 | 一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるように取組を続けていきます。 | | | | | | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|----------------|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|------------------|---------|------|---------|----|-------|-------|--------|
| 関係 施策 9 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 3 - ⑨ | | 雇用・勤労者福祉の充実 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 就労率 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 57.10% | 実績 | 55.70% | 評価 | D | 目標 | 57.10% |
| | 対応方針 | 目標設定と算出方法が適切ではなかったため、より適切な指標へ見直しを図ります。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 障がい者雇用率 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 2.00% | 実績 | 1.76% | 評価 | C | 目標 | 2.00% |
| | 対応方針 | 目標達成に向け、市長による事業所訪問など粘り強く啓発活動に努めます（現在は法定雇用率が2.20%に引き上げられています。）。 | | | | | | | | |
| 指標 ③ | 評価指標 | 市の取組により増えた就労者数 | | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 110人 | 実績 | 162人 | 評価 | S | 目標 | 120人 | |
| 対応方針 | 目標は達成していますが、ひとりでも多くの就労が実現するよう、引き続き取組を強化します。 | | | | | | | | | |
| 関係 施策 10 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 4 - ③ | | 文化の振興 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 旧長谷川邸入場者数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 20,000人 | 実績 | 12,663人 | 評価 | C | 目標 | 2万人 |
| | 対応方針 | 指定管理者に対する適切なモニタリングと協議を通じて取り組みます。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 文化センター自主事業入場者率 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 100% | 実績 | 99% | 評価 | A | 目標 | 100% |
| | 対応方針 | 目標はほぼ達成していることから、引き続き目標値継続に努めながら、さらに適正な評価指標についても検討します。 | | | | | | | | |
| 関係 施策 11 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 5 - ② | | 消費者対策の充実 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 消費生活に関する出前講座参加者数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 800人 | 実績 | 358人 | 評価 | D | 目標 | 1,000人 |
| | 対応方針 | 目標達成に向け、市民や関係団体に対し出前講座開催への働きかけをより一層強化します。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 消費生活相談窓口の認知度 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 45.00% | 実績 | 48.00% | 評価 | S | 目標 | 50.0% |
| | 対応方針 | さらなる認知度の向上をめざし、効果的な周知に努めます。 | | | | | | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | |
|--------------------|---------|-------|------------------------------------|----------|----|----------|----|-------|----|
| 関係 施策 1 2 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | |
| | 6 - ③ | | 地域公共交通の充実 | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | コミュニティバス年間利用者数 | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 187,000人 | 実績 | 174,742人 | 評価 | A | 目標 |
| | 対応方針 | | 目標達成に向け、引き続き利用促進の取組を進めます。 | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 公共交通の整備に対する市民満足度 | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 |
| | 対応方針 | | 設定した目標に対する評価の実施が困難なため、指標の見直しを図ります。 | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 宣言① | 松阪に“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出します！ |
| 宣言② | 選ばれる観光地“松阪”をめざします！ |
| 宣言③ | 企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします！ |
| 宣言④ | 全国の松阪ファンを増やします！ |
| 宣言⑤ | 農業者・漁業者への支援を全力で行います！ |
| 宣言⑥ | 農業基盤整備に取り組み、優良農地の保全に努めます。 |
| 宣言⑦ | 計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！ |
| 宣言⑧ | 市美術展第60回記念事業を充実させるとともに、文化財の保存・活用を推進します！ |
| 宣言⑨ | 市の自主財源を確保します！更なる収益の増加を図り一般財源への繰り入れを強化します。 |
| 部局マネジメント方針 | |
| 来庁者や職員間で明るくあいさつを交わし、コミュニケーションを図ります。 | |
| 部内における情報共有を密にするために、職場内、職場間のミーティングを実施します。 | |
| 関係団体と目的達成への情報共有の強化を図ります。 | |
| 市ホームページやSNS等を活用し積極的な情報発信に努めます。 | |
| ノー残業デーにおける定時退庁の徹底と、時間外勤務時間数の前年度対比減をめざします。 | |

【課長シート】

| 組織名 | 商工政策課 | | 作成者（評価者） | 課長 松本 健 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------------------|----------|---------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 松阪に“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出します！ | | |
| | 令和元年度 | 松阪に“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出します！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 3－⑤ 商工業の振興 | | | |
| | 3－⑨ 雇用・勤労者福祉の充実 | | | |
| | 5－② 消費者対策の充実 | | | |
| | 6－③ 地域公共交通の充実 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>商工政策課では「人口減少対策」として、若い世代の人口流出に歯止めをかけ、市民のみなさまが安全・安心で快適な生活が実現できる基盤を築くため、商工業環境の充実、創業支援、中小企業・小規模事業者の事業力向上支援、魅力ある就労環境の整備や雇用機会の創出と安定ならびに勤労者福祉の向上、安心安全な消費生活環境の整備、利便性の高い地域公共交通の維持・拡充に取り組むことにより、“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出していくものです。</p> <p>また、今年度はプレミアム付商品券事業の円滑な推進に取り組みます。</p> | | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年目になる産業支援センターでは、3月末現在で市内事業者188事業所からの会員登録があり、情報発信を実施することができ、また638件の相談・支援をすることができました。 ・中心市街地活性化複合施設の管理運営については、市街地の活性化を目的とした自主事業を実施したことにより、目標を上回る駐車場利用がありました。 ・ハローワーク松阪「就労の広場（求職者相談コーナー）」では、障がい者・子育て世代・高齢者をはじめ1,043件の職業相談・就労支援をすることができました。 ・南三重地域の16市町が一体的に若者就労対策に取り組むため「南三重地域就労対策協議会」を設立しました。 ・地域公共システム事業では、市中心部の交通空白地域を解消するため、鈴の音バスの新規路線設置の検討を進め、平成31年4月から運行開始することができました。 ・飯南コミュニティバス購入事業では、劣化・老朽化が著しく進行していた車両（15人乗り）を、小さいサイズの10人乗りの車両に更新し、より安全で円滑な運行に寄与するとともに、利用者が快適に利用できるようになりました。 ・海上アクセス旅客ターミナルについて、建屋の利活用に関する方針を決定し、解体可能な施設・設備は解体・撤去を完了しました。 |

【課長シート】

【達成できなかったこと】

- ・まちなか開業塾の参加者が目標値を大きく下回ったのは、豪商のまち起業家支援事業において同じような内容の創業セミナーを開催したことが原因であると思われ、次年度は創業セミナーに集約します。
- ・ものづくり技能者育成支援事業の高校生を対象とした「松阪の匠発見ツアー」では高校総体の開催により他の高校イベントが例年とは違う時期に開催されたこと、また「ものづくり技能者情報交換会」でも開催時期による参加者の減と思われるため、次年度は開催時期を考慮します。
- ・潜在保育士復職・就職支援研修への参加者数の減については、全業種的な人材不足から保育士有資格者が製造業等へ流出していることによるものであったと分析しています。
- ・消費生活関連事業費における出前講座の開催回数については、消費者トラブルの被害に遭いやすい高齢者を中心に積極的な開催に努めます。
- ・海上アクセス旅客ターミナルの建屋は残存していますが、今後の利活用について港湾管理者である三重県とともに前向きに検討を進めていきます。

【商工政策課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|---------|---------|----------------------|---------|-----------|---------|---------|----------------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 勤労者総合福祉推進事業費補助金 | 一般 | 3-⑨ | 28,000 | / | 補助団体登録会員数の維持 | | → 現状維持 | 28,000 | / | 補助団体登録会員数の維持 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ±0人 | +77人 | | | | S | ±0人 | | | |
| 2 | 勤労青少年激励大会補助金 | 一般 | 3-⑨ | 200 | / | 大会参加者数 | | ▶ 統合 | - | / | ※労働一般経費へ統合 | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 120人 | 116人 | | | | A | - | | - | - |
| 3 | 勤労者地域づくり活性化事業費補助金 | 一般 | 3-⑨ | 470 | / | 行事等参加者数の維持 | | → 現状維持 | 1,000 | / | 行事等参加者数の維持 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ±0人 | +3,000人 | | | | S | ±0人 | | | |
| 4 | 労働者福祉推進事業費補助金 | 一般 | 3-⑨ | 1,400 | / | 行事等参加者数の維持 | | — 終了 | - | / | - | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ±0人 | +3,000人 | | | | S | - | | - | - |
| 5 | 勤労者生活資金貸付金 | 一般 | 3-⑨ | 8,000 | / | 協調融資枠の活用率 | | → 現状維持 | 8,000 | / | 協調融資枠の活用率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 84.70% | | | | B | 100% | | | |
| 6 | 高齢者就業機会確保事業費補助金 | 一般 | 3-⑨ | 10,880 | / | 補助団体登録会員数の維持 | | → 現状維持 | 10,880 | / | 補助団体登録会員数の維持 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ±0人 | +19人 | | | | S | ±0人 | | | |
| 7 | 障がい者雇用促進事業費 | 一般 | 3-⑨ | 467 | / | 障がい者雇用・就労促進フォーラム参加者数 | | → 現状維持 | 414 | / | 障がい者雇用・就労促進フォーラム参加者数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100人 | 80人 | | | | B | 100人 | | | |
| 8 | 潜在専門職トレーニングプロジェクト事業費 | 一般 | 3-⑨ | 183 | / | 1職種当たりの支援プログラム参加者数 | | — 終了 | - | / | - | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 10人 | 5人 | | | | C | - | | - | - |
| 9 | 労働一般経費 | 一般 | 3-⑨ | 2,980 | / | 職業相談員による職業相談件数 | | → 現状維持 | 3,217 | / | 職業相談員による職業相談件数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 600件 | 1,043件 | | | | S | 840件 | | | |

【商工政策課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|---------|---------|------------------------------------|----------|-------|-----------|---------|---------|------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 10 | ワークセンター松阪管理運営事業費 | 一般 | 3-⑨ | 40,679 | / | ワークセンター松阪利用者数 | | | → 現状維持 | 40,244 | / | ワークセンター松阪利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 12万人 | 110,178人 | A | | | | 10万人 | | | |
| 11 | ワークセンター松阪施設整備事業費 | 一般 | 3-⑨ | - | / | - | | | … 定期 | 22,600 | / | ワークセンター松阪利用者数 | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | - | - | - | | | | 10万人 | | | |
| 12 | 企業内人権啓発事業費 | 一般 | 3-⑨ | 123 | / | 事業所に対する人権啓発実施率（雇用保険被保険者数30人以上の事業所） | | | → 現状維持 | 125 | / | 事業所に対する人権啓発実施率（雇用保険被保険者数30人以上の事業所） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 13 | 消費生活関連事業費 | 一般 | 5-② | 5,541 | / | 消費生活出前講座開催回数 | | | → 現状維持 | 5,648 | / | 消費生活出前講座開催回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 24回 | 15回 | C | | | | 24回 | | | |
| 14 | 商工一般経費 | 一般 | 3-⑨ | 848 | / | 部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 697 | / | 部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A評価 | A評価 | A | | | | A評価 | | | |
| 15 | 商店街交通量調査事業費 | 一般 | 3-⑤ | 437 | / | 調査結果の提供件数 | | | → 現状維持 | 453 | / | 調査結果の提供件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 14件 | 12件 | B | | | | 14件以上 | | | |
| 16 | 小規模事業資金保証料補給金 | 一般 | 3-⑤ | 6,050 | / | 周知する媒体数 | | | → 現状維持 | 6,050 | / | 周知する媒体数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3媒体 | 4媒体 | S | | | | 3媒体以上 | | | |
| 17 | 松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金 | 一般 | 3-⑤ | 450 | / | 商店街と連携する団体等の増加 | | | → 現状維持 | 450 | / | 商店街と連携する団体等の増加 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2件 | 2件 | S | | | | 1件 | | | |
| 18 | 商店街活性化総合事業費補助金 | 一般 | 3-⑤ | 9,110 | / | イベント等による来街者数の増加率(対前年度比) | | | ↘ 縮小 | 8,240 | / | イベント等による来街者数の増加率(対前年度比) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1% | 3.50% | S | | | | 1% | | | |

【商工政策課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|--------------------|----|------|---------|---------|----------------------|----------|----|-----------|---------|---------|----------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 19 | 商工団体補助金 | 一般 | 3-⑤ | 27,700 | / | 会員の維持 | | | → 現状維持 | 27,700 | / | 会員の維持 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3,455事業所 | 3,458事業所 | S | | | | ±0事業所 | | | |
| 20 | ものづくり技能者育成支援事業費 | 一般 | 3-⑤ | 110 | / | 参加定員に対する参加率 | | | → 現状維持 | 111 | / | 参加定員に対する参加率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 50% | C | | | | 100% | | | |
| 21 | まちなか開業塾開催事業費 | 一般 | 3-⑤ | 223 | / | 開業塾、フォローアップ研修への参加者数 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 50人 | 12人 | E | | | | - | - | - | |
| 22 | 豪商のまち店舗改装支援事業費 | 一般 | 3-⑤ | 5,050 | / | 補助申請件数 | | | → 現状維持 | 5,050 | / | 補助申請件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 25件 | 15件 | C | | | | 25件 | | | |
| 23 | 創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金 | 一般 | 3-⑤ | 1,905 | / | 創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数 | | | → 現状維持 | 2,497 | / | 創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 30件 | 45件 | S | | | | 30件 | | | |
| 24 | 豪商のまち松阪起業家支援事業費 | 一般 | 3-⑤ | 4,200 | / | 支援件数 | | | → 現状維持 | 4,200 | / | 支援件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 300件 | 255件 | B | | | | 300件 | | | |
| 25 | 産業支援センター運営事業費 | 一般 | 3-⑤ | 14,893 | / | 相談件数 | | | → 現状維持 | 18,921 | / | 相談件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 500件 | 638件 | S | | | | 500件 | | | |
| 26 | カリヨンビル購入事業費 | 一般 | 3-⑤ | 168,913 | / | カリヨンビルの円滑な購入 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1件 | 1件 | S | | | | - | - | - | |
| 27 | 指定管理者選定委員会事業費 | 一般 | 3-⑤ | - | / | 審査選定委員会 開催回数 | | | … 定期 | 84 | / | 審査選定委員会 開催回数 | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 年2回 | | | |

【商工政策課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|----------|----------|----------------------------|----------|----|-----------|----------|----------|----------------------------|----|----|-----------|----|--|--|----|--|--|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | | | | | | |
| 28 | 商工振興一般経費 | 一般 | 3-⑤ | 847 | / | 部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 818 | / | 部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | | | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | | | | |
| | | | | | | A評価 | A評価 | A | | | | A評価 | | | | | | | | | |
| 29 | 中心市街地活性化複合施設管理運営事業費 | 一般 | 3-⑤ | 補正 | / | カリヨンビル有料駐車台数 | | | → 現状維持 | 22,322 | / | カリヨンビル有料駐車台数 | | | → 現状維持 | | | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | | | | |
| | | | | | | 年31,000台 | 年32,558台 | S | | | | 年31,000台 | | | | | | | | | |
| 30 | プレミアム付商品券発行事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 商品券の発売日 | | | → 現状維持 | 253,201 | / | 商品券の発売日 | | | — 終了 | | | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | | | | |
| | | | | | | 10月1日 | - | - | | | | 10月1日 | | | | | | | | | |
| 31 | 産業振興センター管理運営事業費 | 一般 | 3-⑤ | 21,557 | / | 年間利用率 | | | → 現状維持 | 16,520 | / | 年間利用率 | | | → 現状維持 | | | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | | | | |
| | | | | | | 35% | 38.70% | S | | | | 35% | | | | | | | | | |
| 32 | 産業振興センター施設整備事業費 | 一般 | 3-⑤ | 2,344 | / | ①本館年間利用率 | | | … 定期 | 26,450 | / | 年間利用率 | | | … 定期 | | | | | | |
| | | | | | | ②別館年間利用率 | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | | 評価 | | |
| | | | | | | ①40% | ①40.8% | S | | | | 35% | | | | | | | | | |
| 33 | 地域公共交通システム事業費 | 一般 | 6-③ | 147,120 | / | コミュニティバス年間利用者数 | | | ↗ 拡大 | 162,341 | / | 住民1人あたり公共交通年間利用回数 | | | → 現状維持 | | | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | | | | |
| | | | | | | 187,000人 | 174,742人 | A | | | | 8回 | | | | | | | | | |
| 34 | 飯南コミュニティバス購入事業費 | 一般 | 6-③ | 3,650 | / | コミュニティバス用車両購入台数 | | | — 終了 | - | / | - | | | / | | | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | | | | |
| | | | | | | 1台 | 1台 | S | | | | - | - | - | | | | | | | |
| 35 | 伊勢鉄道基盤強化等対策事業負担金 | 一般 | 6-③ | 14,467 | / | 伊勢鉄道経営改善会議への参加 | | | — 終了 | - | / | - | | | / | | | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | | | | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | - | - | - | | | | | | | |

【商工政策課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|--------------------|----|------|---------|---------|--------------|----|-----------|---------|---------|-----------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 36 | コミュニティ交通運行事業補助金 | 一般 | 6-③ | / | / | 活動指標 | | / | 500 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 新規協議団体数 | | | | | 新規協議団体数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | | | | | | 1団体 | | |
| 37 | 海上アクセス旅客ターミナル管理事業費 | 一般 | 6-③ | 312 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 780 | / | 活動指標 | | — 終了 |
| | | | | | | ターミナル解体作業の進捗 | | | | | ターミナル財産処分 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | | | | | | 1棟 | | |

【商工政策課】 事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|---------|---------|-------|------|-----------|---------|---------|-------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | セーフティネット保証制度の認定事務 | / | 3-⑤ | / | / | 迅速な認定 | | → 現状維持 | / | / | 迅速な認定 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 3日以内 | 3日以内 | | | | S | 3日以内 | | | |

【課長シート】

| 組織名 | 観光交流課 | | 作成者（評価者） | 課長 近田 弘之 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|--------------------|----------|----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 選ばれる観光地“松阪”をめざします！ | | |
| | 令和元年度 | 選ばれる観光地“松阪”をめざします！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 3-⑦ 観光・交流の振興 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>観光交流課は、松阪市の魅力を国内だけでなく海外へと発信し、観光誘客の拡大に取り組むとともに、受け入れ環境の整備を行い、国内外の都市間でのヒト・モノ・情報の交流促進を推進しています。</p> <p>特に、本年度にまちなか観光交流の拠点としてオープンした「豪商のまち松阪観光交流センター」を核として、周辺の文化財施設や地域の観光事業者との連動性を高めることで、観光客の周遊性・滞在性を高め、地域経済の活性化をめざしていきます。</p> <p>また、松阪市とゆかりを持つ地域に関しては、交流を民間主体へと深化させることで、実際のヒト・モノ・情報の交流をこれまで以上に促進し、双方の地域の経済の活性化にもつなげていくことが課題となっています。</p> | | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなか観光の拠点となる「豪商のまち松阪観光交流センター」の整備を計画に通り行うとともに、公募により、交流センターと旧長谷川治郎兵衛家ほか2つの文化財施設を、一体的に管理をする指定管理者を選定しました。 ・民間事業者との協働による「豪商のまち松阪プロモーション」や「ちょこっと松阪牛」などの展開により、話題性を高めるとともに情報発信のチャンネルを増やすことで、観光地としての認知度を高めました。 ・松阪の歴史・文化をテーマとして行っている観光プロモーションを、首都圏だけでなく関西圏でも行うことで、松阪市の観光地としての価値を高めました。 ・都市間交流に関しては、文化課と連携して、松浦武四郎ゆかりの地域である北海道との積極的に交流を深め、1年を通じて松浦武四郎生誕200年記念事業を実施することができました。 ・観光レクリエーション入込客数については、全体としては前年度と比較して微増となり、特に松坂城跡周辺の文化・観光施設については、4.8%の増加となりました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流事業団体補助金の交付団体数は目標に達しませんでした。補助金の目的や主旨など全体的な見直しを図っていきます。 ・インバウンドプロモーション事業の着地型商品による誘客や、受入環境向上事業への協力事業者数は目標には至りませんでした。情報発信に努めることや効果的な商品の造成を行うとともに、受入環境向上事業についても、多くの事業者に参加いただけるよう周知を図ります。 ・松阪市観光情報センターの施設利用者数は、前年と比べ、猛暑など天候の影響もあり目標達成には至りませんでした。 ・「飯高グリーンライフ山林舎」「飯高ホテルスメール」「飯高総合案内施設」の施設利用者数は、前年と比べ、台風による国道の通行止めなど天候の影響もあり目標達成には至りませんでした。 |

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------------|----|------|----------|----------|------------------------------|----------|-----------|----------|----------|------------------------------|------------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 国際交流事業団体補助金 | 一般 | 3-⑦ | 1,000 | / | 補助金交付団体数 | | → 現状維持 | 1,000 | / | 補助金交付団体数 | | ↘ 縮小 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 7団体 | 5団体 | | | | B | 5団体 | | | |
| 2 | 国際交流員 (CIR) 事業費 | 一般 | 3-⑦ | 751 | / | CIRが実施する派遣事業及びイベントの実施回数 | | → 現状維持 | 376 | / | CIRが実施する派遣事業及びイベント等各種業務の実施回数 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 72回 | 129回 | | | | S | 80回 (日) | | | |
| 3 | 地域国際化推進事業費 | 一般 | 3-⑦ | 31 | / | 松阪市地域国際化推進会議 開催回数 | | → 現状維持 | 31 | / | 松阪市地域国際化推進会議 開催回数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1回 | 1回 | | | | S | 1回 | | | |
| 4 | 観光客誘致事業費 | 一般 | 3-⑦ | 14,145 | / | 観光パンフレット作成・配布部数 | | → 現状維持 | 14,766 | / | 観光プロモーションサイトページビュー数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 80,000部 | 80,000部 | | | | S | 198,000ビュー | | | |
| 5 | 観光協会運営費補助金 | 一般 | 3-⑦ | 10,287 | / | 職員雇用に係る補助割合 | | ↘ 縮小 | 9,537 | / | 職員雇用に係る補助割合 | | ↘ 縮小 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 55% | 64% | | | | B | 54% | | | |
| 6 | 観光協会事業費補助金 | 一般 | 3-⑦ | 16,720 | / | 主催事業の参加人数 | | → 現状維持 | 16,489 | / | 主催事業の参加人数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 320,000人 | 363,000人 | | | | S | 320,000人 | | | |
| 7 | 都市間交流事業費 | 一般 | 3-⑦ | 6,645 | / | 観光・交流事業の実施・参加回数 | | ↘ 縮小 | 6,679 | / | 観光・交流事業の実施・参加回数 | | ↘ 縮小 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 26事業 | 24事業 | | | | A | 20事業 | | | |
| 8 | インバウンドプロモーション事業費 | 一般 | 3-⑦ | 3,651 | / | 協力事業者数(着地型商品による誘客及び受入環境向上事業) | | → 現状維持 | 3,737 | / | 観光情報多言語サイトページビュー数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 20事業者 | 13事業者 | | | | C | 9,300ビュー | | | |

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------------|----|------|---------|---------|----------------------------------------------|----------|-----------|---------|---------|----------------------------------------------|----------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 9 | 豪商のまち松阪プロモーション事業費 | 一般 | 3-⑦ | 13,390 | / | 観光パンフレット配布部数 | | → 現状維持 | 13,523 | / | 豪商のまち松阪プロモーションサイトページビュー数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 30,000部 | 30,000部 | | | | S | 8,000ビュー | | | |
| 10 | リバーサイド茶倉施設管理事業費 | 一般 | 3-⑦ | 14,985 | / | 営業日数 | | → 現状維持 | 14,778 | / | 施設利用者数(対前年比) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 308日 | 308日 | | | | S | 1.0%増 | | | |
| 11 | 観光施設管理運営事業費 | 一般 | 3-⑦ | 2,333 | / | 管理施設の観光レクリエーション入込客数(松阪公園、伊勢山上、大石不動院、松名瀬海水浴場) | | → 現状維持 | 2,700 | / | 管理施設の観光レクリエーション入込客数(松阪公園、伊勢山上、大石不動院、松名瀬海水浴場) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 210,000人 | 226,601人 | | | | S | 210,000人 | | | |
| 12 | 観光情報センター管理運営事業費 | 一般 | 3-⑦ | 9,370 | / | 施設利用者数(対前年比) | | → 現状維持 | 9,509 | / | 施設利用者数(対前年比) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1.0%増 | 11.63%減 | | | | B | 1.0%増 | | | |
| 13 | 飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費 | 一般 | 3-⑦ | 1,927 | / | 施設利用者数(対前年比) | | → 現状維持 | 1,439 | / | 施設利用者数(対前年比) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 10%増 | 8%減 | | | | B | 2.0%増 | | | |
| 14 | 飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費 | 一般 | 3-⑦ | 1,469 | / | 施設利用者数(対前年比) | | → 現状維持 | 1,779 | / | 施設利用者数(対前年比) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 21%増 | | | | S | 1.0%増 | | | |
| 15 | 飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費 | 一般 | 3-⑦ | 15 | / | 施設活用に向けた事務手続 進捗率 | | ↘ 縮小 | 16 | / | 施設活用に向けた事務手続 進捗率 | | ↘ 縮小 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 0% | | | | E | 100% | | | |
| 16 | 飯高ホテルスメール関連施設管理事業費 | 一般 | 3-⑦ | 12,000 | / | 施設利用者数(対前年比) | | → 現状維持 | 12,112 | / | 施設利用者数(対前年比) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 3%増 | 5%減 | | | | B | 3.0%増 | | | |

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|----------|----------|-----------------------------------------|------------|----|-----------|----------|----------|-------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 17 | 飯高ホテルズメール関連施設整備事業費 | 一般 | 3-⑦ | 6,743 | / | 施設利用者数 (対前年比) | | | ↗ 拡大 | 5,000 | / | 施設利用者数 (対前年比) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3%増 | 5%減 | B | | | | 3.0%増 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | 指定管理者選定委員会事業費 | 一般 | 3-⑦ | 143 | / | 審査選定委員会 開催回数 (1施設あたり) | | | … 定期 | 84 | / | 審査選定委員会 開催回数 (1施設あたり) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 年2回 | 年2回 | A | | | | 年2回 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | 魅力ある観光地づくり支援事業費 | 一般 | 3-⑦ | 10,048 | / | まつさか交流物産館来館者数 (対前年比) | | | → 現状維持 | 10,513 | / | まつさか交流物産館来館者数 (対前年比) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1.0%増 | 0.35%減 | A | | | | 1.0%増 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | 飯高総合案内施設管理事業費 | 一般 | 3-⑦ | 1,582 | / | 施設利用者数 (対前年比) | | | → 現状維持 | 1,596 | / | 施設利用者数 (対前年比) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3%増 | 12%減 | B | | | | 3%増 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21 | 飯高総合案内施設整備事業費 | 一般 | 3-⑦ | 8,316 | / | 施設利用者数 (対前年比) | | | → 現状維持 | - | / | 施設利用者数 (対前年比) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3%増 | 12%減 | B | | | | 3%増 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22 | 観光交流拠点施設等整備事業費 | 一般 | 3-⑦ | 270,182 | / | 新築工事進捗率※平成29年度着工。平成30年度竣工、平成31年度オープン予定。 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 23 | 定住自立圏観光連携事業費 | 一般 | 3-⑦ | 2,180 | / | 定住自立圏域の観光レクリエーション入込客数 | | | → 現状維持 | 2,180 | / | 定住自立圏域の観光レクリエーション入込客数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3,750,000人 | 3,856,502人 | S | | | | 3,750,000人 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 24 | 地域BWA活用Wi-Fi整備事業費 | 一般 | 3-⑦ | / | / | wi-fiアクセスポイントの整備 | | | / | 1,109 | / | wi-fiアクセスポイントの整備 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 12カ所 | | | | | | 12カ所 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25 | 豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費 | 一般 | 3-⑦ | / | / | 4施設の入館者数 (豪商、長谷川、小津、原田) | | | / | 81,839 | / | 4施設の入館者数 (豪商、長谷川、小津、原田) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 81,000人 | | | | | | 81,000人 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------|----|------|----------|----------|--------------|-------|-------|-----------|----------|----------|--------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 26 | 観光一般経費 | 一般 | 3-⑦ | 1,059 | / | 削減率（前年度予算対比） | | | → 現状維持 | 1,041 | / | 削減率（前年度予算対比） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1% | 3.90% | S | | | | 1% | | | |
| 27 | 観光施設災害復旧事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 活動指標 | | | — 終了 | - | / | 活動指標 | | | / |
| | | | | | | 復旧事業進捗率 | | | | | | - | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |

【課長シート】

| | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-------------------|----------|
| 組織名 | 地域ブランド課 | 作成者（評価者） | 課長 砂子 祐一 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 松阪ブランドを全国に売り込みます！ | |
| | 令和元年度 | 全国の松阪ファンを増やします！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 3－⑧ 地域ブランドの推進 | | |
| | 7－③ 健全な財政運営 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>松阪ブランド認定制度を活用するとともに、市の特産品を広く発信し、販路開拓につなげます。 ふるさと納税制度において、寄附金目標額10億円をめざし、財源確保と地域活性化を図ります。</p> | | | |

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと特産品PR事業費 応援寄附金額 ○目標 6億円 ◆実績 673,805,000円 ・ 地域特産品ブランド戦略事業費 松阪ブランドの販路確立 ○目標 10か所 ◆実績 16か所 ・ ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費 マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数 ○目標 80件 ◆実績 136回 ・ ブランド推進一般経費 部局長の実行宣言に掲げる地域ブランド課の宣言に対する評価 ○目標S ◆実績 S |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし |

【地域ブランド課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------------|----|------|---------|---------|------------------------------|-----------|-------|-----------|---------|---------|------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | ふるさと特産品PR事業費 | 一般 | 3-⑧ | 256,885 | / | 応援寄附金額 | | | ↗ 拡大 | 459,067 | / | 応援寄附金額 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 6億円 | 673,805千円 | S | | | | 10億円 | | | |
| 2 | 地域特産品ブランド戦略事業費 | 一般 | 3-⑧ | 5,932 | / | 松阪ブランドの販路確立 | | | ↗ 拡大 | 11,180 | / | 松阪ブランドの販路確立 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10か所 | 16か所 | S | | | | 20か所 | | | |
| 3 | ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費 | 一般 | 3-⑧ | 1,669 | / | マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数 | | | ↗ 拡大 | 831 | / | マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 80回 | 136回 | S | | | | 150回 | | | |
| 4 | ブランド推進一般経費 | 一般 | 3-⑧ | 1,259 | / | 部局長の実行宣言に掲げる地域ブランド課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 584 | / | 部局長の実行宣言に掲げる地域ブランド課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | S | S | S | | | | S | | | |

【課長シート】

| | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----------------------------------------------|----------|
| 組織名 | 競輪事業課 | 作成者(評価者) | 課長 久保 秀朗 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 市の自主財源を確保します！更なる収益の増加を図り、事業収益の5%を一般財源へ繰り入れます。 | |
| | 令和元年度 | 市の自主財源を確保します！更なる収益の増加を図り、事業収益の5%を一般財源へ繰り入れます。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 7-③ 健全な財政運営 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>ファンや地域に愛される競輪場をめざしつつ、昨年度から導入した全国のネットユーザーからの購入が見込めるミッドナイト競輪を1年を通して開催するとともに、松阪では8年ぶりの特別競輪・共同通信社杯競輪を開催し、更なる収益増加を図ります。そして、自転車競技法第1条第1項に規定されており競輪事業本来の使命でもある『地方財政の健全化』に寄与するため、一般財源への繰り入れを安定的に行えるように努めます。</p> <p>また、スポーツ振興研修センタートレーニングジムの一般開放やアマチュア競技愛好者へのバンク貸し出しを通して「市民の健康増進」や、ファミリー運動会などの地域開放型イベントを実施し「憩いの場づくり」にも力を入れていきます。</p> | | | |

| |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競輪事業は、前年度収益の4.9%にあたる1,500万円を一般会計に繰出すことができました。また、平成30年度からミッドナイト競輪を導入したことで、安定した事業運営を行い黒字体質が確立しました。 ・記念競輪は、4日間で延べ7,078人(前年比6%増)が来場していただき、トップ選手による迫力あるレースを堪能していただきました。 ・バンクやバンク内芝生広場を開放して、5月にファミリー運動会、7月にサマーフェスティバルなど地域開放型のイベントを実施し、たくさんの家族連れでにぎわいました。 ・アマチュア競技愛好者や中高生で構成される松阪サイクルクラブに月2回程度バンクを貸し出し、選手会の協力を得ながら試走会やタイムトライアルの実施など、サイクルクラブ活動を支援し競技人口の裾野拡大に努めました。 ・スポーツ振興研修センター補助事業によりスポーツ振興及び市民の健康増進、交流促進が図られました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年1月24日から27日に開催した記念競輪の売り上げ目標を55億円に設定していましたが、全国的な記念競輪の売り上げ低迷もあり47.4億円の売上にとどまりました。 ・スポーツ振興研修センター一般宿泊者数目標を1,700人に設定していましたが、空調改修工事期間中の休館の影響で1,461人にとどまりました。 |

【競輪事業課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|-----------|---------|-------------------------------------|---------------------|----|-----------|-----------|---------|-------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 記念競輪開催事業費 | 特別 | 7-③ | 5,178,705 | / | 記念競輪売上金 | | | *** 定期 | - | / | - | | | *** 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 55億円 | 47.4億円 | B | | | | - | - | - | |
| 2 | 一般会計繰出金 | 特別 | 7-③ | 補正 | / | 収益における一般会計への繰出割合 | | | → 現状維持 | 補正予定 | / | 収益における一般会計への繰出割合 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 前年度収益の5% | 4.88% | A | | | | 前年度収益の5% | | | |
| 3 | 総務一般経費 | 特別 | 7-③ | 4,321 | / | 市融資差額の財政地要請基金積立金額 | | | ↗ 拡大 | 4,591 | / | 市融資差額の財政地要請基金積立金額 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 8,000万円 | 1億4,500万円 | S | | | | 1億円 | | | |
| 4 | 普通競輪開催事業費 | 特別 | 7-③ | 5,737,584 | / | ミッドナイト競輪の開催 | | | ↗ 拡大 | 6,459,851 | / | ミッドナイト競輪の開催 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 6節18日 | 6節18日 | S | | | | 8節24日 | | | |
| 5 | 日本競輪選手会三重支部補助金 | 特別 | 7-③ | 2,240 | / | 三重支部所属選手訓練研修会 | | | → 現状維持 | 2,240 | / | 三重支部所属選手訓練研修会 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 6回 | 6回 | S | | | | 6回 | | | |
| 6 | スポーツ振興研修センター補助金 | 特別 | 7-③ | 87,110 | / | ①一般宿泊者数 ②トレーニングジム利用者数 | | | → 現状維持 | 17,757 | / | ①一般宿泊者数 ②トレーニングジム利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①1,700人 ②10,000人 | ①1,461人 ②12,044人 | B | | | | ①1,700人 ②10,000人 | | | |
| 7 | 共同通信社杯競輪開催事業費 | 特別 | 7-③ | - | / | - | | | *** 定期 | 6,787,411 | / | 共同通信社杯競輪売上 | | | *** 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | - | - | - | | | | 70億円 | | | |
| 8 | 包括業務委託事業費 | 特別 | 7-③ | 491,400 | / | ①包括受託事業者へのモニタリング ②施設整備委託へのモニタリング | | | → 現状維持 | 406,007 | / | ①包括受託事業者へのモニタリング ②施設整備委託へのモニタリング | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①12回 ②6回 | ①12回 ②8回 | S | | | | ①12回 ②6回 | | | |

【課長シート】

| 組織名 | 企業誘致連携課 | 作成者（評価者） | 課長 川本 英司 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|-----------------------------|----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします！ | |
| | 令和元年度 | 企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 3－⑥ 企業誘致・連携の推進 | | |
| | 3－⑥ 企業誘致・連携の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>企業誘致連携課は、航空宇宙産業、ヘルスケア産業など今後成長が期待される産業や先端技術関連産業の企業誘致・連携を促進し、景気変動を受けにくい、強じんて多様な産業構造を構築し、地域の雇用確保、活性化をめざしています。</p> <p>特に、令和元年度は昨年度策定しました「松阪市企業立地戦略」に基づき、戦略的に企業誘致活動を展開するとともに、「松阪市産業用適地整備計画」にて掲げた適地候補地について、開発・整備に向けた検討を継続していきます。</p> | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業立地として、新規立地1件、工場増設4件の計5件を達成することができました。 ・ 産官学金が連携した取組として11件を達成することができました。 ・ 企業動向の情報収集や市の企業立地にかかる情報発信を行うため、年間584社の企業等の訪問を行いました。 ・ ソフト、ハードの両面から、国内外企業の誘致戦略、立地済企業を留め置く誘置戦略、継続的な取り組み方向や立地環境整備の基本方針等を示した「松阪市企業立地戦略」及び戦略のハード面の具現化として「松阪市産業用適地整備計画」を策定しました。 ・ 産業済人交流会では、首都圏、関西圏、中京圏合わせて187人の参加者があり、参加者の満足度は「満足」及び「やや満足」をあわせて98%でした。 ・ 中小企業伴走型支援事業では、公開審査にて選ばれた「山越畜産松阪豚まつぶた」に対し、情報発信や人的ネットワークと資金面の両面から支援し、主に首都圏・関西圏における販路拡大、市内企業や高等学校等との共同開発による新商品の発売などの取り組みにより同社の純利益が前年度比の1.2倍となりました。（公開実績報告会を令和元年6月21日に開催しました。） |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし |

【企業誘致連携課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|--------------------|------|----|-----------|---------|---------|--------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 企業誘致推進事業費 | 一般 | 3-⑥ | 15,429 | / | 企業等訪問延べ件数 | | | ↗ 拡大 | 12,612 | / | 企業等訪問延べ件数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 400社 | 584社 | S | | | | 400社 | | | |
| 2 | 企業立地促進奨励金 | 一般 | 3-⑥ | 68,416 | / | 企業等訪問延べ件数 | | | ↗ 拡大 | 59,313 | / | 企業等訪問延べ件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 400社 | 584社 | S | | | | 400社 | | | |
| 3 | 地域資源活用企業立地促進奨励金 | 一般 | 3-⑥ | 7,960 | / | 企業等訪問延べ件数 | | | → 現状維持 | - | / | 企業等訪問延べ件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 400社 | 584社 | S | | | | 400社 | | | |
| 4 | 産業経済人交流事業費 | 一般 | 3-⑥ | 4,101 | / | 交流会参加者数 | | | → 現状維持 | 4,126 | / | 交流会参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 150人 | 187人 | S | | | | 150人 | | | |
| 5 | 企業連携推進事業費 | 一般 | 3-⑥ | 3,340 | / | 企業等訪問延べ件数 | | | ↗ 拡大 | 3,653 | / | 企業等訪問延べ件数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 400社 | 584社 | S | | | | 400社 | | | |
| 6 | 中小企業伴走型支援事業費 | 一般 | 3-⑥ | 2,000 | / | ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数 | | | → 現状維持 | 2,000 | / | ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 25社 | 53社 | S | | | | 25社 | | | |
| 7 | 中小企業伴走型事業補助金 | 一般 | 3-⑥ | 3,000 | / | ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数 | | | → 現状維持 | 2,500 | / | ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 25社 | 53社 | S | | | | 25社 | | | |
| 8 | 中小企業販路拡大支援補助金 | 一般 | 3-⑥ | 2,500 | / | ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数 | | | → 現状維持 | 2,500 | / | ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 25社 | 53社 | S | | | | 25社 | | | |

【課長シート】

| 組織名 | 農水振興課 | | 作成者（評価者） | 課長 谷川 英次 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|----------------------|----------|----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 農業者・漁業者への支援を全力で行います！ | | |
| | 令和元年度 | 農業者・漁業者への支援を全力で行います！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 3－① 農業の振興 | | | |
| | 3－② 松阪牛の振興 | | | |
| | 3－③ 水産業の振興 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>農水振興課は、5つの係（農業・農山村・管理・畜産・水産）により豊富な地域資源や恵まれた自然・環境を生かした農業、水産業の振興に取り組んでいます。</p> <p>農業及び水産業は、自然環境に左右されやすく、また松阪産の特産品が他地域との競合など厳しい状況にもさらされています。また、農業・漁業従事者の高齢化による担い手不足、資源不足など、様々な課題に対応し、地域の実情に応じた農業や水産業経営の安定化につなげていきます。</p> <p>平成31年度においても、総合計画に掲げる10年後のめざす姿である「耕作面積の維持100%」、「松阪牛の世界No.1ブランド」、「漁業経営体数の維持100%」を実現するために、農業者・漁業者への支援を全力で行います。</p> | | | | |

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・認定農業者数について、昨年度比9経営体増加し188経営体となり、農業経営基盤の安定化につながりました。
- ・農地中間管理機構を活用した農地集積面積について、新たに約8haの農地を集積し、担い手への農業経営基盤の強化につながりました。
- ・地域農業の担い手となる11経営体に対し、農業機械導入などの支援を行い、農業経営基盤の安定化につながりました。
- ・市の補助事業を活用した茶防霜ファンの改修について、12基の改修を行い、品質の高い松阪茶の栽培をめざしました。
- ・猟友会の協力のもと、特定外来生物であるアライグマを119頭捕獲し、農作物被害の軽減につながりました。
- ・中山間地域等直接支払制度への加入促進を行い、23集落と協定を結んだことで、農業の生産条件が不利な地域における農業生産活動の継続を図りました。
- ・特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛の導入について、市内農家へ支援を行うことで74頭の導入実績があり、特産松阪牛の生産振興につながりました。
- ・松阪肉牛共進会本選出場牛の出品頭数について49頭を確保し、また、同時開催する松阪牛まつりの来場者について、目標を上回る40,000人の方にお越しいただき、松阪牛PRにつながりました。
- ・ベルファーム指定管理者との定期的な協議により適正な管理を共有することができました。また、芝生広場に松阪産木材を活用したトイレを新設し、利用者の利便性の向上を図りました。
- ・道の駅「飯高駅」の芝生広場に、松阪産杉特一等材を活用した展望デッキを新設し、新たなビューポイントとしてアピールできました。
- ・稚鮎、アメゴについて、県内水面漁場管理委員会が定める目標増殖量以上の放流を行い、水産資源の増殖に寄与できました。
- ・松阪漁業まつりを開催し、市内県内から予定以上の19ブースの出店があり、市の特産品であるアオサなどの水産物消費拡大のPRを行いました。

【課長シート】

【達成できなかったこと】

- ・【8】小学生を対象とした「松阪茶グランプリ」の参加者数について、冬季の開催時期から風邪などによる欠席者により、目標達成できませんでした。（〔目標参加者数〕50組・100人→37組・74人（平成31年1月27日開催））
- ・【15】特産松阪牛出荷頭数について59頭に至り、目標の170頭を達成できませんでした。これは、兵庫県産子牛が高騰し始めた平成26年度から28年度に導入された子牛が900日以上肥育され、平成30年度に出荷されたと推測されますが、子牛価格の高騰により、子牛の導入頭数が減ったことによるものです。
- ・【22】人・農地プランの新規作成数について、未作成地域への説明会などを実施しましたが2集落に至り、目標の6集落を達成できませんでした。
- ・【23】中山間地域の農業支援として作物作付・奨励作物の推進を図りましたが、耕作者及び後継者の減少などにより目標達成できませんでした。（〔目標面積〕3,000a→2,632a）
- ・【25】環境保全型農業直接支払交付金の事業活用のための検討会議は、当事業の交付要件のハードルが非常に高く、事業活用を検討される方が1名であったため、目標の2回を達成できませんでした。
- ・【26】農業経営基盤強化促進事業費の対前年度比予算削減率について、非常勤職員賃金単価の増などにより1%に至り、目標の3%を達成できませんでした。
- ・【29】青年新規就農者の増員数が2名に至り、目標の3名を達成できませんでした。これは、県、JAなど関係機関と連携し、青年就農者の把握や事業の周知に努めましたが、増員に繋がらなかったことによるものです。
- ・【35】多目的研修集会施設の今後のあり方について、公共施設マネジメントの横断的な協議回数実績は1回で、目標の2回を達成できませんでした。これは、施設を廃止する方向で検討を始めていましたが、利用者アンケートや施設利用者の増加を鑑み、施設を使い切る方針に切り替えたことによるものです。
- ・【38】飯南和紙和牛センターで実施している「紙すき体験」について、利用者数の減により体験者数5%増の目標達成できませんでした。（体験者数 平成30年度：178人、平成29年度：249人）
- ・【39】飯高地域資源活用交流施設の入込客数について、台風24号による166号線の通行止めなどの影響による客数の減により、目標達成できませんでした。
- ・【46】各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲の達成度について、捕獲、回収が困難な場所に飛来するなど、生息域の変化などにより、目標達成できませんでした。（〔目標達成度〕100%→42%）
- ・【47】放流種苗であるガザミについて、当初の予定どおり30万個の卵を購入しましたが、放流可能な大きさに成長するまでに共食い・死滅等により目減りし、実際の放流量は目標の約1/3にとどまりました。
- ・【48】アサリ資源増殖のため海底耕運や碎石覆砂、かぶせ網などを実施しましたが、自然環境の影響などにより、アサリ漁獲量が目標の100トンを達成できませんでした。

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|---------|---------|----------------------------------------|---------|----|-----------|---------|---------|----------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 松阪牛まつり事業費 | 一般 | 3-② | 17,800 | / | 来場者数 | | | ↗ 拡大 | 25,800 | / | 来場者数 | | | ↘ 縮小 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 35,000人 | 40,000人 | S | | | | 70,000人 | | | |
| 2 | 農業総務一般経費 | 一般 | 3-① | 3,203 | / | 部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価 | | | ↘ 縮小 | 3,216 | / | 部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価 | | | ↘ 縮小 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 3 | 農業後継者対策補助金 | 一般 | 3-① | 200 | / | 「松阪市農村青少年協議会」新規会員数の増 | | | → 現状維持 | 200 | / | 「松阪市農村青少年協議会」新規会員数の増 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1名 | 1名 | S | | | | 2名 | | | |
| 4 | 特産振興補助金 | 一般 | 3-① | 2,700 | / | 「JA生産者部会」新規会員数 | | | → 現状維持 | 2,700 | / | 「JA生産者部会」新規会員数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2名 | 5名 | S | | | | 2名 | | | |
| 5 | 農業振興地域整備計画基礎調査事業費 | 一般 | 3-① | / | / | 活動指標 | | | / | 2,109 | / | 基礎調査委託契約の締結 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 1件 | | | |
| 6 | 茶防霜施設設置補助金 | 一般 | 3-① | 350 | / | 設置後30年以上経過した防霜ファンの改修基数 | | | → 現状維持 | 350 | / | 防霜ファンの設置基数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5基 | 12基 | S | | | | 5基 | | | |
| 7 | 茶業組合補助金 | 一般 | 3-① | 540 | / | 松阪茶のPRイベント及び品評会への品質向上について、茶業組合との会議開催回数 | | | → 現状維持 | 540 | / | 松阪茶のPRイベント及び品評会への品質向上について、茶業組合との会議開催回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5回 | 8回 | S | | | | 5回 | | | |
| 8 | 松阪茶PR推進事業費 | 一般 | 3-① | 962 | / | 松阪茶グランプリの参加者数 | | | → 現状維持 | 963 | / | 松阪茶グランプリの参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100人 | 74人 | B | | | | 100人 | | | |
| 9 | 茶防霜施設改修事業補助金 | 一般 | 3-① | / | / | 活動指標 | | | / | 2,350 | / | 老朽化した防霜ファンの改修基数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 48基 | | | |

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-----------------------|----|------|---------|---------|-----------------------------|------|----|-----------|---------|---------|-----------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 10 | アライグマ対策事業費 | 一般 | 3-① | 529 | / | 捕獲頭数 | | | → 現状維持 | 896 | / | 捕獲頭数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 70頭 | 119頭 | S | | | | 70頭 | | | |
| 11 | 農業振興一般経費 | 一般 | 3-① | 521 | / | 部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 596 | / | 部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 12 | 農山村振興一般経費 | 一般 | 3-① | 354 | / | 部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 337 | / | 部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 13 | 松阪肉牛協会補助金 | 一般 | 3-② | 350 | / | 松阪肉牛協会と生産者との意見交換会の開催 | | | → 現状維持 | 350 | / | 松阪肉牛協会と生産者との意見交換会の開催 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 1回 | | | |
| 14 | 松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金 | 一般 | 3-② | 4,000 | / | 共進会本選出場牛の頭数 | | | → 現状維持 | 4,000 | / | 共進会本選出場牛の頭数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 50頭 | 49頭 | A | | | | 50頭 | | | |
| 15 | 特産松阪牛出荷奨励事業補助金 | 一般 | 3-② | 13,600 | / | 特産松阪牛出荷頭数 | | | ↘ 縮小 | 8,000 | / | 特産松阪牛出荷頭数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 170頭 | 59頭 | D | | | | 100頭 | | | |
| 16 | 松阪牛PR推進事業費 | 一般 | 3-② | 7,000 | / | 国内外での松阪牛のPR | | | → 現状維持 | 7,000 | / | 国内外での松阪牛のPR | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 2回 | | | |
| 17 | 松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金 | 一般 | 3-② | 18,960 | / | 「公社のあり方」について、三重県、関係市町との協議回数 | | | → 現状維持 | 18,911 | / | 「公社のあり方」について、三重県、関係市町との協議回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 5回 | S | | | | 1回 | | | |

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|----------|----------|----------------------------|--------|----|-----------|----------|----------|----------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 18 | 特産松阪牛素牛導入促進事業補助金 | 一般 | 3-② | 4,800 | / | 導入頭数 | | | → 現状維持 | 4,800 | / | 導入頭数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 60頭 | 74頭 | S | | | | 60頭 | | | |
| 19 | 特産松阪牛緊急支援補助金 | 一般 | 3-② | 9,000 | / | 導入頭数 | | | → 現状維持 | 9,000 | / | 導入頭数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 60頭 | 74頭 | S | | | | 60頭 | | | |
| 20 | 畜産振興一般経費 | 一般 | 3-② | 640 | / | 部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 665 | / | 部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 21 | 経営所得安定対策直接支払推進事業費 | 一般 | 3-① | 14,885 | / | 営農組合会議等参加延べ数 | | | → 現状維持 | 14,926 | / | 営農組合会議等参加延べ数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 30回 | 30回 | S | | | | 30回 | | | |
| 22 | 水田活用推進対策補助金 | 一般 | 3-① | 45,240 | / | 人・農地プラン作成集落数 | | | ↘ 縮小 | 46,800 | / | 人・農地プラン作成集落数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 6集落 | 2集落 | D | | | | 3集落 | | | |
| 23 | 中山間地域水田活用推進対策補助金 | 一般 | 3-① | 6,000 | / | 作物作付・奨励作物面積 | | | → 現状維持 | 4,800 | / | 作物作付・奨励作物面積 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3,000a | 2,632a | B | | | | 3,000a | | | |
| 24 | 経営体育成支援補助金 | 一般 | 3-① | 補正 | / | 経営体への事業支援 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1経営体 | 1経営体 | S | | | | - | - | - | |
| 25 | 環境保全型農業直接支払交付金 | 一般 | 3-① | 46 | / | 事業活用者の増加のための検討会議開催回数 | | | → 現状維持 | 46 | / | 有機JAS取組面積 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 1回 | C | | | | 57a | | | |
| 26 | 農業経営基盤強化促進事業費 | 一般 | 3-① | 2,930 | / | 対前年度比予算削減率 | | | → 現状維持 | 2,802 | / | 対前年度比予算削減率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3% | 1% | D | | | | 3% | | | |

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|--------------------------|----|------|---------|---------|--------------------|-------|----|-----------|---------|---------|-------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 27 | 中山間地域等直接支払交付金 | 一般 | 3-① | 16,078 | / | 本事業の加入集落数 | | | → 現状維持 | 16,127 | / | 本事業の加入集落数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 22集落 | 23集落 | S | | | | 23集落 | | | |
| 28 | 農業経営基盤強化資金等 利子補給促進補助金 | 一般 | 3-① | 1,569 | / | 本事業の新規活用件数 | | | ↗ 拡大 | 1,888 | / | 本事業の新規活用件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2件 | 5件 | S | | | | 3件 | | | |
| 29 | 新規就農者総合支援補助金 | 一般 | 3-① | 18,750 | / | 青年新規就農者の増員数 | | | ↗ 拡大 | 17,250 | / | 青年新規就農者の増員数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3名 | 2名 | C | | | | 4名 | | | |
| 30 | 機構集積協力補助金 | 一般 | 3-① | 1,900 | / | 農地中間管理機構を活用した集積面積 | | | ↗ 拡大 | 4,200 | / | 農地中間管理機構を活用した集積面積 | | | ↘ 縮小 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 8ha | 8ha | S | | | | 26ha | | | |
| 31 | がんばる認定農業者等支援補助金 | 一般 | 3-① | 5,000 | / | 地域の中心経営体に対する支援数 | | | → 現状維持 | 5,000 | / | 地域の中心経営体に対する支援数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10経営体 | 11経営体 | S | | | | 10経営体 | | | |
| 32 | 被災農業者向け経営体育成支援補助金 | 一般 | - | 補正 | / | 経営体への事業支援 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 9経営体 | 9経営体 | S | | | | - | - | - | |
| 33 | ベルファーム施設管理事業費 | 一般 | 3-① | 47,339 | / | 指定管理者との定期的な協議回数 | | | → 現状維持 | 42,526 | / | 指定管理者との定期的な協議回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 月1回 | 月1回 | S | | | | 月1回 | | | |
| 34 | ベルファーム施設整備事業費 | 一般 | 3-① | 14,739 | / | 指定管理者との定期的な協議回数 | | | → 現状維持 | 14,982 | / | 指定管理者との定期的な協議回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 月1回 | 月1回 | S | | | | 月1回 | | | |
| 35 | 多目的研修集会施設管理事業費 | 一般 | 3-① | 3,750 | / | 公共施設マネジメントの横断的協議回数 | | | → 現状維持 | 3,855 | / | 利用者の増 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 1回 | C | | | | 2% | | | |

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|----------|----------|----------------------------|----|----|-----------|---------|----------|----------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 36 | 飯南茶業伝承館管理事業費 | 一般 | 3-① | 2,400 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 2,441 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 指定管理者との協議回数 | | | | | | 施設の利用者数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 5回 | 5回 | S | | | | | 900人 | | | | |
| 37 | 飯高産業振興センター管理事業費 | 一般 | 3-① | 5,313 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 5,362 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 生産者グループ合同での商品開発研究会の開催回数 | | | | | | 生産者グループ合同での商品開発研究会の開催回数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 1回 | 1回 | S | | | | | 1回 | | | | |
| 38 | 飯南和紙和牛センター管理運営事業費 | 一般 | 3-① | 733 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 751 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 紙すき体験者数の増 | | | | | | 紙すき体験者数の増 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 5% | 0% | E | | | | | 5% | | | | |
| 39 | 飯高地域資源活用交流施設管理事業費 | 一般 | 3-① | 19,930 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 20,161 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 施設の入込客数 | | | | | | 施設の入込客数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 390,600人 | 349,000人 | B | | | | | 390,600人 | | | | |
| 40 | 飯高地域資源活用交流施設整備事業費 | 一般 | 3-① | 49,891 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 53,997 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 施設の入込客数 | | | | | | 施設の入込客数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 390,600人 | 349,000人 | B | | | | | 390,600人 | | | | |
| 41 | 有害鳥獣対策事業費 | 一般 | 3-① | 5,603 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 5,365 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 鳥獣による農作物被害額 | | | | | | 鳥獣による農作物被害額 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 14,500千円 | 12,849千円 | S | | | | | 14,500千円 | | | | |
| 42 | 有害鳥獣捕獲補助金 | 一般 | 3-① | 21,400 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 22,450 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 鳥獣による農作物被害額 | | | | | | 鳥獣による農作物被害額 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 14,500千円 | 12,849千円 | S | | | | | 14,500千円 | | | | |
| 43 | 有害鳥獣防護柵設置補助金 | 一般 | 3-① | 4,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 3,500 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 鳥獣による農作物被害額 | | | | | | 鳥獣による農作物被害額 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 14,500千円 | 12,849千円 | S | | | | | 14,500千円 | | | | |
| 44 | 水産業総務一般経費 | 一般 | 3-④ | 962 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 805 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価 | | | | | | 部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | A | A | A | | | | | A | | | | |

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|--------------------------|-------|-----------|---------|---------|-------------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 45 | 稚鮎等放流事業補助金 | 一般 | 3-④ | 2,600 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 2,600 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標増殖量の達成率 | | | | | 目標増殖量の達成率 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 100% | 231% | S | | | 100% | | |
| 46 | 川鵜対策事業補助金 | 一般 | 3-④ | 200 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 160 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲(100羽)の達成度 | | | | | 各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲(80羽)の達成度 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100% | 42% | D | | | 100% | | |
| 47 | 水産資源増殖事業費 | 一般 | 3-④ | 300 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 300 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 放流種苗量 | | | | | 放流種苗量 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 15万尾 | 4.9万尾 | D | | | 15万尾 | | |
| 48 | アサリ資源増殖事業補助金 | 一般 | 3-④ | 2,500 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 2,500 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | アサリ漁獲量 | | | | | アサリ増殖量（対象区比較） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100 t | 6t | E | | | 200% | | |
| 49 | 水産物消費拡大推進事業費補助金 | 一般 | 3-④ | 500 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 500 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 漁業まつりへの出店数 | | | | | 漁業まつりへの出店数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 18店 | 19店 | S | | | 18店 | | |
| 50 | 漁港海岸施設管理事業費 | 一般 | 3-④ | 2,403 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 2,487 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 施設の点検回数 | | | | | 海岸清掃活動の実施 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 年1回 | 年1回 | S | | | 年2回 | | |
| 51 | 漁港機能保全事業費 | 一般 | 3-④ | 32,078 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 8,116 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 漁港機能保全事業（獺師漁港）の進捗率 | | | | | 漁港機能保全事業（獺師漁港）の進捗率 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 90% | 90% | S | | | 93% | | |

【課長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|------------------------|----------|
| 組織名 | 林業振興課 | 作成者（評価者） | 課長 北村 恭一 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！ | |
| | 令和元年度 | 計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 3-③ 林業の振興 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>現在の森林・林業の現状は木材価格の低迷、林業生産経費の高騰に加え林業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい状況となっています。</p> <p>これらに対応するため、林道の開設や改良を進め、境界の明確化や利用間伐等への支援により、森林施業の集約化や木材搬出等を促進することで「原木の安定供給」を図ります。</p> <p>「森林の公益的機能の向上」を図るため令和元年度より森林環境譲与税を活用し環境林の計画的な間伐実施や危険箇所を未然に防止する治山対策等の森林整備を進めていきます。</p> <p>また「地域材の需要拡大」を図るため林業支援センターを窓口、地域材の新たな販路を開拓することで素材生産量の増大につなげていく等、林業の生産活動の活性化や健全な森林維持の促進に努めます。</p> | | | |

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的な森林整備では「環境林づくり協定」に基づく間伐を46.3ha実施し、森林の持つ公益的機能の発揮を促進しました。 ・ 未利用間伐材等の運搬については18,705tの運搬があり、松阪産材を木質エネルギーの原料として有効活用することで林業振興とともに地域の活性化を図りました。 ・ 林業支援センターでは木材需要の拡大を図る中、また公共施設への木材利用を促進するため、個々の製材工場や素材生産業者に製材機械や高性能林業機械の導入など国の補助メニューの提案や、申請などに支援しました。また、原木を選定し、建築用集成材等の原料として、県外の大型製材工場への販売ルートの確立を行いました。営業活動では県内外の大手ビルダーや工務店の製品に関する情報収集や市内製材工場の製品についての利用提案等、積極的に取り組みました。 ・ みえ森と緑の県民税を活用し、里山の森林安全安心対策として25箇所での間伐や危険支障木の伐採を実施しました。 ・ 木材搬出等の効率化を行うため、林道の開設や既設林道の舗装工事を実施し、被災林道の復旧工事についても迅速な対応ができました。 ・ 森林経営計画作成にあたり、217haの森林調査経費等に補助を行い、持続的な森林経営の確立に支援しました。 ・ 環境保全林やその関連施設について、除草作業や散策路の管理等を実施し、市民が安全で身近に触れ合える森林や快適な憩いの場を提供しました。 <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑化推進事業については6自治会からの申請にとどまりました。今後も自治連合会や広報紙を通じPRを行い地域の緑化推進に努めます。 ・ 利用間伐促進事業への支援については、13,955㎡にとどまりました。今後も事業体において効率的な森林施業の集約化が図れるよう林内路網の整備や、境界の明確化、担い手の育成事業等への支援に取り組んでいきます。 ・ 林道トロッコ線開設工事は事業費の確定により57.4mの延長にとどまりました。今後も早期完成に向け三重県との調整を図っていきます。 ・ 市有林巡視については、再造林を実施した団地の巡視に変更したため、4箇所の巡視にとどまりました。 ・ 皆伐跡地への広葉樹の植林は、イオン環境財団の植林や除地の面積が増加したことから、4.4haの植林にとどまりました。今後は現場精査の上、植林面積の確定に努めていきます。 |

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|---------------------------------------|----|------|---------|---------|----------------------------|---------|----|-----------|---------|---------|----------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 緑化推進事業費 | 一般 | 3-③ | 400 | / | 緑化苗木等の配布自治会数 | | | → 現状維持 | 404 | / | 緑化苗木等の配布自治会数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10自治会 | 6自治会 | C | | | | 10自治会 | | | |
| 2 | 林業総務一般経費 | 一般 | 3-③ | 3,524 | / | 道路賠償責任保険の加入路線数 | | | → 現状維持 | 3,452 | / | 道路賠償責任保険の加入路線数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 222路線 | 222路線 | S | | | | 222路線 | | | |
| 3 | 森林環境創造事業費 | 一般 | 3-③ | 5,425 | / | 「環境林づくり協定」に基づく間伐面積 | | | → 現状維持 | 2,578 | / | 「環境林づくり協定」に基づく間伐面積 | | | ↘ 縮小 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 50ha | 46.34ha | A | | | | 12ha | | | |
| 4 | 「まつさかの木」を使用した ワクワク快適な家づくり事 業補助金 | 一般 | 3-③ | 4,500 | / | 支援する「松阪の木」を使用した新築木材住宅 数 | | | → 現状維持 | 4,500 | / | 支援する「松阪の木」を使用した新築木材住宅 数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 25棟 | 25棟 | S | | | | 25棟 | | | |
| 5 | 森林環境学習事業費 | 一般 | 3-③ | 2,900 | / | 森林環境学習実施対象小学校数 | | | → 現状維持 | 2,900 | / | 森林環境学習実施対象小学校数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2校 | 2校 | S | | | | 2校 | | | |
| 6 | 里山の森林安全安心対策事 業費 | 一般 | 3-③ | 37,920 | / | 集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採箇 所 | | | ↘ 縮小 | 21,780 | / | 集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採箇 所 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10箇所 | 25箇所 | S | | | | 12箇所 | | | |
| 7 | 林業労働者退職金共済掛金 補助金 | 一般 | 3-③ | 480 | / | 補助を行う飯南・飯高地域の林業事業所数 | | | → 現状維持 | 480 | / | 補助を行う飯南・飯高地域の林業事業所数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 9事業所 | 9事業所 | S | | | | 9事業所 | | | |
| 8 | 森林経営計画作成推進事業 費補助金 | 一般 | 3-③ | 9,600 | / | 森林経営計画作成面積 | | | → 現状維持 | 6,225 | / | 森林経営計画作成面積 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 120ha | 217ha | S | | | | 100ha | | | |
| 9 | 木質バイオマス有効活用対 策事業補助金 | 一般 | 3-③ | 8,500 | / | 未利用間伐材などの運搬重量 | | | ↗ 拡大 | 6,500 | / | 未利用間伐材などの運搬重量 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 18,000t | 18,705t | S | | | | 21,000t | | | |

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|----------|----------|------------------|----------|-----------|----------|----------|------------------|----------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 10 | みなと森と水ネットワーク促進事業費 | 一般 | 3-③ | 211 | / | 東京都港区での地域材のPR活動 | | → 現状維持 | 210 | / | 東京都港区での地域材のPR活動 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 2回以上 | 2回 | | | | S | 2回以上 | | | |
| 11 | 松阪荒滝生活環境保全林管理事業費 | 一般 | 3-③ | 632 | / | 窓口でのパンフレット配布数 | | → 現状維持 | 632 | / | 窓口でのパンフレット配布数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100部 | 100部 | | | | S | 100部 | | | |
| 12 | 松阪創造の森施設管理事業費 | 一般 | 3-③ | 3,227 | / | 施設及び作業路の草刈面積 | | → 現状維持 | 3,499 | / | 施設及び作業路の草刈面積 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 4.6ha | 4.6ha | | | | S | 4.6ha | | | |
| 13 | 松阪ちとせの森施設管理事業費 | 一般 | 3-③ | 861 | / | 施設内の下草刈面積(年2回) | | → 現状維持 | 913 | / | 施設内の下草刈面積(年2回) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 0.9ha/2回 | 0.9ha/2回 | | | | S | 0.9ha/2回 | | | |
| 14 | 林地台帳整備事業費 | 一般 | 3-③ | 573 | / | 林業台帳整備 | | → 現状維持 | 616 | / | 林業台帳整備 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100筆 | 147筆 | | | | S | 100筆 | | | |
| 15 | 嬉野どんぐりの森管理事業費 | 一般 | 3-③ | 50 | / | 施設内の下草刈面積 | | → 現状維持 | 50 | / | 施設内の下草刈面積 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1,000㎡ | 1,000㎡ | | | | S | 1,000㎡ | | | |
| 16 | いきいき松阪の森づくり事業補助金 | 一般 | 3-③ | 25,475 | / | 利用間伐促進事業への支援 | | → 現状維持 | 24,975 | / | 利用間伐促進事業への支援 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 18,000㎡ | 13,995㎡ | | | | B | 18,000㎡ | | | |
| 17 | 林業支援センター運営事業費 | 一般 | 3-③ | 9,758 | / | AB材の素材生産量 | | ↗ 拡大 | 9,541 | / | AB材の素材生産量 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 38,000㎡ | 37,361㎡ | | | | A | 42,000㎡ | | | |
| 18 | 森林資源管理事業費 | 一般 | 3-③ | / | / | 森林の経営管理を行う意向調査面積 | | / | 49,270 | / | 森林の経営管理を行う意向調査面積 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | | 300ha | | | |

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|----------|----------|---------------------|----|-------|----------|----------|---------------------|------|----|----|----|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 19 | 流域防災機能強化対策事業費 | 一般 | 3-③ | / | / | 活動指標 | | / | 3,600 | / | 活動指標 | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 10ha | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | → | 現状維持 | | | |
| 20 | 森林再生力強化対策事業費 | 一般 | 3-③ | / | / | 活動指標 | | / | 6,400 | / | 活動指標 | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12,000m | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | → | 現状維持 | | | |
| 21 | 森林公園管理運営事業費 | 一般 | 3-③ | 31,788 | / | 活動指標 | | → | 32,004 | / | 活動指標 | | → | | |
| | | | | | | 指定管理者によるイベント等実施回数 | | | | | 指定管理者によるイベント等実施回数 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | → | 現状維持 | | | |
| 22 | 森林公園施設整備事業費 | 一般 | 3-③ | 1,394 | / | 活動指標 | | → | 2,885 | / | 活動指標 | | → | | |
| | | | | | | 井戸系統の配管洗浄及び井戸底部汚物除去 | | | | | 井戸系統の配管洗浄及び井戸底部汚物除去 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | → | 現状維持 | | | |
| 23 | 飯高林業総合センター管理運営事業費 | 一般 | 3-③ | 5,860 | / | 活動指標 | | → | 6,130 | / | 活動指標 | | → | | |
| | | | | | | 適正な施設維持管理等 | | | | | 適正な施設維持管理等 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | → | 現状維持 | | | |
| 24 | 林道・作業道等維持管理事業費 | 一般 | 3-③ | 35,742 | / | 活動指標 | | → | 26,956 | / | 活動指標 | | → | | |
| | | | | | | 林道作業道の舗装工事 | | | | | 林道作業道の舗装工事 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | → | 現状維持 | | | |
| 25 | 治山事業費 | 一般 | 3-③ | 3,689 | / | 活動指標 | | → | 3,750 | / | 活動指標 | | → | | |
| | | | | | | 要望に基づく治山事業計画書作成 | | | | | 要望に基づく治山事業計画書作成 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | → | 現状維持 | | | |
| 26 | 林道・作業道整備事業費 | 一般 | 3-③ | 15,001 | / | 活動指標 | | → | 15,001 | / | 活動指標 | | ↗ | | |
| | | | | | | 嬉野上小川町地内の林道トロセ線開設工事 | | | | | 嬉野上小川町地内の林道トロセ線開設工事 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | ↗ | 拡大 | | | |
| 27 | 飯南・飯高市有林管理事業費 | 一般 | 3-③ | 1,316 | / | 活動指標 | | ↘ | 2,235 | / | 活動指標 | | ↗ | | |
| | | | | | | 境界の明確化(白帯) | | | | | 市有林の巡視回地数 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | ↘ | 縮小 | | | |
| | | | | | | | | | | | ↗ | 拡大 | | | |

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------|----|------|---------|---------|-------------------------|-------|-------|-----------|---------|---------|-------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 28 | 飯南・飯高市有林再造林事業費 | 一般 | 3-③ | 35,933 | / | 皆伐跡地へ広葉樹の植林面積 | | | ↙ 縮小 | 7,057 | / | 皆伐跡地へ広葉樹の植林面積 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 15ha | 4.4ha | D | | | | 2.36ha | | | |
| 29 | 林業施設災害復旧事業費 | 一般 | 3-③ | 2,000 | / | 被災林道の復旧工事にかかる迅速な現場対応の実施 | | | → 現状維持 | 4,500 | / | 被災林道の復旧工事にかかる迅速な現場対応の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |

【林業振興課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------|----|------|---------|---------|--------------|-----------|-----------|---------|---------|--------------|--------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 森活プロジェクト | / | 3-③ | / | / | 未利用間伐材等の運搬重量 | | → 現状維持 | / | / | 未利用間伐材等の運搬重量 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1500 t | 1669.36 t | | | | S | 1700 t | | | |

【課長シート】

| | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------------------------------|-----------|
| 組織名 | 農村整備課 | 作成者（評価者） | 課長 長谷川 浩司 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 計画的な農業基盤整備により効率的で持続可能な農業経営をめざします。 | |
| | 令和元年度 | 農業基盤整備に取り組み、優良農地の保全に努めます。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 3-① 農業の振興 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>農村整備課は、農業者とともに自然環境に配慮しながら、安定した農業生産が維持できるよう施設の整備と水環境の保全並びに資源を確保し、生産性の向上を通じて農業の体質強化を図ることとともに、多面的な機能を有している農地を保全し、農村に居住する人が快適な生活環境を享受できるように、農業基盤整備事業を行っています。</p> <p>令和元年度は、新たに小片野北谷地区のほ場整備事業に向けた事業計画書の作成に取り組み、将来にわたり、災害に強い優良農地としての農地保全をめざしていきます。</p> | | | |

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市単土地改良事業において、各連合自治会と要望力所の現地調査をおこない、土地改良施設の改良工事約20カ所を実施しました。 ・多面的機能支払交付金事業において、本庁管内3地区と飯高管内1地区新規の活動組織が加わり、全体で86組織になりました。 ・県営基幹水利施設ストックマネジメント事業において、松ヶ崎地区・三雲地区の排水機場において施設の長寿命化をおこないました。 ・その他、各事業において設定した目標値は概ね達成できました。 ・団体営地域ストックマネジメント事業において、阪内川頭首工「芦津井堰」の整備工事をおこない施設の長寿命化に努めることが出来ました。 <p>次年度は、関係者並びに農家受益者と密に協議・連携を進め、基盤整備事業の推進と農地防災に努めます。</p> |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樋門や排水機場の維持管理委託業務において、操作規定や委託業務内容が適正に履行されていなかったため、今年度は委託業務内容を見直し、適正な履行に努めます。 |

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-----------------------|----|------|----------|----------|-------------------------------|-------|----|-----------|----------|----------|-------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 市単土地改良事業費 | 一般 | 3-① | 89,495 | / | 各連合自治会の要望箇所の現地調査 | | | → 現状維持 | 64,110 | / | 工事実施箇所 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 各地区1回 | 各地区1回 | S | | | | 14カ所 | | | |
| 2 | ふるさと・水と土保全対策事業補助金 | 一般 | 3-① | / | / | 活動指標 | | | / | 250 | / | 事業実施箇所 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 1地区 | | | |
| 3 | 県営ため池等整備計画事業費 | 一般 | 3-① | 85,100 | / | 地元と県との調整 | | | … 定期 | - | / | 活動指標 | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | - | - | - | |
| 4 | 三雲農業集落排水管理事業費 | 一般 | 3-① | 6,309 | / | 上下水道部と公共下水道供用開始地域の接続状況の確認等の協議 | | | → 現状維持 | 5,484 | / | 上下水道部と公共下水道供用開始地域の接続状況の確認等の協議 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 1回 | | | |
| 5 | 三雲農業集落排水施設整備事業費 | 一般 | 3-① | / | / | 活動指標 | | | / | 4,645 | / | 改修に伴う施設の合理化 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 1カ所 | | | |
| 6 | 小規模土地改良事業補助金 | 一般 | 3-① | 900 | / | 水利施設の事故に伴う修繕費用の一部負担 | | | → 現状維持 | 900 | / | 受益者との調整 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 10日以内 | | | |
| 7 | 多面的機能支払交付金事業費 | 一般 | 3-① | 194,846 | / | 本事業への新規加入組織数 | | | → 現状維持 | 202,151 | / | 本事業の組織数の維持 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2組織 | 4組織 | S | | | | 82組織 | | | |
| 8 | 地域農業水利施設ストックマネジメント事業費 | 一般 | 3-① | 34,000 | / | 受益者との調整 | | | … 定期 | - | / | 活動指標 | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | - | - | - | |
| 9 | 県営ため池等整備事業負担金 | 一般 | 3-① | 16,000 | / | 地元と県との調整 | | | → 現状維持 | 30,900 | / | 事業実施箇所 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 2地区 | | | |

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------------|----|------|----------|----------|-------------------------------|-----|----|-----------|----------|----------|-------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 10 | 県営特定農業用管路等特別対策事業負担金 | 一般 | 3-① | 9,100 | / | 土地改良区と県との調整 | | | → 現状維持 | 10,150 | / | 用水路工の整備延長 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | B | | | | 407m | | | |
| 11 | 土地改良施設維持管理適正化事業補助金 | 一般 | 3-① | 2,600 | / | 土地改良区と三重県土地改良事業団体連合会との調整 | | | → 現状維持 | 2,400 | / | 事業実施箇所 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 4力所 | | | |
| 12 | 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 | 一般 | 3-① | 1,260 | / | 土地改良区と県との調整 | | | → 現状維持 | 4,200 | / | 水路の改修整備延長 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 230m | | | |
| 13 | 県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費 | 一般 | 3-① | 8,000 | / | 改良区の調整 | | | … 定期 | - | / | - | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | - | - | - | |
| 14 | 農業基盤整備促進事業費 | 一般 | 3-① | 13,600 | / | 受益者との調整 | | | → 現状維持 | 13,100 | / | 排水路の改修整備延長 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 100m | | | |
| 15 | 農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金事業費 | 一般 | 3-① | / | / | - | | | / | 21,674 | / | 受益者との調整 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 2回 | | | |
| 16 | 農地一般経費 | 一般 | 3-① | 10,882 | / | 県、三重県土地改良事業団体連合会、土地改良区、地元との協議 | | | → 現状維持 | 12,860 | / | 県、三重県土地改良事業団体連合会、土地改良区、地元との協議 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 週1回 | 週1回 | S | | | | 週1回 | | | |
| 17 | 農業集落排水事業特別会計繰出金 | 一般 | 3-① | 54,413 | / | 農業集落排水処理施設使用料の収入率 | | | → 現状維持 | 66,218 | / | 農業集落排水処理施設使用料の収入率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 98% | 98% | S | | | | 98% | | | |
| 18 | 県営ほ場整備事業土地改良区補助金 | 一般 | 3-① | 5,000 | / | 土地改良区との調整 | | | → 現状維持 | 4,000 | / | 補助金対象土地改良区数 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 2改良区 | | | |

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------------|----|------|---------|---------|-------------------------|-------|----|-----------|---------|---------|-------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 19 | 県営ほ場整備計画事業費 | 一般 | 3-① | 5,700 | / | 地元との調整 | | | → 現状維持 | 22,000 | / | 事業計画面積 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3回 | 4回 | S | | | | 14ha | | | |
| 20 | 県営ほ場整備事業負担金 | 一般 | 3-① | 80,500 | / | 土地改良区と県との調整 | | | → 現状維持 | 109,258 | / | 土地改良区と県との調整 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5回 | 5回 | S | | | | 5回 | | | |
| 21 | 湛水防除施設管理事業費 | 一般 | 3-① | 57,786 | / | 出水期における指導・援助の実施 | | | → 現状維持 | 63,286 | / | 排水機場の運転管理における指導・援助の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 週1回 | 週1回 | B | | | | 月3回 | | | |
| 22 | 土地改良施設維持管理適正化事業費 | 一般 | 3-① | 44,905 | / | 整備補修を行う機場数 | | | → 現状維持 | 33,760 | / | 整備補修を行う機場数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3機場 | 3機場 | S | | | | 2機場 | | | |
| 23 | 基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費 | 一般 | 3-① | 19,547 | / | 出水期における指導・援助の実施 | | | → 現状維持 | 20,258 | / | 排水機場の運転管理における指導・援助の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 月1回 | 月1回 | S | | | | 月3回 | | | |
| 24 | 湛水防除施設整備事業費 | 一般 | 3-① | 44,500 | / | 湛水防除施設の機械・電気設備の補修・更新機場数 | | | → 現状維持 | 25,069 | / | 湛水防除施設の機械・電気設備の補修・更新機場数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1機場 | 1機場 | S | | | | 1機場 | | | |
| 25 | 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 | 一般 | 3-① | 66,300 | / | 県との協議 | | | → 現状維持 | 49,100 | / | 事業実施箇所地区 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 3地区 | | | |
| 26 | 県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費 | 一般 | 3-① | 400 | / | 県との協議 | | | → 現状維持 | 2,000 | / | 県との協議 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 4回 | S | | | | 4回 | | | |
| 27 | 農地等災害復旧事業費 | 一般 | 3-① | 1,500 | / | 受益者との調整 | | | → 現状維持 | 1,500 | / | 受益者との調整 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 30日以内 | 30日以内 | S | | | | 30日以内 | | | |

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------------|----|------|---------|---------|----------------------------|------|-------|-----------|---------|---------|----------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 28 | 一般管理経費 | 特別 | 3-① | 1,562 | / | 農業集落排水処理施設使用料の収入率 | | | → 現状維持 | 1,727 | / | 農業集落排水処理施設使用料の収入率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 98% | 98% | S | | | | 98% | | | |
| 29 | 小野地区施設維持管理費 | 特別 | 3-① | 10,677 | / | 施設の週1回の点検及び月1回の処理水の水質検査実施率 | | | → 現状維持 | 11,904 | / | 施設の週1回の点検及び月1回の処理水の水質検査実施率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 30 | 高木地区施設維持管理費 | 特別 | 3-① | 16,279 | / | 施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水質検査実施率 | | | → 現状維持 | 14,414 | / | 施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水質検査実施率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 31 | 須賀・川北地区施設維持管理費 | 特別 | 3-① | 10,380 | / | 施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水質検査実施率 | | | → 現状維持 | 14,583 | / | 施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水質検査実施率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 32 | 団体営農業集落排水整備促進事業費 | 特別 | 3-① | / | / | 活動指標 | | | 方針 | 8,360 | / | 活動指標 | | | 方針 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 地元との調整 | | | |
| | | | | | | | | | | | | 3地区 | | | |
| 33 | 公共事業等付帯事業費 | 一般 | 3-① | - | / | 活動指標 | | | 方針 | - | / | 活動指標 | | | 方針 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | - | | | |
| | | | | | | - | - | - | | | | 定期 | - | - | |
| 34 | 県単土地改良事業費 | 一般 | 3-① | - | / | 活動指標 | | | 方針 | - | / | 活動指標 | | | 方針 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | - | | | |
| | | | | | | - | - | - | | | | 定期 | - | - | |
| 35 | 県営ほ場事業竣工式典補助金 | 一般 | 3-① | - | / | 活動指標 | | | 方針 | - | / | 活動指標 | | | 方針 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | - | | | |
| | | | | | | - | - | - | | | | 定期 | - | - | |

【課長シート】

| | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|------------------------------------------------|----------|
| 組織名 | 文化課 | 作成者（評価者） | 課長 川村 浩稔 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 生誕200年を迎えた松浦武四郎の偉業を全国発信するとともに、文化財の保存・活用を推進します！ | |
| | 令和元年度 | 市美術展第60回記念事業を充実させるとともに、文化財の保存・活用を推進します！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 4-③ 文化の振興 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>文化課においては、市民が新たな文化芸術を創造できるよう、市民一人ひとりの自主性、創造性が尊重され、感受性が豊かに育まれる創作環境を整備するとともに、長い伝統の中で洗練されてきた独自の文化の再発見や再認識、地域の歴史文化遺産の保存や活用を通じて、市民の文化に対する愛着と誇りに繋がるよう取組を進め、地域づくり、まちづくりにつなげていきます。</p> <p>そのために、文化芸術の鑑賞や参加の機会の充実、地域や文化団体等と協働しながらの文化芸術活動の推進などにより、文化の薫り高く心豊かで潤いのある市民生活の実現をめざすとともに、国重要文化財「旧長谷川家」や国史跡「松坂城跡」をはじめとする、市内の歴史的文化遺産について適切な整備を行いながら、歴史文化の発信拠点として活用していきます。</p> <p>特に文化振興面としては、市美術展覧会が第60回目の節目を迎えることから、特別展など記念事業の企画をするとともに、郷土の偉人・文化人などの業績についても積極的に情報発信を行い、松阪市の文化的な魅力を多くの市民に知ってもらおう機会を増やしていきます。</p> | | | |

| |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松浦武四郎生誕200年事業においては、平成30年2月の武四郎まつりオープニングイベントを皮切りに、記念館での取組をはじめ、北海道・帯広市・三重県での特別展、武四郎フォーラムの開催など、積極的なPR活動とメディアへの露出が増えたことにより、北海道をはじめ全国から多くの来訪者があり、松浦武四郎記念館ならびに誕生地への入館者数がいずれも目標値を上回り、武四郎の知名度アップにつながりました。 ・無形民俗文化財保存活用のため、活動中の関係18団体のうち、申請のあった14件に補助金を交付し、保存、継承を行いました。 ・松坂城跡保存整備では石垣修理や樹木伐採を行い、殿町武家屋敷生垣においては補助金申請者全員が生垣等の刈り込みを実施し、本殿町・上殿町の武家屋敷の町並みを維持するなど、文化財の保存と景観保持に努め、武家地エリアへの入込客数の増加につながりました。 ・郷土の歴史・文化への関心を高めるため実施した「はにわづくり出前教室」においては、参加団体、参加人数ともに増加し、作品展においても入場者の増につながりました。 ・市内文化ホールにおいては、それぞれの地域における文化芸術サークル、文化団体等と企画等の協働をすることで、市民が中心となった文化芸術活動を推進するなか、利用率については全4施設とも目標値を上回りました。 ・毎朝の課内ミーティングにより事業の情報共有が進み、事務事業の進捗管理を適切に行うことができました。 |

【課長シート】

【達成できなかったこと】

- ・本居宣長記念館においては各種企画展等を実施してきましたが、入館者数については、施設の経過年数とともに自然減少していく入館者減の部分を食べ止めることができませんでした。今後は公開展示及び顕彰事業などにより、宣長の魅力を全国に発信していくよう促していきます。
- ・市美術展覧会においては会期日数を減らしたこともあります。台風の影響でさらに会期が減ったことにより入場者数を達成することができませんでした。令和元年度は第60回目の節目を迎えることから、特別展や講演会など記念事業を充実させることにより集客増に努めていきます。
- ・芸術文化活動奨励金等の交付事業においては、周知の方法や時期などに課題があり、十分な周知ができませんでした。今後は芸術文化活動をおこなう児童生徒の拡大につながるような視点を入れ、効果的な周知を図っていきます。
- ・小津安二郎青春館においては、通年での常設展示ということと、情報発信の不足により、館の魅力や意義を伝えきれなかったことが集客減の要因と考えます。令和元年度は期間やテーマを定めた企画展の開催、飯高にある資料室や小津安二郎に関わる団体との連携をとり、多くの市民にアピールをしていきます。
- ・郷土資料室においては福社会館の移転に伴い歴史民俗資料館内に仮移転していたため、通常利用がしがたい環境にありました。令和元年度に通常形態となり次第、周知を充実して利用の促進に努めます。
- ・旧長谷川家においては、令和元年度より指定管理者制度導入に伴い、移行期間として3月上旬より閉館したため、目標入館者数を下回る結果となりましたが、指定管理への移行がスムーズに行えたことにより、今後は効果的な保存・活用を促し入込数の増をめざします。
- ・無形民俗文化財普及事業においては、無形民俗文化財の保存と継承により、地域の活性化につなげるという情報発信・提供が弱かったことから、効果的なPR手法に努めます。
- ・はにわ館の年間入館者数の減についても、情報発信提供が弱かったことが要因と考えられることから、今後は企画の魅力を十分伝えられる周知に努めます。

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------------|----|---------|---------|---------|------------------------------|----|-------|-----------|---------|---------|----------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 地域文化振興事業費 | 一般 | 4-③ | 3,886 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 3,886 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | ①嬉野文化祭への来場者数、おどろまいかコンテストの参加者 | | | | | | 文化祭への来場者数（嬉野、三雲、飯高） | | | |
| | | | | | | ②三雲文化祭への来場者数 | | | | | | | | | |
| | | | | | | ③飯高文化祭での他地域との交流事業件数（累計） | | | | | | | | | |
| | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | |
| | | | ①4,700人 | ①7,586人 | A | | | | 8,850人 | | | | | | |
| | | | ②3,500人 | ②2,500人 | | | | | | | | | | | |
| | | | ③3件 | ③3件 | | | | | | | | | | | |
| 2 | 本居宣長記念館補助金 | 一般 | 4-③ | 32,205 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 32,817 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 本居宣長記念館の入館者数 | | | | | | 本居宣長記念館の入館者数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | 25,500人 | 22,624人 | B | | | | 25,500人 | | | | | | |
| 3 | 市美術展覧会開催事業費 | 一般 | 4-③ | 3,187 | / | 活動指標 | | | ↗ 拡大 | 5,189 | / | 活動指標 | | | ↘ 縮小 |
| | | | | | | 市美術展覧会の入場者数 | | | | | | 市美術展覧会の入場者数（第60回の節目） | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | 3,250人 | 2,334人 | B | | | | 3,500人 | | | | | | |
| 4 | 芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費 | 一般 | 4-③ | 450 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 453 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 芸術文化活動奨励金の交付件数 | | | | | | 芸術文化活動奨励金の交付件数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | 13回 | 8回 | C | | | | 13回 | | | | | | |
| 5 | 埴輪制作事業費 | 一般 | 4-③ | 448 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 448 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | こどもハニワ展入場者数 | | | | | | こどもハニワ展入場者数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | 320人 | 380人 | S | | | | 350人 | | | | | | |
| 6 | 音楽文化活動事業費 | 一般 | 4-③ | 1,907 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 1,907 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | フェスティバルへの出場者数 | | | | | | フェスティバルへの出場者数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | 1,350人 | 1,235人 | A | | | | 1,350人 | | | | | | |
| 7 | 文化芸術団体共催事業費 | 一般 | 4-③ | 193 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 238 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 催物の開催回数 | | | | | | 催物の開催回数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | 2回 | 3回 | S | | | | 2回 | | | | | | |
| 8 | 小津安二郎青春館等管理運営事業費 | 一般 | 4-③ | 4,430 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 4,496 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 青春館・資料室の年間入館者数 | | | | | | 青春館・資料室の年間入館者数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | 2,550人 | 2,179人 | B | | | | 2,600人 | | | | | | |

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|--------------------|----|------|---------|---------|-----------------------|---------|----|-----------|---------|---------|-----------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 9 | 文化振興一般経費 | 一般 | 4-③ | 2,921 | / | 松阪市HP「文化情報」ページへのアクセス件 | | | → 現状維持 | 4,784 | / | 松阪市HP「文化情報」ページへのアクセス件 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 49,000件 | 58,183件 | S | | | | 60,000件 | | | |
| 10 | 文化財保存管理活用事業費 | 一般 | 4-③ | 34,622 | / | 旧長谷川邸の入館者数 | | | ↗ 拡大 | 19,031 | / | 御城番屋敷の入館者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 20,000人 | 12,663人 | C | | | | 36,000人 | | | |
| 11 | 殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金 | 一般 | 4-③ | 830 | / | 補助対象となる生垣の総延長の維持 | | | → 現状維持 | 1,040 | / | 補助対象となる生垣の総延長の維持 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 310m以上 | 310.1m | S | | | | 310m以上 | | | |
| 12 | 無形民俗文化財保存活用補助金 | 一般 | 4-③ | 1,218 | / | 市指定民俗文化財の活動件数の維持 | | | → 現状維持 | 1,218 | / | 市指定民俗文化財の活動件数の維持 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 18件 | 18件 | S | | | | 18件 | | | |
| 13 | 埋蔵文化財発掘調査事業費 | 一般 | 4-③ | 34,780 | / | 埋蔵文化財発掘調査の年間受託件数 | | | → 現状維持 | 34,769 | / | 埋蔵文化財発掘調査の年間受託件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1件 | 0件 | A | | | | 1件 | | | |
| 14 | 市内遺跡緊急発掘調査事業費 | 一般 | 4-③ | 3,160 | / | 市内遺跡緊急発掘調査の年間調査実施件数 | | | → 現状維持 | 3,375 | / | 市内遺跡緊急発掘調査の年間調査実施件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 15件 | 17件 | S | | | | 15件 | | | |
| 15 | 埋蔵文化財活用事業費 | 一般 | 4-③ | 809 | / | 活用普及の啓発活動への参加者数 | | | → 現状維持 | 774 | / | 活用普及の啓発活動への参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,800人 | 2,534人 | S | | | | 1,800人 | | | |
| 16 | 郷土資料室資料保存管理事業費 | 一般 | 4-③ | 3,234 | / | レファレンス(照会)数 | | | → 現状維持 | 3,133 | / | レファレンス(照会)数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 350人 | 275人 | B | | | | 350人 | | | |
| 17 | 文化財保存整備事業補助金 | 一般 | 4-③ | 310 | / | 指定文化財件数の維持 | | | → 現状維持 | 1,941 | / | 指定文化財件数の維持 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 258件 | 270件 | S | | | | 270件 | | | |

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-----------------------|----|------|---------|---------|----------------|----------|----|-----------|---------|---------|-------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 18 | 指定文化財保存修理事業費 | 一般 | 4-③ | 3,877 | / | 資料整理を実施した回数 | | | → 現状維持 | 3,685 | / | 武四郎記念館の資料整理作業実施回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 年8回 | 年10回 | S | | | | 年9回 | | | |
| 19 | 旧長谷川邸保存整備事業費 | 一般 | 4-③ | 70,174 | / | 旧長谷川邸の入館者数 | | | → 現状維持 | 491 | / | 旧長谷川邸の入館者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 20,000人 | 12,663人 | C | | | | 20,000人 | | | |
| 20 | 無形民俗文化財普及事業費 | 一般 | 4-③ | 142 | / | 「無形民俗文化財展」入場者数 | | | → 現状維持 | 103 | / | 「無形民俗文化財展」入場者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 280人 | 227人 | B | | | | 200人 | | | |
| 21 | 松坂城跡保存整備事業費 | 一般 | 4-③ | 25,341 | / | 松坂城跡入込客数 | | | → 現状維持 | 19,107 | / | 松坂城跡入込客数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 165,000人 | 169,239人 | S | | | | 165,000人 | | | |
| 22 | 松阪歴史文化塾事業費 | 一般 | 4-③ | 519 | / | 松阪歴史文化塾の開催回数 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | - | - | - | |
| 23 | 松阪市民文化会館管理運営事業費 | 一般 | 4-③ | 62,147 | / | 会館利用率 | | | → 現状維持 | 60,532 | / | 会館利用率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 75% | 77% | S | | | | 77% | | | |
| 24 | 松阪市民文化会館施設整備事業費 | 一般 | 4-③ | - | / | - | | | … 定期 | 3,900 | / | 会館利用率 | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | - | - | - | | | | 77% | | | |
| 25 | 松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費 | 一般 | 4-③ | 39,749 | / | 会館利用率 | | | → 現状維持 | 41,248 | / | 会館利用率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 85% | 90% | S | | | | 90% | | | |
| 26 | 松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費 | 一般 | 4-③ | 18,338 | / | 会館利用率 | | | → 現状維持 | 31,603 | / | 会館利用率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 85% | 90% | S | | | | 90% | | | |

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|----------|----------|---------------------------|---------------------------|----|-----------|----------|----------|----------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 27 | 嬉野ふるさと会館管理運営事業費 | 一般 | 4-③ | 37,144 | | 市民ギャラリーの開催による会館利用者数 | | | → 現状維持 | 37,128 | | 会館利用率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①45,000人 ②ギャラリー 10回 | ①42,120人 ②ギャラリー 10回 | A | | | | 84% | | | |
| 28 | 嬉野ふるさと会館施設整備事業費 | 一般 | 4-③ | 807 | | 会館利用率 | | | … 定期 | - | | 活動指標 | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 80% | 84% | S | | | | - | | | |
| 29 | 飯南産業文化センター管理運営事業費 | 一般 | 4-③ | 14,266 | | 会館利用率 | | | → 現状維持 | 14,392 | | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 80% | 87% | S | | | | 87% | | | |
| 30 | 飯南産業文化センター施設整備事業費 | 一般 | 4-③ | 3,975 | | 会館利用率 | | | … 定期 | 9,256 | | 活動指標 | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 80% | 87% | S | | | | 87% | | | |
| 31 | 文化センター自主事業費 | 一般 | 4-③ | 11,243 | | 自主事業の入場者率 | | | → 現状維持 | 11,171 | | 自主事業の入場者率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 99% | A | | | | 100% | | | |
| 32 | 文化財センター管理運営事業費 | 一般 | 4-③ | 47,002 | | 文化財センターの年間来館者数 | | | → 現状維持 | 47,262 | | 文化財センターの年間来館者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 54,000人 | 50,551人 | A | | | | 54,000人 | | | |
| 33 | 文化財センター特別企画展等事業費 | 一般 | 4-③ | 3,857 | | はにわ館の年間入館者数 | | | → 現状維持 | 3,398 | | はにわ館の年間入館者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 11,000人 | 9,064人 | B | | | | 12,000人 | | | |
| 34 | 歴史民俗資料館管理運営事業費 | 一般 | 4-③ | 13,278 | | 歴史民俗資料館の年間入館者数 | | | → 現状維持 | 15,128 | | 歴史民俗資料館の年間入館者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 20,800人 | 22,604人 | S | | | | 21,200人 | | | |

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|---------|---------|----------------------|----------|-----------|---------|---------|-------------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 35 | 松阪商人の館管理運営事業費 | 一般 | 4-③ | 6,631 | / | 活動指標 | | ▶ 統合 | - | / | 活動指標 | | / |
| | | | | | | 松阪商人の館の年間入館者数 | | | | | ※豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費へ統合 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 14,500人 | 15,532人 | S | | | - | - | - |
| 36 | 松浦武四郎記念館管理運営事業費 | 一般 | 4-③ | 15,489 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 15,468 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 記念館の入館者数（武四郎まつりを除く） | | | | | 記念館の入館者数（武四郎まつりを除く） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 7,000人 | 11,783人 | S | | | 7,500人 | | |
| 37 | 松浦武四郎記念館特別企画展等事業費 | 一般 | 4-③ | - | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 3,146 | / | 活動指標 | | ↘ 縮小 |
| | | | | | | ※松浦武四郎生誕200年記念事業費へ統合 | | | | | 記念館の入館者数（武四郎まつりを除く） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | - | - | - | | | 7,500人 | | |
| 38 | 松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費 | 一般 | 4-③ | 678 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 678 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 害虫調査の年間実施回数 | | | | | 害虫調査の年間実施回数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 3回 | 3回 | S | | | 3回 | | |
| 39 | 松浦武四郎記念館施設整備事業費 | 一般 | 4-③ | - | / | 活動指標 | | *** 定期 | 19,140 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | - | | | | | 記念館の入館者数（武四郎まつりを除く） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | - | - | - | | | 7,500人 | | |
| 40 | 松浦武四郎生誕200年記念事業費 | 一般 | 4-③ | 20,532 | / | 活動指標 | | — 終了 | - | / | 活動指標 | | / |
| | | | | | | 各種イベントへの参加者数 | | | | | - | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 1,300人 | 2,300人以上 | S | | | - | - | - |
| 41 | 松浦武四郎誕生地保存整備活用事業費 | 一般 | 4-③ | 2,400 | / | 活動指標 | | — 終了 | - | / | 活動指標 | | / |
| | | | | | | 誕生地の入館者数（武四郎まつりを除く） | | | | | - | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 3,000人 | 8,366人 | S | | | - | - | - |
| 42 | 松浦武四郎誕生地管理運営事業費 | 一般 | 4-③ | 3,704 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 3,702 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 誕生地の入館者数（武四郎まつりを除く） | | | | | 誕生地の入館者数（武四郎まつりを除く） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 3,000人 | 8,366人 | S | | | 3,500人 | | |
| 43 | 文化施設災害復旧事業費 | 一般 | - | 6,600 | / | 活動指標 | | — 終了 | - | / | 活動指標 | | / |
| | | | | | | 復旧事業進捗率 | | | | | - | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | - | - | - |

令和元年度 建設部の「実行宣言」

| | | |
|--------------|------|------|
| 作成者 (評価者) | 建設部長 | 長野 功 |
|--------------|------|------|

| 基本方針と使命 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>“ここに住んでよかった”といただけていただけるまちづくりを進めるために、道路、河川、公園等の整備促進、将来における各施設の長寿化や安全対策の強化と日々の維持管理、併せて、地震や台風等の自然災害に備え、安全で安心な生活環境を確保するための基盤整備、災害時の対応等に取り組みます。</p> <p>また、都市計画マスタープランや立地適正化計画、景観計画に基づき土地利用の誘導や規制、歴史・文化等地域の特性を生かしたまちづくりを進めるとともに、今年度からスタートする補助制度に基づき不良空家等除去、狭あい道路の整備促進を図ります。</p> |

| | |
|--------------------|------------------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 2 いつまでもいきいきと（福祉・健康づくり） |
| | 5 安全・安心な生活（防犯・防災） |
| | 6 快適な生活（生活基盤の整備） |

| 平成30年度の評価 | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|----|---|
| 評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下） | | | |
| 宣言① | 安心して住めるインフラ整備と快適な憩いの空間づくりを進めます！ | 評価 | B |
| <p>【評価理由】</p> <p>土木課は、国や県への要望活動を積極的に行う中で、国道42号松阪多気バイパスと県道鳥羽松阪線の立体交差の工事を実施することとなり、併せて、松阪港の港湾整備においても予算確保につながりました。</p> <p>橋梁の長寿命化事業については、全橋梁の1回目の定期点検業務を終えるとともに、橋梁修繕工事や耐震補強工事を実施しました。</p> <p>床上浸水ゼロをめざした浸水対策については、三重県と連携し三渡川、百々川、愛宕川、名古屋川の4河川の床上浸水対策実施計画をまとめるとともに、令和元年度から具体的な対策工事等を実施することとなりました。</p> <p>松阪市総合運動公園内に計画されていたスケートパークの建設については、日本スケートボード協会や松阪スケートボード協会（愛好家）の協力を得ながら日本一の仕上がりと言われるスケートパークが完成し、平成31年3月31日には2018世界選手権金メダルの選手などを迎えオープニングイベントを開催し、平成31年4月2日からオープンすることができました。</p> <p>また、平成30年度には、4つの台風が襲来し道路、河川、公園に被害があったものの、台風時の対応、その後の災害復旧工事等連日連夜の対応を行い市民の安全を確保することができました。しかしながら、道路・河川改良工事や公園建設工事等において、地元調整や用地取得等に時間を要し16事業を令和元年度へ繰越しました。</p> | | | |

【部局長シート】

| | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-----------|----------|
| <p>【対応方針】</p> <p>工事等の年度内完成をめざし、年度当初に年間スケジュールをたて、それぞれの事業の進捗管理を徹底します。</p> | | | |
| 宣言② | 安全で快適な生活空間の維持管理に努めます！ | 評価 | B |
| <p>【評価理由】</p> <p>建設保全課及び北部・西部建設保全事務所は、道路や河川等の施設の老朽化等に伴う自治会からの要望に対して約62%対応しました。併せて、老朽化したガードレールやカーブミラーの修繕及び新設、最近特に要望が多い区画線の引き直しなど交通安全施設整備を実施しました。</p> <p>また、4つの台風時の対応にあたっては、職員が一丸となり対応をしました。特に、国道166号の法面崩落に伴う通行止めにおいては、西部建設保全事務所が中心となり県と連携し対応にあたりました。</p> <p>道路や河川等の維持管理にあたっては、施設の老朽化や高齢化などによる影響もあり今後の維持管理に対する課題等があるものの、自治会活動や地域の皆さんの協力を得ながら進めることができました。そうしたことから、平成30年度の道路管理瑕疵による件数は、前年度6件に対し4件少ない2件でありました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>市民や自治会等からの要望に対して、すべての要望に応じることは難しいものの、できるだけ対応できるよう調整等を行います。</p> | | | |
| 宣言③ | 「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！ | 評価 | S |
| <p>【評価理由】</p> <p>住宅課は、平成28年度に策定した「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に基づき、それぞれの事項に取り組む中で、市営住宅使用料（家賃）に関連した利便性係数の見直しにおいては、検討会を立ち上げ内容の検討を行い入居者の方への説明会などを開催し令和元年度から見直しすることとしました。</p> <p>また、老朽化した市営住宅の住替えにおいては10戸の方に移転していただきました。市営住宅の指定管理者制度の導入に向けた検討については、課内で協議を行うもの引き続き検討するととなりました。家賃の徴収率を上げるための取り組みとしては、早い段階から督促状の送付や電話催促などを行い98%以上の徴収率を達成しました。併せて、滞納家賃の徴収についても積極的に行いました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>市営住宅の家賃徴収、老朽化に伴う住替え等、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。</p> | | | |
| 宣言④ | 迅速で正確な事務処理を行います！ | 評価 | B |
| <p>【評価理由】</p> <p>用地対策課は、境界立会いや用途廃止、事業用地の取得などの業務を行っており、境界立会いにおいては迅速な対応が求められていることから、「申請受理から立ち合い実施まで3週間以内に50%実施する」という目標を立てましたが、平成30年度実施件数282件に対して106件、約37%といった実施状況でした。</p> <p>平成29年度の実施率33%は上回ったものの、申請者・地元自治会や法務局等での調査に時間を要し、遅れた部分がありました。事業用地の取得については、地権者との交渉に時間を要し、2事業（2筆）を令和元年度に繰越しましたが、42筆の用地取得を行いました。</p> | | | |

【部局長シート】

| | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|----|---|
| 【対応方針】 境界立会いにおいては迅速な対応に努めるとともに、事業の進捗にあわせた用地取得に努めます。 | | | |
| 宣言⑤ | 地域の特性を生かした都市づくりをめざします！ | 評価 | S |
| 【評価理由】 都市計画課は、平成28年度から作業を行ってきました「松阪市都市計画マスタープラン（全体構想・地域別構想）」の中間見直し、「松阪市立地適正化計画」の策定をしました。併せて、松阪駅西地区複合施設の計画を推進するために、62名の参加者を募り駅西ワークショップを5回開催し松阪駅西地区複合施設基本構想を作成しました。 また、景観重点地区指定に向けた取り組みや良好な景観を後世に残すため市内小・中学生を対象としたまつさか景観絵画コンクールなどを実施し、松阪市のすばらしい景観を保存・活用、PRをするために取り組みました。しかし、景観重点地区における歴史的まちなみ修景整備事業補助金の要件を満たす申請はありませんでした。屋外広告物事業では、許可事務、措置命令、指導事務、指定事務を行い、屋外広告物適正句間中に市内一円のパトロールを実施しました。 | | | |
| 【対応方針】 「松阪市都市計画マスタープラン」等の各種計画に基づいて、引き続き取組を続けていきます。 | | | |
| 宣言⑥ | 公共施設の営繕工事を適正かつ着実に実施します！ | 評価 | S |
| 【評価理由】 営繕課は、粥見小学校や鎌田中学校の建設、福社会館の改修工事、地区市民センターや小中学校のトイレ改修、また、公共施設のブロック塀の緊急対応など、平成30年度は、135件の工事や委託業務の発注を行い、前年度からの繰越工事分等も含め適正に工期内に完成させることができました。 | | | |
| 【対応方針】 公共施設の営繕工事について、引き続きS評価を維持できるよう実施していきます。 | | | |
| 宣言⑦ | 適切かつ円滑な建築・開発行政・空家等対策を行います！ | 評価 | S |
| 【評価理由】 建築開発課は、平成30年度より新たに空家対策係が新設され、空家等の所有者に対してアンケート調査を実施し、空家等の対策を進めるための「松阪市空家等対策計画」を策定しました。併せて、空き家ネットワークみえと連携し空き家無料相談会を開催し相談者からは好評でした。 建築業務は、確認許可申請等を適正に審査を行い処理をすることができました。また、違法な建築物に対しては、現地調査等を行い改善等の指導を行いました。 開発業務は、多くの事前相談に対応するとともに、開発申請等については各課の意見などを聞き審査した上で、許可権者である県に提出しました。併せて、令和2年度からの開発事務権限移譲に向けて、県や関係各課と協議を行い準備を進めました。 | | | |
| 【対応方針】 一過性の業務はなく新たな補助制度等も実施することから、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。 | | | |

【部局長シート】

| 部局マネジメント方針 | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|-------|----------------------------|--------|----|--------|----|----|-------|--------|--|
| ●計画から実行への工程管理 多種多様な事業を効率的に実行するために、主な事業における年間スケジュールを作成し、3ヶ月毎に工程管理を行います。 | | | | | | | | 評価 | A | | |
| ●情報共有とコミュニケーションの充実 職員間の情報共有とコミュニケーションを図るために、毎朝の朝礼と毎週1回幹部会議を行います。 | | | | | | | | 評価 | S | | |
| ●ワークライフバランスの充実 職員の健康管理とワークライフバランスの充実を図るために、時間外を前年度より3%削減します。 | | | | | | | | 評価 | A | | |
| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | | | |
| 関係 施策 1 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | | |
| | 2 - ④ | | 地域福祉・生活支援の充実 | | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 市営住宅応募率（応募者数/応募戸数） | | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 1.0倍以下 | 実績 | 1.2倍 | 評価 | B | 目標 | 1.0倍以下 | |
| 対応方針 | 目標達成に向けて調査等を行い目標達成に向けて取り組みます。 | | | | | | | | | | |
| 関係 施策 2 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | | |
| | 5 - ⑥ | | 浸水対策の充実 | | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 河川改修（九手川・中川）の整備延長 | | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 1,347m | 実績 | 1,360m | 評価 | S | 目標 | 1,430m | |
| 対応方針 | 目標達成に向けて引き続き事業推進を図ります。 | | | | | | | | | | |
| 関係 施策 3 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | | |
| | 6 - ④ | | まちづくりの推進 | | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | “豪商のまち松阪”生き生きプランにもとづく事業の完了 | | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 2項目 | 実績 | 1項目 | 評価 | C | 目標 | 3項目 | |
| 対応方針 | 目標達成に向けて引き続き関係者等と連携し事業推進を図ります。 | | | | | | | | | | |
| 関係 施策 4 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | | |
| | 6 - ⑤ | | 景観の保全 | | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 景観重点地区の指定数 | | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 4地区 | 実績 | 3地区 | 評価 | B | 目標 | 4地区 | |
| 対応方針 | 目標達成に向け、引き続き指定に向けて取り組みます。 | | | | | | | | | | |

【部局長シート】

| 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | | |
|---------------|--------------------------|------------------------|--------------|--------|-----|--------|----|-------|-------|-------|
| 6 - ⑥ | | 道路・公園の整備 | | | | | | | | |
| 関係 施策 5 | 指標 ① | 評価指標 | 都市計画道路の整備率 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 46.30% | 実績 | 46.30% | 評価 | S | 目標 | 46.8% |
| | 対応方針 | 目標達成に向けて引き続き事業推進を図ります。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 橋梁耐震補強の整備数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 44橋 | 実績 | 41橋 | 評価 | C | 目標 | 46橋 |
| | 対応方針 | 目標達成に向けて引き続き事業推進を図ります。 | | | | | | | | |
| | 指標 ③ | 評価指標 | 1人当たりの都市公園面積 | | | | | | | |
| 目標/実績 | | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 11.42㎡ | 実績 | 10㎡ | 評価 | E | 目標 | 12㎡ | |
| 対応方針 | 事業計画の見直しがあり、指標の見直しを行います。 | | | | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 宣言① | 市民ニーズに対応し安心して住めるインフラ整備を進めます！ |
| 宣言② | 道路や排水路などの機能保全・維持管理を進めます！ |
| 宣言③ | 「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！ |
| 宣言④ | 公共事業用地の速やかな取得をめざします！ |
| 宣言⑤ | まちの賑わいにつながるまちづくりを進めます！ |
| 宣言⑥ | 工事等の早期発注と適正かつ着実な営繕工事を実施します！ |
| 宣言⑦ | 適正かつ円滑な建築・開発行政・空家等対策を行います！ |
| 部局マネジメント方針 | |
| <p>●積極的な情報発信</p> <p>市民のみなさんに建設部の仕事を積極的に情報発信を行うために、「ぎゅうっと松阪」に100回以上アップします。</p> | |
| <p>●計画から実行への工程管理</p> <p>多種多様な事業を効率的に実行するために、主な事業における年間スケジュールを作成し、3ヶ月毎に工程管理を行います。</p> | |
| <p>●ワークライフバランスの充実</p> <p>職員の健康管理とワークライフバランスの充実を図るために、時間外を前年度より3%削減します。</p> | |

【課長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|---------------------------------|----------|
| 組織名 | 土木課 | 作成者（評価者） | 課長 松本 尚久 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 安心して住めるインフラ整備と快適な憩いの空間づくりを進めます！ | |
| | 令和元年度 | 市民ニーズに対応し安心して住めるインフラ整備を進めます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 5－⑥ 浸水対策の充実 | | |
| | 6－⑥ 道路・公園の整備 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>土木課は、市民の「安全・安心な生活」を実現するため、2025年度の床上浸水被害ゼロを目標に三重県と連携し対策実施計画に基づき、中小河川の改修や市街地の排水路整備などを進めるとともに、自然災害に対しては、警戒態勢を強化し、迅速な災害復旧に努めます。</p> <p>併せて、市民の「快適な生活」を実現するため、安全な道路と市民が憩う公園のあるまちをめざし、道路の整備や橋りょう等の耐震・長寿命化とを進めるとともに、スポーツの機会やコミュニティの場を創出する松阪市総合運動公園の建設や都市公園の適切な管理を進めます。</p> <p>これらの取組により、市民が安全で安心な、また快適な生活が営まれるまちづくりをめざします。</p> | | | |

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合雨水対策10か年戦略事業費では、百々川流域の2箇所を含む3箇所の事業に着手いたしました。また、松阪地区浸水対策検討会において、三渡川、百々川、愛宕川、名古須川の4河川の床上浸水対策実施計画書を策定し、令和元年度から計画に基づき工事に着手する調整を行いました。 ・道路整備単独事業費では5路線の整備が完了し、狭隘箇所の拡幅によって緊急車両の通行が可能となり、地域の安全性、防災性の向上が図られた。また、交差点や踏切付近の改良を行い、通学児童や歩行者の安全性の向上が図られました。 ・橋りょう長寿命化事業費では、3橋の修繕工事が完了し、橋梁の耐用年数の大幅な引き延ばしを図り、ライフサイクルコストの抑制に取り組みました。 ・総合運動公園建設事業費では、スケートパークの整備が完了し、スポーツの機会の創出が図られました。また、平成31年3月31日には大勢の方に参加いただきオープニングイベントを開催いたしました。 ・平成30年度には4つの台風が襲来し、連日連夜の災害時の対応を行うとともに、道路橋りょう及び河川災害復旧事業費では、被災した施設の復旧を行い、市民の安全を確保することができました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松阪六軒線道路改良事業費では、県事業が繰越したことにより期末の事業進捗率が100%に対し89%となりましたが、令和元年度には完了見込みです。 ・準用河川九手川改修事業費では、護岸整備延長が80mに対し40mとなったが、全体完了年度は計画通り進捗できる見込みです。 |

【土木課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|---------|---------|---------------------|------|----|-----------|---------|---------|------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 三重県社会基盤整備協会負担金 | 一般 | 6-⑥ | 2,071 | / | 協会に関係する会合への参加 | | | → 現状維持 | 1,516 | / | 協会に関係する会合への参加 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5回 | 6回 | S | | | | 5回 | | | |
| 2 | 道路橋りょう一般経費 | 一般 | 6-⑥ | 8596 | / | コスト削減率（H29年度当初予算対比） | | | → 現状維持 | 8,740 | / | 工事実施橋りょう数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1% | -31% | C | | | | 2橋 | | | |
| 3 | 道路整備単独事業費 | 一般 | 6-⑥ | 187,100 | / | 事業完了予定路線数 | | | → 現状維持 | 226,700 | / | 事業完了予定路線数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2路線 | 5路線 | S | | | | 2路線 | | | |
| 4 | 星合舞出線道路改良事業費 | 一般 | 6-⑥ | 20,000 | / | 期末の事業進捗率 | | | ↗ 拡大 | 50,000 | / | 期末の事業進捗率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 35% | 35% | S | | | | 60% | | | |
| 5 | 松阪六軒線道路改良事業費 | 一般 | 6-⑥ | 90,000 | / | 期末の事業進捗率 | | | ↘ 縮小 | 22,000 | / | 期末の事業進捗率 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 89% | B | | | | 100% | | | |
| 6 | 国道42号松阪多気バイパス関連整備事業費 | 一般 | 6-⑥ | 3,000 | / | 事業実施箇所 | | | → 現状維持 | 3,000 | / | 事業実施箇所 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1箇所 | 1箇所 | S | | | | 1箇所 | | | |
| 7 | 最終処分場関連道路等整備事業費 | 一般 | 6-⑥ | 45,000 | / | 事業実施路線数 | | | → 現状維持 | 34,000 | / | 事業実施路線3路線の整備率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2路線 | 2路線 | S | | | | 33% | | | |
| 8 | 橋りょう長寿命化事業費 | 一般 | 6-⑥ | 160,000 | / | 工事実施橋りょう数 | | | → 現状維持 | 180,000 | / | 工事実施橋りょう数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2橋 | 3橋 | S | | | | 2橋 | | | |
| 9 | 河川一般経費 | 一般 | 5-⑥ | 671 | / | コスト削減率（H29年度当初予算対比） | | | → 現状維持 | 601 | / | 事業着手箇所数(総合雨水対策) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1% | 0% | A | | | | 2箇所 | | | |
| 10 | 県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金 | 一般 | 5-⑥ | 19,000 | / | 工事施工延長（他事業区間を含む） | | | → 現状維持 | 15,000 | / | 工事施工延長（他事業区間を含む） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 185m | 190m | S | | | | 150m | | | |

【土木課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|---------------------|------|------|-----------|---------|---------|---------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 11 | 河川改良単独事業費 | 一般 | 5-⑥ | 89,600 | / | 年間の整備延長 | | | → 現状維持 | 89,300 | / | 年間の整備延長 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 145m | 141m | A | | | | 265m | | | |
| 12 | 県施行海岸環境整備事業負担金 | 一般 | 6-⑥ | 600 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 600 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 海開き前の環境整備（海岸清掃）実施回数 | | | | | | 海開き前の環境整備（海岸清掃）実施回数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 1回 | 1回 | S | | 1回 | | | | | | | |
| 13 | 準用河川九手川改修事業費 | 一般 | 5-⑥ | 60,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 48,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 年間の護岸整備延長 | | | | | | 年間の護岸整備延長 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 80m | 40m | C | | 55m | | | | | | | |
| 14 | 浸水対策事業費 | 一般 | 5-⑥ | 69,500 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 122,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 河川及び排水路の整備延長 | | | | | | 河川及び排水路の整備延長 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 80m | 80m | S | | 255m | | | | | | | |
| 15 | 総合雨水対策10か年戦略事業費 | 一般 | 5-⑥ | 55,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 50,300 | / | 活動指標 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 事業着手箇所数 | | | | | | 事業着手箇所数 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 2箇所 | 3箇所 | S | | 2箇所 | | | | | | | |
| 16 | 県施行松阪港改修事業負担金 | 一般 | 6-⑥ | 43,045 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 40,045 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 岸壁の延長 | | | | | | 岸壁の延長 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 24m | 4m | E | | 24m | | | | | | | |
| 17 | 港湾管理一般経費 | 一般 | 6-⑥ | 300 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 288 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 要望活動の実施 | | | | | | 岸壁の延長 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 1回 | 2回 | S | | 24m | | | | | | | |
| 18 | 県施行街路事業負担金 | 一般 | 6-⑥ | 27,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 47,667 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 年間の事業進捗率 | | | | | | 年間の事業進捗率 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 2% | 2% | S | | 2% | | | | | | | |
| 19 | 都市公園維持管理事業費 | 一般 | 6-⑥ | 182,809 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 207,396 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 定期的な清掃等の実施 | | | | | | 定期的な清掃等の実施 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 月1回 | 月1回 | S | | 月1回 | | | | | | | |
| 20 | 都市公園整備事業費 | 一般 | 6-⑥ | 26,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 23,500 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 四阿建て替え | | | | | | 四阿建て替え | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 1棟 | 2棟 | S | | 2棟 | | | | | | | |

【土木課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|----------|----------|-------------------|------|-------|-----------|----------|----------|--------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 21 | 公園一般経費 | 一般 | 6-⑥ | 523 | / | 都市緑化推進運動のPR活動 | | | → 現状維持 | 574 | / | 期末の整備率（総合運動公園建設事業） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 97% | | | |
| 22 | 総合運動公園建設事業費 (単独) | 一般 | 6-⑥ | 71,875 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 61,413 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 期末の整備率 | | | | | | 期末の整備率 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 90% | 91% | S | 97% | | | | | | | | |
| 23 | 総合運動公園建設事業費 (補助) | 一般 | 6-⑥ | 360,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 271,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 期末の整備率 | | | | | | 期末の整備率 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 90% | 91% | S | 97% | | | | | | | | |
| 24 | 道路橋りょう災害復旧事業費 | 一般 | 6-⑥ | 2,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 2,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 被災した施設の復旧率（国災は除く） | | | | | | 被災した施設の復旧率（国災は除く） | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 100% | 96% | A | 100% | | | | | | | | |
| 25 | 河川災害復旧事業費 | 一般 | 5-⑥ | 2,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 2,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 被災した施設の復旧率（国災は除く） | | | | | | 被災した施設の復旧率（国災は除く） | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 100% | 100% | S | 100% | | | | | | | | |
| 26 | 公園施設災害復旧事業費 | 一般 | 6-⑥ | / | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 2,000 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 被災した施設の復旧率（国災は除く） | | | | | | 被災した施設の復旧率（国災は除く） | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 100% | | | 100% | | | | | | | | |
| 27 | 島田北10号線道路新設事業費 | 一般 | 6-⑥ | 0 | / | 活動指標 | | | ↘ 縮小 | 0 | / | 活動指標 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 県との事業調整協議回数 | | | | | | 休止 | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | 3回 | 2回 | C | - | - | - | | | | | | |

【課長シート】

| | | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------------------------|----------|----------|
| 組織名 | 建設保全課 | | 作成者（評価者） | 課長 阪井 正幸 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 安全で快適な生活空間の維持管理に努めます！ | | |
| | 令和元年度 | 道路や排水路などの機能保全・維持管理を進めます！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 5－① 交通安全対策の充実 | | | |
| | 5－⑥ 浸水対策の充実 | | | |
| | 6－⑥ 道路・公園の整備 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>建設保全課は、市道や生活道路、小河川、排水路などの機能保全・管理を行います。</p> <p>側溝修繕や道路舗装修繕、カーブミラー、防護柵設置、道路区画線などを行うことにより、市民からいただく多種多様な要望に対する取組及び安全で快適な生活空間の維持に努めます。</p> <p>道路や排水路等施設の老朽化が進んでいる中で、地域住民の要望に対する十分な調整や協議及び地域間バランス、優先順位を考慮した事業実施や、交通安全対策事業として事故が多発している箇所など、危険箇所に対し交通弱者に配慮した交通環境の迅速な整備、また、不法占用物件に対する指導に努めます。</p> | | | | |

| | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） | |
| 【達成できたこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・道路・河川維持修繕事業では、地元要望632件に対し391件、62%を実施しました。 ・道路清掃等事業では、松阪駅松阪港線・国道地下道など48箇所の清掃業務を行いました。 ・道路台帳整備事業では、市道認定・変更や道路工事により12.8Kmの台帳補正を行いました。 ・街路樹剪定等事業では、大黒田日野町線・岡本平成藤之木線など642本の剪定を行いました。 ・交通安全対策施設整備事業では、道路反射鏡・防護柵設置など94箇所の交通安全対策を実施しました。 ・道路施設点検事業では、道路標識・道路照明灯28箇所の点検を実施しました。 ・道路事故対策緊急整備事業では、外側線引き直し・交差点内カラー舗装など26箇所の事故防止対策を実施しました。 ・中川駅東西連絡地下道管理事業では、適切な保守点検を行い良好なエレベーターの運転をしました。 ・樋門・樋管等管理事業では、樋門関係の修繕依頼5件、ポンプ施設要望など6件のすべてに対応しました。 ・調整池管理事業では、除草要望など7件のすべてに対応しました。 ・水防一般経費では、6月に松阪市水防訓練を実施しました。 ・水防施設災害復旧事業費では、台風21号で全壊した水防倉庫を年度内に復旧しました。 | |
| 【達成できなかったこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全施設修繕事業では、ガードレールの修繕延長200mの目標に対し修繕が必要とする箇所が少なかったことから164mとなりました。 ・道路維持一般経費では、道路パトロール延長として建設保全課が管理する車両の走行距離の合計として90,000kmの目標に対し年度途中で故障車もあり76,834kmとなりました。 ・水防施設管理事業では、災害などに備えて土のう袋補充数15,000袋を予定していましたが、使用できる在庫が約47,700袋あり7,600袋の補充となりました。 | |

【建設保全課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|---------------|----|------|---------|---------|---------------------------------|--------|----|-----------|---------|---------|---------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 交通安全施設修繕事業費 | 一般 | 6-⑥ | 10,888 | / | 安全な道路環境の整備を図るガードレール修繕延長 | | | → 統合 | - | / | ※道路維持修繕事業費へ統合 | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 200m | 164m | B | | | | - | - | - | |
| 2 | 道路維持修繕事業費 | 一般 | 6-⑥ | 350,011 | / | 要望に対する実施達成率 | | | → 現状維持 | 366,598 | / | 要望に対する実施達成率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 65% | 62% | A | | | | 65% | | | |
| 3 | 道路清掃等事業費 | 一般 | 6-⑥ | 13,247 | / | 生活環境整備の一環として清掃を行う箇所数 | | | → 現状維持 | 13,937 | / | 生活環境整備の一環として清掃を行う箇所数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 48箇所 | 48箇所 | S | | | | 48箇所 | | | |
| 4 | 雪寒対策道路維持事業費 | 一般 | 6-⑥ | 2,987 | / | 雪寒時の道路維持管理を図るため積雪回数を上回る凍結防止対策回数 | | | → 現状維持 | 2,987 | / | 雪寒時の道路維持管理を図るため積雪回数を上回る凍結防止対策回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 0回 | - | | | | 1回 | | | |
| 5 | 道路台帳整備事業費 | 一般 | 6-⑥ | 20,000 | / | 台帳を補正した路線の延長 | | | → 現状維持 | 20,000 | / | 台帳を補正した路線の延長 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10km | 12.8km | S | | | | 10km | | | |
| 6 | 街路樹剪定等事業費 | 一般 | 6-⑥ | 14,994 | / | 大きくなり過ぎた周辺へ悪影響を及ぼしている樹木の剪定本数 | | | → 現状維持 | 15,772 | / | 大きくなり過ぎた周辺へ悪影響を及ぼしている樹木の剪定本数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 500本 | 642本 | S | | | | 500本 | | | |
| 7 | 交通安全対策施設整備事業費 | 一般 | 5-① | 31,230 | / | 分かりやすく安全な道路環境の整備を図る交通安全対策実施箇所数 | | | → 現状維持 | 31,230 | / | 安全な道路環境の整備を図る交通安全対策実施箇所数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100箇所 | 94箇所 | A | | | | 100箇所 | | | |
| 8 | 道路施設点検事業費 | 一般 | 6-⑥ | 7,909 | / | 道路附属施設点検箇所数 | | | → 現状維持 | 7,909 | / | 道路附属施設点検箇所数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 30箇所 | 28箇所 | A | | | | 116 | | | |

【建設保全課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|----------------|----|------|----------|----------|-----------------------------------------|----------|----|-----------|----------|----------|-----------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 9 | 最終処分場関連維持修繕事業費 | 一般 | 6-⑥ | 6,000 | / | 側溝整備の延長 | | | *** 定期 | - | / | - | | | *** 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0m | 0m | - | | | | - | - | - | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 道路事故対策緊急整備事業費 | 一般 | 5-① | 10,000 | / | 事故防止対策箇所数 | | | → 現状維持 | 10,000 | / | 事故防止対策箇所数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 15箇所 | 26箇所 | S | | | | 20箇所 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 中川駅前・連絡道管理事業費 | 一般 | 6-⑥ | 16,550 | / | エスカレーターの良好な稼働日数（維持管理不備を原因とする停止日数を除いた日数） | | | → 現状維持 | 13,945 | / | エスカレーターの良好な稼働日数（維持管理不備を原因とする停止日数を除いた日数） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 365日 | 365日 | S | | | | 365日 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 道路維持一般経費 | 一般 | 6-⑥ | 34,194 | / | 安定した道路維持専用車両の運行 | | | → 現状維持 | 34,194 | / | 安定した道路維持専用車両の運行 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 90000 km | 76834 km | B | | | | 90000 km | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | 河川維持修繕事業費 | 一般 | 5-⑥ | 65,804 | / | 要望に対する実施達成率 | | | → 現状維持 | 61,030 | / | 要望に対する実施達成率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 65% | 62% | A | | | | 65% | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | 樋門・樋管等管理事業費 | 一般 | 5-⑥ | 23,178 | / | 樋門管理者からの不具合に関する報告や修繕要望を受けた際の対応率 | | | → 現状維持 | 23,841 | / | 樋門管理者からの不具合に関する報告や修繕要望を受けた際の対応率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | 調整池管理事業費 | 一般 | 5-⑥ | 8,356 | / | 調整池に関する不具合に関する要望等を受けた際の対応率 | | | → 現状維持 | 8,758 | / | 調整池に関する不具合に関する要望等を受けた際の対応率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | 水防施設管理事業費 | 一般 | 5-⑥ | 2,152 | / | 水防倉庫の活用状況を示す土のう袋の補充数 | | | → 現状維持 | 7,728 | / | 水防倉庫28箇所の土のう袋の備蓄枚数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 15,000袋 | 7,600袋 | C | | | | 55,300袋 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |

【建設保全課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------|----|------|---------|---------|------------------------|--------|-------|-----------|---------|---------|------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 17 | 水防一般経費 | 一般 | 5-⑥ | 1,057 | / | 水防法に関する研修への参加及び訓練実施の回数 | | | → 現状維持 | 204 | / | 水防法に関する研修への参加及び訓練実施の回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 1回 | | | |
| 18 | 水防施設災害復旧事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 水防倉庫の早期復旧 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 年度内復旧 | 3/15完成 | S | | | | - | - | - | |

【課長シート】

| | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----------------------------------|----------|
| 組織名 | 住宅課 | 作成者（評価者） | 課長 田畑 吉隆 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！ | |
| | 令和元年度 | 「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 2-④ 地域福祉・生活支援の充実 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>住宅課は、昭和40年代以降を中心に市営住宅の整備を進め、現在では改良住宅等も含め管理戸数が1,673戸となっており、住宅に困窮する低所得者等に対して低廉な家賃で賃貸し、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としています。</p> <p>基本業務として、市営住宅及び関連施設の管理、住宅の入退去事務、使用料の徴収、不正入居、悪質滞納者への対応などを行うとともに、平成28年度に提出された「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」により頂いた事項の実現に向け継続して事業の推進を図っており、令和元年度は指定管理者制度導入の適否を整理していきます。</p> | | | |

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅管理運営事業では、現年度家賃徴収率の目標とした98%以上を達成し、市営住宅老朽化対策に伴う住替えは宝塚団地など10戸を行いました。また、利便性係数の見直しについては、検討委員会にて見直し（案）を検討し、家賃が上昇する団地での説明会やパブリックコメントを行い、平成31年4月からの実施に向け関係規則の改正を行いました。 ・市営住宅維持修繕費では、ベランダ帯防水について40戸の目標に対して64戸を実施しました。 ・市営住宅修繕工事費では、目標どおりベランダ手摺塗装、物置改修工事を合わせて122戸を実施しました。 ・公営住宅ストック改善事業費では、社会資本整備交付金（国補）を利用した事業であり、その交付額に合わせて施工棟数を調整し、屋上防水、外壁改修、給水システム（受水槽）改修工事を11棟で実施し概ね目標を達成しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般管理経費では、過年度滞納分の徴収率3%の目標に対し2.4%の実績となり、主な滞納理由が債務者の経済的困窮等によるもので、返済可能な資力には不安定さが顕在することから、目標値には至りませんでした。 |

【住宅課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------------|----|------|---------|---------|-------------------------|------|-----------|---------|---------|-------------------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 市営住宅管理運営事業費 | 一般 | 2-④ | 51,337 | | ①現年度家賃徴収率の向上 | | → 現状維持 | 48,257 | | ①現年度家賃徴収率の向上 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | ②市営住宅老朽化対策としての住替え | | | | | ②市営住宅老朽化対策としての住替え | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | ①98% | ①98% | A | | | | | | | | | |
| | | | | ②11戸 | ②10戸 | | | | | | | | | | |
| 2 | 市営住宅維持修繕費 | 一般 | 2-④ | 103,878 | | ベランダ帯防水 | | → 現状維持 | 102,849 | | ベランダ帯防水 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 40戸 | 64戸 | | | | S | 40戸 | | | |
| 3 | 市営住宅修繕工事費 | 一般 | 2-④ | 51,691 | | 物置改修、ベランダ手摺塗装 | | → 現状維持 | 49,500 | | 物置改修、ベランダ手摺塗装 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 122戸 | 122戸 | | | | S | 117戸 | | | |
| 4 | 市営住宅ブロック塀等対策事業費 | 一般 | 2-④ | 1,024 | | ブロック塀改修箇所 | | → 現状維持 | 800 | | ブロック塀改修箇所 | | — 終了 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1箇所 | 1箇所 | | | | S | 2箇所 | | | |
| 5 | 公営住宅ストック改善事業費 | 一般 | 2-④ | 65,136 | | 屋上防水、外壁改修、給水システム(受水槽)改修 | | → 現状維持 | 82,486 | | 屋上防水、外壁改修、給水システム(受水槽)改修 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 12棟 | 11棟 | | | | A | 8棟 | | | |
| 6 | (住宅新築資金等貸付事業特別会計)一般管理経費 | 特別 | 2-④ | 806 | | 滞納繰越分の徴収率 | | → 現状維持 | 806 | | 滞納繰越分の徴収率 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 3% | 2.4% | | | | B | 2.5% | | | |

【課長シート】

| 組織名 | 用地対策課 | 作成者（評価者） | 課長 山路 伸之 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----------------------|----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 迅速で正確な事務処理を行います！ | |
| | 令和元年度 | 公共事業用地の速やかな取得をめざします！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 5-⑥ | 浸水対策の充実 | |
| | 6-⑥ | 道路・公園の整備 | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>用地対策課は、市所管の公有財産（道路、河川、水路等）の境界確認、それらに伴い発生した用途廃止、寄付等の登記業務、公共用地買収業務及び公拡法申請業務を迅速で正確な事務処理を行うことを基本方針とします。</p> <p>いずれの業務も近年の土地に関する権利意識の高まりがあることから、関係者の方々に、ご理解、ご納得をいただけるようきめ細やかな対応を心掛けます。</p> <p>また、各職員が土地に関する専門的な知識はもちろん、道路や河川、不動産登記、税など様々な知識が必要となってくることから、各種研修に参加しスキルアップに努めるとともに、関係各課との情報共有を図り組織力の向上に努めていきます。</p> | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地買収業務では、「大足久保線」、「上川道23号線」、「上川道2号線」、「準用河川九手川」の道路河川改良工事、買収予定6筆に対して4筆の買収が完了しました。 ・「立野通り高田線」、「小舟江20号線」、「谷線」、「本郷1号線」、「脇谷2号線」、「井村殿村線」、「立野排水路」の道路及び河川改良工事について寄付予定の38筆を交渉の結果、38筆寄付にて取得しました。買収及び寄付での用地取得は44筆中42筆となりました。（取得率95%） ・未登記物件の処理については2件の登記が完了しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地買収業務において、「上川道2号線」「準用河川九手川」につきましては現在も地権者と買収協議を継続交渉中です。 ・用地対策事業による境界立会の実施状況としましては、境界立合い申請受理から立会実施の目標とする期間、3週間以内に境界立会を実施できたものは、実施件数282件に対して106件、約37%の実施率でした。 <p>境界立会を行うにあたり、申請者・地元自治会・関係隣接地の所有者等の日程調整に時間を要するものや、申請者の都合で立会日を指定する場合がありますその時点で3週間を超えている状況がありました。</p> <p>また、申請地によっては、過去の立会資料の確認や、古い関係書類（分筆図・旧図）、法務局等での調査にかなりの時間を要することや、立会いと合わせて土地の寄付等があるケースもあり、立会い日程が目標である3週間以内に決まらない状況がありました。</p> |

【用地対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------|----|------|---------|---------|-------------------|-----|-----------|---------|---------|---------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 用地対策事業費 | 一般 | 7-① | 12,930 | / | 申請受理から立ち合い実施まで3週間 | | → 現状維持 | 12,884 | / | 事業計画用地の100%取得 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 50% | 37% | | | | B | 100% | | | |

【課長シート】

| 組織名 | 都市計画課 | | 作成者（評価者） | 課長 笠井 賢一 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------------------|----------|----------|
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 地域の特性を生かした都市づくりをめざします！ | | |
| | 令和元年度 | まちの賑わいにつながるまちづくりを進めます！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 6-④ まちづくりの推進 | | | |
| | 6-⑤ 景観の保全 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>都市計画課は、まちづくりの推進として、松阪市の都市計画に関する基本的な方針である「松阪市都市計画マスタープラン」の中間見直しを行うとともに、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の考えに基づき、公共交通のネットワーク形成とあわせて、居住機能や医療、商業等のさまざまな都市機能の誘導を図り、持続可能な都市の実現をめざす「松阪市立地適正化計画」を平成31年3月に策定し、両計画に基づくまちづくりを進めていきます。</p> <p>また、松阪駅を中心とした中心市街地には、公共施設の配置を中心とした実効性のある土地利用計画を平成29年5月に策定し、施設配置計画で位置づけした松阪駅西地区複合施設計画を進めるにあたり、平成30年度は、若者を含めた幅広い年齢層の方を募り駅西ワークショップを開催し、「松阪駅西地区複合施設基本構想」を平成31年3月に策定しました。今年度は「松阪駅西地区市場動向調査業務」を行い、民間活力導入に向けたヒアリング調査を行い、事業に向けた今後の方針や課題等を取りまとめます。</p> <p>景観の保全として、自然環境に恵まれた景観、また城下町の都市構造基盤、主要な街道が集まる交通の要衝として繁栄した歴史と文化に培われた歴史的なまち並み、これらの美しく豊かな景観を、次世代へ継承していきます。策定後10年が経過する「松阪市景観計画」は、その運用等における課題とその解決方法を引き続き検討し、より良い景観形成を実現するために松阪市景観計画の見直しを進めていきます。併せて、景観重点地区候補地の地区指定に向けた地域の景観まちづくり活動を支援していきます。</p> | | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画審議会事業では、「松阪市都市計画マスタープラン・松阪市立地適正化計画」について、審議会から意見聴取を行い策定を行いました。また、「天花寺テクノランド地区」地区計画の変更にあたり、審議会で原案どおりの決定の答申をいただき変更の決定手続きを行いました。 ・都市景観推進事業では、景観重点地区候補地におけるまちなみ保存委員会などに参画し、重点地区指定に向けた取り組みを行いました。また、良好な景観を後世に残すため、次世代を担う市内小・中学生を対象に「まつさか景観絵画コンクール」を開催し、599人からの応募があり、市民の方々に観覧してもらうよう市内6か所で応募作品を展示しました。 ・都市計画マスタープラン策定事業では、「松阪市都市計画マスタープラン・松阪市立地適正化計画」について平成28年度から作成を進め、学識経験者などからアドバイスを頂き、庁内検討委員会、庁内作業部会を開催するとともに、三重県など関係機関との調整も図り、計画案に対する意見募集、意見交換会などを経て平成31年3月に計画を策定しました。 ・中心市街地整備事業では、松阪駅西地区複合施設計画を進めるにあたり、中心市街地のまちづくりに興味のある方を募集し、駅西ワークショップを5回開催し、「松阪駅西地区複合施設基本構想」を平成31年3月に策定しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市景観推進事業では、景観重点地区における「歴史的まちなみ修景整備事業補助金」の交付要件を満たす申請がありませんでした。 |

【都市計画課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|------------------|----|------|---------|---------|--------------------------------------|--------------|----|-----------|---------|---------|----------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 屋外広告物事業費 | 一般 | 6-⑤ | 2,885 | / | 屋外広告物適正化旬間中のパトロール回数 | | | → 現状維持 | 3,080 | / | 屋外広告物適正化旬間中のパトロール回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2回 | 2回 | S | | | | 2回 | | | |
| 2 | 都市計画審議会事業費 | 一般 | 6-④ | 378 | / | 審議会開催時の可決を経る。 | | | → 現状維持 | 379 | / | 審議会開催時の可決を経る。 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 3 | 都市景観推進事業費 | 一般 | 6-⑤ | 9,563 | / | まつさか景観絵画コンクール作品応募者数 | | | → 現状維持 | 9,558 | / | まつさか景観絵画コンクール作品応募者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 500人 | 599人 | S | | | | 500人 | | | |
| 4 | 都市計画マスタープラン策定事業費 | 一般 | 6-④ | 7,279 | / | 適正なスケジュール管理 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |
| 5 | 都市計画基礎調査事業費 | 一般 | 6-④ | 4,650 | / | 調査項目の達成率 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |
| 6 | 都市計画図作成事業費 | 一般 | 6-④ | / | / | / | | | / | 29,000 | / | 都市計画図閲覧数 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | / | / | / | | | | 4,700回 | | | |
| 7 | 都市計画変更事業費 | 一般 | 6-④ | 4,180 | / | 都市計画変更回数 | | | → 現状維持 | 4,100 | / | 適正な納品率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 100% | | | |
| 8 | 都市計画一般経費 | 一般 | 6-④ | 5,363 | / | 先進地視察 | | | → 現状維持 | 4,999 | / | 都市計画全事業の目標達成率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1回 | 1回 | S | | | | 100% | | | |
| 9 | 中心市街地整備事業費 | 一般 | 6-④ | 1,945 | / | ①活き生きプラン推進会議の開催回数 ②駅西ワークショップの延参加者 | | | → 現状維持 | 5,066 | / | ①活き生きプラン推進会議の延べ参加者数 ②ヒアリング業者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①5回 ②175人 | ①4回 ②244人 | A | | | | ①60人 ②10社 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------------------------|-----------------|
| 組織名 | 営繕課 | 作成者（評価者） | 課長 山本 直弘 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 公共施設の営繕工事を適正かつ着実に実施します！ | |
| | 令和元年度 | 工事等の早期発注と適正かつ着実な営繕工事を実施します！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | | — | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>営繕課は、市の公共施設における営繕工事及びその関連業務を適正かつ着実に実施することを使命とし、誰もが安全・安心に使用できる公共施設の構築や快適で機能の充実した施設とすることをめざして、設計及び工事を行うことを基本方針としています。</p> <p>令和元年度は、鎌田中学校や春日保育園の改築、旧福祉会館の解体工事、小中学校や市民センターのトイレ改修工事などがあり、事故の無いように安全対策を十分に行い、安全で着実に工事が完了できるよう努めます。また、既存の建築物においては、空調設備設置、トイレ等の改修やブロック塀緊急対策工事など、より安全により快適に使用できるようにします。併せて、工事等の早期発注に努めます。</p> | | | |

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <p>・営繕管理事業では、粥見小学校改築や豪商のまち松阪観光交流センター新築、松阪市北部学校給食センターの新築に係る嬉野中学校や三雲中学校の給食配膳室棟増築、また、教育施設を中心に地震によるブロック塀の倒壊被害を防止するための緊急対策工事など、工事108件 約58億円、委託業務27本 約2億円の発注を行い、平成29年度からの繰越事業も含め、工事105件 約32億円、委託業務29本、約1億2千万円を工期内に無事完了することができました。更に、北部学校給食センター建設や小中学校空調設備整備などの業務支援として、工事3件、委託業務4本、約5億円の事業に関わりました。</p> |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <p>・なし</p> |

【営繕課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------|----|------|---------|---------|---------------|------|-----------|---------|---------|---------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 営繕管理事業費 | 一般 | 7-① | 4,979 | / | 営繕業務を適正に実施する。 | | → 現状維持 | 5,091 | / | 営繕業務を適正に実施する。 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 100% | | | |

【課長シート】

| 組織名 | 建築開発課 | | 作成者（評価者） | 課長 関岡 輝明 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----------------------------|----------|----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 適切かつ円滑な建築・開発行政・空家等対策を行います！ | | |
| | 令和元年度 | 適正かつ円滑な建築・開発行政・空家等対策を行います！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 5-④ 防災・危機管理対策の充実 | | | |
| | 6-④ まちづくりの推進 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>建築開発課は、建築確認・許可等の建築基準法に関する全ての事務を行っています。</p> <p>建築行政は、建築確認審査はより厳格かつ円滑な審査が求められており、また毎年法改正もあり、道路・建築・開発相談及び指導等においても、年々複雑になってきていることもある中で、適正に審査・指導に努めます。</p> <p>令和元年度より、狭あい道路の解消により、住みよいまちづくりの促進に努めます。</p> <p>空家等対策においては、「松阪市空家等対策計画」（平成31年2月策定）に基づき、空家等の適切な管理・利活用・解消の促進に努めます。</p> <p>平成29年度に実施した建築確認電子台帳整備事業により、建築計画概要書等の開示請求を、迅速に対応し、市民サービスの向上につなげていますが、今年度はアスベスト調査対象物件を、建築確認情報と関連づけを行い、アスベスト調査台帳を整備します。</p> <p>開発指導については、令和2年度からの開発許可等の権限移譲に向けて業務を進めていきます。</p> | | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築確認申請等においては、306件の審査を行い適正に処理することができました。 ・空家等対策事業において、平成29年度末に、市内全域の空家等の外観調査を行い、その後、平成30年度には、所有者等対象に、管理実態や利活用等の意向調査を行い、また、多岐にわたる課題があるため、庁内の関係部局による対策連携会議、地域住民やさまざまな知識を有する専門家で構成する、対策協議会の意見等を踏まえて、空家等対策計画を策定しました。 ・建築開発事業では、道路・開発相談等の迅速化に努めており、事前相談等の処理日数を、7日以内に処理をすることを目標にし、相談内容の重複等により、遅くなった事案もありましたが、事前相談約1,400件に対して約1,300件（93%）の処理ができました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空家等対策事業において、373件の相談ありましたが、その内の257件を対応がしたものの、所有者等の特定ができず対応ができなかった部分があります。 |

【建築開発課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------|----|------|----------|----------|--------------|------|---------|----------|----------|-------------------|-----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 建築開発事業費 | 一般 | 6-④ | 9,680 | | 事前相談等の処理日数 | | ↑ 拡大 | 19,853 | | 事前相談等の処理日数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 92% | 93% | | | | S | 93% | | | |
| 2 | 建築確認電子台帳整備事業費 | 一般 | 6-④ | | | 活動指標 | | | 22,134 | | 活動指標 | | — 終了 | | |
| | | | | | | アスベスト調査台帳の整備 | | | | | 目標 | 実績 | | 評価 | |
| | | | | | | 100% | | | | | | | | | |
| 3 | 空家等対策事業費 | 一般 | 5-④ | 13,009 | | 空家等対策計画の策定 | | ↑ 拡大 | 5,732 | | 相談処理率 (処理件数/相談件数) | | ↑ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 68% | | | |
| 4 | 狭あい道路整備促進事業費 | 一般 | 6-④ | | | 活動指標 | | | 3,200 | | 補助件数 | | ↑ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | | 5件 | | | |
| 5 | 不良空家等除却促進補助金 | 一般 | 5-④ | | | 活動指標 | | | 3,000 | | 補助件数 | | ↑ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | | 12件 | | | |
| 6 | 狭あい道路整備促進補助金 | 一般 | 6-④ | | | 活動指標 | | | 16,800 | | 補助件数 | | ↑ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | | 60件 | | | |

令和元年度 消防団事務局の「実行宣言」

| | | |
|--------------|----|-------|
| 作成者 (評価者) | 局長 | 武田 一晃 |
|--------------|----|-------|

| 基本方針と使命 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>松阪市消防団は、地域の防災体制における中核的存在として、災害の防ぎよ活動等、地域の防災力に非常に大きな役割を果たしています。さらなる消防団活動の充実強化を図り、市民の「安全・安心」の確保のため、</p> <p>①消防団員の確保 ②消防団車両及び機械器具等装備の整備 ③消防団施設及び耐震性貯水槽の整備 ④各種災害に対する知識と技能の習得</p> <p>に取り組み、消防団の災害対応能力の向上に努めていきます。</p> |

| | |
|--------------------|-------------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 5 安全・安心な生活（防犯・防災） |
|--------------------|-------------------|

| 平成30年度の評価 | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----|---|
| 評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下） | | | |
| 宣言① | 消防団の災害対応能力の向上を図ります。 | 評価 | B |
| 【評価理由】 | | | |
| <p>「松阪市消防団の災害活動要領」及び「松阪市消防団安全ガイドライン」を作成配布して災害対応能力の向上が図れたと考えますが、消防団員の充足率については市ホームページ等を活用し消防団の取り組みを発信する等、団員確保に努めましたが、2年連続充足率が下がり、消防団員健康診断受診率についても86%にとどまりました。</p> | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| <p>消防団幹部会議等の席において取り組み評価について意見交換を行い、引き続き、団員確保に努めるとともに各方面団の適正配置に伴う分団再編も検討します。</p> | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| | 毎朝ミーティングを実施し、情報共有を図り業務の効率化をめざします。 | 評価 | A |
| | 市ホームページ等を活用し、消防団の取組を積極的に発信します。 | 評価 | A |
| | 局内の災害対応能力の向上をめざし、訓練等を実施します。 | 評価 | A |
| | 市民ニーズに応えられるよう丁寧な対応をめざします。 | 評価 | A |

【部局長シート】

| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | | |
|-------------------|-----------------------------|---------------------------|--------|------|-------|------|----|----|-------|------|
| 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | | |
| 5 - ⑤ | | 消防団の充実 | | | | | | | | |
| 関係 施策 1 | 指標 | 耐震性貯水槽の設置数 | | | | | | | | |
| | ① | 評価指標 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | 目標/実績 | 目標 | 153基 | 実績 | 153基 | 評価 | S | 目標 | 157基 |
| | 対応方針 | 実施計画の目標達成に向け、引き続き設置に努めます。 | | | | | | | | |
| | 指標 | 消防団協力事業所の認定数 | | | | | | | | |
| | ② | 評価指標 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| 目標/実績 | | 目標 | 29事業所 | 実績 | 29事業所 | 評価 | S | 目標 | 31事業所 | |
| 対応方針 | 実施計画の目標達成に向け、引き続き認定確保に努めます。 | | | | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 宣言① | 分団再編を視野に入れ各方面団の適正配置を図ります。 |
| 部局マネジメント方針 | |
| 毎朝ミーティングを実施し、情報共有を図り業務の効率化をめざします。 | |
| 市ホームページ等を活用し、消防団の取組を積極的に発信します。 | |
| 局内の災害対応能力の向上をめざし、訓練等を実施します。 | |
| 市民ニーズに応えられるよう丁寧な対応をめざします。 | |

【課長シート】

| | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------------------|----------|
| 組織名 | 消防団事務局 | 作成者(評価者) | 局長 武田 一晃 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 消防団の災害対応能力の向上を図ります。 | |
| | 令和元年度 | 分団再編を視野に入れ各方面団の適正配置を図ります。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 5-⑤ 消防団の充実 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>消防団事務局は、消防団運営を円滑に進める部局として消防団が活動しやすい環境づくりに努め、消防団活動のより一層の充実を図ることで魅力ある消防団づくりにつなげます。</p> <p>消防団の活動の様子を積極的にメディア等を活用して情報発信を行い、また、「消防団応援の店」や「消防団協力事業所表示制度」も活用して、引き続き団員確保に取り組みます。</p> <p>消防団の災害対応能力向上を図るため、「災害対応マニュアル等」を活用した訓練を計画的に行い、知識技能の習得に努め、広域消防・自主防災組織等と連携を密にし、地域防災力の要として充実強化させます。</p> | | | |

| |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振興局の消防団担当者と業務調整した事案を、局内毎朝ミーティングの中で、情報共有を行い業務の効率化を図り、消防団会議時間の縮小に努めました。 ・ 大規模地震発生時の消火・生活用水用の確保に耐震性貯水槽（40 t）4基を設置し、総設置数は153基となりました。 ・ 車両更新については、消防団小型動力ポンプ付積載車3台を更新させ災害現場での消防力の強化につなげました。 ・ 幹部消防団員を対象に研修会を実施して、消防団の災害対応能力の向上を図りました。 ・ 消防団員貸与物品の貸与率については、平成28年度から順次、実施計画どおり進め、平成30年度は実施計画目標数値49%を上回り52%(定数1,420人のうち738人新活動服貸与済)となりました。 ・ 「消防団分団再編」については、飯高方面団加波班(団員不足及び施設装備老朽化)、桑原班(施設老朽化)に伴い加波班、桑原班を乙栗子班に再編して5班を3班(乙栗子班、波瀬班、美滝班)に再編しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市ホームページ(年4回更新発信)を活用し消防団の取り組みを発信して団員確保につなげ、充足率は97%(定数1,420名に対し、実員1,376名)となりましたが、平成29年度団員実員(99%)と比較すると減少傾向にあります。 ・ 消防団員の約1割の自営業者130名を対象とした消防団員健康診断受診率の割合が、112名(86%)にとどまりました。 ・ 老朽化した消防団車庫2棟の建替えを予定しておりましたが、工事資機材ハイテンションボルト入荷不可に伴い、計画通り実施できませんでした。(次年度以降に計画) |

【消防団事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------------|----|------|-----------|---------|------------------|-------|-------|-----------|-----------|---------|------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 松阪地区広域消防組合分担金 | 一般 | 5-⑤ | 2,070,525 | / | 救急出動における平均現場到着時間 | | | → 現状維持 | 2,658,865 | / | 救急出動における平均現場到着時間 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 8分以内 | 8分11秒 | A | | | | 8分以内 | | | |
| 2 | 消防団員消防・水防手当 | 一般 | 5-⑤ | 56,433 | / | 消防団員訓練等出動に伴う参加率 | | | → 現状維持 | 53,306 | / | 消防団員訓練等出動に伴う参加率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 93% | A | | | | 100% | | | |
| 3 | 消防団員報酬 | 一般 | 5-⑤ | 44,899 | / | 消防団員の条約定数充足率 | | | → 現状維持 | 44,872 | / | 消防団員の条約定数充足率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 97% | A | | | | 100% | | | |
| 4 | 消防団員退職報償金等 | 一般 | 5-⑤ | 30,335 | / | 消防団員退職報償金該当者の支払い | | | → 現状維持 | 31,544 | / | 消防団員退職報償金該当者の支払い | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 5 | 消防団員等公務災害補償等共済基金掛金 | 一般 | 5-⑤ | 30,536 | / | 共済基金掛金率 | | | → 現状維持 | 30,536 | / | 共済基金掛金率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 6 | 消防団員等福祉共済加入掛金 | 一般 | 5-⑤ | 4,260 | / | 福祉共済加入率 | | | → 現状維持 | 4,260 | / | 福祉共済加入率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 7 | 小型動力ポンプ付積載車等購入事業費 | 一般 | 5-⑤ | 22,800 | / | 火災等の災害対応率 | | | → 現状維持 | 23,200 | / | 火災等の災害対応率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 3台 | A | | | | 100% | | | |
| 8 | 消防団防災資機材等整備事業費 | 一般 | 5-⑤ | 7,273 | / | 消防団員貸与物品の貸与率 | | | → 現状維持 | 7,273 | / | 消防団員貸与物品の貸与率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 52% | C | | | | 100% | | | |
| 9 | 消防団員公務災害補償費 | 一般 | 5-⑤ | 1,815 | / | 公務災害補償費加入率 | | | → 現状維持 | 1,797 | / | 公務災害補償費加入率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |

【消防団事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------------------|----|------|---------|---------|----------------------|------|-------|-----------|---------|---------|----------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 10 | 消防団員健康診断事業費 | 一般 | 5-⑤ | 421 | / | 自営業の消防団員定期健康診断受診率 | | | → 現状維持 | 437 | / | 自営業の消防団員定期健康診断受診率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 86% | B | | | | 100% | | | |
| 11 | 非常備消防一般経費 | 一般 | 5-⑤ | 17,609 | / | 研修会等の参加率 | | | → 現状維持 | 22,405 | / | 研修会等の参加率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 90% | A | | | | 100% | | | |
| 12 | 水道事業会計繰出金 | 一般 | 5-⑤ | 14,933 | / | 新規公設消火栓設置・維持管理率 | | | → 現状維持 | 13,282 | / | 新規公設消火栓設置・維持管理率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 13 | 消防施設管理事業費 | 一般 | 5-⑤ | 6,137 | / | 消火栓点検維持管理率 | | | → 現状維持 | 5,937 | / | 消火栓点検維持管理率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 14 | 消防防災施設整備事業費 | 一般 | 5-⑤ | 52,000 | / | 耐震性水槽設置数 | | | → 現状維持 | 47,000 | / | 耐震性水槽設置数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 157基 | 153基 | A | | | | 157基 | | | |
| 15 | 消防・防災訓練センター管理運営事業費 | 一般 | 5-⑤ | 249 | / | 訓練センター施設使用満足度 | | | → 現状維持 | 249 | / | 訓練センター施設使用満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 93% | A | | | | 100% | | | |
| 16 | 消防施設解体事業費 | 一般 | 5-⑤ | / | / | 団車庫維持管理率 | | | / | 2,863 | / | 団車庫維持管理率 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | | | | | | | 100% | | | |
| 17 | 消防救急デジタル無線（共通波）整備事業負担金 | 一般 | 5-⑤ | 21,709 | / | 無線共通波整備にかかる通信エリアカバー率 | | | → 現状維持 | 21,709 | / | 無線共通波整備にかかる通信エリアカバー率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 95% | A | | | | 100% | | | |

【消防団事務局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|---------|---------|--------------|--------|-------|-----------|---------|------|--------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 「消防団協力事業所表示制度」の推進取組 | | 5-⑤ | | | 消防団協力事業所の認定数 | | | → 現状維持 | | | 消防団協力事業所の認定数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 29事業所 | 29事業所 | S | | | | 31事業所 | | | |
| (2) | 「消防団入団促進活動」の推進 | | 5-⑤ | | | 消防団員数 | | | → 現状維持 | | | 消防団員数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,420名 | 1,376名 | A | | | | 1420名 | | | |
| (3) | 「消防団分団再編」のあり方検討 | | 5-⑤ | | | 消防団分団再編数 | | | … 定期 | | | 消防団分団再編数 | | | … 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1分団 | 再編済 | S | | | | 1分団 | | | |

令和元年度 会計管理課の「実行宣言」

| | | |
|--------------|-------|------|
| 作成者 (評価者) | 会計管理者 | 久世 徹 |
|--------------|-------|------|

| 基本方針と使命 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>松阪市が実施する各種事業において、各部局の予算執行や収入調定等にあたり、関係法令、条例及び規則等に則した会計処理がなされているか厳格に審査を行い、適正な支払事務を行うとともに、公金の安全確実な管理及び保管を行います。</p> <p>また、市民から託された大切な財産である公金の運用について、より安全かつ有利な方法で、管理・運用を行います。</p> |

| | |
|--------------------|---|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | — |
|--------------------|---|

| 平成30年度の評価 | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|---|
| 評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下) | | | |
| 宣言① | 会計事務の適正な執行を確保するとともに公金の適正な管理に努める。 | 評価 | A |
| 【評価理由】 | | | |
| 公金の安全かつ有利な運用との視点から、安全性において金融機関の情報収集に努めるとともに、運用面で資金状況を勘案しながら資金運用率目標90%に対し、86%達成することができました。 | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| 引き続き、安定的な資金運用を維持すると共に、より効率的かつ有利な運用に努めます。 | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 会計管理事務の向上のため、知識の取得に努めます。 | | 評価 | B |
| 公金の安全かつ有利な運用のため、金融情報等の把握に努めます。 | | 評価 | B |
| 適正な財務会計事務の推進のため、担当者研修会等を実施します。 | | 評価 | B |
| 各会計担当者の質問等に対する確に対応し、随時、有益な情報提供を行い会計事務の向上に努めます。 | | 評価 | B |
| 効率的な事務が行えるよう事務改善に努めます。 | | 評価 | C |



【部局長シート】

| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|-------------------------------------|------------------------------|
| 宣言① | 会計管理システム等の検証と再構築に取り組みます。 |
| 宣言② | 全庁的な会計事務処理方法やルール等の改善に取り組みます。 |
| 宣言③ | 適正かつ的確な会計事務の遂行に努めます。 |
| 宣言④ | 公金の安全かつ有利な運用に努めます。 |
| 部局マネジメント方針 | |
| 現行の会計システムを検証し、より良いシステムへの改良に取り組みます。 | |
| 庁内の会計事務を検証し、会計事務処理方法やルールの改善に取り組みます。 | |
| 適切な会計事務を全庁で共有し、必要な技能の取得に取り組みます。 | |
| 公金の安全かつ有利な運用をはかるため、情報の把握や研究に取り組みます。 | |

【課長シート】

| 組織名 | 会計管理課 | | 作成者（評価者） | 会計管理者 久世 徹 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----------------------------------|----------|------------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 会計事務の適正な執行を確保するとともに公金の適正な管理に努める。 | | |
| | 令和元年度 | 会計管理システム等の検証と再構築に取り組みます。 | | |
| | | 全庁的な会計事務処理方法やルール等の改善に取り組みます。 | | |
| | | 適正かつ的確な会計事務の遂行に努めます。 | | |
| 関係する『総合計画』施策 | | - | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>会計管理課では、松阪市の公金の安全確実な管理及び保管を行うとともに、松阪市が実施する各種事業の会計事務を行っており、収入や支出について会計書類等が条例や規則に則して適正な事務処理がされているか厳格に審査を行ってまいります。</p> <p>また、大切な財産である公金の運用については、安全かつ有利な方法で管理・運用を行ってまいります。適正な会計事務を行うため、会計事務に関する実務能力の向上、効率的な執行に努めます。</p> | | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計事務において各種事業の歳入歳出等、条例等に則した会計処理がなされているか厳格な審査を行い、適正に支払い事務を行うことができました。 ・金融金等の情報収集に努め、安全性を把握し、より確実で有利な資金運用を行うことができました。 ・新任課長、係長級職員への会計事務の研修、また電子決裁操作研修の実施のほか、職員ポータル全体の掲示板への会計管理課からのお知らせとして「起票時の注意事項」などを連載し、適正な財務会計の推進を図りました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な会計事務が行えるよう、事務改善について他市の状況等を調査し検討を行いました。改良するには至りませんでした。 <p>本年度は、現在の電子決裁による会計管理システムの課題を洗い出し、より機能的かつ合理的な事務改善に取り組みます。</p> |

【会計管理課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|----------|----|------|---------|---------|-------------------|-----|----|-----------|---------|---------|-------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 会計管理一般経費 | 一般 | - | 7,718 | / | 資金の運用率（預託金額/総資金額） | | | → 現状維持 | 7,718 | / | 資金の運用率（預託金額/総資金額） | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 90%以上 | 86% | A | | | | 90%以上 | | | |

【会計管理課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------|----|------|---------|---------|-----------|----|-----------|---------|---------|-----------|----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 適正な財務会計事務の推進 | / | - | / | / | 全体掲示板での周知 | | → 現状維持 | / | / | 全体掲示板での周知 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 7回 | 8回 | | | | S | 7回 | | | |

令和元年度 市民病院事務部の「実行宣言」

| | | |
|--------------|----------|-------|
| 作成者 (評価者) | 市民病院事務部長 | 武田 裕樹 |
|--------------|----------|-------|

| 基本方針と使命 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>団塊の世代が75歳以上を迎える2025年を視野に、地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化・連携の推進が、国策による新公立病院改革プランや地域医療構想により求められています。</p> <p>松阪地域では、少子高齢化による人口減少や高齢者の増加、特に90歳以上の人口の大幅な増加が見込まれており、こうした環境の変化に伴う地域のニーズに対応した医療提供体制を検討するために、外部有識者等による「(第2次)地域医療構想をふまえた松阪市民病院の在り方検討委員会」を設置し議論を重ねているところであり、本年度も引き続き議論していきます。</p> <p>また、市民の皆様方に信頼される質の高い医療サービスの提供に努めていきます。</p> |

| | |
|--------------------|------------------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 2 いつまでもいきいきと(福祉・健康づくり) |
|--------------------|------------------------|

| 平成30年度の評価 | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----|---|
| 評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下) | | | |
| 宣言① | 健全な病院経営に取り組みます。 | 評価 | A |
| <p>【評価理由】</p> <p>患者数について、外来延患者数は、前年度より若干減少したものの、入院延患者数は増加しました。</p> <p>経営状況については、収益・費用ともに増加したものの、診療収益の大幅な増加により純利益が確保できる見込みとなり、10期連続での黒字経営となる見込みです。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>給与費、医療機器等の修繕費、光熱水費・燃料費などの支出が増えたことにより、純利益は昨年度を下回る見込みとなりました。</p> <p>引き続き、入・外患者の確保に努めるとともに、費用の削減についても職員一丸となって取り組んでいきます。</p> | | | |
| 宣言② | 患者さま満足度の向上に努めます。 | 評価 | A |
| <p>【評価理由】</p> <p>職員の接遇や施設環境等に関する入院・外来患者アンケートを実施した結果、病院全体の満足度は94.0%であり、昨年度より0.7ポイント上昇しました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>これまで以上に患者さまに満足していただけるよう、接遇、施設環境、さらには医療の質の向上に職員一丸となって取り組んでいきます。</p> | | | |

【部局長シート】

| 部局マネジメント方針 | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------------------------------|-------------|-------|-----------------------------|-------|----|-------|----|----|-------|-------|--|
| 病院運営等の目標を定めた計画表を作成し、計画・実行・評価し、更なる改善に取り組みます。 | | | | | | | | 評価 | A | | |
| 接遇等の研修、患者さまアンケートの実施などにより、患者さま満足度の向上に努めます。 | | | | | | | | 評価 | A | | |
| 各部門の責任者等による経営会議を毎月1回開催し経営実態等を共有します。 | | | | | | | | 評価 | S | | |
| 地域医療構想の実現に向けた公立病院（市民病院）としての役割などを導き出していくための取組を進めていきます。 | | | | | | | | 評価 | A | | |
| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | | | |
| 関係 施策 1 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | | |
| | 2 - ③ | | 救急医療体制の確保 | | | | | | | | |
| | 指 標 ① | 評価指標 | 医療施設、救急医療が整っていると感じる市民の割合 | | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 30.0% | |
| | 対応方針 | | 目標達成に向け、医療の質の向上に努めます。 | | | | | | | | |
| | 指 標 ② | 評価指標 | 患者アンケートで「満足」と答えた患者の割合 | | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | | 目標 | 94.7% | 実績 | 94.0% | 評価 | A | 目標 | 95.0% | |
| | 対応方針 | | 目標達成に向け、これまで以上に接遇等の向上に努めます。 | | | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 宣言① | 健全な病院経営に取り組み、黒字経営をめざします。 |
| 宣言② | 接遇や手話研修の実施、さらには患者さまアンケート等を通して患者満足度の向上に努めます。 |
| 部局マネジメント方針 | |
| 病院運営（経営）等の目標を定めた改善工程表に基づき更なる改善に取り組みます。 | |
| 接遇・手話研修等の実施や患者さまアンケートを実施し、患者満足度の向上に努めます。 | |
| 病院経営管理運営会議（各部門の責任者等による経営会議）を毎月1回開催し経営実態等を共有します。 | |
| 設置済みの検討委員会への取り組みを進め、地域医療を守るための市民病院の役割・在り方などについて検討していきます。 | |

【課長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------------------------------------------------------------|----------|
| 組織名 | 市民病院事務部 | 作成者（評価者） | 部長 武田 裕樹 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 健全な病院経営に取り組みます。 患者さま満足度の向上に努めます。 | |
| | 令和元年度 | 健全な病院経営に取り組み、黒字経営を目指します。 接遇や手話研修の実施、さらには患者様アンケート等を通して患者満足度の向上に努めます。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 2-③ 救急医療体制の確保 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>昭和21年9月に健康保険松阪市民病院として開設し、現在は、急性期病床267床、緩和ケア病床20床、地域包括ケア病床39床の計328床の総合病院です。</p> <p>当院は、10年程前、医師数の減少に伴う診療科の縮小などにより、二次救急体制の維持、ひいては経営存続の危機的な状況にありましたが、医療の効率化や医師確保に奮闘するなか、全国的に赤字の自治体病院が多いなか黒字経営であり、安定した経営の下で良質な医療の提供に努めています。</p> <p>こうしたなか、少子高齢化や人口減少を見据えたさまざまな政策が打ち出され、その時代にふさわしい医療提供体制の構築が求められてきています。</p> <p>今後、市民病院としての役割や機能をしっかりと見きわめ、市民等が安心して生活していくための必要な医療サービスが提供できるよう努めていきます。</p> | | | |

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的に自治体病院の経営状況が厳しいなか(全体の60%が赤字経営)、当院においては入院患者数の増加等により10期連続の黒字を達成できる見込みとなりました。 具体的には、質の高い医療の提供、開業医との連携強化、出前講座などに努めました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松阪区域の将来の少子高齢や人口減少社会等を見据えたこの地域にふさわしい医療提供体制のあり方、その中における松阪市民病院の役割を検討するため、平成29年度に引き続き平成30年度も外部有識者による「第2次地域医療構想をふまえた松阪市民病院の在り方検討委員会」を設置し、議論を重ねました。 こうしたなか、国の方針を受け、平成31年3月1日に三重県独自の定量的な基準による性・年齢階級別人口による医療需要のピークである2030年における必要病床数が示されました。 この必要病床数等の見直しは議論を進めていくうえでの大前提となり得るものであり、このことを受けての議論となることから平成30年度内に一定の方向性を示すまでには至りませんでした。令和元年度も引き続き議論を重ねていきます。 |

【市民病院事務部】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 松阪市民病院事業会計繰出金 | 一般 | 2-③ | 911,954 | | 基準内繰出しの割合 | | → 現状維持 | 874,351 | | 基準内繰出しの割合 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 98% | 98% | | | | S | 100% | | | |
| 2 | IT推進事業 | 企業 | 2-③ | 59,003 | | 活動指標 | | → 現状維持 | 80,859 | | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 予定案件執行率 | | | | | 予定案件執行率 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 100% | 100% | S | 100% | | | | | | | | |
| 3 | 医療機器更新事業 | 企業 | 2-③ | 298,456 | | 活動指標 | | → 現状維持 | 633,515 | | 活動指標 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 予定案件執行率 | | | | | 予定案件執行率 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 100% | 100% | S | 100% | | | | | | | | |
| 4 | 建設附帯施設整備事業 | 企業 | 2-③ | 20,000 | | 活動指標 | | → 現状維持 | 20,000 | | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 予定案件執行率 | | | | | 予定案件執行率 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 100% | 100% | S | 100% | | | | | | | | |
| 5 | その他市民病院事業会計全事業費 | 企業 | 2-③ | 5,613,901 | | 活動指標 | | ↗ 拡大 | 5,332,610 | | 活動指標 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 医業収益 | | | | | 医業収益 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 9,180百万円 | 9,688百万円 | S | 9,556百万円 | | | | | | | | |

令和元年度 上下水道部の「実行宣言」

| | | |
|--------------|-----------|------|
| 作成者 (評価者) | 上下水道事業管理者 | 西川昌宏 |
|--------------|-----------|------|

| 基本方針と使命 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>上下水道部は、生活に欠かすことのできない安全な水道水を安定して市民に供給することや、快適な住環境の維持改善のため公共下水道の整備に取り組みます。</p> <p>水道事業においては、施設等の老朽化、耐震化工事を計画的に進めるとともに、経営基盤の強化に努めます。</p> <p>下水道事業においては、公共下水道の整備を計画的・効率的に進めるとともに、市街地の浸水対策事業の実施に努めます。</p> |

| | |
|--------------------|-------------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 5 安全・安心な生活（防犯・防災） |
| | 6 快適な生活（生活基盤の整備） |

| 平成30年度の評価 | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|----|---|
| 評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下） | | | |
| 宣言① | 床上浸水ゼロ（名古須川流域）の事業計画の確定に努めます。 | 評価 | S |
| 【評価理由】 | | | |
| <p>松阪市内4河川流域（三渡川、百々川、名古須川、愛宕川）における浸水対策についての対策実施計画書（案）がまとまり、名古須川の改修計画の確定に努めました。</p> | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| <p>一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。</p> | | | |
| 宣言② | 公共下水道（汚水）の普及促進と計画区域見直しに努めます。 | 評価 | S |
| 【評価理由】 | | | |
| <p>公共下水道（汚水）の普及促進については、平成30年度に61.2haの供用を開始し普及率が57.2%となり目標を達成しました。また、計画区域見直しについては、市街化調整区域957.6haを区域から外し、全体計画区域面積を4583.0haから3625.4haに見直しました。</p> | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| <p>一定水準まで達したため、当該宣言は完了とし、今年度以降は新たな宣言します。</p> | | | |
| 宣言③ | 基幹管路の耐震化と老朽管路の更新に努めます。 | 評価 | S |
| 【評価理由】 | | | |
| <p>基幹管路の耐震化については、平成29年度末の耐震適合率35.1%を平成30年度末では36.7%に引き上げました。また、1,160mの整備目標であった老朽管路の更新については1,167mの整備を行いました。</p> | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----------------------------|-----------------------------|-------|-------|-------|----|-------|-------|-------|
| 【対応方針】 一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。 | | | | | | | | | | |
| 宣言④ | | 上下水道事業の安定経営と料金収納率の確保に努めます。 | | | | | | 評価 | | S |
| 【評価理由】 水道事業については、経常収支比率、営業収支比率ともに健全な値の維持に努め、公共下水道事業については、整備面積の拡大のほか大型団地への接続など収入増に努めました。また、料金収納率は99.45%（3月末時点）となり、高水準の料金収納率を維持できる見込みです。 | | | | | | | | | | |
| 【対応方針】 一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。 | | | | | | | | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | | | | | | | | |
| 災害に備えたマニュアルの周知と訓練 | | | | | | | | 評価 | | B |
| 事業の進捗管理と課題解決に向けた所属長会議の開催 | | | | | | | | 評価 | | A |
| 安定経営を目指した水道事業基本計画の策定（平成30～31年度） | | | | | | | | 評価 | | A |
| 工事担当者による設計プレゼンテーションの実施（部内の決裁権者対象） | | | | | | | | 評価 | | S |
| ワーク・ライフ・バランスを意識した職場環境の継続 | | | | | | | | 評価 | | A |
| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | | |
| 関係 施策 策 1 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 5 - ⑥ | | 浸水対策の充実 | | | | | | | |
| | 指 標 ① | 評価指標 | 雨水排水施設（宮町・沖ス・大口ポンプ場）事業進捗率 | | | | | | | |
| | | 目 標/実 績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 52.1% | 実績 | 48.0% | 評価 | A | 目標 | 60.0% |
| 対応方針 | | 目標達成に向け、引き続き事業促進に努めます。 | | | | | | | | |
| 関係 施策 策 2 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 6 - ⑦ | | 上下水道の整備 | | | | | | | |
| | 指 標 ① | 評価指標 | 基幹管路の耐震適合率 | | | | | | | |
| | | 目 標/実 績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 36.7% | 実績 | 36.7% | 評価 | S | 目標 | 37.0% |
| | 対応方針 | | 目標は達成しているが、今後も計画通りに整備を進めます。 | | | | | | | |
| | 指 標 ② | 評価指標 | 下水道普及率 | | | | | | | |
| | | 目 標/実 績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 57.1% | 実績 | 57.2% | 評価 | S | 目標 | 58.0% |
| | 対応方針 | | 目標は達成しているが、今後も計画通りに整備を進めます。 | | | | | | | |
| 指 標 ③ | 評価指標 | 水洗化率 | | | | | | | | |
| | 目 標/実 績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 78.6% | 実績 | 78.5% | 評価 | A | 目標 | 80.0% | |
| 対応方針 | | 目標達成に向け、引き続き水洗化啓発に努めます。 | | | | | | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | |
|-------------|------------------------------|-----------------|---|----|---|----|---|-------|---------|
| 指 標 ④ | 評価指標 | 上水道の整備に対する市民満足度 | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 3.6 / 5 |
| 対応方針 | 市民満足度が評価できる市民アンケート等の項目に掲げます。 | | | | | | | | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 宣言① | 水道事業基本計画・水道ビジョンの策定に努めます。 |
| 宣言② | 床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて詳細設計を進めます。 |
| 宣言③ | 基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます。 |
| 宣言④ | 公共下水道（汚水）の普及促進に努めます。 |
| 宣言⑤ | 上下水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。 |
| 部局マネジメント方針 | |
| 災害時における対応訓練を実施します。 | |
| 業務の進捗管理と課題解決に向けた所属長会議の開催に努めます。 | |
| 担当職員による設計プレゼンテーションを実施します。 | |
| ワーク・ライフ・バランスを意識した職場環境の改善に取り組みます。 | |

【課長シート】

| 組織名 | 上下水道部 | 作成者（評価者） | 上下水道事業管理者 西川昌宏 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|------------------------------|----------------|
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 床上浸水ゼロ（名古屋川流域）の事業計画の確定に努めます。 | |
| | | 公共下水道（汚水）の普及促進と計画区域見直しに努めます。 | |
| | | 基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます | |
| | | 上下水道事業の安定経営と料金収納率の確保に努めます。 | |
| | 令和元年度 | 水道事業基本計画・水道ビジョンの策定に努めます。 | |
| | | 床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて詳細設計を進めます。 | |
| | | 基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます。 | |
| | | 公共下水道（汚水）の普及促進に努めます。 | |
| 上下水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。 | | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 5－⑥ 浸水対策の充実 | | |
| | 6－⑦ 上下水道の整備 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>上下水道部は、市民生活に欠かすことのできない水道水の安定供給、また快適な住環境の維持・改善のため下水道の整備に取り組みます。</p> <p>水道事業においては、水道管路や施設等の老朽化に対応するために計画的な更新工事の実施と危惧される震災に備えた耐震化工事に努めるとともに経営基盤の強化に努めます。</p> <p>下水道事業においては、計画的かつ効率的な公共下水道の整備に努めるとともに、市街地の浸水被害の軽減に向けた事業の実施に努めます。</p> | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道事業繰出金では、平成30年10月からの隔月検針、隔月請求の実施により月額約700万の費用の削減ができました。 ・都市下水路管理運営事業費、都市下水路整備事業費及びポンプ場施設長寿命化事業については、大きなトラブルもなく、大雨や台風時に浸水被害を防ぎました。 ・管路新設事業、老朽施設更新事業、老朽管更新事業、その他水道事業会計全事業費については、水道水の安定供給が概ね達成できました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高須公園多目的広場施設管理事業費および高須公園多目的広場施設整備事業については、過去の実績をベースに年間利用者を1,500人に目標設定しましたが、毎年、冬場を実施するグランド整地のほかに今年度は、フェンスの改修工事が例年利用者が増える時期と重なりグランドが使えない状態となったため、年間利用者は目標を300人下回る1,200人となり目標達成には至りませんでした。 ・関連公共下水道事業、中勢沿岸流域下水道事業松阪処理区（負担金）については、工事施工に当たり関係者との調整に不測の日数を要した等の理由により、年度内での完成が見込めなくなったことから、繰越工事が発生し、目標とする汚水整備面積79.5haを18.3ha下回る61.2haとなり目標達成には至りませんでした。 |

【上下水道部】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|-----------|---------|------------------------------------------------------------|----------------------------|-----------|-----------|---------|-----------------------------------------------------------|----------------------------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 水道事業会計繰出金 | 一般 | 6-⑦ | 114,440 | / | ①経常収支比率（経常収益/経常費用） ②営業収支比率（営業収益/営業費用） ※受託工事除く。 | | → 現状維持 | 105,617 | / | ①経常収支比率（経常収益/経常費用） ②営業収支比率（営業収益/営業費用） ※受託工事除く。 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ①110% ②100% | ①104.7% ②100.3% | | | | A | ①110% ②100% | | | |
| 2 | 都市下水道管理運営事業費 | 一般 | 5-⑥ | 130,904 | / | 管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場及び都市下水道等の維持管理 | | → 現状維持 | 130,904 | / | 管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場及び都市下水道等の維持管理 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 発生ゼロ | 発生ゼロ | | | | S | 発生ゼロ | | | |
| 3 | 都市下水道施設整備事業費 | 一般 | 5-⑥ | 15,550 | / | 管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場のエンジン点検整備及び導水路の維持管理 | | → 現状維持 | 12,700 | / | 管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場のエンジン点検整備及び導水路の維持管理 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 発生ゼロ | 発生ゼロ | | | | S | 発生ゼロ | | | |
| 4 | ポンプ場施設長寿命化事業費 | 一般 | 5-⑥ | 252,150 | / | 長寿命化計画達成率 (対策済みのポンプ場/対策すべきポンプ場) | | → 現状維持 | 15,567 | / | 長寿命化計画達成率 (対策済みのポンプ場/対策すべきポンプ場) | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 41.3% | 45.0% | | | | S | 52.9% | | | |
| 5 | 公共下水道事業会計繰出金 | 一般 | 6-⑦ | 2,935,404 | / | ①雨水対策（床上浸水ゼロ）事業計画（名古屋川）の実施 ②下水道普及率 ③汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲） | | → 現状維持 | 2,948,356 | / | ①雨水対策（床上浸水ゼロ）詳細設計（愛宕川）の実施 ②下水道普及率 ③汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲） | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | ①今年度中 ②57.1% ③79.5ha | ①今年度中 ②57.2% ③61.2ha | | | | A | ①今年度中 ②59.0% ③57.5ha | | | |
| 6 | 高須町公園多目的広場施設管理事業費 | 一般 | 6-⑦ | 2,500 | / | 施設の年間利用者数 | | → 現状維持 | 3,000 | / | 施設の年間利用者数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1,500人 | 1,200人 | | | | B | 300人 | | | |

【上下水道部】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|-----------|---------|------------------------------------------------------|--------------------|----|-----------|-----------|---------|------------------------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 7 | 高須町公園多目的広場施設整備事業費 | 一般 | 6-⑦ | 2,600 | / | 施設の年間利用者数 | | | → 統合 | - | / | ※高須町公園多目的広場施設管理事業費へ統合 | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,500人 | 1,200人 | B | | | | - | - | - | |
| 8 | 朝見簡易水道管理事業費 | 特別 | 6-⑦ | 5,381 | / | 水質基準値適合率 | | | → 現状維持 | 5,393 | / | 水質基準値適合率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 9 | ポンプ場築造事業費 | 企業 | 5-⑥ | 75,100 | / | 築造計画達成率 (築造済みのポンプ場/築造すべきポンプ場) | | | → 現状維持 | 282,000 | / | 築造計画達成率 (築造済みのポンプ場/築造すべきポンプ場) | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 48.4% | 49.5% | S | | | | 65.6% | | | |
| 10 | 管路新設事業 | 企業 | 6-⑦ | 80,000 | / | 配水支管の整備延長 | | | → 現状維持 | 75,000 | / | 配水支管の整備延長 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,000m | 1,034m | S | | | | 600m | | | |
| 11 | 老朽施設更新事業 | 企業 | 6-⑦ | 13,000 | / | 老朽化を原因とするトラブル発生件数 | | | → 現状維持 | 102,250 | / | 老朽化を原因とするトラブル発生件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 発生ゼロ | 発生ゼロ | S | | | | 発生ゼロ | | | |
| 12 | 老朽管更新事業 | 企業 | 6-⑦ | 829,600 | / | 基幹管路の整備延長 | | | → 現状維持 | 1,103,700 | / | 基幹管路の整備延長 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,160m | 1,167m | S | | | | 370m | | | |
| 13 | その他水道事業会計全事業費 | 企業 | 6-⑦ | 3,441,766 | / | ①経常収支比率（経常収益/経常費用） ②営業収支比率（営業収益/営業費用） ※受託工事除く。 | | | → 現状維持 | 3,452,855 | / | ①経常収支比率（経常収益/経常費用） ②営業収支比率（営業収益/営業費用） ※受託工事除く。 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①110% ②100% | ①104.7% ②100.3% | A | | | | ①110% ②100% | | | |

【上下水道部】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | |
|-----|---------------------------|----|---------|-----------|---------|-------------------|--------|---------|-----------|-----------|---------|-------------------|----|----|-----------|----|--|--|----|--|--|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | | | | | | |
| 14 | 関連公共下水道事業 | 企業 | 6-⑦ | 2,466,000 | / | ①下水道普及率 | | | → 現状維持 | 2,451,480 | / | ①下水道普及率 | | | → 現状維持 | | | | | | |
| | | | | | | ②汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲） | | | | | | ②汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲） | | | | | | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | | | | |
| | | | | | | ①57.1% | ①57.2% | B | | | | ①59.0% | | | | | | | | | |
| | | | ②79.5ha | ②61.2ha | | | | ②57.5ha | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | 関連公共下水道事業 | 企業 | 6-⑦ | 15,000 | / | ①下水道普及率 | | | ▶ 統合 | - | / | ※関連公共下水道事業へ統合 | | | / | | | | | | |
| | | | | | | ②汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲） | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | | 評価 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | - | - | - | | | | | | | |
| | | | | | | ①57.1% | ①57.2% | B | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ②79.5ha | ②61.2ha | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | 中勢沿岸流域下水道事業 松阪処理区（負担金） | 企業 | 6-⑦ | 94,782 | / | ①下水道普及率 | | | → 現状維持 | 200,836 | / | ①下水道普及率 | | | → 現状維持 | | | | | | |
| | | | | | | ②汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲） | | | | | | ②汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲） | | | | | | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | | | | |
| | | | | | | ①57.1% | ①57.2% | B | | | | ①59.0% | | | | | | | | | |
| | | | ②79.5ha | ②61.2ha | | | | ②57.5ha | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | 関連公共下水道事業（三雲） | 企業 | 6-⑦ | 203,000 | / | ①下水道普及率 | | | ▶ 統合 | - | / | ※関連公共下水道事業へ統合 | | | / | | | | | | |
| | | | | | | ②汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲） | | | | | | 目標 | | | | 実績 | | | 評価 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | - | - | - | | | | | | | |
| | | | | | | ①57.1% | ①57.2% | B | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ②79.5ha | ②61.2ha | | | | | | | | | | | | | | | | | |

令和元年度 教育委員会事務局の「実行宣言」

| | | |
|--------------|-----|-------|
| 作成者 (評価者) | 教育長 | 中田 雅喜 |
| | 局長 | 青木 俊夫 |

基本方針と使命

教育委員会では、松阪市教育大綱の基本理念「夢を育み、未来を切り拓く松阪の人づくり」に基づき策定した松阪市教育ビジョンにより、松阪市の未来を担う子どもたちを育てることをめざします。そのための教育施策における基本方針を次のように掲げ、松阪市の教育向上に取り組みます。

- (1) 確かな学力を持ち、意欲的に未来を切り拓く子どもを育てます。
- (2) スポーツや文化に親しみ、仲間と社会を生き抜く子どもを育てます。
- (3) ふるさと・松阪を愛し、自らの夢を抱く子どもを育てます。
- (4) 思いやりを大切に、新たな松阪をつくる子どもを育てます。

| | |
|--------------------|------------------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 1 輝く子どもたち（子育て・教育） |
| | 2 いつまでもいきいきと（福祉・健康づくり） |
| | 4 人と地域の頑張る力（地域づくり） |

平成30年度の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90～99%）、B（70～89%）、C（50～69%）、D（30～49%）、E（29%以下）

| 宣言① | 学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！ | 評価 | A |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|----|---|
| 【評価理由】 | | | |
| <p>小中学校空調設備整備事業については、平成31年2月に事業契約を締結し、9月の全校使用開始に向け、モデル校3校及び1期対象校19校の工事に着手できました。</p> <p>また、平成29年度に答申を受けた松阪市立学校教室等環境対策に関する答申書等に基づき、学校トイレの洋式化及び避難所機能の強化を推進するため、小中学校の校舎及び体育館のトイレの洋式化等の改修を実施し、23校が完成しました。</p> <p>平成29年度に着手した粥見小学校校舎改築工事については、平成30年8月に新校舎が完成し、計画どおり9月から新校舎での授業を開始することができました。</p> | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| <p>小中学校空調設備整備事業については、2期対象校23校についても工事に着手し、9月の全校使用開始をめざします。また、小中学校のトイレの洋式化及び避難所機能の強化については、残りの24校の改修を実施し、9月末完成をめざします。</p> | | | |

【部局長シート】

| | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|------------------|-----------------|
| <p>宣言②</p> | <p>子育ての支援体制を充実し、子どもたちが心身ともに健やかに成長する健康教育を推進します！</p> | <p>評価</p> | <p>A</p> |
| <p>【評価理由】</p> <p>生活困窮家庭に対し、就学援助事業及び特別支援就学奨励事業における申請から決定までを遅滞なく対応し、生活困窮世帯の経済的負担を軽減することができました。また、児童の健康維持のため、結核対策（実施率100%）や児童生徒の健康診断事業（全小中学校実施）について、実施することができました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>引き続き保護者に周知を図るとともに申請に対し遅滞なく業務を進め、義務教育就学の保障に努めます。</p> | | | |
| <p>宣言③</p> | <p>子どもたちに求められる資質・能力とは何かを地域と共有し、知・徳・体にわたる「生きる力」を子どもたちに育みます！</p> | <p>評価</p> | <p>A</p> |
| <p>【主な理由】</p> <p>学力向上に向けた指導案検討や校内研修会、指導困難な事案等への対応に指導主事を202回派遣することにより、子どもたちに確かな学力と豊かな心を育成する教育の推進を図りました。また、Q-U（学級満足度尺度調査）を実態把握に活用することにより、問題行動や不登校の未然防止につなげることができました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>外国語教育・特別支援教育のさらなる推進とともに、「8050問題」を見据えた不登校児童生徒の対応について、関係機関とも連携を図りながら減少をめざします。</p> | | | |
| <p>宣言④</p> | <p>学び続け合う生涯学習と青少年健全育成を推進します！</p> | <p>評価</p> | <p>A</p> |
| <p>【評価理由】</p> <p>松阪公民館の移転、松阪市図書館のリニューアルオープンにより新たな生涯学習施設の拠点づくりを行うことができました。</p> <p>台風で被害を受けた三雲図書室を発展的に解消し、地域や学校の協力を得て、天白小学校に学校図書室と融合した地域開放型図書室をリニューアルオープンをすることで、新しい読書活動の支援の拠点づくりを行うことができました。</p> <p>また、放課後児童クラブへの支援は、運営形態を委託から補助に変更することで、社会福祉法人への運営外部委託が2クラブ増加し合計8クラブとなったことで、保護者の負担軽減をはかることができました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>公民館のあり方、地域開放型図書室の活用方法等を関係者と協議します。</p> <p>放課後児童クラブの更なる保護者の負担軽減策を検討します。</p> | | | |
| <p>宣言⑤</p> | <p>いつでも・どこでも・いつまでも気軽に楽しめるスポーツライフを実現します！</p> | <p>評価</p> | <p>A</p> |
| <p>【評価理由】</p> <p>幼児を対象とした「キッズコーディネーショントレーニング」の開催や19種目（内1種目中止、1種目延期）の市長杯スポーツ大会を各競技団体やスポーツ推進委員とともに開催し、幅広い年齢層の市民のみなさんが身近なところでスポーツ・レクリエーションに参加していただくことができました。</p> | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------|----------------------------|-------|----|-------|----|-------|----|-------|
| 【対応方針】 市長杯スポーツ大会を3大会増やすなど子どもから高齢者まであらゆる世代が身近でスポーツ・レクリエーションに取り組める機会の提供をさらに進めます。 | | | | | | | | | | |
| 宣言⑥ | | 三重とこわか国体・三重とこわか大会のPRを進めます！ | | | | | | 評価 | | A |
| 【評価理由】 国体開催準備について専門的な面から調査・検討する専門委員会（総務企画、競技式典、宿泊衛生、輸送交通）を開催し、必要な各種計画を策定することができました。また、国体に対する理解を深めるため、大会イメージソング（本庁で毎週金曜日の昼に放送）や大会ダンス（宮前小学校・徳和小学校の運動会で児童がダンスを披露）の普及を図るとともに、国体啓発グッズや国体PR名刺等を作製したり各種イベントに参加したりするなど、広報啓発活動を行うことができました。 | | | | | | | | | | |
| 【対応方針】 効率的かつ積極的な広報活動を行うことで、松阪市で開催する「三重とこわか国体・三重とこわか大会」に対する市民の理解と関心をさらに深められるよう取り組みます。 | | | | | | | | | | |
| 宣言⑦ | | 安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！ | | | | | | 評価 | | A |
| 【評価理由】 給食施設・備品の更新や調理員に対する研修会の実施により衛生管理の向上を図り、また、食物アレルギーを有する児童生徒には安全性を最優先した対応に努め、安全・安心な給食を提供することができました。さらに、北部学校給食センター建設工事も予定通り進めることができました。 | | | | | | | | | | |
| 【対応方針】 食材の調達方法や調理方法を工夫し、学校給食における地場産物使用割合を増加させていきます。 | | | | | | | | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | | | | | | | | |
| 事業を円滑に推進するため、積極的な情報発信に努めます。 | | | | | | | | 評価 | | A |
| ミーティングやホットラインにより、部内の課題・懸案など情報共有を図ります。 | | | | | | | | 評価 | | A |
| 時間外勤務縮減に向け、一人当たり時間外勤務時間数の前年度対比減をめざします。 | | | | | | | | 評価 | | C |
| 『松阪市総合計画』関係施策の進捗度 | | | | | | | | | | |
| 関係 施策 1 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 1 - ① | | 子育て支援の推進 | | | | | | | |
| | 指標 | 評価指標 | 松阪市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者の割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | ① | 対応方針 | 目標 | 95.0% | 実績 | 96.2% | 評価 | S | 目標 | 95.0% |
| 対応方針 | | 放課後児童クラブの運営を受託する社会福祉法人への働きかけを行い、保護者の負担軽減を図ります。 | | | | | | | | |
| 関係 施策 1 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 1 - ③ | | 学校教育の充実 | | | | | | | |
| | 指標 | 評価指標 | 松阪市標準学力検査における標準スコアの平均 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | |
| | ① | 対応方針 | 目標 | 50.0 | 実績 | 49.2 | 評価 | A | 目標 | 50.0 |
| 対応方針 | | 課題を早期に把握し、系統性を踏まえ、焦点を絞った取組を推進します。 | | | | | | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|-------|----------------------------------------------------------|------------------------------------------|--------------------------------|----------------------|--------|----------------------|----|----|-------|----------------------|
| 関係施策2 | 指標② | 評価指標 | 授業以外で1日30分以上読書をしている割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 小学校37.5% 中学校30.0% | 実績 | 小学校39.6% 中学校26.3% | 評価 | B | 目標 | 小学校38.0% 中学校31.0% |
| | 対応方針 | 読解力向上のため、読書習慣の形成とともに読書量の拡充を図ります。 | | | | | | | | |
| | 指標③ | 評価指標 | 学級満足度尺度調査（Q-U）の満足度 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 65.0% | 実績 | 66.6% | 評価 | S | 目標 | 65.0% |
| | 対応方針 | 実態把握を踏まえ、状況に応じた適切な手立てを講じるための支援を行います。 | | | | | | | | |
| | 指標④ | 評価指標 | 学校給食における地場産物使用割合（パン、米、牛乳、卵を除く） | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| 目標 | | | 34.05% | 実績 | 31.60% | 評価 | A | 目標 | 35.0% | |
| 対応方針 | 食材調達方法の見直しや、市内・県内産の農作物を使用した新メニューの開発を行い、地場産物使用割合を高めていきます。 | | | | | | | | | |
| 関係施策3 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 1 - ④ | | 青少年の健全育成 | | | | | | | |
| | 指標① | 評価指標 | 「青少年育成のつどい」講演会の参加者満足度 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 90% | 実績 | 93% | 評価 | S | 目標 | 90.0% |
| | 対応方針 | 青少年健全育成会などの関係者と連携を強化し、青少年の健全育成を図っていきます。 | | | | | | | | |
| | 指標② | 評価指標 | 青少年補導者数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 450人 | 実績 | 460人 | 評価 | S | 目標 | 450人 |
| | 対応方針 | 青少年センターと連携し、時代のニーズにあった青少年の健全育成を構築していきます。 | | | | | | | | |
| 関係施策4 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 1 - ⑤ | | 人権教育の推進 | | | | | | | |
| | 指標① | 評価指標 | 人権教育研修講座参加者の満足度 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 95.0% | 実績 | 92.0% | 評価 | A | 目標 | 95.0% |
| | 対応方針 | 教職員の資質向上に受け、内容の充実を図ります。 | | | | | | | | |
| | 指標② | 評価指標 | 「自分には良いところがある」と回答した児童生徒の割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 小学校80.0% 中学校75.0% | 実績 | 小学校80.3% 中学校81.5% | 評価 | S | 目標 | 小学校80.0% 中学校75.0% |
| | 対応方針 | 学校・家庭・地域が連携し、自尊感情を高める取組を推進します。 | | | | | | | | |

【部局長シート】

| | | | | | | | | | | |
|---------------|---------------------|-------------------------------------------------|---------------------------------|----------|--------|----------|----|-------|--------|----------|
| | 指標 ③ | 評価指標 | 外国人生徒の就職・高校進学率 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 100% | 実績 | 95% | 評価 | A | 目標 | 100.0% |
| | | 対応方針 | 母語スタッフを派遣し、外国人生徒や教職員等への支援を行います。 | | | | | | | |
| 関係 施策 5 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 2 - ② | | 生涯スポーツの推進 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 松阪シティマラソン参加者数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 3,000人 | 実績 | 2,918人 | 評価 | A | 目標 | 3,500人 |
| | 対応方針 | アンケートの結果等を分析し、改善を図るとともにPRを強化します。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 公共スポーツ施設を利用している市民の割合 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | - | 実績 | - | 評価 | - | 目標 | 25.0% |
| | 対応方針 | スポーツ教室の充実やスポーツ大会の充実を図ります。 | | | | | | | | |
| 指標 ③ | 評価指標 | 市長杯スポーツ大会の参加者数 | | | | | | | | |
| | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | | |
| | | 目標 | 3,900人 | 実績 | 2,930人 | 評価 | B | 目標 | 4,000人 | |
| 対応方針 | 新たなスポーツ大会を3大会増やします。 | | | | | | | | | |
| 関係 施策 6 | 施策番号 | | 施策名 | | | | | | | |
| | 4 - ② | | 生涯学習の推進 | | | | | | | |
| | 指標 ① | 評価指標 | 公民館における家庭教育講座の開設 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 250講座 | 実績 | 231講座 | 評価 | A | 目標 | 250講座 |
| | 対応方針 | 公民館連絡協議会などの組織を通じて各公民館に目標達成に向けての依頼を実施します。 | | | | | | | | |
| | 指標 ② | 評価指標 | 図書館利用者数 | | | | | | | |
| | | 目標/実績 | 平成30年度 | | | | | | 令和元年度 | |
| | | | 目標 | 248,000人 | 実績 | 244,133人 | 評価 | A | 目標 | 248,000人 |
| | 対応方針 | 図書館の指定管理者と連携してサービス向上に努めるとともに、図書館協議会での対応策を検討します。 | | | | | | | | |



【部局長シート】

| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|----------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 宣言① | 学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！ |
| 宣言② | 子育ての支援体制を充実し、子どもたちが心身ともに健やかに成長する健康教育を推進します！ |
| 宣言③ | 子どもたちが自らの夢を実現するために、家庭や地域と協働しながら、子どもたちに未来を切り拓く力を育みます！ |
| 宣言④ | 心地よい生涯学習環境づくりと青少年健全育成を推進します！ |
| 宣言⑤ | いつでも・どこでも・いつまでも気軽に楽しめるスポーツライフを実現します！ |
| 宣言⑥ | 三重とこわか国体・三重とこわか大会のPRに努め、開催準備を進めます！ |
| 宣言⑦ | 安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！ |
| 部局マネジメント方針 | |
| 事業を円滑に推進するため、積極的な情報発信に努めます。 | |
| ミーティングやホットラインにより、部内の課題・懸案など情報共有を図ります。 | |
| オープンで活発な議論を促すため、オフサイトミーティングやランチミーティングを実施します。 | |
| 時間外勤務縮減に向け、一人当たり時間外勤務時間数の前年度対比減をめざします。 | |

【課長シート】

| 組織名 | 教育総務課 | 作成者（評価者） | 課長 中西 雅之 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|------------------------|----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！ | |
| | 令和元年度 | 学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | | 1-③ 学校教育の充実 | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>子どもたちや住民が安心して集い、学びやすく、学ぶことの楽しさや喜びを実感できる教育環境を創造し、学びを支える教育環境の整備を進めます。</p> <p>令和元年度は、誰もが利用しやすい学校施設をめざし、昨年度に着手した鎌田中学校校舎改築工事については、新校舎の令和2年4月からの授業開始に向け、校舎改築工事を進めます。</p> <p>小中学校空調設備整備事業については、残りの対象校についても工事に着手し、9月に全校の使用開始をめざします。</p> <p>また、小中学校のトイレの洋式化及び避難所機能の強化についても本年度完成をめざし、改修を進めます。</p> <p>高等学校等奨学金については、利用者が少ないことから、「誰のため、何のため」の事業なのかを念頭に置きながら、寄附者とも協議を重ね、時代のニーズに適合した制度に見直しを行うとともに、適正な奨学金の運用を図っていきます。</p> | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 【達成できたこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度に着手した粥見小学校校舎改築工事については、平成30年8月に新校舎が完成し、計画どおり9月から新校舎での授業を開始することができました。 ・小中学校空調設備整備事業については、発注支援を受けながら、平成31年2月に事業契約を締結し、9月の全校使用開始に向け、モデル校3校及び1期対象校19校の工事を開始しました。 ・平成29年度に答申を受けた松阪市立学校教室等環境対策に関する答申書等に基づき、学校トイレの洋式化等を推進するため、小中学校の校舎及び体育館のトイレの洋式化等の改修を実施し、23校が完成しました。 ・地域が支える魅力ある園・学校の取り組みや少子化が進む地域の園・学校のあり方について検討・検証するため、学校・家庭・地域の代表者などで構成する「大江中学校区の子どもたちの将来を考える会」を設置し、学校・家庭・地域との連携のあり方や具体的な取組内容等について、4回にわたり協議を行い、令和元年度における大江中学校への入学者は8人となりました。 | |
| 【達成できなかったこと】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務時間数の削減については、異動等による職員数の減のほか、新たに空調施設整備、トイレの洋式化、幼稚園給食の開始にかかる準備等が増加したこと、また、学習指導要領改訂の対応、教科書改訂に伴う採択、各学校課題に合わせた研修会の準備等により、事務量が膨大となったことから、昨年度と比較し、時間外勤務時間数が増加となり、達成できませんでした。 | |

【教育総務課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------|----|------|----------|----------|-------------------------------------|----|-----------|----------|----------|-------------------------------------|----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 教育委員会一般経費 | 一般 | 1-③ | 4,432 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 4,446 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 教育課題に対する先進地視察を行い、教育委員会定例会にその内容を報告する | | | | | 教育課題に対する先進地視察を行い、教育委員会定例会にその内容を報告する | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | | | |
| 2 | 私立高等学校振興補助金 | 一般 | 1-③ | 1,500 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 1,500 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 特色ある学校としての補助金申請に対する支給 | | | | | 特色ある学校としての補助金申請に対する支給 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | | | |
| 3 | 高校等奨学金貸与事業費 | 一般 | 1-③ | 240 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 240 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 各学校を通してのチラシ配布と市広報に1回以上掲載 | | | | | 各学校を通してのチラシ配布と市広報に1回以上掲載 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 各1回以上 | 1回 | B | | | | 各1回以上 | | | | | |
| 4 | スクールバス運営事業費 | 一般 | 1-③ | 22,352 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 25,717 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 職員による定期点検の毎月実施 | | | | | 職員による定期点検の毎月実施 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 12回 | 12回 | S | | | | 12回 | | | | | |
| 5 | 教育委員会事務局一般経費 | 一般 | 1-③ | 14,941 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 14,630 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 事務の効率化を図り、1人当残業時間数3%削減 | | | | | 事務の効率化を図り、1人当残業時間数3%削減 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 3%削減 | 11.4%増 | C | | | | 3%削減 | | | | | |
| 6 | 小学校施設管理運営事業費 | 一般 | 1-③ | 469,762 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 535,693 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 職員による定期点検の実施 | | | | | 職員による定期点検の実施 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 12回 | 12回 | S | | | | 12回 | | | | | |
| 7 | 小学校施設整備事業費 | 一般 | 1-③ | 98,522 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 | 184,001 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 改修工事実施率（迅速な現場対応実施率） | | | | | 改修工事実施率（迅速な現場対応実施率） | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | | | |
| 8 | 小学校空調設備整備事業費 | 一般 | 1-③ | 872,913 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | - | / | 活動指標 | | — 終了 | | |
| | | | | | | 実施事業者の決定 | | | | | 31年9月までに35校の工事の完成 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | 12月末 | 12月末 | S | | | | 35校 | | | | | |

【教育総務課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|----------|----------|---------------------|------|-------|-----------|----------|----------|---------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 9 | 地域材活用学校環境整備事業費 | 一般 | 1-③ | 7,202 | / | 木製机椅子の不具合箇所改修率 | | | → 現状維持 | 7,198 | / | 木製机椅子の不具合箇所改修率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 10 | 小学校トイレ改修事業費 | 一般 | 1-③ | 234,022 | / | 17校の工事の完成 | | | → 現状維持 | 181,000 | / | 19校の工事の完成 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 17校 | 17校 | S | | | | 19校 | | | |
| 11 | 小学校ブロック塀等対策事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 工事の完成 | | | → 現状維持 | - | / | 工事の完成 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 16校 | 11校 | B | | | | 5校 | | | |
| 12 | 小学校給食配膳施設整備事業費 | 一般 | 1-③ | 20,467 | / | 2校の工事の完成 | | | → 現状維持 | 19,615 | / | 1校の工事の完成 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2校 | 2校 | S | | | | 1校 | | | |
| 13 | 第三小学校校舎大規模改造事業費 | 一般 | 1-③ | 314,735 | / | 第2期工事の完成 | | | → 現状維持 | 145,075 | / | 第3期工事の完成 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 14 | 粥見小学校校舎改築事業費 | 一般 | 1-③ | 710,202 | / | 改築工事進捗率 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |
| 15 | 中学校施設管理運営事業費 | 一般 | 1-③ | 212,301 | / | 職員による定期点検の毎月実施 | | | → 現状維持 | 244,005 | / | 職員による定期点検の毎月実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 12回 | 12回 | S | | | | 12回 | | | |
| 16 | 中学校施設整備事業費 | 一般 | 1-③ | 78,604 | / | 改修工事実施率（迅速な現場対応実施率） | | | ↗ 拡大 | 153,367 | / | 改修工事実施率（迅速な現場対応実施率） | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 17 | 三重県多気郡多気町松阪市学校組合分担金 | 一般 | 1-③ | 152,366 | / | 校舎改築に係る協議 | | | → 現状維持 | 239,503 | / | 校舎改築に係る協議 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3回 | 9回 | S | | | | 3回 | | | |

【教育総務課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------|----|------|-----------|----------|----------------------|------|-------|-----------|-----------|----------|----------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 18 | 中学校防災防犯対策事業費 | 一般 | 1-③ | 9,386 | / | 1校の工事の完成 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1校 | 1校 | S | | | | - | - | - | |
| 19 | 中学校空調設備整備事業費 | 一般 | 1-③ | 303,340 | / | 実施事業者の決定 | | | → 現状維持 | - | / | 31年9月までに10校の工事の完成 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 12月末 | 12月末 | S | | | | 10校 | | | |
| 20 | 中学校トイレ改修事業費 | 一般 | 1-③ | 102,424 | / | 6校の工事の完成 | | | → 現状維持 | 79,408 | / | 5校の工事完成 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 6校 | 6校 | S | | | | 5校 | | | |
| 21 | 中学校ブロック塀等対策事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 工事の完成 | | | → 現状維持 | - | / | 工事の完成 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2校 | 0校 | B | | | | 2校 | | | |
| 22 | 中学校給食配膳施設整備事業費 | 一般 | 1-③ | 120,354 | / | 工事の完成 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1校 | 1校 | S | | | | - | - | - | |
| 23 | 三雲中学校校舎増築事業費 | 一般 | 1-③ | 360,415 | / | 工事の完成 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1校 | 1校 | S | | | | - | - | - | |
| 24 | 鎌田中学校校舎改築事業費 | 一般 | 1-③ | 1,224,269 | / | 平成31年度供用開始に向けた改築工事進捗 | | | → 現状維持 | 1,656,728 | / | 平成31年度供用開始に向けた改築工事進捗 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 40% | 40% | S | | | | 100% | | | |
| 25 | 小学校施設災害復旧事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 復旧事業進捗率 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |
| 26 | 中学校施設災害復旧事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 復旧事業進捗率 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |

【教育総務課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|---------|---------|---------|----|-----------|---------|---------|---------|----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| (1) | 大江中学校区の子どもたちの将来を考える会 | / | - | / | / | 協議会開催回数 | | → 現状維持 | / | / | 協議会開催回数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 3回 | 4回 | | | | S | 3回 | | | |

【課長シート】

| 組織名 | 学校教育課 | | 作成者（評価者） | 課長 塩野 光弘 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------------------------------------|----------|----------|
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 子育ての支援体制を充実し、子どもたちが心身ともに健やかに成長する健康教育を推進します！ | | |
| | 令和元年度 | 子育ての支援体制を充実し、子どもたちが心身ともに健やかに成長する健康教育を推進します！ | | |
| 関係する『総合計画』施策 | 1-③ 学校教育の充実 | | | |
| 課の基本方針と使命 | | | | |
| <p>変化の激しい社会で子どもたちが安全・安心に学校生活を送るため、以下の取組を行います。</p> <p>①経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者に対し、学校で必要な物品費等の一部を援助することにより、義務教育の円滑な実施を図ります。</p> <p>②子どもの体力・運動能力が長期的に低下している現状から、子どもたちの運動習慣の確立、部活動の活性化、児童生徒の健康診断の実施等の事業を実施します。</p> <p>③子どもの健康増進・健全な生活習慣の確立の観点から、健康づくり課と共働し、「ピロリ菌検査」「フッ化物洗口」等の事業を実施します。また、「ピロリ菌検査」では受診者が増加するよう学校と連携して取り組みます。</p> <p>④プールの老朽化への対応や水泳指導における指導面・施設面での充実を図る等、小学校プールのあり方についての検討に資するため、学校水泳における民間プール施設を活用するモデル事業を実施します。</p> <p>⑤児童生徒の基本的な生活習慣や基礎学力の定着を図るため、学校の実情に合った教職員の適正配置に努めます。</p> <p>⑥総勤務時間や時間外労働、休暇取得等の目標値を設定し学校の目標設定の目安となるよう周知するとともに、学校の取組状況を踏まえて必要な支援を行う等、学校における働き方改革の推進に努めます。</p> | | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度から始まったピロリ菌検査について、健康づくり課や各中学校、胃がん撲滅委員会、関係団体との連携も密にし、取組を進めることができました。(982人/1542人) ・平成30年度から始まったフッ化物洗口について、健康づくり課や該当6小学校、歯科医師会と調整し、学校現場の理解や協力体制等のもと進めることができました。また、令和2年度実施の6校についても、決定することができました。 ・平成30年度から始まった学校水泳における民間プール施設活用では、小学校1校で試験的に実施し、児童及び保護者の満足度アンケート調査では、87%の肯定的な回答を得ることができました。 ・各小中学校での欠員（産育休、病休、介護休等）に迅速に対応し、長期の欠員状態を出すことなく、講師の配置をすることができました。 ・総勤務時間の縮減に向けた取組では、月80時間を超える時間外労働者の削減については、目標値を達成することができました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教職員のストレスチェック実施率が91.7%に留まりました。令和元年度は、100%の実施をめざし、教職員への周知を図っていきます。 ・総勤務時間の縮減に向けた取組では、基準としている平成29年度の実績に比べ改善は進んではいるものの、一人あたりの年間総勤務時間、一人あたりの平均時間外勤務の削減及び一人あたりの休暇取得日数について、目標値の達成に至りませんでした。令和元年度は、各学校の月80時間を超える時間外労働者数を注視しながら、学校長とより連携を密にして取組を進めていきます。 |

【学校教育課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|--------------------|----|------|---------|---------|------------------------|--------|-----------|---------|---------|------------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 1 | 高等学校・大学入学援助金 | 一般 | 1-③ | 800 | / | ①広報まつさかへ掲載 | | → 現状維持 | 800 | / | ①広報まつさかへ掲載 | | → 現状維持 |
| | | | | | | ②行政チャンネル | | | | | ②行政チャンネル | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | ①1回 | ①1回 | S | | | ①1回 | | |
| | | | | | | ②2ヶ月 | ②2ヶ月 | | | | ②2ヶ月 | | |
| 2 | 児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金 | 一般 | 1-③ | 5,000 | / | ①補助金申請に対する支給率 | | → 現状維持 | 4,900 | / | 補助金申請への申請者数 | | → 現状維持 |
| | | | | | | ②補助金申請への申請者数 | | | | | ②補助金申請への申請者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | ①100% | ①100% | S | | | 1000人 | | |
| | | | | | | ②1000人 | ②1402人 | | | | | | |
| 3 | 児童生徒安全対策支援事業費 | 一般 | 1-③ | 4,953 | / | 黄色帽子・ヘルメットの支給率 | | → 現状維持 | 5,835 | / | 黄色帽子・ヘルメットの支給率 | | → 現状維持 |
| | | | | | | ②補助金申請への申請者数 | | | | | ②補助金申請への申請者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | 100% | | |
| 4 | 要保護及び準要保護児童生徒援助事業費 | 一般 | 1-③ | 119,293 | / | ①広報まつさかへ掲載 | | → 現状維持 | 126,023 | / | ①広報まつさかへ掲載 | | → 現状維持 |
| | | | | | | ②行政チャンネル | | | | | ②行政チャンネル | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | ①1回 | ①1回 | S | | | ①1回 | | |
| | | | | | | ②2ヶ月 | ②2ヶ月 | | | | ②2ヶ月 | | |
| 5 | 特別支援教育就学奨励事業費 | 一般 | 1-③ | 7,535 | / | 対象者へチラシ配布 | | → 現状維持 | 9,149 | / | 対象者へチラシ配布 | | → 現状維持 |
| | | | | | | ②補助金申請への申請者数 | | | | | ②補助金申請への申請者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | 100% | | |
| 6 | 遠距離通学支援事業費 | 一般 | 1-③ | 5,287 | / | 対象児童生徒への交通費支給率 | | → 現状維持 | 5,569 | / | 対象児童生徒への交通費支給率 | | → 現状維持 |
| | | | | | | ②補助金申請への申請者数 | | | | | ②補助金申請への申請者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | 100% | | |
| 7 | 教育振興一般経費 | 一般 | 1-③ | 681 | / | 入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率 | | → 現状維持 | 753 | / | 入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率 | | → 現状維持 |
| | | | | | | ②補助金申請への申請者数 | | | | | ②補助金申請への申請者数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | 100% | | |

【学校教育課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|--------------------|------|------|---------|---------|------------------------|------|-----------|---------|---------|------------------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 8 | 要保護及び準要保護児童生徒援助事業費 | 一般 | 1-③ | 103,751 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 110,148 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | ①広報まつさかへ掲載 | | | | | ①広報まつさかへ掲載 | | | | |
| | | | | | | ②行政チャンネル | | | | | ②行政チャンネル | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | ①1回 | ①1回 | S | | ①1回 | | | | ①1回 | | | | | | |
| | ②2ヶ月 | ②2ヶ月 | | | ②2ヶ月 | | | | ②2ヶ月 | | | | | | |
| 9 | 特別支援教育就学奨励事業費 | 一般 | 1-③ | 5,248 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 5,596 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 対象者へチラシ配布 | | | | | 対象者へチラシ配布 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 100% | | | |
| 10 | 遠距離通学支援事業費 | 一般 | 1-③ | 496 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 508 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 対象児童生徒への交通費支給率 | | | | | 対象児童生徒への交通費支給率 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 100% | | | |
| 11 | 教育振興一般経費 | 一般 | 1-③ | 1,161 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 1,266 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率 | | | | | 入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 100% | | | |
| 12 | 結核対策事業費 | 一般 | 1-③ | 249 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 226 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 結核高蔓延国からの転入児童の検査受診率 | | | | | 結核高蔓延国からの転入児童の検査受診率 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 100% | | | | S | 100% | | | |
| 13 | 児童・生徒の健康診断事業費 | 一般 | 1-③ | 51,396 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 50,992 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 健康診断実施校 | | | | | 健康診断実施校 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 47校 | 47校 | | | | S | 47校 | | | |
| 14 | 学校職員健康診断事業費 | 一般 | 1-③ | 10,040 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 10,250 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | ストレスチェック受診率 | | | | | ストレスチェック受診率 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 93% | | | | A | 100% | | | |
| 15 | スポーツエキスパート活用事業費 | 一般 | 1-③ | 623 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 675 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 外部指導者配置校 | | | | | 外部指導者配置校 | | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 7校 | 7校 | | | | S | 7校 | | | |

【学校教育課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|---------|---------|-----------------------------------|------------------|-------|-----------|---------|---------|---------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 16 | 学校プール夏季休業中管理運営補助金 | 一般 | 1-③ | 1,700 | / | 補助金申請に対する支給率 | | | → 現状維持 | 1,920 | / | 補助金申請に対する支給率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 17 | 松阪市学校保健会補助金 | 一般 | 1-③ | 154 | / | 保健会主催研修会への参加校 | | | → 現状維持 | 152 | / | 保健会主催研修会への参加校 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 47校 | 47校 | S | | | | 47校 | | | |
| 18 | 日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 | 一般 | 1-③ | 12,078 | / | 災害申請に対する支給率 | | | → 現状維持 | 11,924 | / | 災害申請に対する支給率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 19 | 学校水泳民間プール施設活用事業費 | 一般 | 1-③ | 2,042 | / | ①第一小学校全学年5回10時限実施 ②児童及び保護者の満足度 | | | → 現状維持 | 1,642 | / | 児童及び保護者の満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①100% ②80% | ①100% ②87.25% | S | | | | 80% | | | |
| 20 | 学校保健体育一般経費 | 一般 | 1-③ | 14,681 | / | A E D講習会参加者数 | | | → 現状維持 | 15,481 | / | A E D講習会参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3000人 | 4339人 | S | | | | 3000人 | | | |

【課長シート】

| 組織名 | 学校支援課 | 作成者（評価者） | 課長 尾崎 充 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------------------------------------------------|---------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 子どもたちに求められる資質・能力とは何かを地域と共有し、知・徳・体にわたる「生きる力」を子どもたちに育みます！ | |
| | 令和元年度 | 子どもたちが自らの夢を実現するために、家庭や地域と協働しながら、子どもたちに未来を切り拓く力を育みます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 1-③ 学校教育の充実 | | |
| | 1-⑤ 人権教育の推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>新しい学習指導要領の完全実施を踏まえ、学校支援課は、子どもたちが意欲的に未来を切り拓くための確かな学力、豊かな心とともに、仲間と社会を生き抜くためにスポーツや文化に親しむこと、自らの夢を抱くためにふるさと松阪を愛すること、新たな松阪をつくるために思いやりを大切にすることの育成を基本方針として推進していきます。</p> <p>また、学校では、子どもたちに主体的に判断できる力、多様な人々と協働していくことができる力、新たな価値を創造する力、新たな問題を発見し解決できる力を育む教育や、心身ともに健やかな成長を促す教育が行われるよう、各校の実践の充実を支援していきます。</p> <p>さらに、コミュニティ・スクールの推進をはじめ地域の教育力を活用し、社会全体で子どもたちを見守り、安心して成長できる環境を整備し、子どもも大人も学び合い、育ち合う教育体制を構築していきます。</p> | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の目標とまとめを位置付けた授業づくりについて充実が図られるなど、各校の授業改善が進む中、松阪市標準学力調査結果の標準スコアは、小学校が48.7、中学校が49.7となり、3年連続で前年度の数値を上回りました。 ・Q-Uを活用し、子どもたちや学級の実態に即した指導を行うことにより、自分の学級の状態に満足している児童生徒の割合（全国平均小43.0中41.6）が、小学校では63.6%とやや下がったものの、中学校で69.6%となり前年度を上回りました。 ・県外の先進実践者を招聘したシンポジウムや講演会の開催、先進地視察など、地域住民等への周知・理解を図ることにより、コミュニティ・スクール指定校が7校（15%）となるなど、学校・家庭・地域が連携し一体となって子どもの豊かな育ちを確保する取組を進めました。 ・タブレット端末を含む基本セット（タブレット端末10台、アクセスポイント、プロジェクター等）を、希望する教員、グループ等、延べ85人に貸出し、ICT機器を活用した授業実践を行いました。その後の情報担当者会議で実践の交流を行いました。 ・ICT支援員を3名体制（1名増員）とし、タブレット端末を活用した授業運営及び機器・ソフトウェアの運用支援を実施しました。また、タブレット端末の導入校の増加にあわせて、28校の小中学校に計1,002回（1回半日）ICT支援員による訪問支援を実施しました。 ・「新たな学びの創造事業」の指定校として、昨年度の三雲中学校に加えて東黒部小学校を新たに指定し、ICT機器を利活用した授業実践を進めました。両校には聖心女子大学 益川弘如教授に、校内研修等に参加いただき、指導助言をいただきました。両校の成果は公開授業研究会を通して、市内外の学校、教員に発信しました。 |

【課長シート】

【達成できなかったこと】

・不登校児童生徒に対して、各学校では登校を促すための家庭訪問や別室登校など、地道で熱心な取組を行いましたが、不登校児童生徒の割合が小学校では、0.86%、中学校では、4.57%とともに増加しました。そのため、生徒指導連絡協議会で中学校区の状況を関係機関と共有するとともに、松阪市の不登校対策委員会や不登校プロジェクトチームにおいて、支援の在り方等を検討していきます。

【学校支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | |
|-----|-------------------------|----|------|---------|---------|----------------------------------------------|--------|-----------|---------|---------|----------------------------------------------|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 |
| 1 | 英語コミュニケーション 力向上推進事業費 | 一般 | 1-③ | 49,149 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 | 50,513 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | イングリッシュキャンプの参加人数 | | | | | A L T ・英語指導助手が小中学校でチーム・ ティーチングを行った日数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 35人 | 59人 | S | | | 2,320日 | | |
| 2 | 人権教育ネットワーク推 進事業費 | 一般 | 1-⑤ | 3,073 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 4,073 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 「自分には良いところがある」と回答した児童 生徒の割合 | | | | | 「自分には良いところがある」と回答した児童 生徒の割合 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 76% | 81% | S | | | 77% | | |
| 3 | 教科書及び指導書導入事 業費 | 一般 | 1-③ | 10,760 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 4,621 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 小中学校教員への教師用教科書及び指導書の支 給率 | | | | | 小中学校教員への教師用教科書及び指導書の支 給率 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | 100% | | |
| 4 | 特色ある学校づくり推進 事業費 | 一般 | 1-③ | 14,427 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 14,157 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 地元との交流活動体験数（1校あたり） | | | | | 地元との交流活動体験数（1校あたり） | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 20回 | 23回 | S | | | 20回 | | |
| 5 | 特別支援教育推進事業費 | 一般 | 1-③ | 84,437 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 | 104,965 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | アシスタント1人に対する特別支援学級在籍児 童生徒数 | | | | | アシスタント1人に対する特別支援学級在籍児 童生徒数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 3.8人 | 5.77人 | B | | | 3.8人 | | |
| 6 | いじめ等対策事業費 | 一般 | 1-③ | 13,531 | / | 活動指標 | | → 現状維持 | 13,531 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 学級満足度尺度調査（Q-U）における自分の学 級の状態に満足している児童生徒の割合 | | | | | 学級満足度尺度調査（Q-U）における自分の学 級の状態に満足している児童生徒の割合 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 65% | 66.70% | S | | | 65% | | |
| 7 | 地域の教育力活用推進事 業費 | 一般 | 1-③ | 5,842 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 | 6,033 | / | 活動指標 | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | コミュニティ・スクールを導入している学校の 割合 | | | | | コミュニティ・スクールを導入している学校の 割合 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 15% | 15% | S | | | 23% | | |
| 8 | 郷土の偉人に学ぶ教育推 進事業費 | 一般 | 1-③ | 1,563 | / | 活動指標 | | ↘ 縮小 | 1,328 | / | 活動指標 | | → 現状維持 |
| | | | | | | 郷土の偉人冊子を活用した実践交流課の参加人 数 | | | | | 郷土の偉人冊子を活用した実践交流課の参加人 数 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | |
| | | | | | | 40人 | 40人 | S | | | 40人 | | |

【学校支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|----------------|----|------|---------|---------|-----------------------------------------|--------------------|----|-----------|---------|---------|-----------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 9 | 学力向上推進事業費 | 一般 | 1-③ | 10,107 | | 標準学力調査における標準スコアの平均値 | | | ↗ 拡大 | 11,031 | | 標準学力調査における標準スコアの平均値 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 49.0 | 49.2 | S | | | | 49.5 | | | |
| 10 | 新たな学びの創造事業費 | 一般 | 1-③ | 61,813 | | 「ICT機器を活用して、協働学習や課題解決型学習を行った」と回答した学校の割合 | | | ↗ 拡大 | 96,305 | | 「ICT機器を活用して、協働学習や課題解決型学習を行った」と回答した学校の割合 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 小学校:70% 中学校:70% | 小学校:89% 中学校:91% | S | | | | 小学校:80% 中学校:80% | | | |
| 11 | 教育指導一般経費 | 一般 | 1-③ | 6,045 | | 部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価 | | | ↗ 拡大 | 6,132 | | 部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 12 | 外国人児童生徒受入促進事業費 | 一般 | 1-⑤ | 21,850 | | 日本語指導を受けた生徒のうち、日本に残り、就職または進学した生徒の割合 | | | ↗ 拡大 | 23,987 | | 日本語指導を受けた生徒のうち、日本に残り、就職または進学した生徒の割合 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 95% | A | | | | 100% | | | |
| 13 | 教育支援センター推進事業費 | 一般 | 1-③ | 2,383 | | 通室生の学校復帰に向けた改善率 | | | ↗ 拡大 | 2,383 | | 通室生の学校復帰に向けた改善率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 71% | 67% | A | | | | 71% | | | |
| 14 | 教育研究事業費 | 一般 | 1-③ | 969 | | 研修員が調査・研究のために学校等を訪問した回数 | | | → 現状維持 | 969 | | 研修員が調査・研究のために学校等を訪問した回数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 35回 | 40回 | S | | | | 35回 | | | |
| 15 | 教職員研修事業費 | 一般 | 1-③ | 1,324 | | 教職員研修講座の受講者の満足度 | | | → 現状維持 | 1,312 | | 教職員研修講座の受講者の満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 95% | 97% | S | | | | 95% | | | |
| 16 | 教育相談事業費 | 一般 | 1-③ | 3,778 | | 幼児・児童・生徒及び保護者等に対する教育相談実施日 | | | → 現状維持 | 3,778 | | 幼児・児童・生徒及び保護者等に対する教育相談実施日 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 268日 | 268日 | S | | | | 268日 | | | |

【学校支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------------------|----|------|---------|---------|--------------------------------|----|-------|-----------|---------|---------|--------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 17 | 子ども支援研究センター 管理運営事業費 | 一般 | 1-③ | 15,277 | / | 施設設備に対する利用者からの苦情の件数 | | | → 現状維持 | 16,516 | / | 施設設備に対する利用者からの苦情の件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |
| 18 | 子ども支援研究センター 施設整備事業費 | 一般 | 1-③ | 8,381 | / | 施設設備に対する利用者からの苦情の件数 | | | *** 定期 | - | / | 施設設備に対する利用者からの苦情の件数 | | | *** 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |
| 19 | 子ども支援研究一般経費 | 一般 | 1-③ | 1,813 | / | 部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に 対する評価 | | | → 現状維持 | 1,886 | / | 部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に 対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |

【課長シート】

| 組織名 | 生涯学習課 | 作成者（評価者） | 課長 藤武 利文 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|------------------------------|----------|
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 学び続け合う生涯学習と青少年健全育成を推進します。 | |
| | 令和元年度 | 心地よい生涯学習環境づくりと青少年健全育成を推進します。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 1-① | 子育て支援の推進 | |
| | 1-④ | 青少年の健全育成 | |
| | 1-⑤ | 人権教育の推進 | |
| | 4-② | 生涯学習の推進 | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>生涯学習課は、市民一人ひとりの自発的な意思に基づく学習や活動を支援するために、市民が利用できる施設を生涯学習施設と位置付け、心地よく学べる生涯学習環境づくりを進めています。</p> <p>また、次世代を担う青少年が地域で健全にすくすくと育つ環境づくりも進めています。</p> | | | |

| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの支援については、平成29年度に委託事業から補助事業に転換することで、運営の外部委託を可能にし、平成30年度は8クラブが社会福祉法人等への委託を行うことで、保護者の負担軽減を図ることができました。 ・リニューアルオープンをした松阪図書館は、読み聞かせ室や図書の自動貸し出し機等のより快適な図書館利用を行うための施設整備を行うとともに、乳幼児づれの親子がより長く滞在できるように授乳室を設けるなど生涯学習拠点施設としての機能の充実を図った結果、貸出冊数や利用者数とも増加し、また特に児童図書の貸出冊数の伸びが大きく、小さいうちから本に親しむ環境づくりを行うことができました。 ・松阪公民館のマーム移転、第一小講座室の整備など新たな形での生涯学習施設の拠点づくり、市民大学の開校などにより市民の生涯学習意欲の多様なニーズに答えることができた結果、公民館の利用者アンケートでは、概ね肯定的な評価をいただくことができました。 ・相次いだ台風の被害を受けた三雲・天白公民館及び三雲図書室の整備のための道筋をつけることができました。特に、三雲図書室を地域や学校の協力のもと天白小学校の学校図書室と融合した地域開放型図書室としての環境整備を大きな予算をかけることなく、地域の力を結集して実現することができました。 | |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの支援については、支援員の確保や、社会福祉法人等への委託を増やしていく必要がある中で、すべての課題を解決するまでには至りませんでした。 ・天白小学校で地域開放型図書室を整備しましたが、今後さらに地域に開かれた図書館運営のための課題の整理をする必要があります。 ・松阪公民館の利用者満足度は一定の評価を得たものの、目標の満足度80%には至りませんでした。 | |

【生涯学習課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|---------|---------|----------------------------|--------|----|-----------|---------|---------|----------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 教育集会所管理運営事業費 | 一般 | 1-⑤ | 2,729 | / | 教育集会所利用者の安全確保のための点検の実施 | | | → 現状維持 | 2,654 | / | 教育集会所利用者の安全確保のための点検の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 24回 | 48回 | S | | | | 22回 | | | |
| 2 | 教育集会所施設整備事業費 | 一般 | 1-⑤ | - | / | - | | | *** 定期 | 6,677 | / | 教育集会所方向性への地元との協議件数 | | | *** 定期 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | - | - | - | | | | 12回 | | | |
| 3 | PTA連合会運営費補助金 | 一般 | 4-② | 777 | / | PTA連合会行事への延べ参加人数 | | | → 現状維持 | 877 | / | PTA連合会行事への延べ参加人数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,630人 | 1,144人 | B | | | | 1,630人 | | | |
| 4 | 社会教育一般経費 | 一般 | 4-② | 2,228 | / | 部局長の実行宣言に掲げる生涯学習課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 | 2,400 | / | 部局長の実行宣言に掲げる生涯学習課の宣言に対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | B | B | | | | A | | | |
| 5 | 生涯学習振興事業費 | 一般 | 4-② | 14,420 | / | 講座開設数 | | | → 現状維持 | 14,304 | / | 講座開設数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 865講座 | 827講座 | A | | | | 865講座 | | | |
| 6 | 公民館管理運営事業費 | 一般 | 4-② | 134,992 | / | 松阪公民館講座延べ参加人数 | | | → 現状維持 | 132,044 | / | 公民館講座満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 5,200人 | 5,382人 | S | | | | 80% | | | |
| 7 | 公民館施設整備事業費 | 一般 | 4-② | 13,091 | / | 松阪公民館利用満足度 | | | ↗ 拡大 | 55,933 | / | 公民館施設利用満足度 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 80% | 58.40% | B | | | | 80% | | | |
| 8 | 三雲・天白公民館移転事業費 | 一般 | 4-② | 補正 | / | 三雲図書室移転進捗率 | | | → 現状維持 | 222,545 | / | 工事の進捗率 | | | — 終了 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |
| 9 | 中川コミュニティセンター管理運営事業費 | 一般 | 4-② | 5,179 | / | 中川公民館講座延べ参加者数 | | | → 現状維持 | 5,834 | / | 中川公民館講座延べ参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,035人 | 2,101人 | S | | | | 1,035人 | | | |

【生涯学習課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|-------------------------|----------|----|-----------|---------|---------|-------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 10 | 生涯学習センター管理運営事業費 | 一般 | 4-② | 17,669 | / | 嬉野公民館講座講座延べ参加者数 | | | → 現状維持 | 18,419 | / | 嬉野公民館講座講座延べ参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,600人 | 1,601人 | S | | | | 1,600人 | | | |
| 11 | 図書館管理運営事業費 | 一般 | 4-② | 156,564 | / | 貸出冊数及び利用者数の増加率 | | | → 現状維持 | 157,623 | / | 貸出冊数及び利用者数の増加率 | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 770,000冊 | 910,169冊 | S | | | | 870,000冊 | | | |
| 12 | 学校読書室等支援事業費 | 一般 | 4-② | 19,283 | / | 図書館を使った調べる学習コンクール出点作品点数 | | | → 現状維持 | 25,023 | / | 図書館を使った調べる学習コンクール出点作品点数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 150点 | 132点 | B | | | | 150点 | | | |
| 13 | 青少年健全育成事業費 | 一般 | 1-④ | 6,849 | / | 青少年育成のつどい講演会の満足度 | | | → 現状維持 | 6,869 | / | 青少年育成のつどい講演会の満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 90% | 93% | S | | | | 90% | | | |
| 14 | 新成人のつどい開催事業費 | 一般 | 1-④ | 591 | / | 新成人による実行委員会開催数 | | | → 現状維持 | 673 | / | 新成人のつどいの式典の満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 70% | 61% | B | | | | 70% | | | |
| 15 | こどもまつり事業費 | 一般 | 1-④ | 2,174 | / | こどもまつりの参加団体数 | | | → 現状維持 | 2,235 | / | こどもまつりの参加者の満足度 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 32団体 | 29団体 | A | | | | 70% | | | |
| 16 | 子ども会連合会補助金 | 一般 | 1-④ | 294 | / | 子ども会連合会行事延べ参加人数 | | | → 現状維持 | 294 | / | 子ども会連合会の登録人数を増やす | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,750人 | 1,519人 | B | | | | 1,500人 | | | |
| 17 | 放課後子ども教室推進事業費 | 一般 | 1-④ | 2,363 | / | 子ども教室延べ参加人数 | | | → 現状維持 | 2,701 | / | 放課後子どもプラン運営委員会の参加率 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3,700人 | 3,253人 | B | | | | 70% | | | |
| 18 | 青少年センター運営事業費 | 一般 | 1-④ | 12,610 | / | 青少年補導実施回数 | | | → 現状維持 | 12,477 | / | 青少年相談件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 580回 | 460回 | B | | | | 50件 | | | |

【生涯学習課】 事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------------|----|------|----------|----------|----------------|--------|-----------|----------|----------|-----------------|--------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | 方針 | | |
| 19 | コミュニティ助成事業補助金 | 一般 | 1-④ | 補正 | / | 参加者数 | | — 終了 | - | / | - | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 150人 | 135人 | | | | A | - | | - | - |
| 20 | 堀坂山の家管理運営事業費 | 一般 | 1-④ | 420 | / | 施設のあり方に関する地元協議 | | → 現状維持 | 399 | / | 施設解体に関する地元協議 | | — 終了 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 2回 | 3回 | | | | S | 2回 | | | |
| 21 | 放課後児童クラブ活動事業費 | 一般 | 1-① | 260,652 | / | 研修会への参加人数 | | ↗ 拡大 | 6,466 | / | 研修会への参加人数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 300人 | 297人 | | | | A | 300人 | | | |
| 22 | 放課後児童クラブ連絡協議会補助金 | 一般 | 1-① | 234 | / | 研修会への参加人数 | | — 終了 | - | / | - | | / | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 200人 | 227人 | | | | S | - | | - | - |
| 23 | 放課後児童クラブ施設整備事業費 | 一般 | 1-① | - | / | - | | *** 定期 | 120,614 | / | 放課後児童クラブ利用者の満足度 | | *** 定期 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | - | - | | | | - | 80% | | | |
| 24 | 放課後児童クラブ活動事業補助金 | 一般 | 1-① | 補正 | / | 利用児童数 | | → 現状維持 | 289,371 | / | 利用児童人数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1,100人 | 1,033人 | | | | A | 1,100人 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------------------------------------|----------|
| 組織名 | スポーツ課 | 作成者（評価者） | 課長 松林 正人 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | いつでも・どこでも・いつまでも気軽に楽しめるスポーツライフを実現します！ | |
| | 令和元年度 | いつでも・どこでも・いつまでも気軽に楽しめるスポーツライフを実現します！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 2-② 生涯スポーツの推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>スポーツ課は、「松阪市スポーツ推進計画」に基づき、市民が、いつでも、どこでも、いつまでも個人のライフスタイルに応じてスポーツに親しみ、楽しむことができる環境を整えるとともに、スポーツを通じて豊かな生活を送れるよう、健康の保持増進や生きがいづくりにつながる振興策に取り組んでいます。</p> <p>低年齢からスポーツに触れ合う機会を増加させるなど、スポーツのすそ野を広げ、より多くの市民が気軽にスポーツに参加する機会の提供を図るなど具体的な施策を進めていきます。</p> <p>市最大のスポーツイベントとして、フルマラソンの開催を行い、松阪の魅力の発信・再発見、世代をまたぐ新たなつながりの構築と地域社会の活性化を図り、マラソンを通じた生涯スポーツの振興を図ります。</p> <p>令和元年度は、コース、開催日、名称等の決定、競技運営など各計画書の作成、おもてなし企画や募集要項の作成など、関係機関等と連携し具体的な準備を進めます。</p> | | | |

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フルマラソンの準備事業として、「松阪市フルマラソン開催準備委員会」を設立し、コース（案）及び開催基本計画（案）を作成いたしました。 ・幼児を対象とした「キッズコーディネーショントレーニング」の開催や19種目（内1種目中止、1種目延期）の市長杯スポーツ大会を各競技団体やスポーツ推進委員とともに開催し、幅広い年齢層の市民の皆さんが身近なところでスポーツ・レクリエーションに参加していただくことができました。今後も市長杯スポーツ大会に新しい種目を増やすなど、市民が健康でいきいきと暮らしていける生涯スポーツの環境の充実を進めていきます。 ・松阪シティマラソンについて、参加申込者数は、前年度比84人増の2,918人で、目標3,000人に対し97.2%で、内ハーフマラソンは、定員1,500人に対し1,495人と定員に近い参加申込者がありました。参加者は、北海道から沖縄まで、県外からの参加者も458人となり、また最高齢の参加者は、80代と幅広い年齢層で、交流人口の増加にもつなげることができました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中部台運動公園施設整備事業費のさんぎんアリーナ（松阪市総合体育館）排煙装置改修工事について、入札参加者がなく入札不調となり実施することができませんでした。令和元年度は、入札時期の見直し等を行い実施します。 中部台運動公園施設災害復旧事業費の内、中部台運動公園第二駐車場設置の機関車「くろすけ」の上屋撤去について、現在残っているの上屋に安全性を担保した上で屋根の設置が可能か調査・研究を行った結果、屋根設置可能の結果が出たため、屋根設置への方針に変更したため実施しませんでした。次年度内に屋根の設置工事を行います。 |

【スポーツ課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|---------------------|----|------|---------|---------|-------------------|--------|----|-----------|---------|---------|-------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | スポーツ推進委員活動事業費 | 一般 | 2-② | 2,825 | / | 各地域での推進員の活動事業数 | | | → 現状維持 | 3,107 | / | 各地域での推進員の活動事業数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 95以上 | 108 | S | | | | 100事業 | | | |
| 2 | 全国大会等出場派遣支援事業費 | 一般 | 2-② | 5,723 | / | スポーツ激励金交付対象者数 | | | → 現状維持 | 5,928 | / | スポーツ激励金交付対象者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 500人 | 472人 | A | | | | 500人 | | | |
| 3 | スポーツ大会等運営事業費 | 一般 | 2-② | 3,367 | / | 市長杯スポーツ大会の参加者数 | | | ↗ 拡大 | 3,560 | / | 市長杯スポーツ大会の参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3,900人 | 3,225人 | A | | | | 4,000人 | | | |
| 4 | シティマラソン事業費 | 一般 | 2-② | 8,000 | / | シティマラソン参加申込者数 | | | → 現状維持 | 8,000 | / | シティマラソン参加申込者数 | | | ▶ 統合 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 3,000人 | 2,918人 | A | | | | 3,200人 | | | |
| 5 | フルマラソン準備事業費 | 一般 | 2-② | 3,772 | / | マラソンコース・開催基本計画の作成 | | | ↗ 拡大 | 22,015 | / | 募集要項の作成（開催準備の完了） | | | ↗ 拡大 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 各(案)の決定 | 決定 | S | | | | 完成 | | | |
| 6 | 市体育協会加盟団体育成強化補助金 | 一般 | 2-② | 1,849 | / | 会長杯参加者総数 | | | → 現状維持 | 1,900 | / | 会長杯参加者総数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2,600人 | 2,130人 | A | | | | 2,600人 | | | |
| 7 | スポーツ少年大会等補助金 | 一般 | 2-② | 758 | / | スポーツ少年団各種大会への参加者数 | | | → 現状維持 | 758 | / | スポーツ少年団各種大会への参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,600人 | 1,777人 | S | | | | 1,600人 | | | |
| 8 | スポーツ少年団補助金 | 一般 | 2-② | 3,180 | / | スポーツ少年団登録者数 | | | → 現状維持 | 3,060 | / | スポーツ少年団登録者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1,150人 | 1,124人 | A | | | | 1,200人 | | | |
| 9 | 総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金 | 一般 | 2-② | 400 | / | スポーツ教室の加入者総数 | | | → 現状維持 | 400 | / | スポーツ教室の加入者総数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 450人 | 414人 | A | | | | 450人 | | | |

【スポーツ課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|----------|----------|--------------------------------|----------|----|-----------|----------|----------|--------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 活動指標 | | | 方針 |
| 10 | 三重県市町対抗駅伝大会 事業費 | 一般 | 2-② | 1,300 | / | 代表選考会参加者数 | | | → 現状維持 | 1,300 | / | 代表選考会参加者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 50人 | 56人 | S | | | | 50人 | | | |
| 11 | 体育振興一般経費 | 一般 | 2-② | 2,761 | / | 部局長の実行宣言に掲げるスポーツ課の宣言に 対する評価 | | | → 現状維持 | 2,712 | / | 部局長の実行宣言に掲げるスポーツ課の宣言に 対する評価 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | A | A | A | | | | A | | | |
| 12 | 体育施設管理運営事業費 | 一般 | 2-② | 20,977 | / | 体育施設9施設の利用者数 | | | → 現状維持 | 20,549 | / | 体育施設9施設の利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 104,000人 | 93,603人 | A | | | | 105,000人 | | | |
| 13 | 体育施設整備事業費 | 一般 | 2-② | 23,480 | / | 施設に対する利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 | 179,267 | / | 施設に対する利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |
| 14 | 松阪公園プール管理運営 事業費 | 一般 | 2-② | 19,595 | / | 松阪公園プール利用者数 | | | → 現状維持 | 18,189 | / | 松阪公園プール利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 10,000人 | 8,049人 | B | | | | 10,000人 | | | |
| 15 | 阪内川スポーツ公園管理 運営事業費 | 一般 | 2-② | 30,041 | / | 阪内川スポーツ公園施設利用者数 | | | → 現状維持 | 32,626 | / | 阪内川スポーツ公園施設利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 65,000人 | 67,136人 | S | | | | 65,000人 | | | |
| 16 | 阪内川スポーツ公園施設 整備事業費 | 一般 | 2-② | 46,008 | / | 施設に対する利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 | 76,010 | / | 施設に対する利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |
| 17 | 指定管理者選定委員会事 業費 | 一般 | 2-② | 72 | / | 指定管理者の決定 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 1施設 | 1施設 | S | | | | - | - | - | |
| 18 | 中部台運動公園施設管理 運営事業費 | 一般 | 2-② | 109,191 | / | 中部台運動公園施設利用者数 | | | → 現状維持 | 110,383 | / | 中部台運動公園施設利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 135,000人 | 156,800人 | S | | | | 150,000人 | | | |

【スポーツ課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-------------------|----|------|---------|---------|------------------|---------|-------|-----------|---------|---------|------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 19 | 中部台運動公園施設整備事業費 | 一般 | 2-② | 15,660 | / | 施設に対する利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 | 33,675 | / | 施設に対する利用者からの苦情件数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 0件 | 0件 | S | | | | 0件 | | | |
| 20 | スポーツ文化センター管理運営事業費 | 一般 | 2-② | 23,982 | / | スポーツ文化センター利用者数 | | | → 現状維持 | 24,253 | / | スポーツ文化センター利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 34,500人 | 34,987人 | S | | | | 35,000人 | | | |
| 21 | 海洋センター管理運営事業費 | 一般 | 2-② | 7,663 | / | B & G海洋センターの利用者数 | | | → 現状維持 | 6,701 | / | B & G海洋センターの利用者数 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 4,500人 | 3,780人 | B | | | | 4,500人 | | | |
| 22 | 中部台運動公園施設災害復旧事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 復旧事業進捗率 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 50% | C | | | | - | - | - | |
| 23 | 体育施設災害復旧事業費 | 一般 | - | 補正 | / | 復旧事業進捗率 | | | — 終了 | - | / | - | | | / |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | - | - | - | |

【課長シート】

| | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------------------------|---------|
| 組織名 | 国体推進室 | 作成者（評価者） | 室長 前出和也 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 三重とこわか国体・三重とこわか大会のPRを進めます！ | |
| | 令和元年度 | 三重とこわか国体・三重とこわか大会のPRに努め、開催準備を進めます！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 2-② 生涯スポーツの推進 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>本市の開催競技は、三重とこわか国体ではアーチェリー、高等学校野球（軟式）、ゲートボール、健康体操、日本拳法、ペタンク、多気町と共同開催のカヌー（スラローム・ワイルドウォーター）の7競技で、また、三重とこわか大会では、アーチェリー（身体障がい）の1競技です。両大会の開催により、市民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツ活動の普及・発展に大きく寄与するとともに地域の活性化にもつながるよう準備を進めています。</p> <p>国体及び大会の機運を醸成するため、とこわかダンスの普及を図るとともに、各種イベントやSNS等を活用し、広報啓発活動を進めます。また、国体開催に向けて、県及び競技団体等と連携を図り、開催推進総合計画に沿った実施設計及び実施要項等を作成します。さらに、全庁的な取組を推進するため、部局相互の緊密な連携を図り、松阪市実施本部の体制を構築します。</p> | | | |

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国体啓発ブースの出展（祇園まつり、健康フェスティバル、社会を明るくする運動、松阪牛まつり、新春松阪かるた大会）5回 ・大会イメージソングの普及（本庁で毎週金曜日の昼に放送）38回 ・大会ダンスの普及（宮前小学校・徳和小学校の運動会で児童がダンスを披露）2校 ・鈴の音バス車内掲示板へ国体PRの掲載 8月1日～3月31日 ・国体啓発グッズの作製及びイベント等での配布（ボールペン2,263本・ゴミ袋1,200袋） ・国体ポロシャツの着用（執務中・イベント等）4人分 ・国体PR名刺の作製 4人分 ・松阪市回覧板への国体PRの掲載 9,230部 ・準備委員会等会議の開催 7回 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし |

【国体推進室】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------------|----|------|---------|---------|----------------------------|----|---------|---------|---------|---------------------------|----------------|---------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 第76回国民体育大会準備事業費 | 一般 | 2-② | 7,250 | / | 部局長の実行宣言に掲げる国体推進室の宣言に対する評価 | | ↗ 拡大 | 19,404 | / | ①とこわかダンスを教育活動として取り入れた学校等数 | | ↗ 拡大 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | A | A | | | | A | ①4校（園） ②13件 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------------------|----------|
| 組織名 | 給食管理課 | 作成者（評価者） | 課長 上山 孝一 |
| 関係する「実行宣言」 | 平成30年度 | 安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！ | |
| | 令和元年度 | 安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！ | |
| 関係する『総合計画』施策 | 1－③ 学校教育の充実 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>給食管理課は、園児、児童生徒に安全で安心な給食の提供を行います。</p> <p>老朽化が進んでいる給食施設は、定期的な保守点検や修繕で調理機器類の機能を維持するとともに、計画的な施設・設備の更新を行うことで衛生管理や作業効率の向上を図ります。また、感染症・食中毒や異物混入などに対する研修を行い、調理員の衛生管理意識の高揚を図ります。</p> <p>近年、食物アレルギーを持つ児童生徒は増加傾向にあり、かつ多様化していることから、「学校におけるアレルギー疾患対応の手引」に沿って安全性を最優先に適切な対応を行っていますが、本年4月からの幼稚園全園での3歳児給食実施に伴い、より慎重なアレルギー対応に努めます。</p> <p>また、9月からは嬉野、三雲管内の給食は北部学校給食センターからの提供となり、同時に、宮前小学校、飯高中学校へは飯南学校給食センターからの給食配送となりますが、それぞれスムーズに移行できるよう準備を進めていきます。</p> <p>さらに、学校給食が食育の「生きた教材」として活用されるよう、旬の地場産物を取り入れた「ちゃちゃもランチ」等の取組を進め、学校では、食育担当教員や栄養教諭・学校栄養職員を中心に子どもたちが食に関する正しい知識と健全な食生活を実践できる資質・能力を身につけることができるよう、食育を進めます。</p> | | | |

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・給食室の床改修工事や備品等の更新、調理員を対象とした衛生管理研修会を年4回実施し、調理環境を原因とする労働災害や食中毒、異物混入事故の発生を未然に防止することができました。
- ・食物アレルギーを持つ児童生徒は、アレルギー原因物質を含む食物の種類や症状の程度が一人ひとり異なるため、面談等で児童生徒の状況を正しく把握し、適切なアレルギー除去食の提供に努めました。
- ・市民給食試食会の開催を通じて、市民のみなさんに食材の産地や流通、調理への関心を深め、学校給食への理解を深めていただくことができました。
- ・学校では、各教科や総合的な学習の時間等で、栄養教諭・学校栄養職員が学級担任等と連携して、食に関する教育を行いました。（12人の栄養教諭・学校栄養職員により年間1,001回）
- ・北部学校給食センター稼働に向けて、7月に建設工事に着手し、ほぼ工程通り進めることができました。

【達成できなかったこと】

- ・旬の地場産物を取り入れた「ちゃちゃもランチ」の実施など、給食で使用する食材は可能な限り市内産や県内産のものを使用することで地産地消の推進に取り組みましたが、天候不良等により県内産のものだけを調達することが困難な場合も多く、地場産物使用割合は31.6%に留まり、目標の34.05%を達成することはできませんでした。

【給食管理課】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------------------|----|------|---------|---------|-----------------------|-----|-----------|-----------|---------|------------------------------------------|------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 学校給食単独調理場管理運営事業費 | 一般 | 1-③ | 183,831 | / | 異物混入（金属）を発生させない | | → 現状維持 | 184,724 | / | 異物混入（金属）を発生させない | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 0件 | 0件 | | | | S | 0件 | | | |
| 2 | 学校給食単独調理場施設整備事業費 | 一般 | 1-③ | 4,104 | / | 転倒事故を発生させない | | → 現状維持 | 3,327 | / | 転倒事故を発生させない | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 0件 | 0件 | | | | S | 0件 | | | |
| 3 | 学校給食単独調理場備品等整備事業費 | 一般 | 1-③ | 5,986 | / | 献立変更を発生させない | | → 現状維持 | 5,940 | / | 献立変更を発生させない | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 0件 | 0件 | | | | S | 0件 | | | |
| 4 | 学校給食センター管理運営事業費 | 一般 | 1-③ | 120,935 | / | 異物混入（金属）を発生させない | | → 現状維持 | 204,087 | / | 異物混入（金属）を発生させない | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 0件 | 0件 | | | | S | 0件 | | | |
| 5 | 学校給食センター備品等整備事業費 | 一般 | 1-③ | 27,466 | / | 献立変更を発生させない | | → 現状維持 | 24,674 | / | 献立変更を発生させない | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 0件 | 0件 | | | | S | 0件 | | | |
| 6 | 学校給食センター解体事業費 | 一般 | 1-③ | / | / | / | | / | 103,842 | / | 嬉野・三雲学校給食センター、及び飯高等学校給食センター宮前調理場解体工事の進捗率 | | — 終了 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | | | | | | | 100% | | | |
| 7 | 学校給食センターヘルランチ管理運営事業費 | 一般 | 1-③ | 159,388 | / | 異物混入（金属）を発生させない | | → 現状維持 | 197,044 | / | 異物混入（金属）を発生させない | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 0件 | 0件 | | | | S | 0件 | | | |
| 8 | 北部学校給食センター建設事業費 | 一般 | 1-③ | 686,192 | / | 平成31年9月提供開始に向けた事業の進捗率 | | → 現状維持 | 1,105,605 | / | 2019年（平成31年）9月提供開始に向けた事業の進捗率 | | — 終了 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 90% | 90% | | | | S | 100% | | | |

【部局長シート】

令和元年度 議会事務局の「実行宣言」

| | | |
|--------------|----|-------|
| 作成者 (評価者) | 局長 | 白藤 哲央 |
|--------------|----|-------|

| 基本方針と使命 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>議会事務局は、議事機関としての議会および議員の活動をサポートする機関です。</p> <p>議会は、二代表の下、市民の代表としてその負託と信頼に応えるため、政策に対して重要な意思決定を委ねられているとともに、監視機能や調査機能を有し、市政が適正に行われているかをチェックしています。こうした議会の権限と責任は大きく、議会をサポートする議会事務局の役割も大きいといえます。</p> <p>議会改革の推進を図り、広報広聴機能の充実と、市民の声を反映した政策課題に取り組む委員会活動をサポートしていきます。</p> |

| | |
|--------------------|---|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | — |
|--------------------|---|

| 平成30年度の評価 | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|----|---|
| 評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下) | | | |
| 宣言① | 議会白書の作成と、委員会活動等での 政策課題への取組をサポートします。 | 評価 | S |
| 【評価理由】 「松阪市議会のトリセツ（議会白書）」が議会改革特別委員会の編集の下、11月に完成し市内へ全戸配布するとともに議場見学者に説明しました。また、政策課題への取り組みとして委員会活動のサポートを行い、執行部に対して提言を実施しました。 | | | |
| 【対応方針】 今後も引き続き事務局として、委員会活動等のサポートを続けていきます。 | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 情報共有とチームワークで、議会活動をサポートします。 | | 評価 | A |
| 議会改革の推進に向けて、職員も意識向上に取り組めます。 | | 評価 | A |



| 令和元年度 「実行宣言」 | | | |
|-----------------------------------|---------------------------|--|--|
| 宣言① | 議会及び委員会活動のサポート体制の強化に努めます。 | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 事務局内の情報共有を図り、議会活動をサポートします。 | | | |
| 積極的な職員研修等の参加で、資質向上と事務局体制の強化を図ります。 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|------------------------------------|----------|
| 組織名 | 議会事務局 | 作成者（評価者） | 局長 白藤 哲央 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 議会白書の作成と、委員会活動等での政策課題への取組をサポートします。 | |
| | 令和元年度 | 議会及び委員会活動のサポート体制の強化に努めます。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | - | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>議会事務局は、議事・調査・総務の業務体制で、円滑な議会運営に努めています。議会の権限である議決権や検査権、調査権などが十分に機能し、市民福祉の向上に資することが議会の使命であり、事務局として、議会活動をサポートします。そして、「開かれた議会」に対応すべく、議会の活動を市民に周知し、議会への市民参加を促すための広報広聴機能の充実が必要と考えます。令和元年度は、議会改革の取組として、議会のICT化検討及び委員会活動を充実・強化等するためのシステム構築があり、適切なサポートに努めます。</p> | | | |

| |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会活動事業では、議長、委員長等の議事及び議員活動をサポートし、円滑な議会運営に努めました。 ・ 議会広報事業では、議会だより「みてんか」の発行（年5回）と松阪市議会のトリセツを全戸に発行しました。また、市ホームページ、「ぎゅっと松阪（フェイスブック）」への議会情報の発信をタイムリーに行いました。 ・ 職員が議会運営及び法務能力の向上に資する研修会等に参加し、事務局体制の強化に努めました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会活動事業では、専門的知見の活用を目標値まで実施することができませんでした。このことについては、該当する案件がなかったことが挙げられます。 ・ 政務活動費補助金交付率の実績が59%であったこと、平成30年2月定例議会並びに8月臨時議会で、特別委員会がそれぞれ設置されて活発に協議されたことも一つの要因であると考えます。 ・ 会議録作成で、2月、6月、9月議会の議事録が次期定例議会までに作成できなかったことは、平成30年2月定例議会並びに8月臨時議会で、特別委員会がそれぞれ設置されて活発に協議されたことでサポートする事務局職員の負担が大きかったことも一つの要因であると考えます。 ・ 議会一般経費でコピーカウント料が目標を達成できなかったことについては、平成30年2月定例議会並びに8月臨時議会で、特別委員会がそれぞれ設置されて活発に協議され、膨大な資料作成になったことも一つの要因であると考えます。 |

【議会事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|----------|----|------|---------|---------|--------------------|--------|-----------|---------|---------|-------------------|-------------|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 議会活動事業費 | 一般 | - | 8,838 | / | 専門的知見の活用 | | → 現状維持 | 9,371 | / | 議会研修会の実施 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 4回 | 1回 | | | | E | 1回 | | | |
| 2 | 政務活動費補助金 | 一般 | - | 8,400 | / | 議員の調査研究等の活動費を交付 | | → 現状維持 | 8,400 | / | 補助金の適切な交付 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 100% | 59% | | | | C | 100% | | | |
| 3 | 議会広報事業費 | 一般 | - | 11,327 | / | わかりやすい議会白書の作成と全戸配布 | | ↘ 縮小 | 9,407 | / | 広報発行部数 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 1回 | 1回 | | | | S | 65,000部/年4回 | | | |
| 4 | 会議録作成事業費 | 一般 | - | 5,060 | / | 会議録を次期定例会までに作成 | | → 現状維持 | 5,176 | / | 会議録を次期定例会までに作成 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 4回 | 1回 | | | | E | 4回 | | | |
| 5 | 議会一般経費 | 一般 | - | 7,772 | / | コピーカウント料の対前年度比の削減 | | → 現状維持 | 8,985 | / | コピーカウント料の対前年度比の削減 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 5% | △67.5% | | | | E | 5% | | | |

令和元年度 農業委員会事務局の「実行宣言」

| | | |
|--------------|----|-------|
| 作成者 (評価者) | 局長 | 金谷 一也 |
|--------------|----|-------|

| 基本方針と使命 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>農業委員会は、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的に、市に設置された行政委員会です。市長が議会の同意を得て任命する農業委員と、農業委員会が委嘱し新たに設置した農地利用最適化推進委員により構成されます。</p> <p>農地売買・貸借などの権利移動や農地転用の許認可業務のほか、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化の推進を行っています。また、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として設立された農業者年金の受託事務を行っています。本年度も市の総合計画に掲げる10年後のめざす姿である「耕作面積の維持100%」を実現するために、農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の調査・解消等の活動を実施していきます。</p> |

| | |
|--------------------|-----------------|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | 3 活力ある産業（農業の振興） |
|--------------------|-----------------|

| 平成30年度の評価 | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|----|---|
| 評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下) | | | |
| 宣言① | 農地利用の最適化を推し進めていきます。 | 評価 | B |
| 【評価理由】 圃場整備などにより整備された農地は、担い手や個人への集積化が進みましたが、未整備農地などが多い中山間部では担い手も少なく、耕作者も高齢化が進んでおり個人への集積も進みませんでした。 | | | |
| 【対応方針】 集積が可能な農地の集積化はほぼ完了してきているため、新たな担い手の育成や企業参入の推進、また、利用状況調査の意向調査、その後の改善指導や保全管理指導等のフォローアップ活動など、次年度以降は新たな評価指標を設定します。 | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 農業委員・農地利用最適化推進委員と事務局のコミュニケーションを強化し協働体制を確立します。 | | 評価 | A |



| 令和元年度 「実行宣言」 | | | |
|------------------------------------------------------------------------|---------------------|--|--|
| 宣言① | 農地利用の最適化を推し進めていきます。 | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 農業委員・農地利用最適化推進委員と事務局のコミュニケーションを強化し協働体制を確立します。（計画 定例会12回・合同会議4・現地調査20回） | | | |

【課長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------------------------|----------|
| 組織名 | 農業委員会事務局 | 作成者（評価者） | 局長 金谷 一也 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 農地利用の最適化を推し進めていきます。 | |
| | 令和元年度 | 本年度も引き続き農地利用の最適化を推し進めていきます。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | 3-① 農業の振興 | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>農業委員会は、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的に、市に設置された行政委員会です。市長が議会の同意を得て任命する農業委員と、農業委員会が委嘱し新たに設置した農地利用最適化推進委員により構成されます。</p> <p>農地売買・貸借などの権利移動や農地転用の許認可業務のほか、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化の推進を行っています。また、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として設立された農業者年金の受託事務を行っています。本年度も市の総合計画に掲げる10年後のめざす姿である「耕作面積の維持100%」を実現するために、農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の調査・解消等の活動を実施して行きます。</p> | | | |

| |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地利用の新規集積面積については、圃場整備などにより整備された農地においては担い手や個人への集積化が進みました。 ・ 耕作放棄地解消面積については、農業委員・農地利用最適化委員との協働により農地パトロールや農地利用状況調査を実施しました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業者年金新規加入者については、JAと共同で加入促進活動を行いました。1名の新規加入となりました。今後は目標達成に向け、引き続き農業協同組合と協働して農業者年金の新規加入者の確保に努めます。 ・ 農地利用の新規集積面積については、未整備農地などが多い中山間部においては担い手が少なく集積が進みませんでした。また、耕作者も高齢化が進んでおり個人への集積も進みませんでした。 |

【農業委員会事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------|----|------|---------|---------|----------------------------|--------|-------|-----------|---------|---------|---------------------------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 農業者年金事務事業費 | 一般 | 3-① | 629 | / | 加入促進活動による新規加入者の確保 | | | → 現状維持 | 530 | / | 加入促進活動による新規加入者の確保 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 2人 | 1人 | C | | | | 2人 | | | |
| 2 | 農業委員会活動事業費 | 一般 | 3-① | 25,936 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 | 26,324 | / | 活動指標 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | ①農地利用の新規集積面積 ②耕作放棄地解消面積 | | | | | | ①担い手の新規参入者数 ②耕作放棄地等のフォローアップ（改善指導等） | | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | ①260ha | ①188 | B | | | | ①5人(社) | | | |
| | | | | | | ②6ha | ②3.7ha | | | | | ②55件 | | | |

令和元年度 監査委員事務局の「実行宣言」

| | | |
|--------------|----|------|
| 作成者 (評価者) | 局長 | 池田 肇 |
|--------------|----|------|

| 基本方針と使命 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>監査委員事務局は、監査委員を補助する組織として、監査委員の指揮のもと公正、公平で実効性のある監査等を実施し、市民の行政に対する信頼を深めることを使命としています。この使命を達成するため次に掲げる方針を具体化していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○監査機能の強化に努め、実効性の高い監査を実施します。 ○専門的知識の習得及び資質の向上を図ります。 ○監査の結果等の情報を市民に分かりやすく情報発信します。 |

| | |
|--------------------|---|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | — |
|--------------------|---|

| 平成30年度の評価 | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|----|---|
| 評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下) | | | |
| 宣言① | 監査能力の維持向上を図ります。 | 評価 | S |
| <p>【評価理由】</p> <p>監査委員を含む職員全員が外部研修に参加し、情報共有を図ることで、監査に関する専門知識・スキルを高めました。財務監査における指摘要望事項等については、担当課にその内容を詳細に伝え、改善、検討を求めるとともに監査結果を公表しました。</p> | | | |
| <p>【対応方針】</p> <p>監査業務は執行機関のチェック機能として毎年継続的に行われる必要があり、引き続き能力の維持向上を図りながら、情報収集・執行状況の確認等に努め、滞りなく業務を推進していきます。</p> | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 職員間の情報共有を進め、職場内の連携・協力体制を強化します。 | 評価 | S | |



| 令和元年度 「実行宣言」 | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------|--|--|
| 宣言① | 監査制度の充実強化を図るため、松阪市監査基準を策定します。 | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 職員間のコミュニケーションを図り、職場内の連携・協力体制を推進します。 | | | |

【課長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-------------------------------|---------|
| 組織名 | 監査委員事務局 | 作成者（評価者） | 局長 池田 肇 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 監査能力の維持向上を図ります。 | |
| | 令和元年度 | 監査制度の充実強化を図るため、松阪市監査基準を策定します。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | - | | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>監査委員事務局は、監査委員を補助する組織として、監査委員の指揮のもと公正、公平で実効性のある監査等を実施し、市民の行政に対する信頼を深めることを使命としています。この使命を達成するため次に掲げる方針を具体化していきます。</p> <p>○監査機能の強化に努め、実効性の高い監査を実施します。</p> <p>○専門的知識の習得及び資質の向上を図ります。</p> <p>○監査の結果等の情報を市民に分かりやすく情報発信します。</p> | | | |

| |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。） |
| <p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期監査資料において財務に関する事務のリスクと、その他のリスクに区分して、監査委員が各課の内部統制の整備状況について確認することとし、また実施した事業については事業に対する評価を聴き取り、政策上の課題など多角的な観点から監査が実施できるようサポートしました。 監査等の結果及び関連する証拠を保存するため監査調書を作成し、担当課に対し詳細な指摘を行いました。 ・ 職員全員がそれぞれ違ったテーマの外部研修に参加し、受講後は情報共有を行い、監査に関する専門知識・スキルを高めました。 ・ 監査実施計画に基づく財務監査を100か所実施するという目標に対して、目標通り100か所の監査を実施し、達成率は100%となりました。 |
| <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし |

【監査委員事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|-----------|----|------|---------|---------|-------------------|------|-------|-----------|---------|---------|-------------------|----|----|-----------|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | | 方針 |
| 1 | 監査委員活動事業費 | 一般 | - | 7,519 | / | 監査実施計画に基づく財務監査の実施 | | | → 現状維持 | 7,505 | / | 監査実施計画に基づく財務監査の実施 | | | → 現状維持 |
| | | | | | | 目標 | 実績 | 評価 | | | | 目標 | 実績 | 評価 | |
| | | | | | | 100% | 100% | S | | | | 100% | | | |

令和元年度 選挙管理委員会事務局の「実行宣言」

| | | |
|--------------|----|-------|
| 作成者 (評価者) | 局長 | 近田 雄一 |
|--------------|----|-------|

| 基本方針と使命 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>選挙管理委員会は公正な選挙を行うため、地方自治法により市長から独立した機関として設置が義務付けられているもので、議会において選挙された4人の委員から構成され、この職務を補助執行するために、事務局が置かれています。</p> <p>国政・地方選挙や海区委員などの管理執行及び直接請求、住民投票などの選挙に関係のある事務のほか、裁判員候補予定者の選定、明るい選挙推進協議会などと連携して公正な選挙や投票率向上に向けた啓発活動を行っています。</p> |

| | |
|--------------------|---|
| 『松阪市総合計画』 との関わり | — |
|--------------------|---|

| 平成30年度の評価 | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|----|---|
| 評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下) | | | |
| 宣言① | 平成31年4月執行予定の三重県知事選挙・三重県議会議員選挙を適正かつ効率的にできるよう準備をします。 | 評価 | A |
| 【評価理由】 | | | |
| <p>平成31年4月7日投開票の三重県知事選挙・三重県議会議員選挙に向け、投票所や選挙事務従事者、選挙に必要な物品や機械等の準備を円滑に進めることができ、順調に3月22日から期日前投票を始めることができました。また、松阪マームに新たな期日前投票所を開設し、利便性の向上を図りました。</p> <p>選挙啓発については、小学校・中学校・高校での模擬投票、出前授業の実施校を4校とし、実施校の増をめざした結果、実施校は3校となりましたが、このうち新たに小学校1校で出前講座を実施することができました。また、模擬投票は2回、出前講座は2回実施することができました。</p> | | | |
| 【対応方針】 | | | |
| 選挙啓発の成果を模擬投票や出前講座の回数、新たな学校での実施をめざします。 | | | |
| 部局マネジメント方針 | | | |
| 気づき、新しい情報はすぐに共有を図ります。 | | 評価 | A |
| 複数チェック体制を徹底します。 | | 評価 | A |



【部局長シート】

| 令和元年度 「実行宣言」 | |
|--------------------------------|-------------------------------------------------|
| 宣言① | 令和元年7月執行予定の参議院議員選挙、9月執行予定の松阪市長選挙を適正かつ効率的に執行します。 |
| 部局マネジメント方針 | |
| 複数チェック体制を徹底します。 | |
| 気づき、新しい情報はすぐに共有を図り、迅速な対応を行います。 | |

【課長シート】

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|----------------------------------------------------|----------|
| 組織名 | 選挙管理委員会事務局 | 作成者（評価者） | 局長 近田 雄一 |
| 関係する 「実行宣言」 | 平成30年度 | 平成31年4月執行予定の三重県知事選挙・三重県議会議員選挙を適正かつ効率的できるように準備をします。 | |
| | 令和元年度 | 令和元年7月執行予定の参議院議員選挙、9月執行予定の松阪市長選挙を適正かつ効率的に執行します。 | |
| 関係する『総合計画』施策 | | - | |
| 課の基本方針と使命 | | | |
| <p>選挙管理委員会は公正な選挙を行うため、地方自治法により市長から独立した機関として設置が義務付けられているもので、議会において選挙された4人の委員から構成され、この職務を補助執行するために、事務局が置かれています。</p> <p>国政・地方選挙や海区委員などの管理執行及び直接請求、住民投票などの選挙に関係のある事務のほか、裁判員候補予定者の選定、明るい選挙推進協議会などと連携して公正な選挙や投票率向上に向けた啓発活動を行っています。</p> | | | |

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・平成31年4月7日投開票の三重県知事選挙・三重県議会議員選挙に向け、投票所や選挙事務従事者、選挙に必要となる物品や機械等の準備を円滑に進めることができ、順調に3月22日から期日前投票を始めることができました。
- ・3月30日から松阪マームに新たな期日前投票所を開設し、期日前投票の利便性を高めました。
- ・選挙啓発については、小学校・中学校・高校での模擬投票、出前授業の実施校を4校とし、実施校の増をめざした結果、実施校は3校となりましたが、新たに小学校1校で出前講座を実施することができました。なお、模擬投票は中学校1校1回、高校1校1回、出前講座は小学校1校1回、高校1校1回の実施となりました。

【達成できなかったこと】

- ・なし

【選挙管理委員会事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

| No. | 事業名 | 会計 | 関係施策 | 平成30年度 | | | | 令和元年度 | | | | | | | |
|-----|------------|----|------|---------|---------|---------------------------|-----|-----------|---------|---------|-----------------------------|-----|-----------|----|----|
| | | | | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | 予算額（千円） | 決算額（千円） | 活動指標 | | 方針 | | |
| 1 | 選挙管理委員会事業費 | 一般 | - | 4,074 | / | 部局の実行宣言「選挙管理委員会事務局」の達成 | | → 現状維持 | 4,164 | / | 部局の実行宣言「選挙管理委員会事務局」の達成 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | A | A | | | | A | A | | | |
| 2 | 選挙啓発事業費 | 一般 | - | 1,299 | / | 小学校・中学校・高校への模擬投票、出前授業の実施校 | | → 現状維持 | 1,209 | / | 小学校・中学校・高校での模擬投票、出前授業の新規実施校 | | → 現状維持 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 4校 | 3校 | | | | B | 2校 | | | |
| 3 | 参議院議員選挙費 | 一般 | - | - | / | - | | *** 定期 | 59,757 | / | 部局の実行宣言「選挙管理委員会事務局」の達成 | | *** 定期 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | - | - | | | | - | A | | | |
| 4 | 三重県知事選挙費 | 一般 | - | 14,553 | / | 投票率 期日前投票所の開設数 | | *** 定期 | 33,218 | / | 期日前投票所の開設数 | | *** 定期 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 9か所 | 9か所 | | | | S | 9か所 | | | |
| 5 | 三重県議会議員選挙費 | 一般 | - | 9,101 | / | 投票率 期日前投票所の開設数 | | *** 定期 | 14,708 | / | 期日前投票所の開設数 | | *** 定期 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | 9か所 | 9か所 | | | | S | 9か所 | | | |
| 6 | 市長選挙費 | 一般 | - | - | / | - | | *** 定期 | 59,912 | / | 期日前投票所の開設数 | | *** 定期 | | |
| | | | | | | 目標 | 実績 | | | | 評価 | 目標 | | 実績 | 評価 |
| | | | | | | - | - | | | | - | 9か所 | | | |

令和元年度 部局長の「実行宣言」

発行 令和元年7月発行
発行者 松阪市
〒515-8515 松阪市殿町1340番地1
編集 企画振興部 市政改革課
TEL：0598-53-4363
Email：shisei.div@city.matsusaka.mie.jp